

第4期八王子市保健医療計画及び  
第2期八王子市がん対策推進計画策定に係る  
市民意識調査結果報告書

令和5年2月 八王子市

# 目次

I 調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査対象	1
3 調査期間	1
4 調査方法	1
5 回収状況	1
6 調査結果の表示方法	1
II 調査結果	2
1 回答者について	2
1) 問1 性別	2
2) 問2 年齢	3
3) 問3 八王子市での居住年数	4
4) 問4 居住地域	5
5) 問5 同居人数	6
6) 問6 ペットの有無（複数回答）	6
7) 問7 職業	7
8) 問8 世帯年収	7
9) 問9 健康保険の種類	8
10) 問10 BMI（体格指数）	9
2 健康状態	11
1) 問11 健康状態	11
2) 問12① 健康に関して気になることの有無	13
3) 問12② 健康に関して気になること（複数回答）	15
3 生活について	16
1) 問13① 食生活①朝食の摂取状況	16
2) 問13② 食生活②朝食を食べない理由（複数回答）	18
3) 問13③ 食生活③野菜摂取状況	19
4) 問14 運動	21
5) 問15① 睡眠	23
6) 問15② 睡眠時間	25

7) 問 16 飲酒頻度.....	27
8) 問 16 飲酒量.....	29
9) 問 17① 喫煙状況.....	30
10) 問 17② 喫煙時の配慮事項（複数回答）.....	32
11) 問 17③ 禁煙意向.....	33
12) 問 17④ 禁煙のきっかけ（2つまで）.....	34
13) 問 17⑤ どうしたら禁煙するか（複数回答）.....	35
14) 問 17⑥ 受動喫煙の状況.....	38
4 口腔内の健康について.....	39
1) 問 18 歯磨きの状況.....	39
2) 問 19① 歯科検診の受診状況.....	40
3) 問 19② 歯科検診を受診していない理由（複数回答）.....	41
4) 問 20 口の中で特に気になること（複数回答）.....	43
5) 問 21 歯周病が全身の健康に影響することの認知.....	44
5 こころの健康について.....	45
1) 問 22① ストレスの状況.....	45
2) 問 22② ストレスの要因（複数回答）.....	47
3) 問 22③ ストレス等についての相談相手（複数回答）.....	48
4) 問 23① ストレス解消法の有無.....	49
5) 問 23② ストレス解消法（複数回答）.....	51
6) 問 24 身近な人が悩んで様子が違う時の対応.....	52
6 地域とのつながりについて.....	53
1) 問 25 地域の人とのつきあい方.....	53
2) 問 26 地域の人とのつきあい方の意向.....	56
3) 問 27 地域活動の状況.....	57
7 幸福度について.....	58
1) 問 28 幸福度.....	58
8 感染症について.....	60
1) 問 29 健康への意識の変化.....	60
2) 問 30 健康面での変化.....	61
9 健康診断について.....	73

1) 問 31①	健康診断の受診状況	73
2) 問 31②	健康診断の受診理由 (複数回答)	75
3) 問 31③	受診した健康診断の種類 (複数回答)	76
4) 問 31④	健康診断を受けていない理由 (複数回答)	79
5) 問 32	健康診断結果への対応	80
10	がん検診について	81
1) 問 33①	がん検診の受診状況	81
2) 問 33②	がん検診の受診場所	87
3) 問 34	がん検診の受診理由 (複数回答)	93
4) 問 35	がん検診制度の有無	94
5) 問 36	八王子市のがん検診制度の認知	100
6) 問 37	がん検診の費用補助による受診意向	102
7) 問 38	がん検診の受診推進に必要なこと (複数回答)	103
8) 問 39	親族でがんになった人の有無 (複数回答)	105
9) 問 40	がん患者や家族のサポートに必要な情報 (複数回答)	106
11	医療機関の利用について	107
1) 問 41	かかりつけ医の有無	107
2) 問 42	かかりつけ歯科の有無	109
3) 問 43	かかりつけ薬局の有無	111
4) 問 44	かかりつけ医療機関を決めていない理由 (複数回答)	113
5) 問 45	医療機関選択時の参考情報 (複数回答)	114
6) 問 46	充実を望む医療 (複数回答)	116
7) 問 47	在宅医療で気になること (複数回答)	118
12	その他	120
1) 問 48	健康で生活していくために必要なこと	120
2) 問 49	自由記述より～日頃取り組んでいること	129
3) 問 49	自由記述より～市への要望・意見	135
Ⅲ	調査票	147



# I 調査の概要

# I 調査の概要

## 1 調査の目的

令和6年度からを計画期間とする『第4期八王子市保健医療計画』及び『第2期八王子市がん対策推進計画』の策定に先立ち、各計画の基礎資料となる市民意識調査を実施する。現行計画における目標達成度や事業実施の進捗状況、また、最近の社会状況を踏まえた市民の意識・行動・満足度等を把握することにより、次期計画の策定骨子、施策展開に反映することを目的とする。

## 2 調査対象

市内に居住する 18 歳以上 75 歳未満の男女 約 5,000 名を無作為抽出

## 3 調査期間

令和4年10月20日から令和4年11月4日（回答期限経過後の回収分も有効とした）  
※回答者に対する協力御礼兼督促をはがきにて実施

## 4 調査方法

郵送調査（調査票の郵送配付・郵送回収） ※設問 49 問、枝問含め 67 問

## 5 回収状況

R4 年度調査 配付数：5,000 通 有効回収数：2,660 通 有効回収率：53.2%  
(H28 年度調査 配付数：5,000 通 有効回収数：2,357 通 有効回収率：47.1%)

## 6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（n）を基数とした百分率（%）で示してある。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100.0%にならない場合がある。
  - ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が 100.0%を超える場合がある。
  - ・クロス集計の場合、無回答及び無効回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがある。
- なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法である。
- ・年代別での集計に関して、10 歳代及び 20 歳代は、有効回答数が少ないため、10-20 歳代にて分析をおこなっている。
  - ・TOTAL は各設問の回答者の総数である。設問条件によって回答者数（n）は異なる。
  - ・自由記述については調査票に記載された内容をそのまま掲載している。

## II 調査結果



## Ⅱ 調査結果

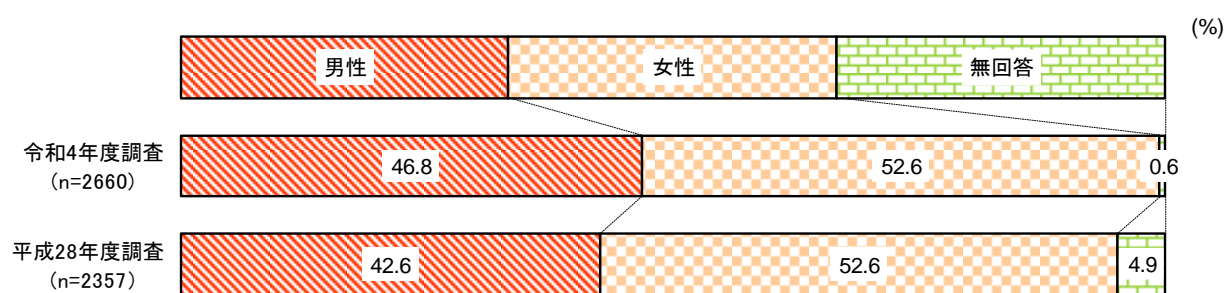
### 1 回答者について

#### 1) 問1 性別

性別

『男性』の割合が46.8%、『女性』の割合が52.6%、『無回答』の割合が0.6%となっている。

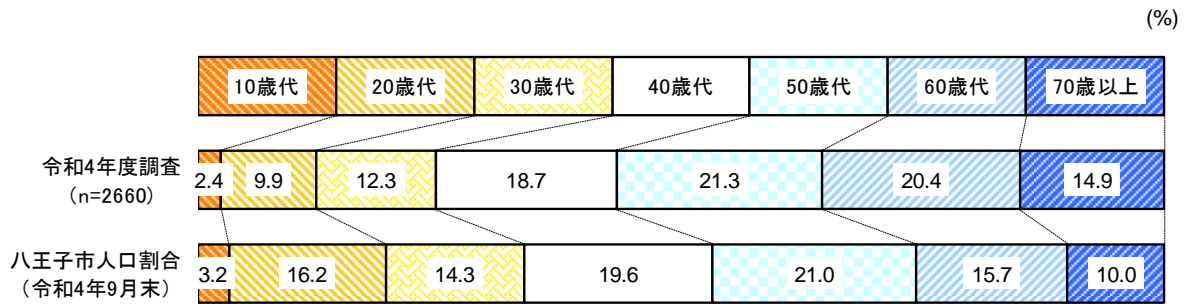
平成28年度調査と比較すると、『男性』の割合が4.2ポイント高い。



## 2) 問2 年齢

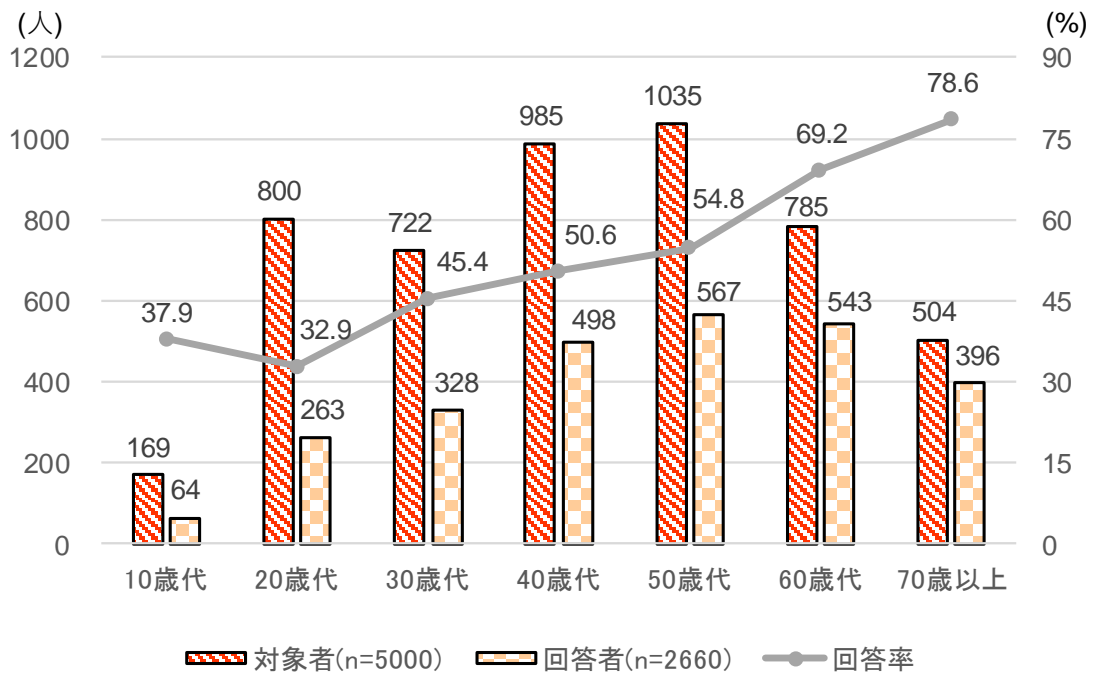
年齢

『50歳代』の割合が21.3%と最も高く、次いで『60歳代』の割合が20.4%、『40歳代』の割合が18.7%となっている。



### 【年代別回答率】

年代別の回答率をみると、『20歳代』が最も低く、20歳代以降は、年代が高くなるにつれ、回答率が高くなっている。

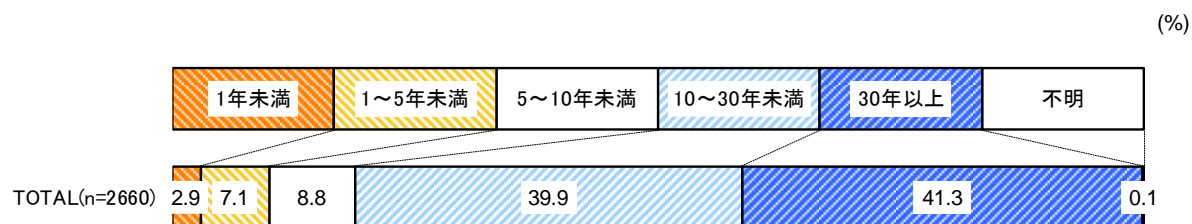


年代不明 1 件は非掲載

### 3) 問3 八王子市での居住年数

#### 八王子での居住年数

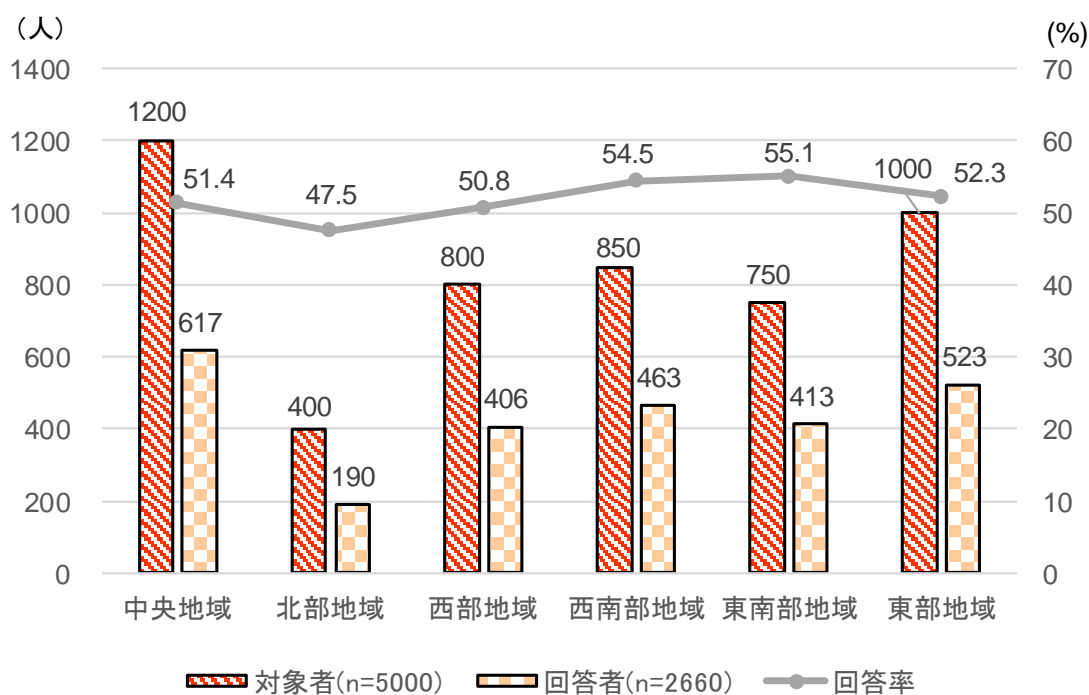
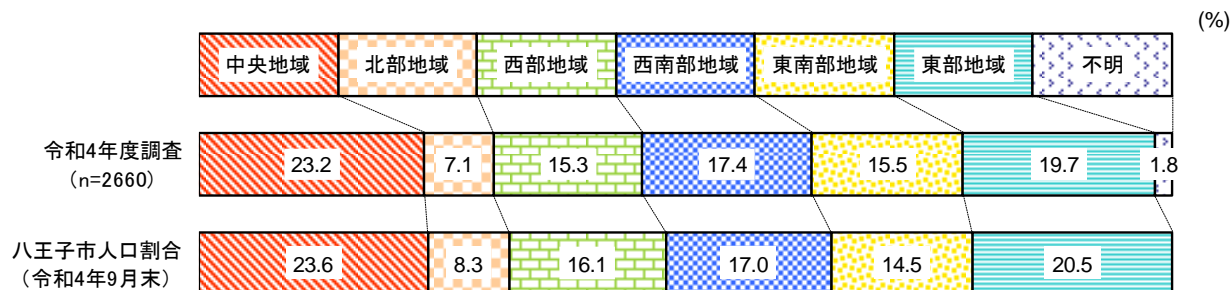
『30年以上』の割合が41.3%と最も高く、次いで『10～30年未満』の割合が39.9%、『5～10年未満』の割合が8.8%となっている。



#### 4) 問4 居住地域

##### 居住地域

『中央地域』の割合が23.2%と最も高く、次いで『東部地域』の割合が19.7%、『西南部地域』の割合が17.4%となっている。



居住地域不明 48 件は非掲載

##### 【八王子市地域区分図】

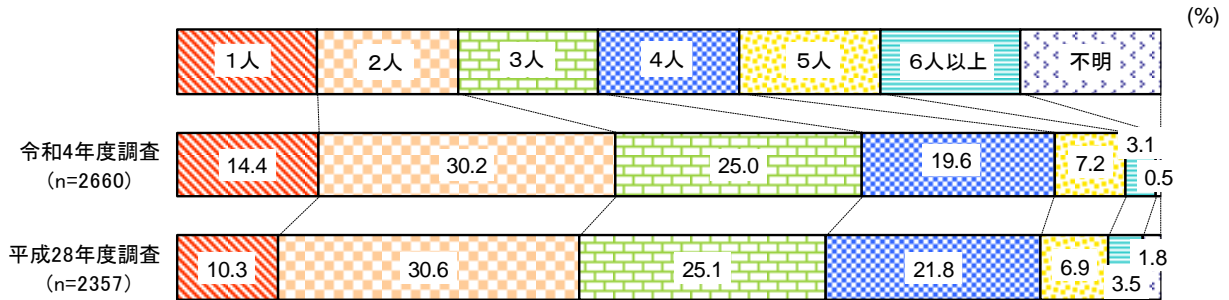
各地域の分布は右図のとおり。



### 5) 問5 同居人数

#### 同居人数

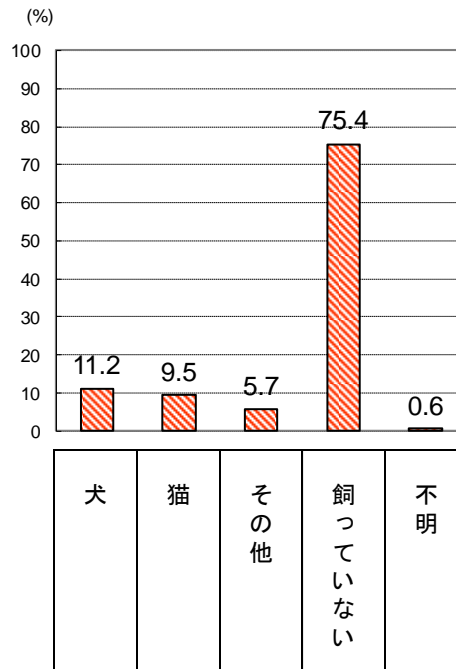
自身も含め『2人』の割合が30.2%と最も高く、次いで『3人』の割合が25.0%、『4人』の割合が19.6%となっている。



### 6) 問6 ペットの有無（複数回答）

#### ペットの有無（複数回答）

『飼っていない』の割合が75.4%と最も高く、次いで『犬』の割合が11.2%、『猫』の割合が9.5%となっている。



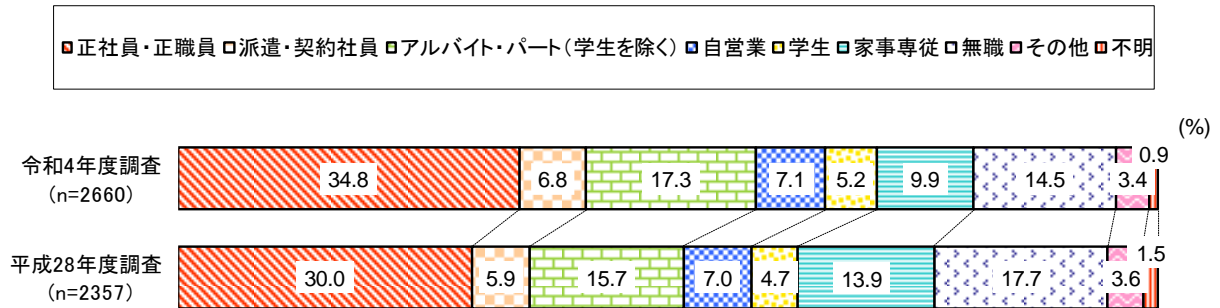
n=2660

## 7) 問7 職業

### 職業

『正社員・正職員』の割合が34.8%と最も高く、次いで『アルバイト・パート（学生を除く）』の割合が17.3%、『無職』の割合が14.5%となっている。

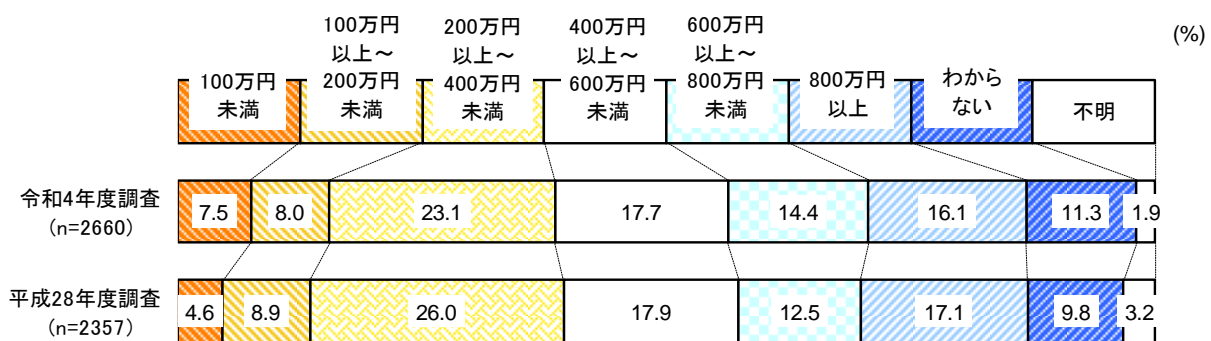
平成28年度調査と比較すると、『家事専従』の割合が4.0ポイント低く、『正社員・正職員』の割合が4.8ポイント高い。



## 8) 問8 世帯年収

### 世帯年収

『200万円以上～400万円未満』の割合が23.1%と最も高く、次いで『400万円以上～600万円未満』の割合が17.7%、『800万円以上』の割合が16.1%となっている。

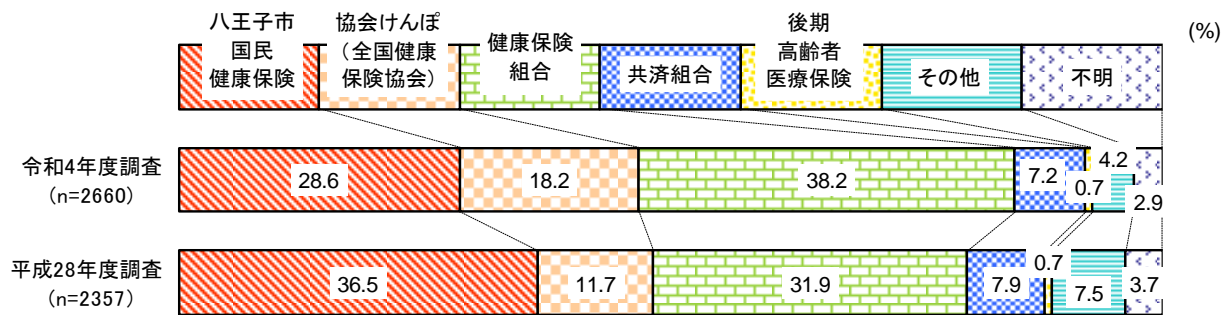


## 9) 問9 健康保険の種類

### 健康保険の種類

『健康保険組合』の割合が38.2%と最も高く、次いで『八王子市国民健康保険』の割合が28.6%、『協会けんぽ（全国健康保険協会）』の割合が18.2%となっている。

平成28年度調査と比較すると、『八王子市国民健康保険』の割合が7.9ポイント低く、『協会けんぽ（全国健康保険協会）』の割合が6.5ポイント高い。



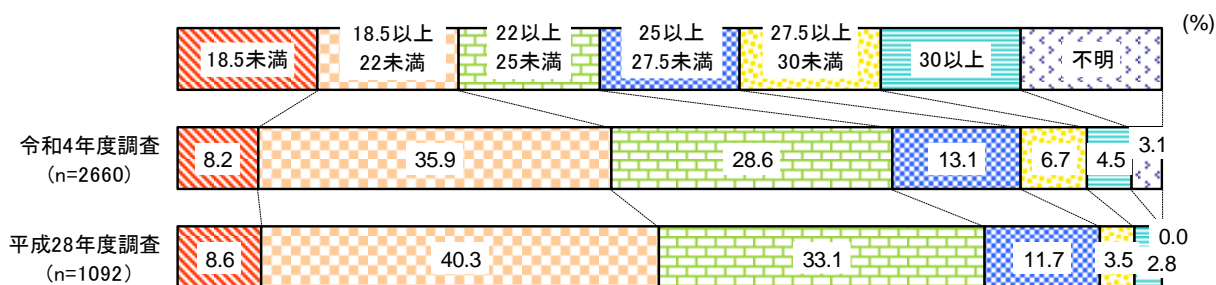
## 10) 問10 BMI (体格指数)

### BMI (体格指数)

『18.5以上22未満』の割合が35.9%と最も高く、次いで『22以上25未満』の割合が28.6%、『25以上27.5未満』の割合が13.1%となっている。

平成28年調査と比較すると、『22以上25未満』の割合が4.5ポイント低く、『18.5以上22未満』の割合が4.4ポイント低い。

18.5以上25未満までの「普通体重」では、平成28年度調査では73.4%に対し、64.5%と8.9ポイント低くなっている。



※「BMI」とは・・・

「体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)」で算出される数値のことで、肥満度を評価するための指数とされています。

#### 【判定基準】

18.5 未満：低体重

18.5 以上 25 未満：普通体重

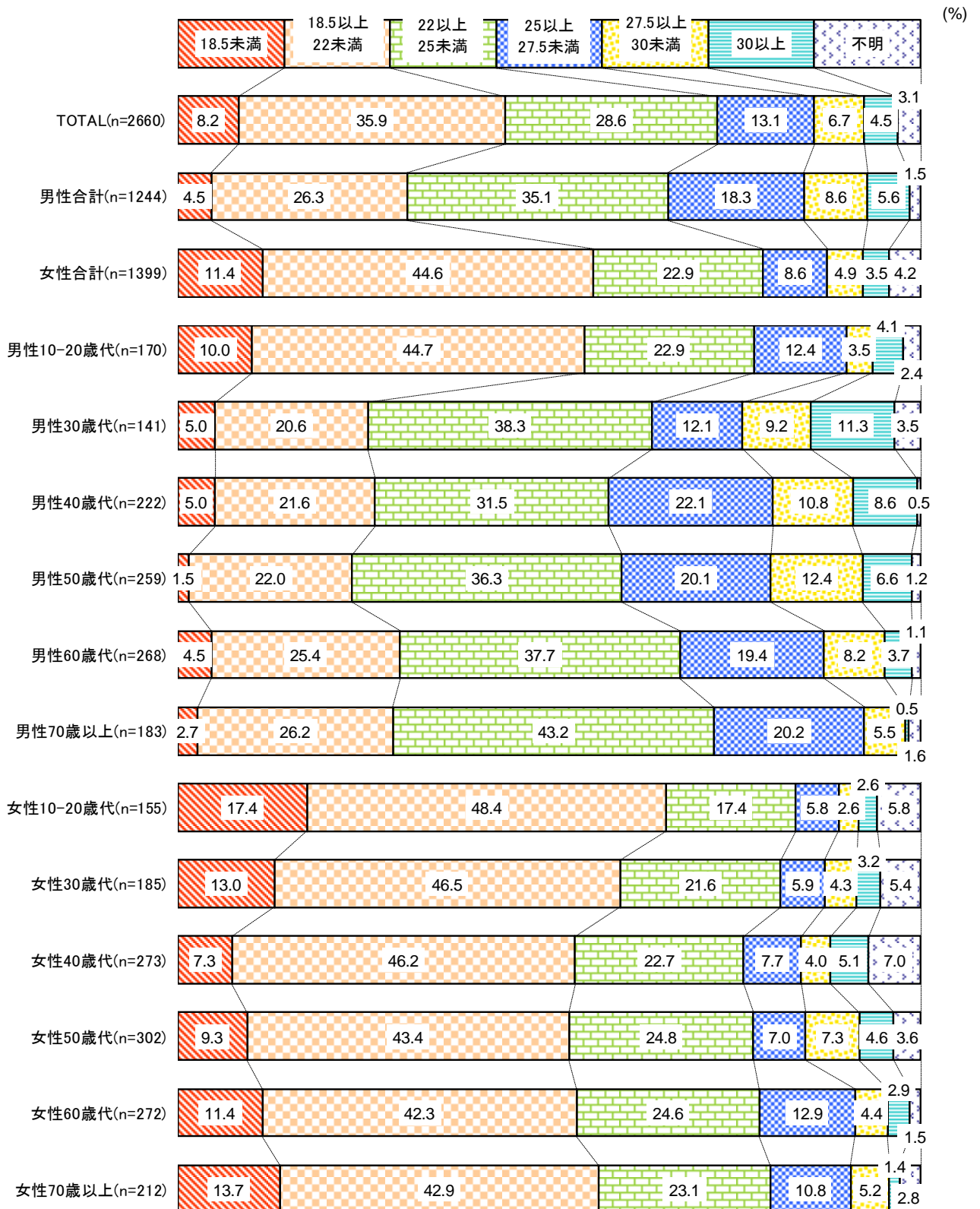
25 以上 30 未満：過体重

30 以上：肥満



【性・年代別】

性・年代別でみると、BMI25以上の人割合が最も高かったのは、男性40歳代の41.5%となっている。女性10-20歳代では、BMI18.5未満が17.4%と他の性・年代より高い。



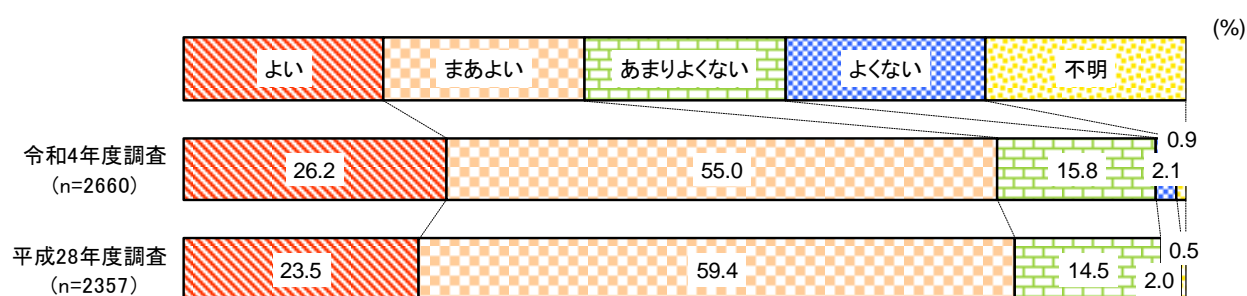
## 2 健康状態

### 1) 問 11 健康状態

問 11 あなたは、ご自身の健康状態をどのように感じていますか。(○は1つだけ)

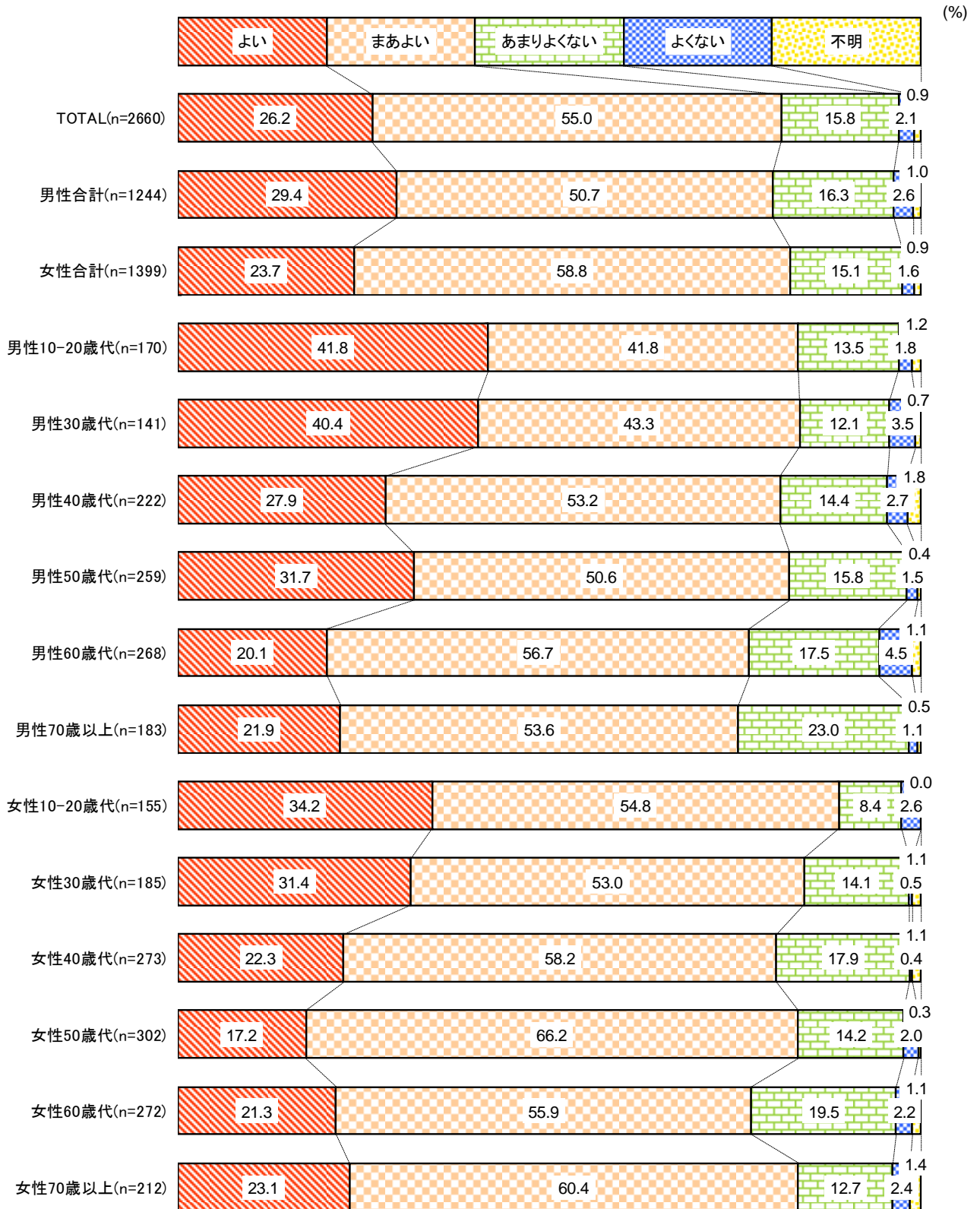
『よい』と『まあよい』をあわせた健康であると感じている人の割合は 81.2%、『あまりよくない』と『よくない』をあわせた健康でないと感じている人の割合は 17.9%となっている。

平成 28 年度調査と比較すると、『よい』と『まあよい』をあわせた割合が 1.7 ポイント低い。



【性・年代別】

性・年代別でみると、男女ともに10-50歳代と女性70歳以上で『よい』と『まあよい』をあわせた割合が80%以上となっている。

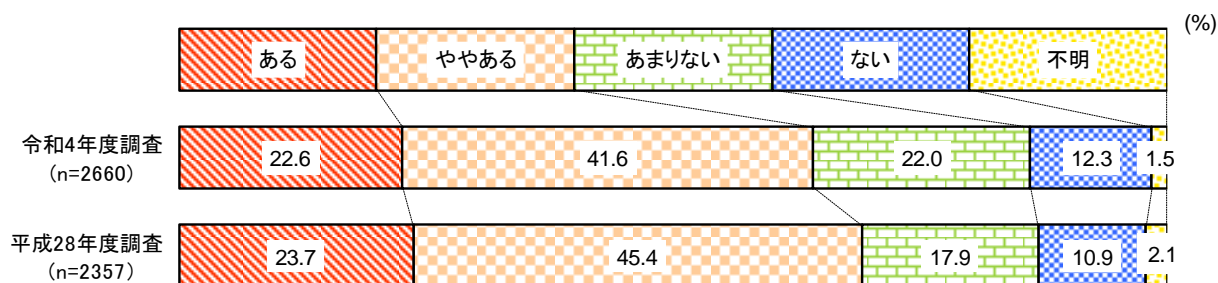


## 2) 問 12① 健康に関して気になることの有無

問 12① 現在あなたの健康に関して気になることはありますか。(○は1つだけ)

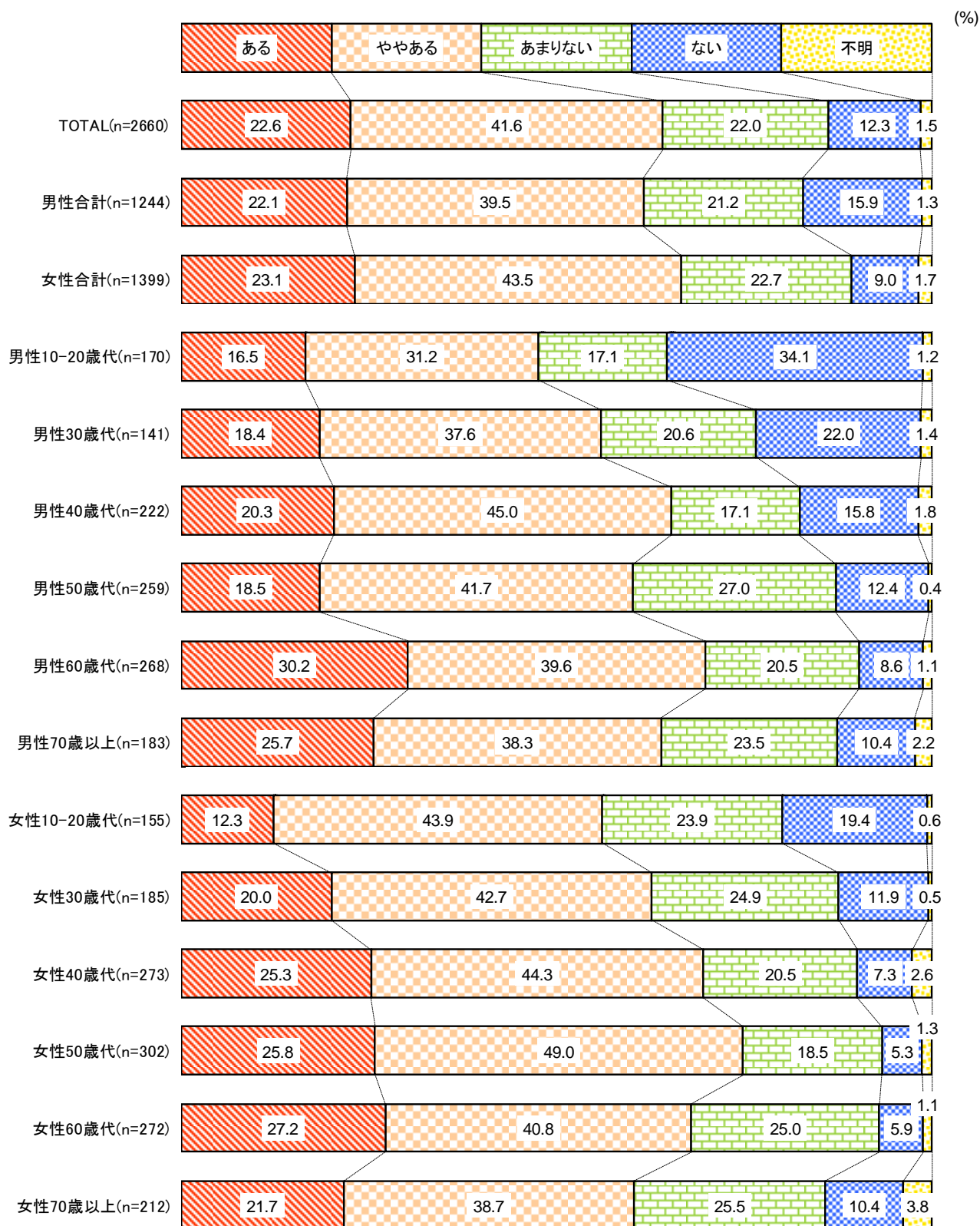
『ある』と『ややある』をあわせた健康に関して気になることがあると感じている人の割合は64.2%、『あまりない』と『ない』をあわせた気にならないと感じている人の割合は34.3%となっている。

平成28年度調査と比較すると、『ある』と『ややある』をあわせた割合が4.9ポイント低い。



## 【性・年代別】

性・年代別で見ると、女性50歳代で「ある」と「ややある」を合わせた割合が70%以上となっている。また、男性60歳代では「ある」の割合が30.2%となっている。



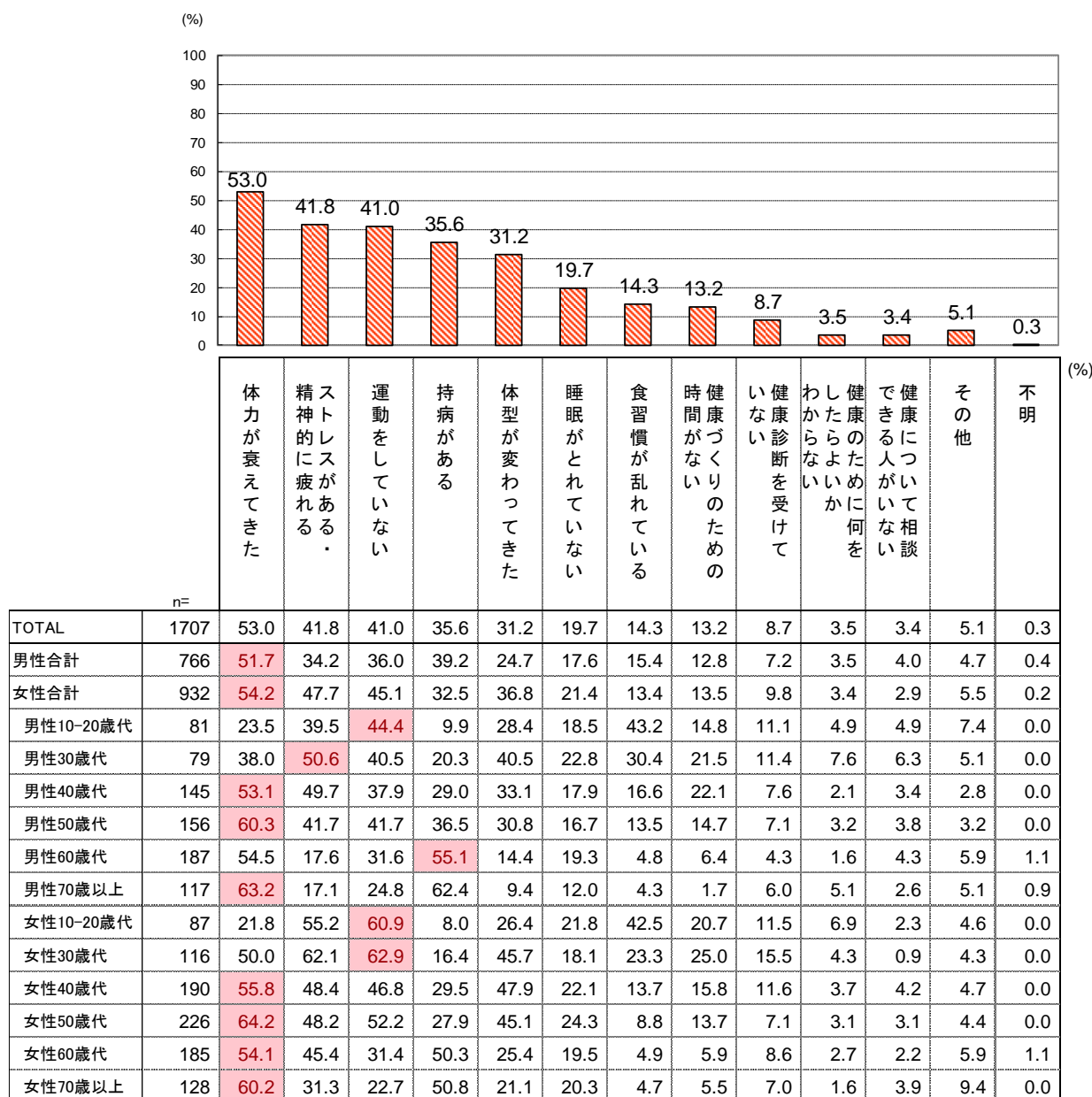
### 3) 問12② 健康に関して気になること（複数回答）

問12①で1または2と回答された方にお聞きします。

問12② 気になっていることは何ですか。（〇はいくつでも）

『体力が衰えてきた』割合が53.0%と最も高く、次いで『ストレスがある・精神的に疲れる』割合が41.8%、『運動をしていない』割合が41.0%となっている。

性・年代別で見ると、男性10-20歳代、女性10-30歳代は『運動をしていない』、男性30歳代は『ストレスがある・精神的に疲れる』、男性40-50歳代、男性70歳以上、女性40歳代以上は『体力が衰えてきた』、男性60歳代は『持病がある』の割合が最も高い。



※網掛け部分は各行につき最も割合が高い項目を表す

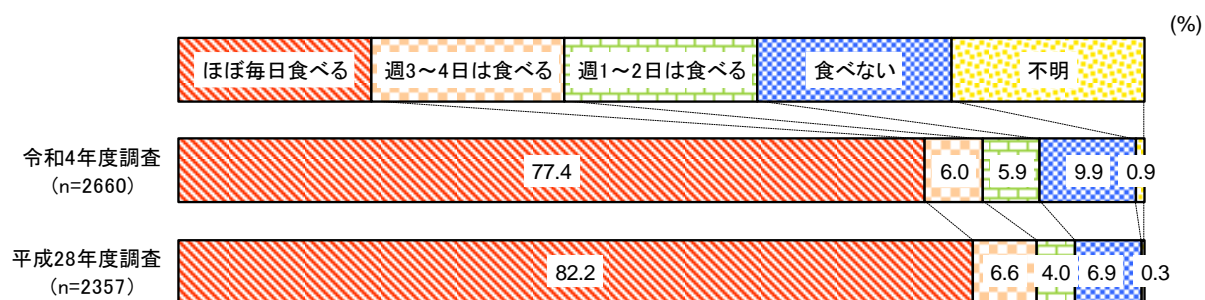
### 3 生活について

#### 1) 問 13① 食生活①朝食の摂取状況

問 13① 朝食は食べますか。(○は1つだけ)

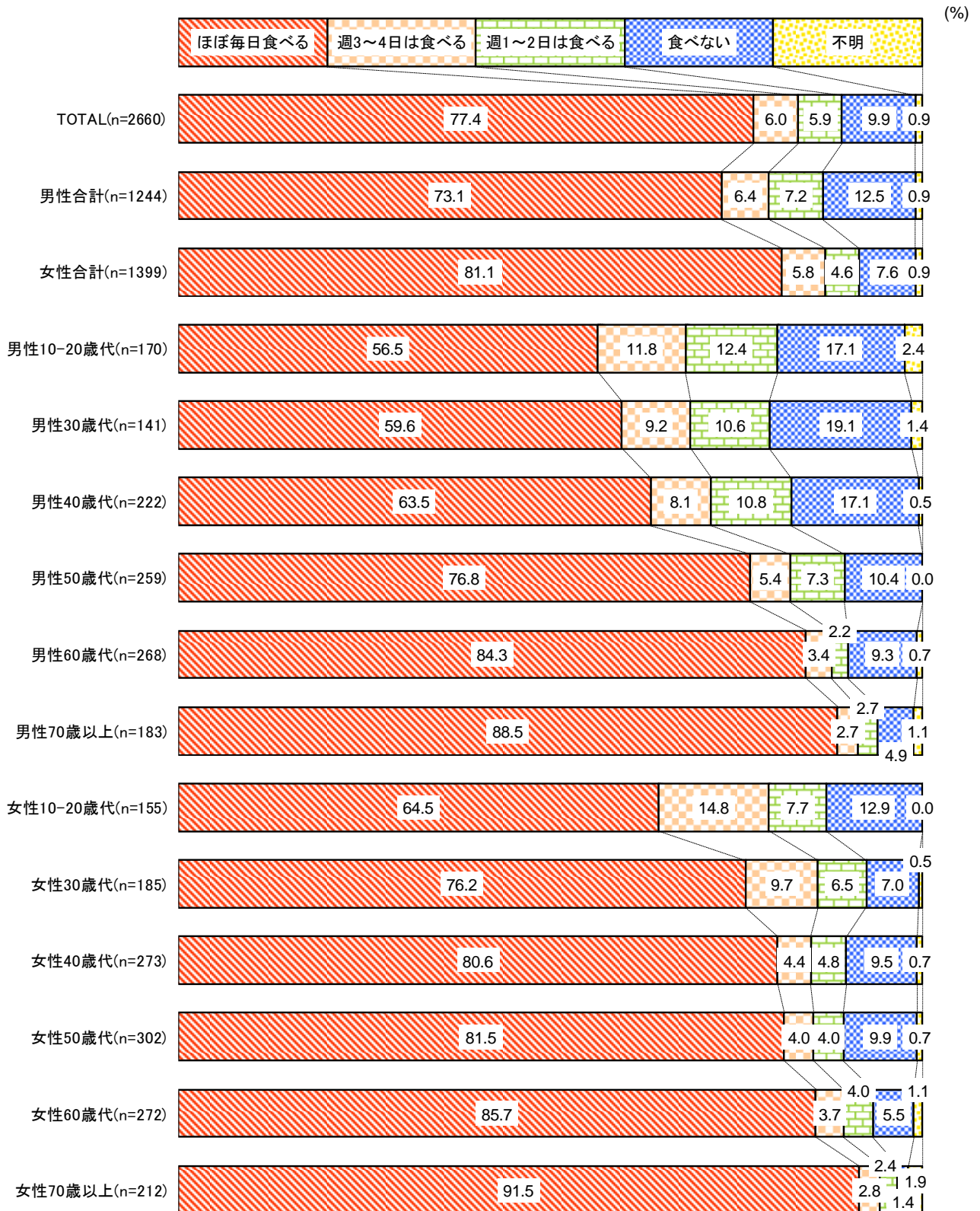
『ほぼ毎日食べる』の割合が77.4%と最も高く、次いで『食べない』割合が9.9%となっている。

平成28年度調査と比較すると、『ほぼ毎日食べる』の割合が4.8ポイント低い。



【性・年代別】

男性 60 歳代以上、女性 40 歳代以上で『ほぼ毎日食べる』人の割合が 80%以上、男性 10-50 歳代、女性 10-20 歳代で『食べない』人の割合が 10%以上となっている。





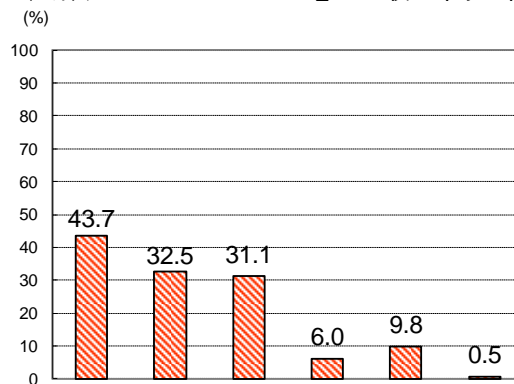
2) 問 13② 食生活②朝食を食べない理由（複数回答）

問 13①で2、3または4と回答された方にお聞きします。

問 13② 朝食を毎日食べないのはどうしてですか。（○はいくつでも）

『食べないことが習慣化しているから』の割合が43.7%と最も高く、次いで『時間がな  
いから』の割合が32.5%となっている。

性・年代別でみると、全ての年代の男性と、女性の40歳代以上は『食べないことが習慣  
化しているから』の割合が最も高く、40%以上となっている。女性10-20歳代は『時間がな  
いから』、女性30歳代は『朝は食欲がわからないから』が最も高い割合となっている。



	n=	習食 慣べ 化な して こと が るが から	時 間 が な い か ら	か朝 らは 食 欲 が わ か な い	減 量 中 だ か ら	そ の 他	不 明
TOTAL	579	43.7	32.5	31.1	6.0	9.8	0.5
男性合計	324	50.0	30.9	30.2	6.2	8.3	0.6
女性合計	253	36.0	34.4	31.6	5.9	11.9	0.4
男性10-20歳代	70	47.1	37.1	37.1	5.7	4.3	0.0
男性30歳代	55	43.6	32.7	32.7	5.5	5.5	0.0
男性40歳代	80	48.8	42.5	26.3	6.3	12.5	0.0
男性50歳代	60	58.3	23.3	30.0	1.7	10.0	0.0
男性60歳代	40	55.0	17.5	22.5	15.0	7.5	2.5
男性70歳以上	19	47.4	5.3	31.6	5.3	10.5	5.3
女性10-20歳代	55	21.8	54.5	27.3	5.5	14.5	0.0
女性30歳代	43	27.9	37.2	46.5	4.7	2.3	0.0
女性40歳代	51	50.0	30.9	30.2	6.2	8.3	0.6
女性50歳代	54	42.6	25.9	29.6	5.6	16.7	0.0
女性60歳代	36	44.4	13.9	25.0	8.3	13.9	2.8
女性70歳以上	14	57.1	7.1	21.4	0.0	14.3	0.0

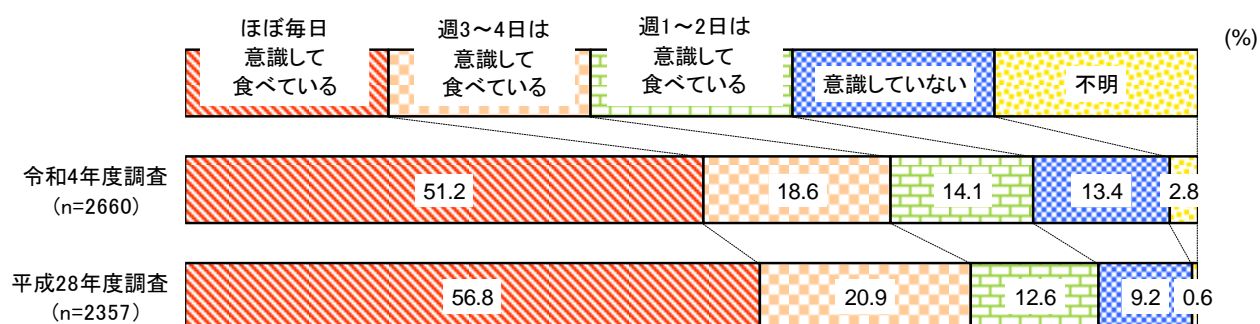
※網掛け部分は各行につき最も割合が高い項目を表す

### 3) 問 13③ 食生活③野菜摂取状況

問 13③ 普段から野菜を多く食べることを意識していますか。(○は1つだけ)

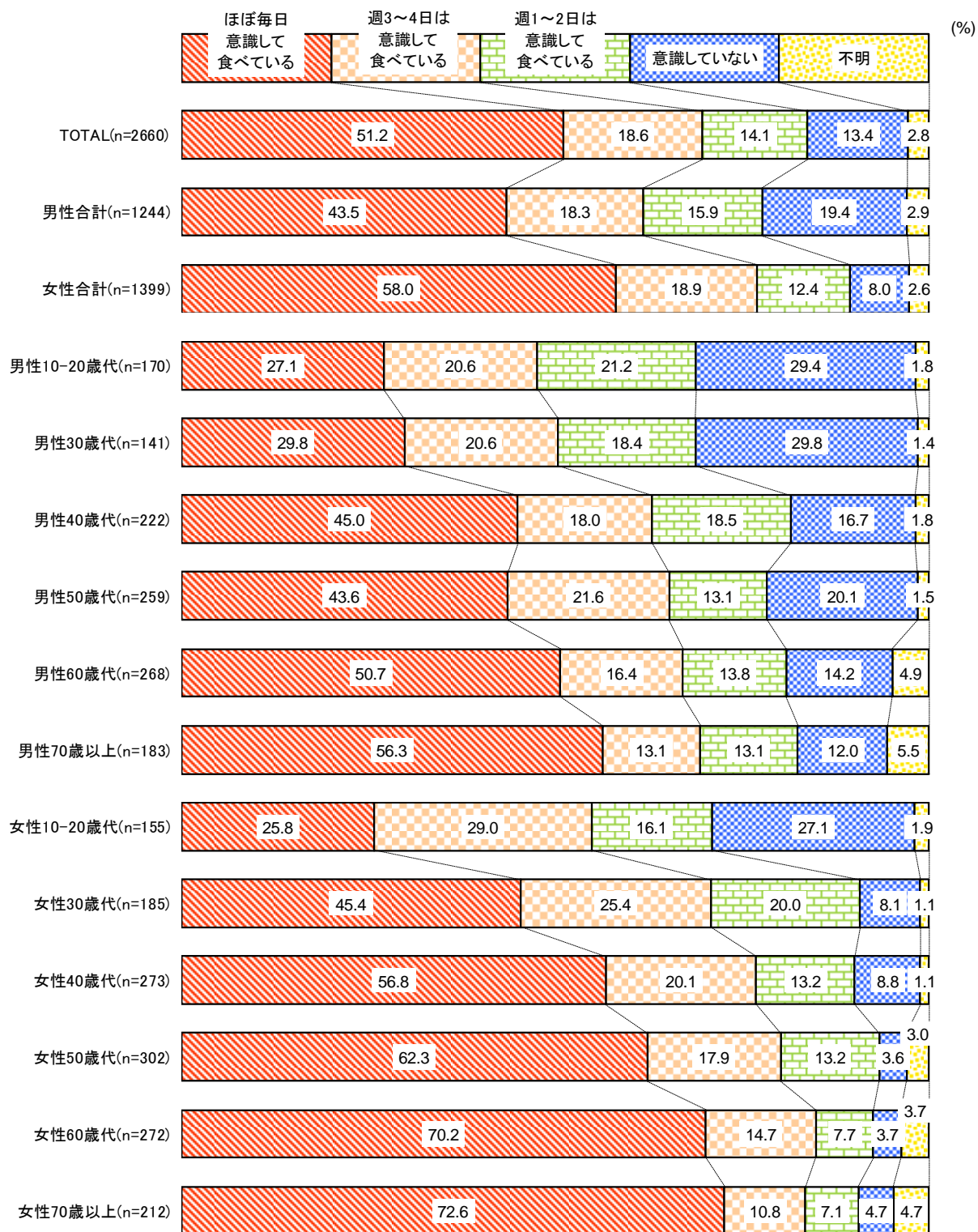
『ほぼ毎日意識して食べている』割合が51.2%と最も高く、次いで『週3～4日は意識して食べている』割合が18.6%となっている。

平成28年度調査と比較すると、『ほぼ毎日意識して食べている』割合が5.6ポイント低く、「意識していない」割合が4.2ポイント高い。



## 【性・年代別】

性・年代別でみると、女性では年代が上がるにつれ『ほぼ毎日意識して食べている』割合が高くなっている。男性10-30歳代と女性10-20歳代では『ほぼ毎日意識して食べている』割合が低く、3割未満となっている。

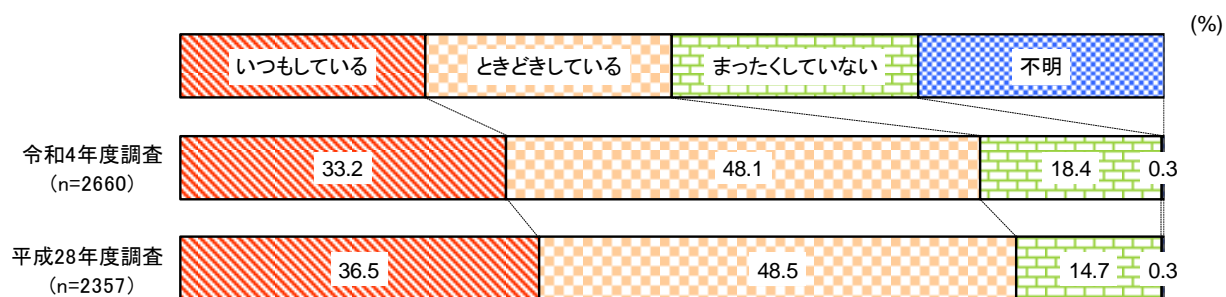


#### 4) 問 14 運動

問 14 階段の積極的な使用や、近所に出かけるときは自動車を使わないなど、日ごろから、健康の維持・増進のために体を動かすようにしていますか。(○は1つだけ)

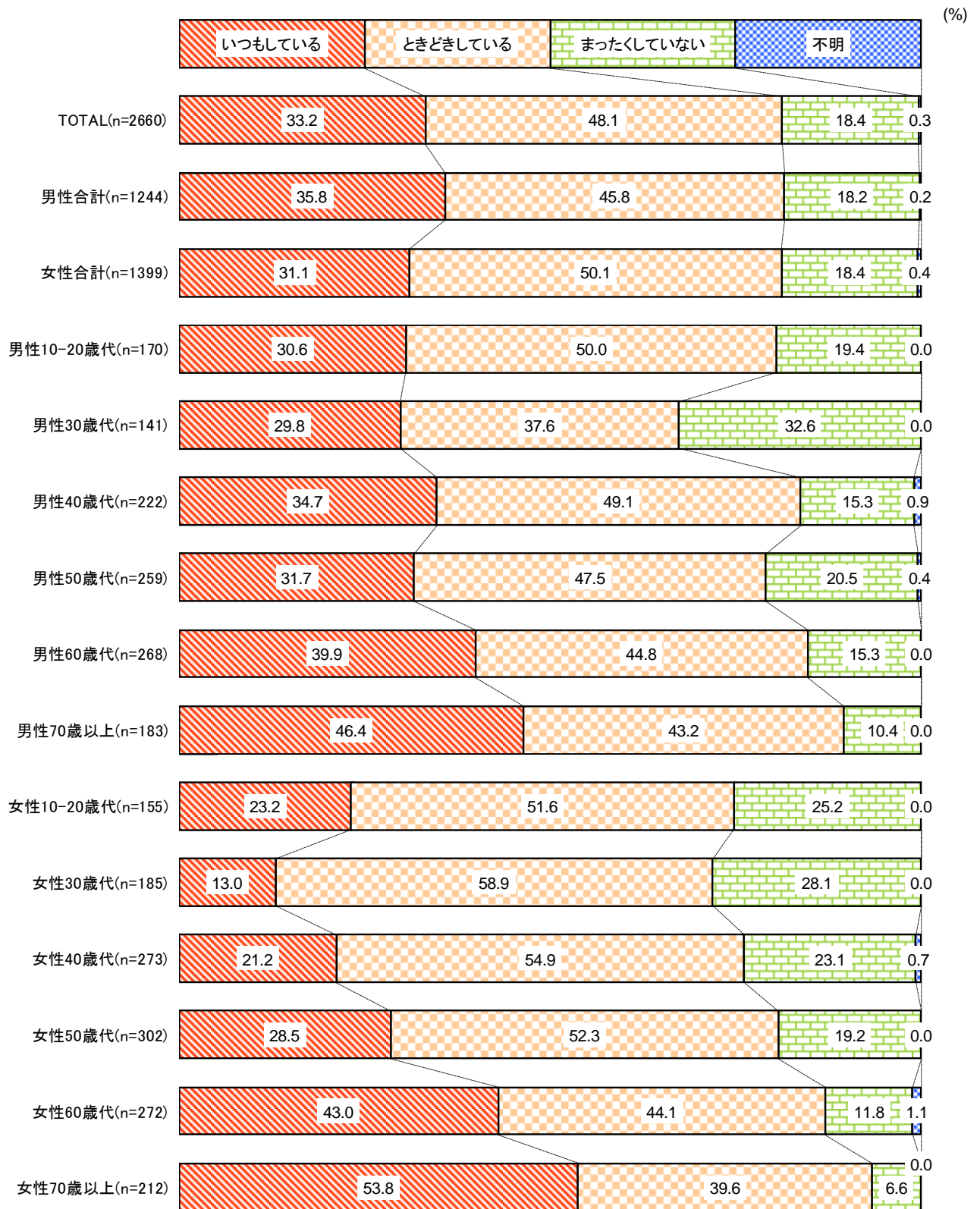
『ときどきしている』割合が48.1%と最も高く、次いで『いつもしている』割合が33.2%となっている。

平成28年度調査と比較すると、『まったくしていない』割合が3.7ポイント高く、『いつもしている』割合が3.3ポイント低い。



【性・年代別】

性・年代別でみると、『まったくしていない』は男女ともに30歳代が最も高い。

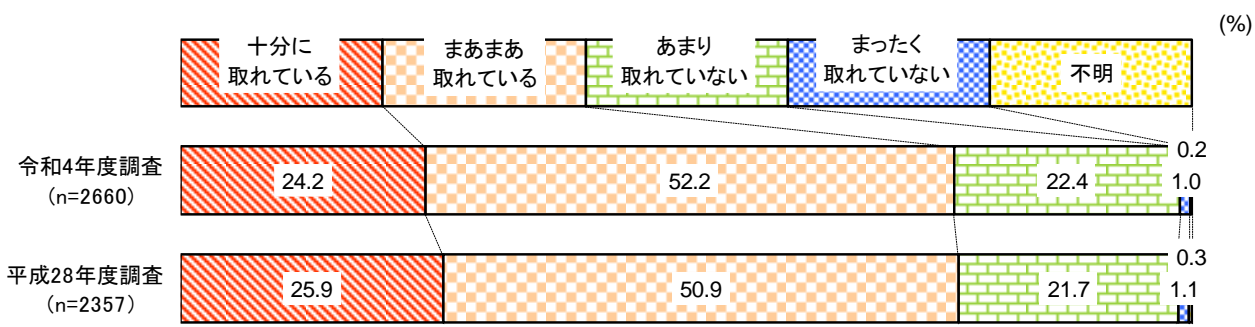


5) 問 15① 睡眠

問 15① あなたはこの1か月、睡眠が十分にとれていますか。(○は1つだけ)

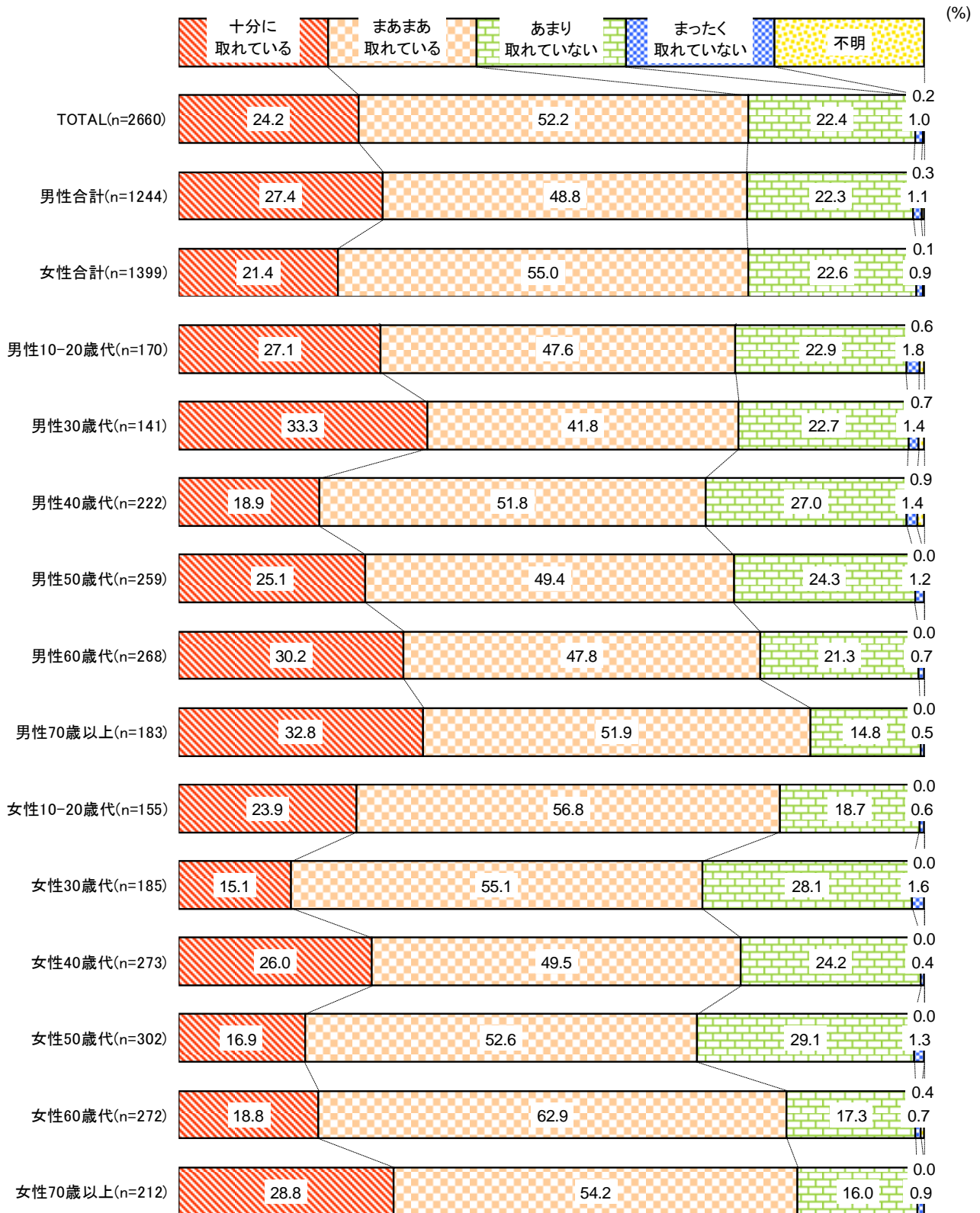
『まあまあ取れている』の割合が52.2%と最も高く、次いで『十分に取れている』の割合が24.2%となっている。

平成28年度調査と比較すると、特に目立った差はみられない。



【性・年代別】

性・年代別でみると、男性40歳代、女性30歳代、女性50-60歳代で「十分に取れている」が20%未満と低くなっている。

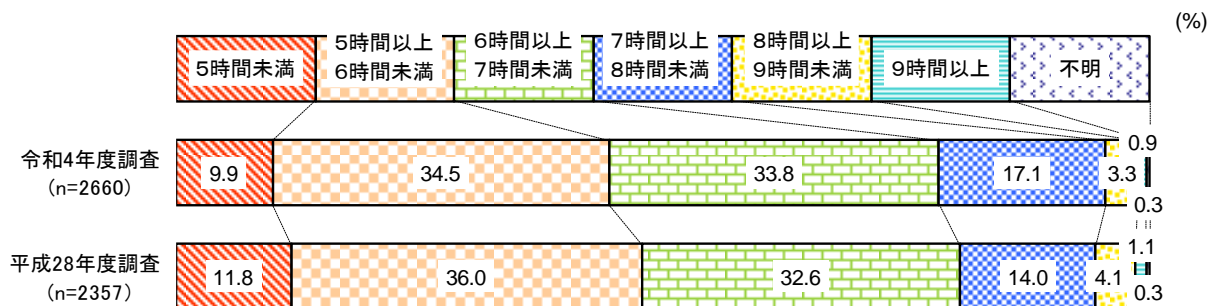


## 6) 問 15② 睡眠時間

問 15② この1か月、あなたの1日の平均睡眠時間はどのくらいでしたか。(○は1つだけ)

『5時間以上6時間未満』の割合が34.5%と最も高く、次いで『6時間以上7時間未満』の割合が33.8%となっている。

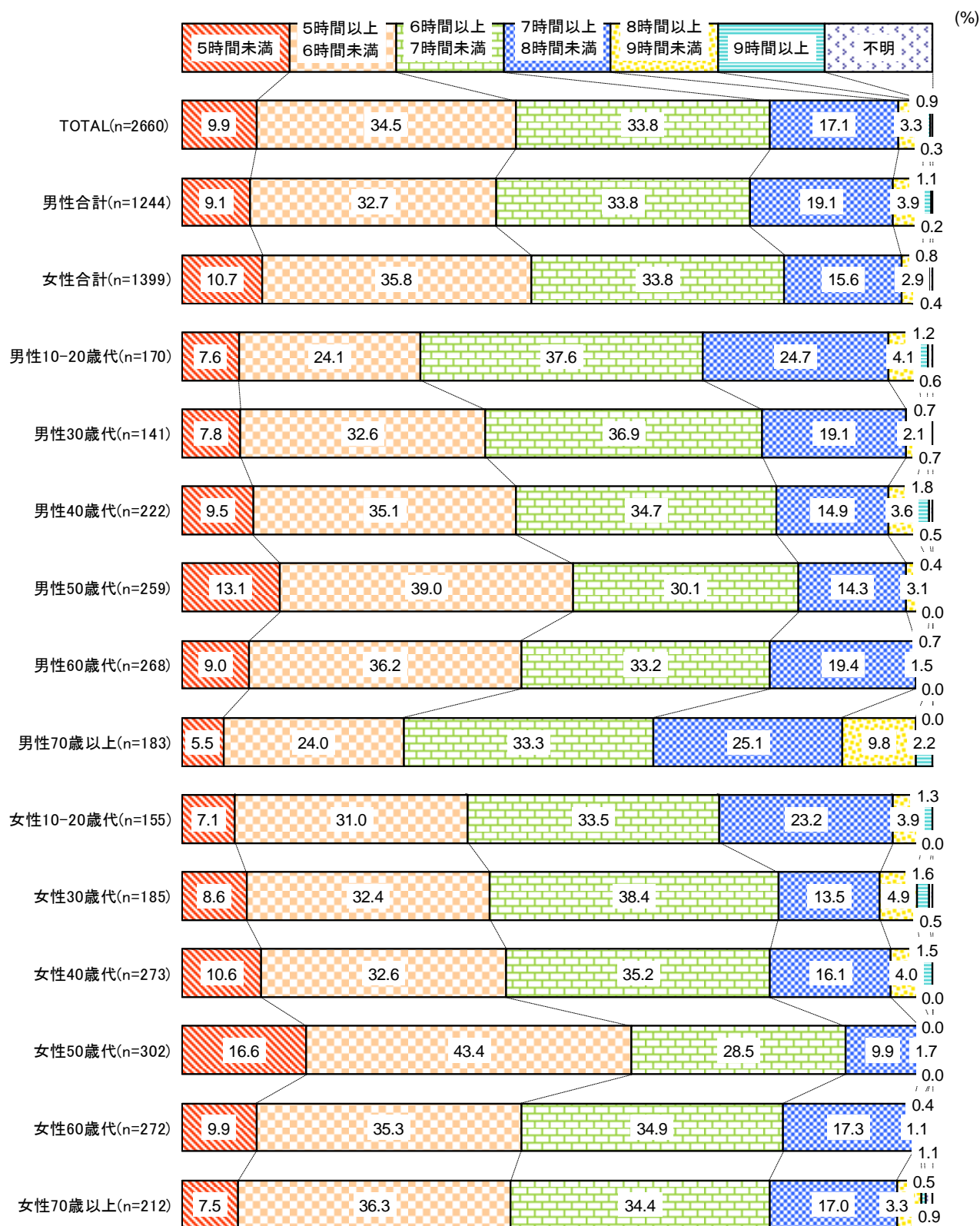
平成28年度調査と比較すると、「7時間以上8時間未満」の割合が3.1ポイント高い。





## 【性・年代別】

性・年代別で見ると、男性50歳代、女性40-50歳代で『5時間未満』の割合が10%以上となっている。

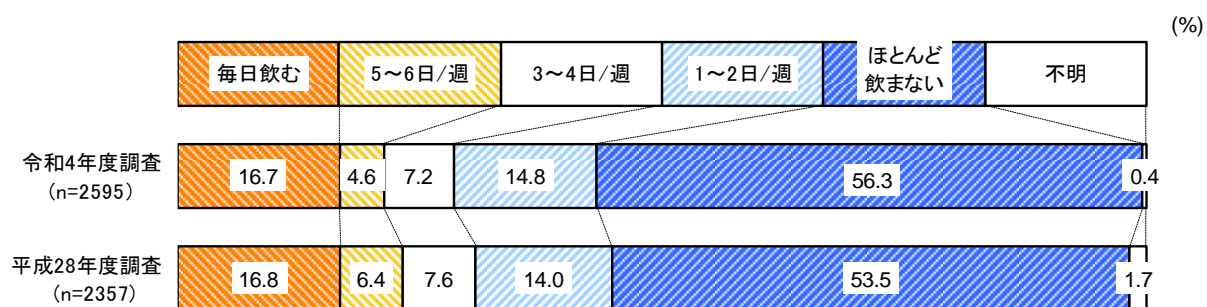


## 7) 問 16 飲酒頻度

問 16① お酒を飲む頻度はどれぐらいですか。(○は1つだけ)

『ほとんど飲まない』の割合が 56.3%と最も高く、次いで『毎日飲む』の割合が 16.7%となっている。

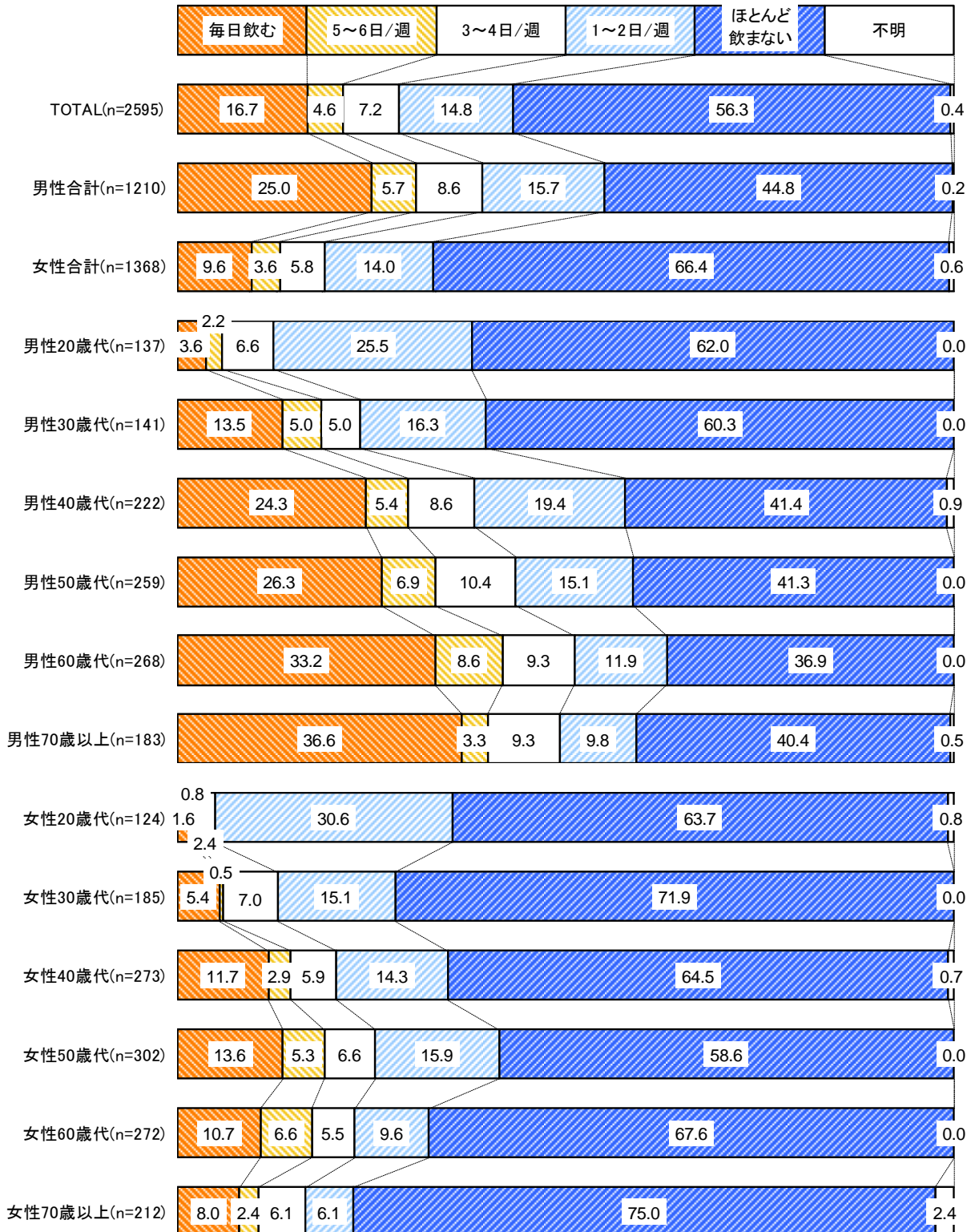
平成 28 年度調査と比較すると、『ほとんど飲まない』の割合が 2.8 ポイント高い。



【性・年代別】

『ほとんど飲まない』割合は、女性の方が男性より20ポイント以上高い。性・年代別で見ると、男性は40歳代以上で『毎日飲む』の割合が20%以上となっており、年代が上がるとつれ、高くなっている。

(%)



## 8) 問 16 飲酒量

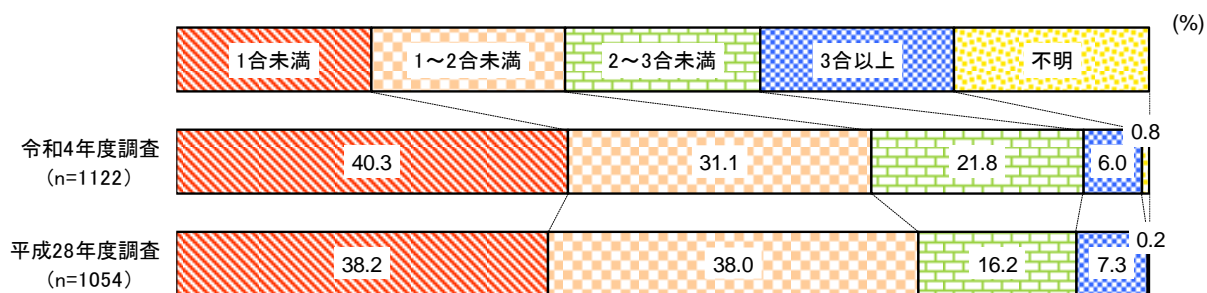
問 16①で1～4と回答された方にお聞きします。

問 16② あなたの1回あたりの飲酒量はどれぐらいですか。(○は1つだけ)

\* 清酒1合(180ml)の目安: ビール中瓶1本(約500ml)、アルコール度数35度の焼酎(80ml)、ウイスキーダブル1杯(60ml)、ワイン2杯(240ml)

『1合未満』の割合が40.3%と最も高く、次いで『1～2合未満』の割合が31.1%、『2～3合未満』の割合が21.8%となっている。

平成28年度調査と比較すると、『1～2合未満』が6.9ポイント低く、『2～3合未満』が5.6ポイント高くなっている。

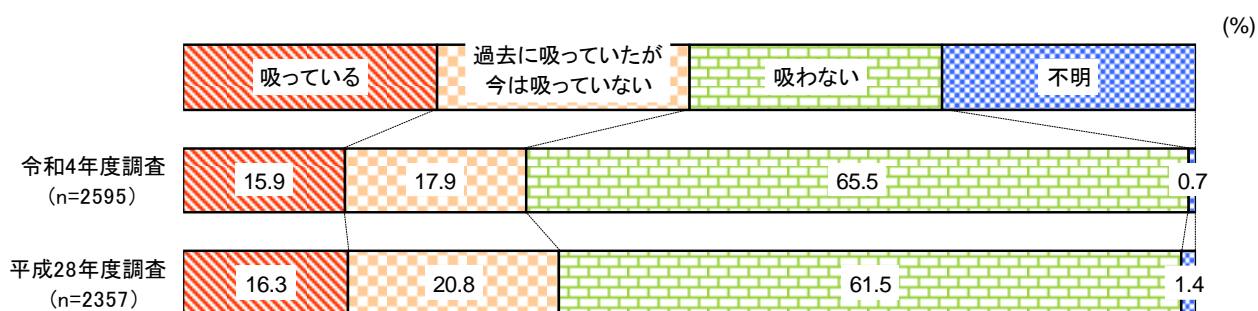


## 9) 問 17① 喫煙状況

問 17① あなたはたばこ（電子たばこを含む）を吸いますか。（○は1つだけ）

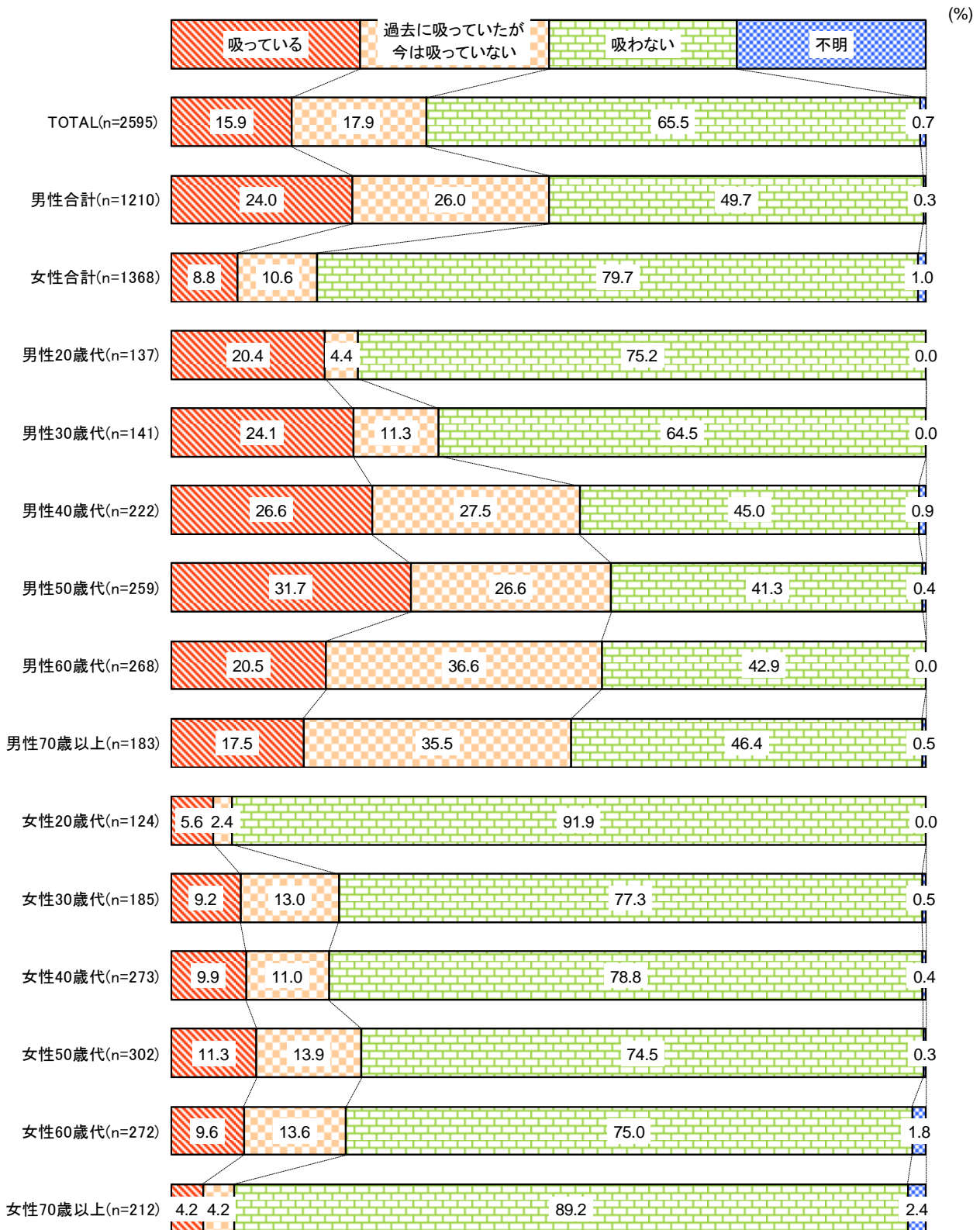
『吸わない』の割合が65.5%と最も高く、次いで『過去に吸っていたが今は吸っていない』の割合が17.9%となっている。

平成28年度調査と比較すると、『吸わない』の割合が4.0ポイント高い。



### 【性・年代別】

『吸わない』割合は、女性の方が男性より30ポイント高い。性・年代別でみると、『吸っている』割合は、男女ともに50歳代が最も高い。

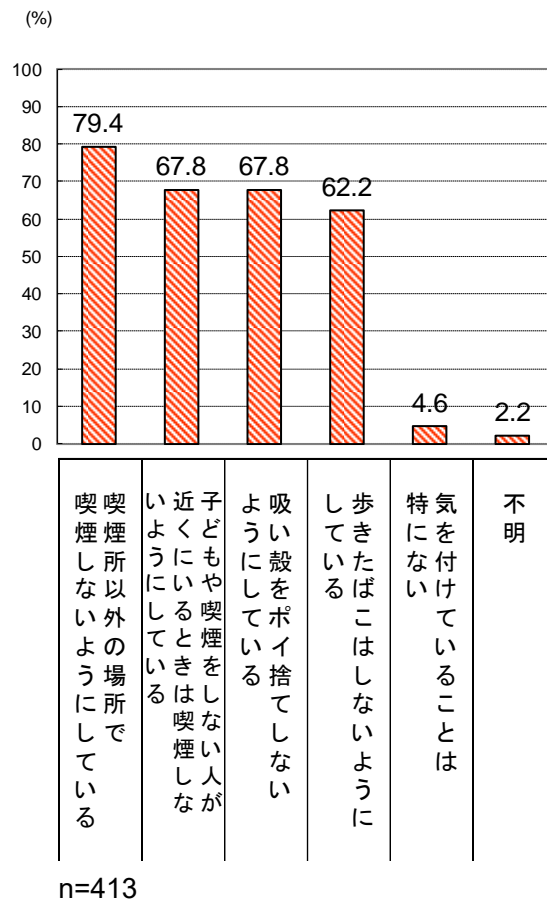


10) 問17② 喫煙時の配慮事項（複数回答）

問17①で1と回答された方にお聞きします。

問17② あなたは喫煙する際に周囲に対しどのようなことに気を付けていますか。  
 (○はいくつでも)

『喫煙所以外の場所で喫煙しないようにしている』の割合が79.4%と最も高く、次いで『子どもや喫煙をしない人が近くにいるときは喫煙しないようにしている』、『吸い殻をポイ捨てしないようにしている』の割合がともに67.8%となっている。

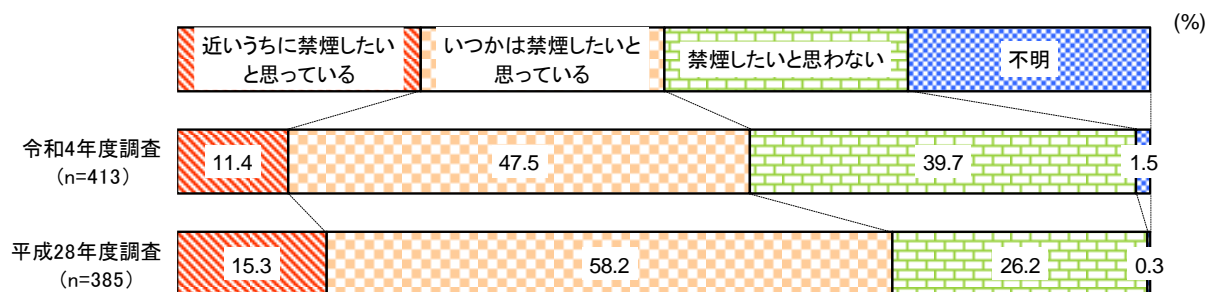


### 11) 問17③ 禁煙意向

問17③ あなたは禁煙したいと思っていますか。(○は1つだけ)

『いつかは禁煙したいと思っている』の割合が47.5%と最も高く、次いで『禁煙したいと思わない』の割合が39.7%となっている。

平成28年度調査と比較すると、『禁煙したいと思わない』の割合が13.5ポイント高く、『いつかは禁煙したいと思っている』の割合が10.7ポイント低くなっている。





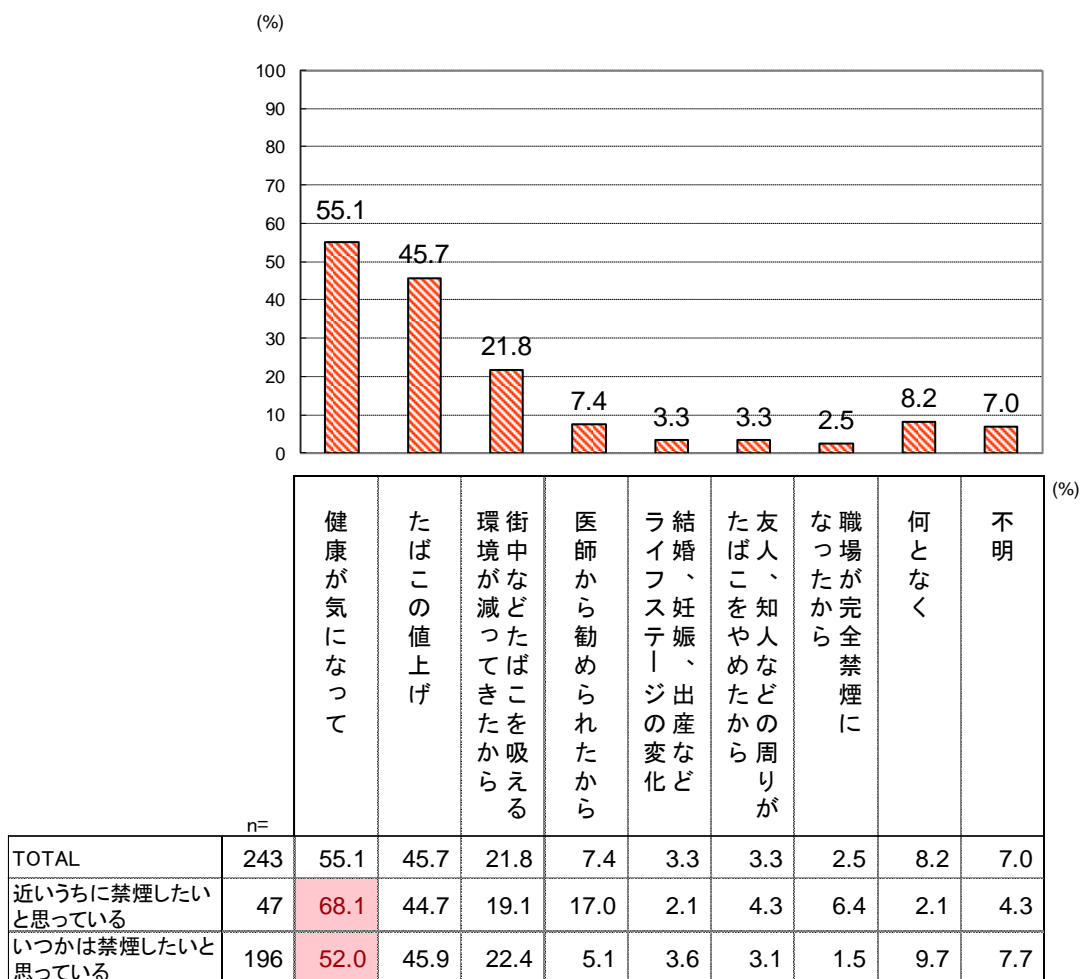
1 2) 問 17④ 禁煙のきっかけ (2つまで)

問 17①で2または問 17③で1・2と回答された方にお聞きします。

問 17④ たばこをやめた (やめようとしている) 理由は何ですか。(〇は2つまで)

『健康が気になって』の割合が 55.1%と最も高く、次いで『たばこの値上げ』の割合が 45.7%、『街中などたばこを吸える環境が減ってきたから』の割合が 21.8%となっている。

禁煙意向度別にみると、「近いうちに禁煙したいと思っている」は『健康が気になって』の割合が 68.1%と高く、「いつかは禁煙したいと思っている」と比較すると 16.1 ポイント高い。



※網掛け部分は各行につき最も割合が高い項目を表す

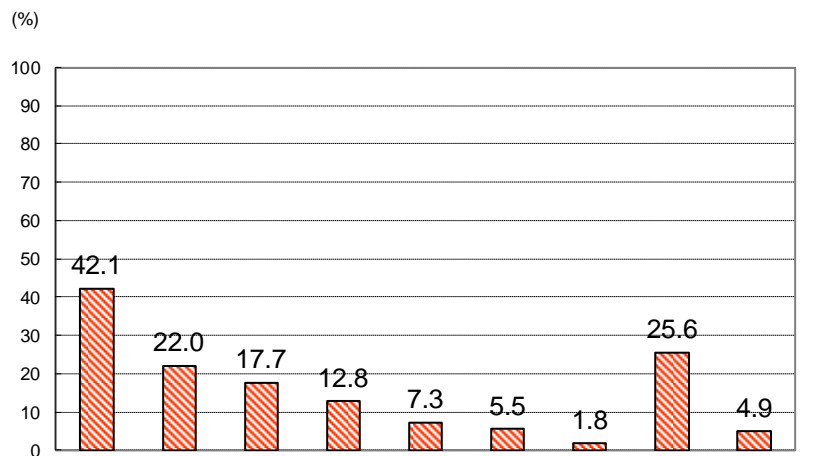
13) 問17⑤ どうしたら禁煙するか（複数回答）

問17③で3と回答された方にお聞きします。

問17⑤ どのような状況であれば禁煙をしようと思いますか。（○はいくつでも）

『健康が気になったら』の割合が42.1%と最も高く、次いで『たばこの更なる値上げ』の割合が22.0%、『医師から勧められたら』の割合が17.7%となっている。

年齢別にみると、『健康が気になったら』の割合が年代が上がるにつれ高く、40歳代以上では4割以上となっている。20-30歳代では『結婚、妊娠、出産などライフステージの変化があったら』の割合が高い。

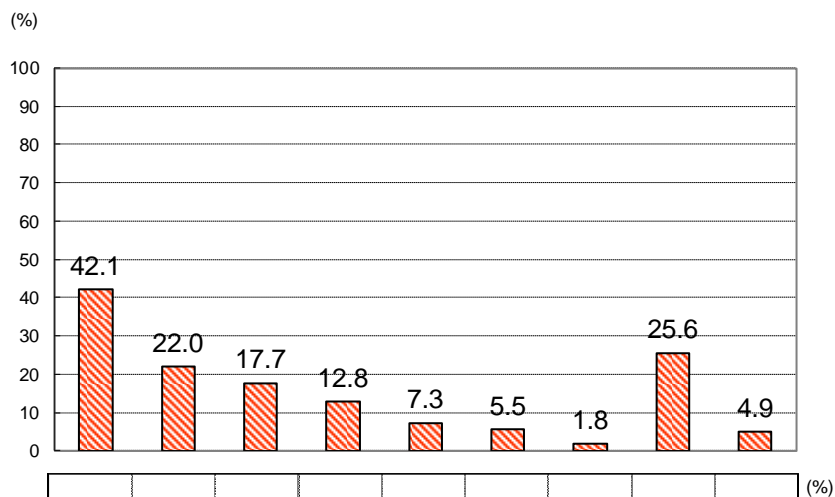


	n=	健康が気になったら	たばこの更なる値上げ	医師から勧められたら	ライフステージの変化があったら	結婚、妊娠、出産などがあつたら	街中などにたばこを吸える環境がさらに減ってきたら	職場が完全禁煙になったら	友人、知人などの周りがたばこをやめたら	禁煙しようと思わない	不明
TOTAL	164	42.1	22.0	17.7	12.8	7.3	5.5	1.8	25.6	4.9	
20歳代	13	23.1	15.4	7.7	46.2	7.7	7.7	7.7	38.5	0.0	
30歳代	27	29.6	33.3	29.6	33.3	0.0	3.7	0.0	22.2	0.0	
40歳代	36	44.4	19.4	16.7	16.7	2.8	11.1	0.0	25.0	0.0	
50歳代	43	46.5	16.3	16.3	0.0	11.6	4.7	2.3	16.3	14.0	
60歳代	25	48.0	20.0	20.0	0.0	12.0	4.0	4.0	36.0	4.0	
70歳以上	20	50.0	30.0	10.0	0.0	10.0	0.0	0.0	30.0	5.0	

※網掛け部分は各行につき最も割合が高い項目を表す

### 【健康状態別】

健康状態が「よい」、「まあよい」人は『健康が気になったら』の割合が40%以上となっている。

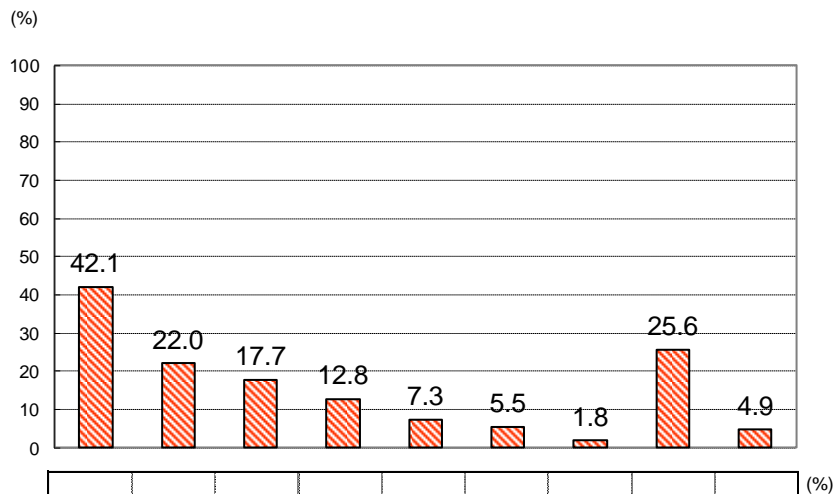


	n=	健康が気になったら	たばこの更なる値上げ	医師から勧められたら	ライフスタイルの変化が	結婚、妊娠、出産などがさらには減ってきたら	街中などにたばこを吸える環境	職場が完全禁煙になったら	友人、知人などの周りがたばこをやめたら	禁煙しようと思わない	どのよう状況でもい	不明
TOTAL	164	42.1	22.0	17.7	12.8	7.3	5.5	1.8	25.6	4.9		
よい	53	47.2	15.1	13.2	20.8	5.7	3.8	1.9	24.5	3.8		
まあよい	82	47.6	25.6	20.7	8.5	9.8	6.1	2.4	24.4	2.4		
あまりよくない	21	14.3	23.8	23.8	9.5	0.0	9.5	0.0	19.0	19.0		
よくない	7	14.3	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	71.4	0.0		

※網掛け部分は各行につき最も割合が高い項目を表す

### 【健康に関して気になることの有無別】

健康に関して気になることが「ある」人は『どのような状況でも禁煙しようと思わない』が最も高く 37.5%となっている。「ややある」「あまりない」「ない」人は『健康が気になったら』が最も高く 40%以上となっている。



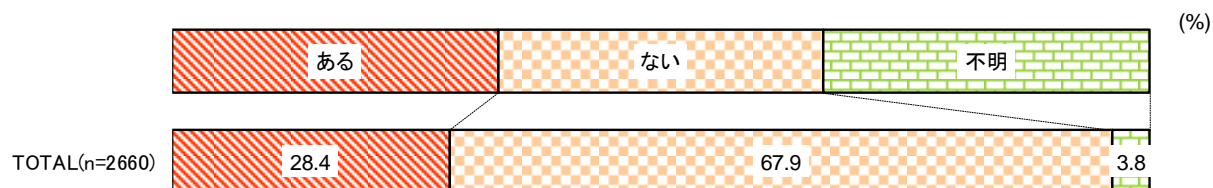
	n=	健康が気になったら	たばこの更なる値上げ	医師から勧められたら	ライフステージの変化があつたら	結婚、妊娠、出産などがあつたら	街中などにたばこを吸える環境がさら減ってきたら	職場が完全禁煙になったら	友人、知人などの周りがたばこをやめたら	どの様な状況でも禁煙しようと思わない	不明
TOTAL	164	42.1	22.0	17.7	12.8	7.3	5.5	1.8	25.6	4.9	
ある	32	28.1	21.9	18.8	12.5	0.0	6.3	0.0	37.5	3.1	
ややある	60	45.0	23.3	25.0	10.0	6.7	3.3	0.0	16.7	6.7	
あまりない	35	48.6	17.1	11.4	5.7	11.4	8.6	5.7	34.3	5.7	
ない	36	41.7	22.2	11.1	25.0	8.3	5.6	2.8	22.2	2.8	

※網掛け部分は各行につき最も割合が高い項目を表す

#### 14) 問17⑥ 受動喫煙の状況

問17⑥ あなたは、この1か月で望まない受動喫煙を受けたことがありますか。(○は1つだけ)

『ある』の割合が28.4%となっている。



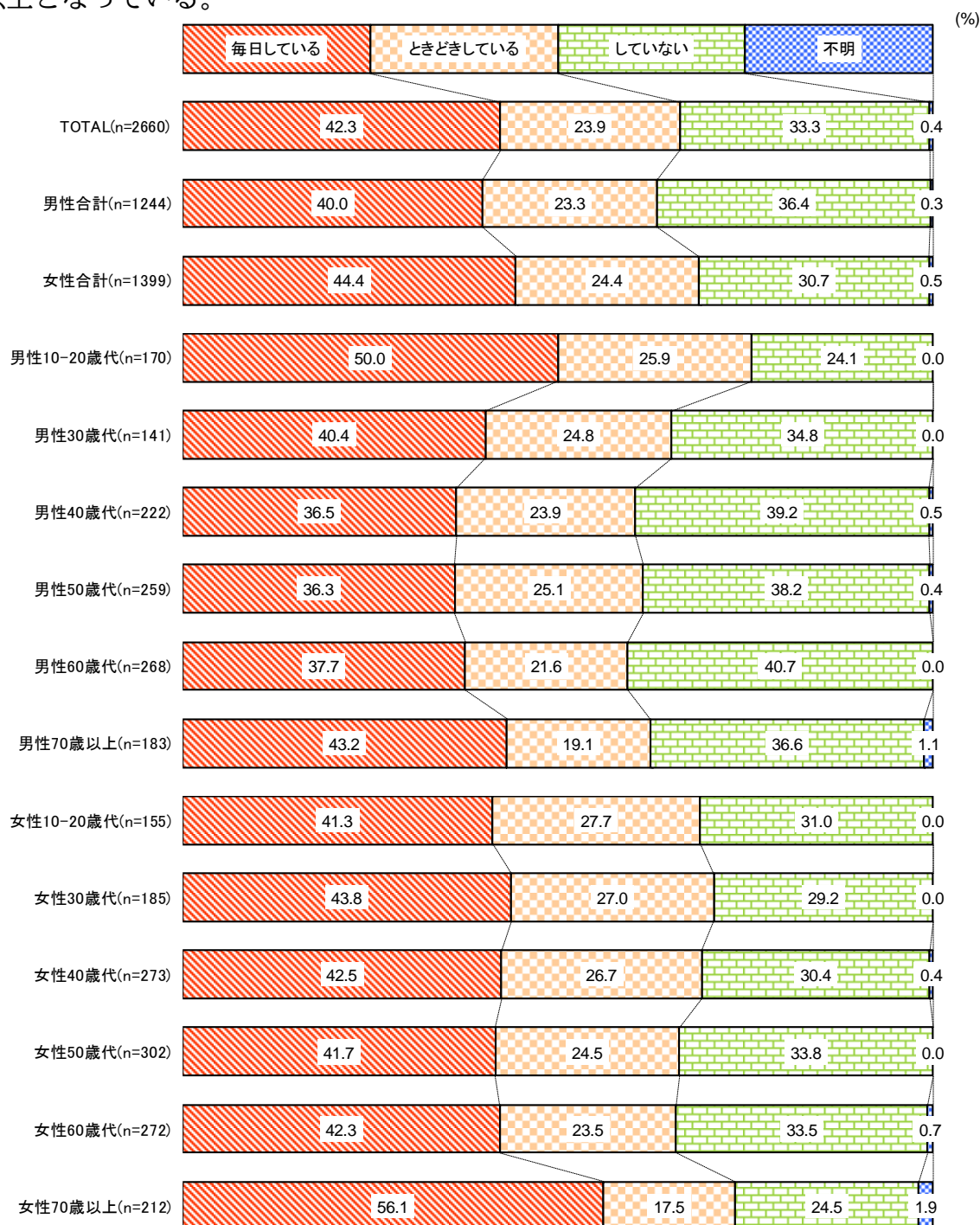
## 4 口腔内の健康について

### 1) 問 18 歯磨きの状況

問 18 あなたは、1回5分以上の時間をかけて歯みがきをしていますか。(○は1つだけ)

『毎日している』の割合が42.3%と最も高く、次いで『していない』の割合が33.3%となっている。

性・年代別で見ると、男性10-20歳代、女性70歳以上で『毎日している』の割合が50%以上となっている。

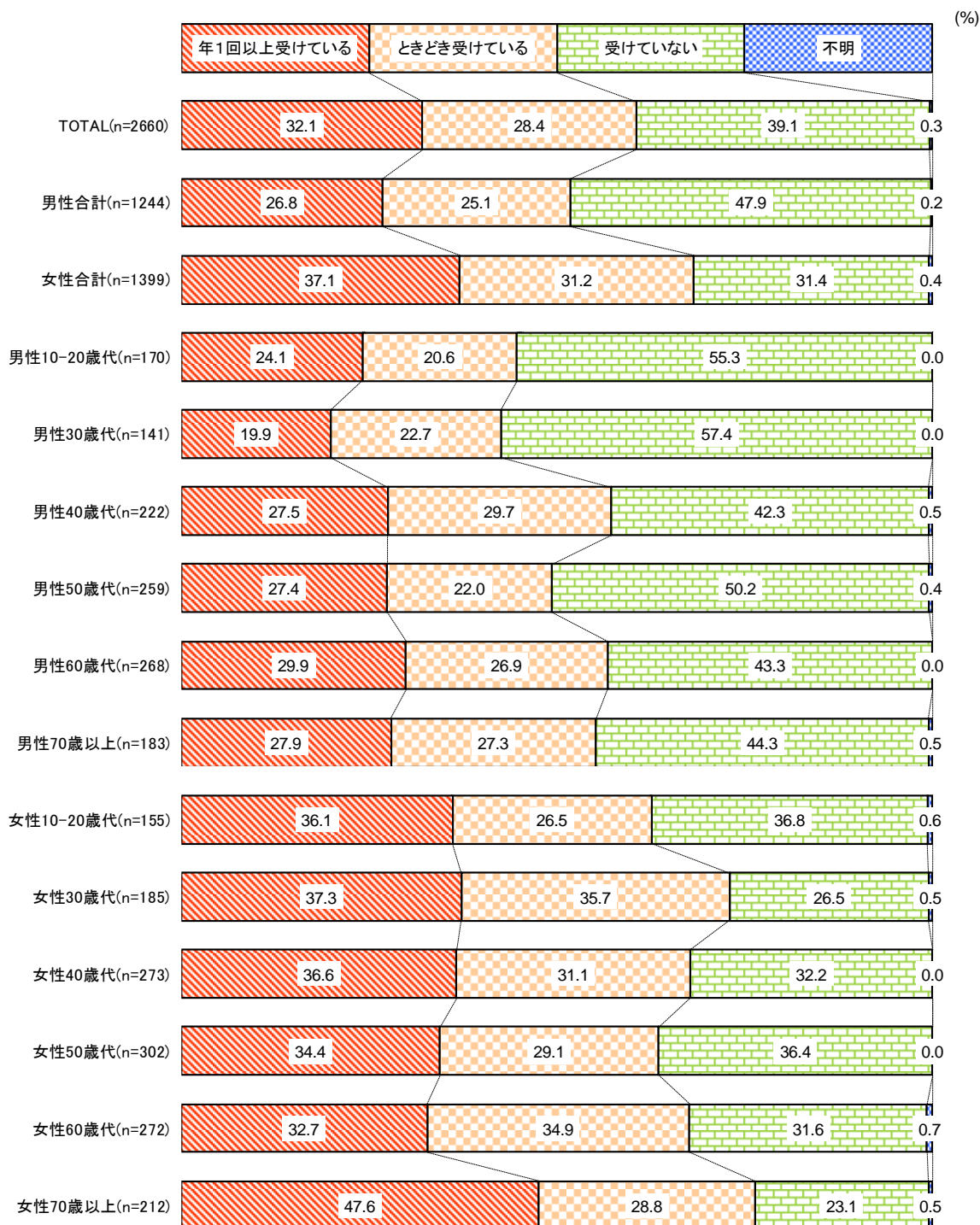


## 2) 問 19① 歯科検診の受診状況

問 19① あなたは、歯科検診を受けていますか。(○は1つだけ)

『受けていない』の割合が39.1%と最も高く、次いで『年1回以上受けている』の割合が32.1%となっている。

『受けていない』の割合は、女性より男性の方が16.5ポイント高い。性・年代別でみると、女性70歳以上が『年1回以上受けている』の割合が最も高く47.6%となっている。

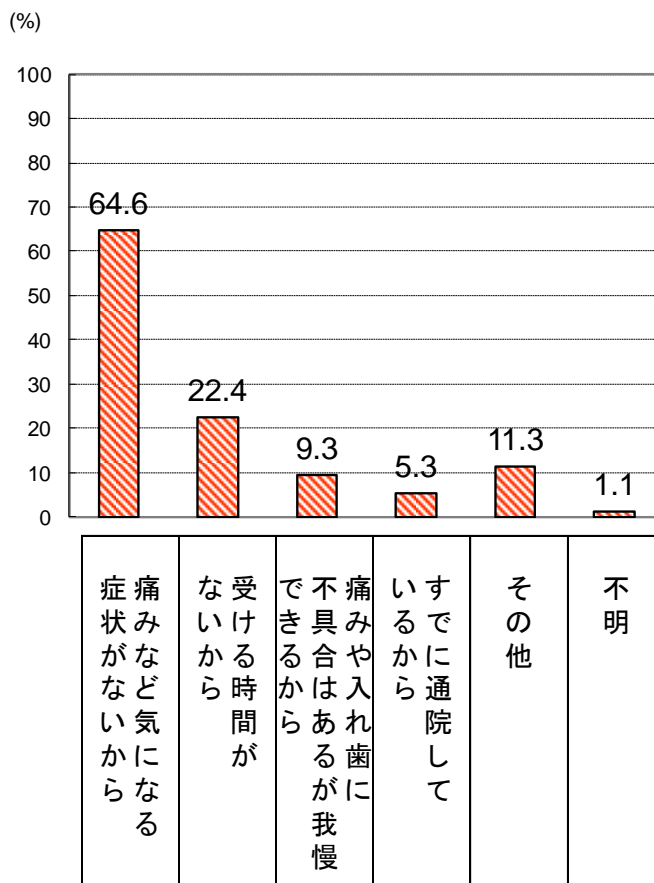


3) 問 19② 歯科検診を受診していない理由（複数回答）

問 19①で3と回答された方にお聞きします。

問 19② 歯科検診を受けていないのはどうしてですか。（○はいくつでも）

『痛みなど気になる症状がないから』の割合が 64.6%と最も高く、次いで『受ける時間がないから』の割合が 22.4%となっている。



n=1041



【性・年代別】

性・年代別でみると、男性、女性ともすべての年代で『痛みなど気になる症状がないから』の割合が最も高くなっている。

n=		痛みなど気にならないから	受ける時間がないから	器具は入れ歯が我慢できるから	痛みや入れ歯にすでに通院しているから	その他	不明
TOTAL	1041	64.6	22.4	9.3	5.3	11.3	1.1
男性合計	596	69.1	22.3	9.4	5.2	7.6	0.5
女性合計	439	58.8	22.6	9.3	5.5	15.9	1.8
男性10-20歳代	94	73.4	26.6	6.4	4.3	3.2	0.0
男性30歳代	81	64.2	35.8	8.6	3.7	2.5	1.2
男性40歳代	94	68.1	27.7	9.6	3.2	13.8	0.0
男性50歳代	130	77.7	24.6	3.8	5.4	4.6	0.8
男性60歳代	116	64.7	13.8	12.9	7.8	9.5	0.9
男性70歳以上	81	63.0	6.2	17.3	6.2	12.3	0.0
女性10-20歳代	57	68.4	22.8	3.5	7.0	7.0	3.5
女性30歳代	49	51.0	42.9	2.0	6.1	18.4	0.0
女性40歳代	88	53.4	33.0	3.4	4.5	18.2	0.0
女性50歳代	110	69.1	21.8	9.1	4.5	13.6	0.9
女性60歳代	86	57.0	9.3	18.6	5.8	11.6	3.5
女性70歳以上	49	44.9	8.2	18.4	6.1	32.7	4.1

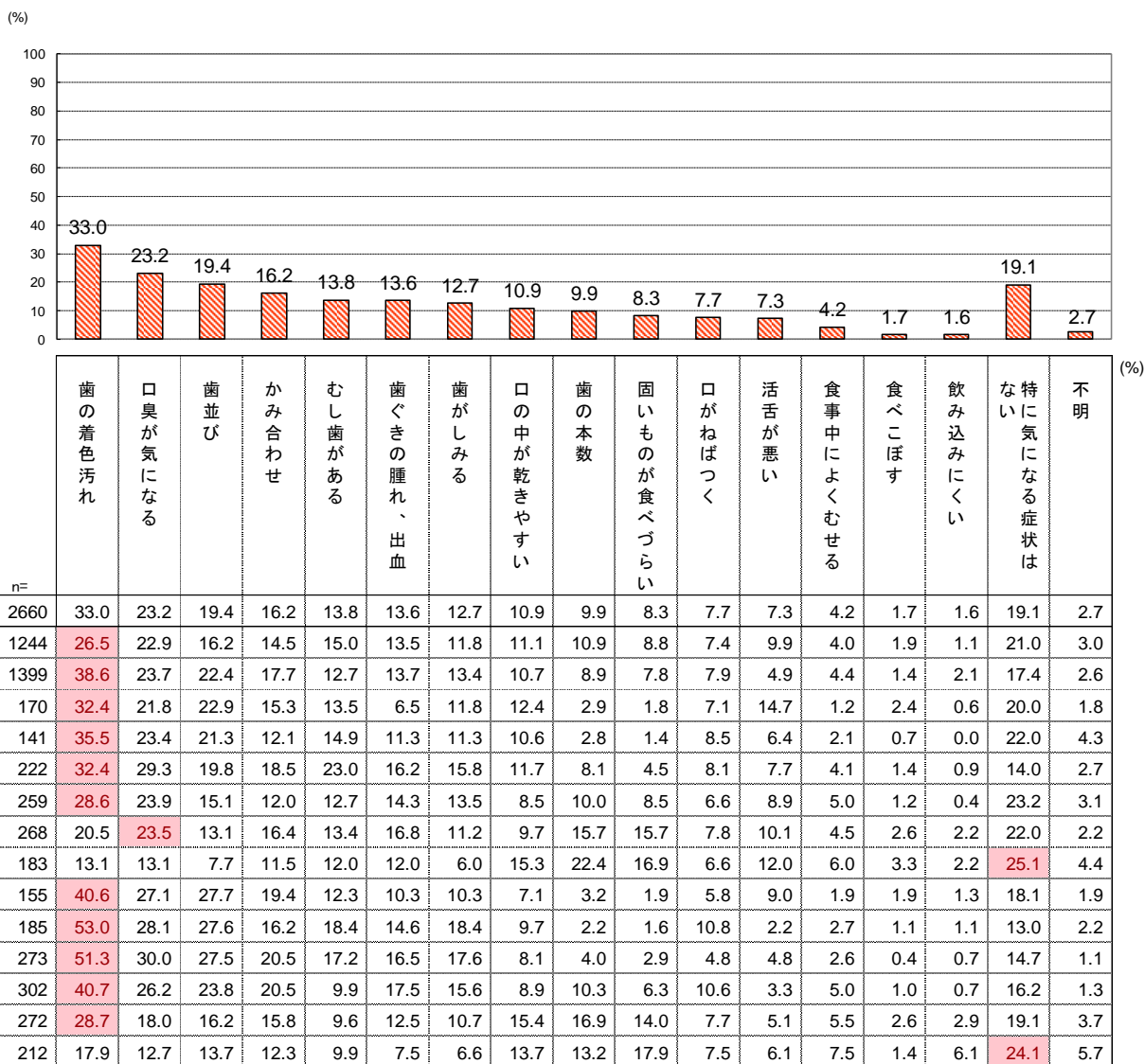
※網掛け部分は各行につき最も割合が高い項目を表す

#### 4) 問 20 口の中で特に気になること（複数回答）

問 20 口の中で特に気になることはありますか。（○はいくつでも）

『歯の着色汚れ』の割合が 33.0%と最も高く、次いで『口臭が気になる』の割合が 23.2%となっている。

性・年代別でみると、男性 10-50 歳代、女性 10-60 歳代は『歯の着色汚れ』の割合が最も高く、男性 60 歳代は『口臭が気になる』、男性と女性ともに 70 歳以上は『特に気になる症状はない』の割合が最も高い。



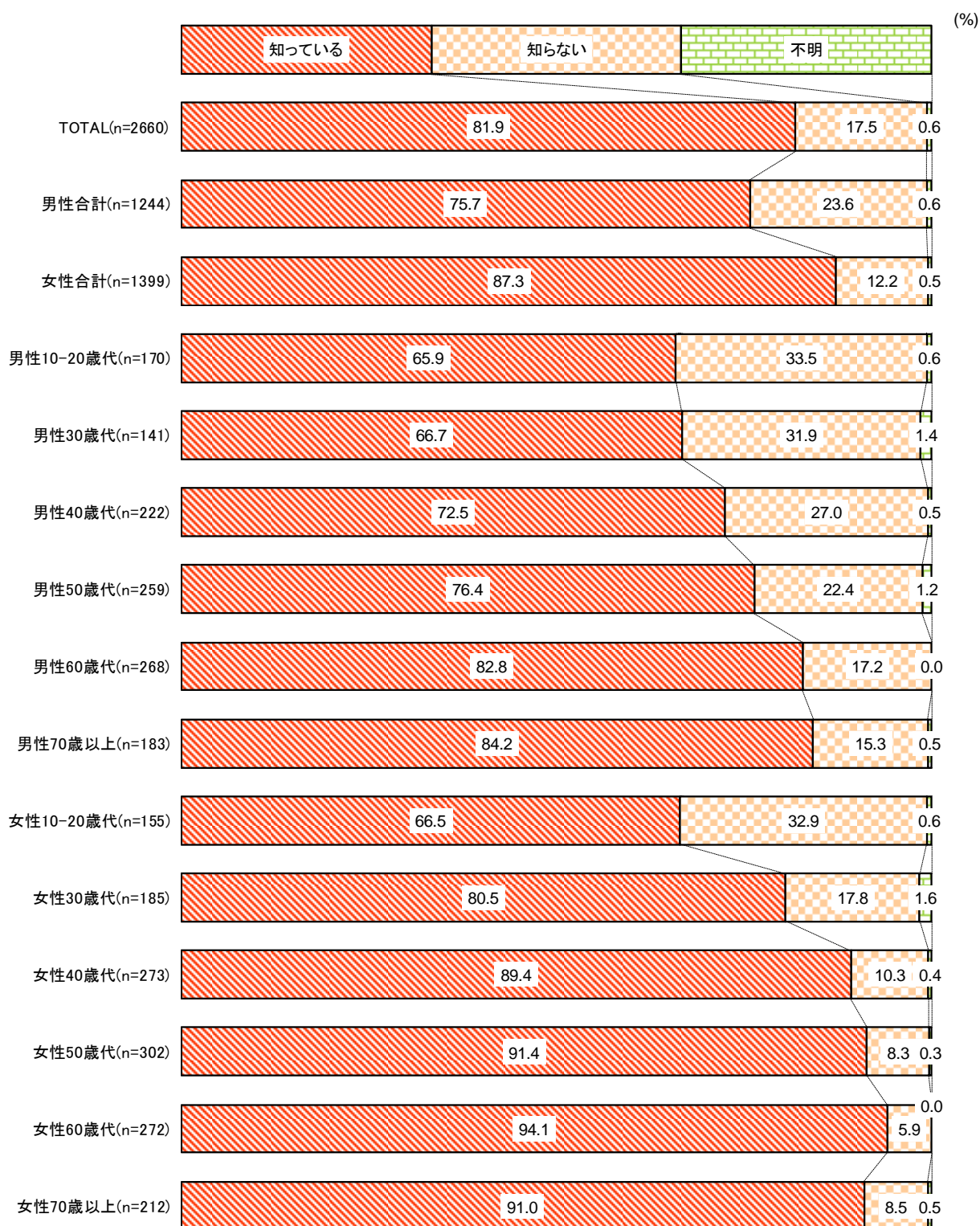
※網掛け部分は各行につき最も割合が高い項目を表す

## 5) 問 21 歯周病が全身の健康に影響することの認知

問 21 歯周病が全身の健康に影響することを知っていますか。(○は1つだけ)

『知っている』の割合が81.9%と高くなっている。

『知っている』の割合は、男性より女性の方が11.6ポイント高い。性・年代別で見ると、男女ともに年齢があがるほど『知っている』の割合が高い傾向がみられる。



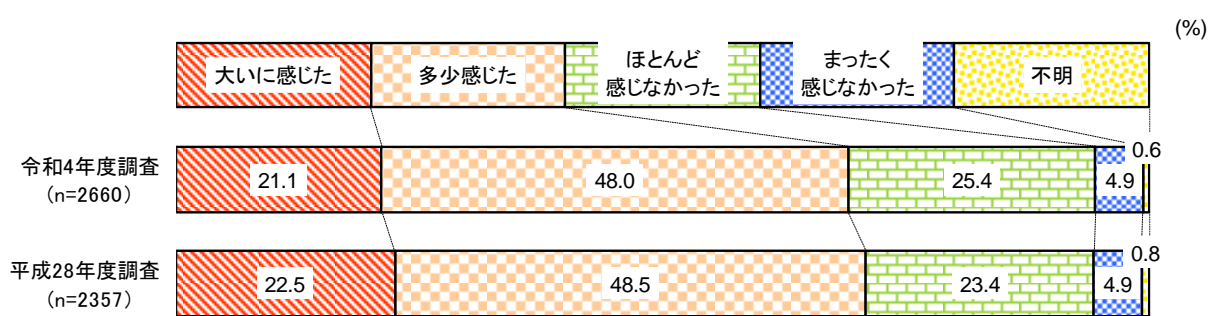
## 5 こころの健康について

### 1) 問 22① ストレスの状況

問 22① あなたは、この1か月、不安や悩み、ストレスなどを感じましたか。(○は1つだけ)

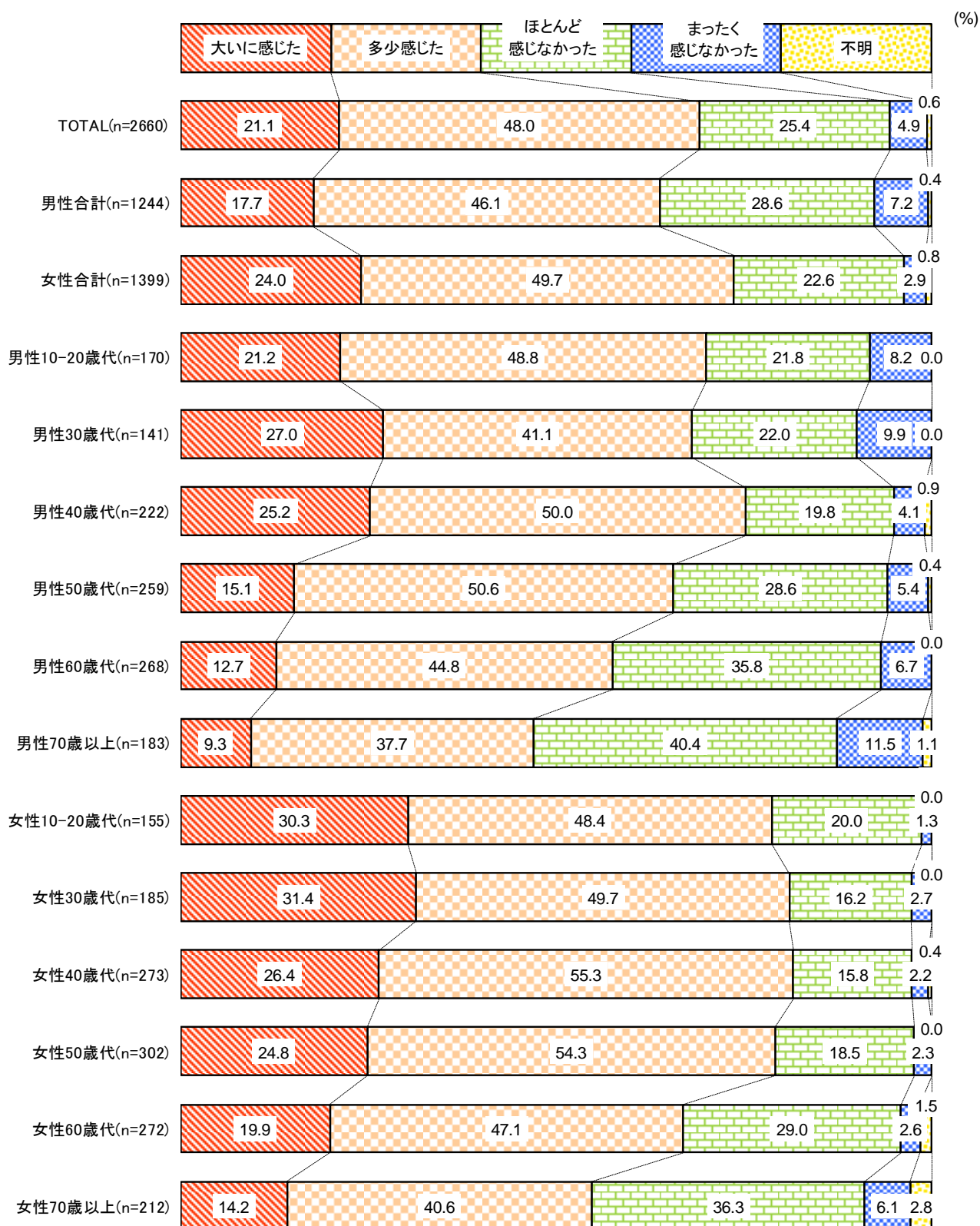
『多少感じた』の割合が48.0%と最も高く、次いで『ほとんど感じなかった』の割合が25.4%となっている。

平成28年度調査と比較すると、特に目立った差はみられない。



### 【性・年代別】

性・年代別でみると、『大いに感じた』と『多少感じた』をあわせた割合は、女性 30-40 歳代が 80%以上となっている。また、『ほとんど感じなかった』と『まったく感じなかった』をあわせた割合は、男性 70 歳以上で 51.9%となっている。



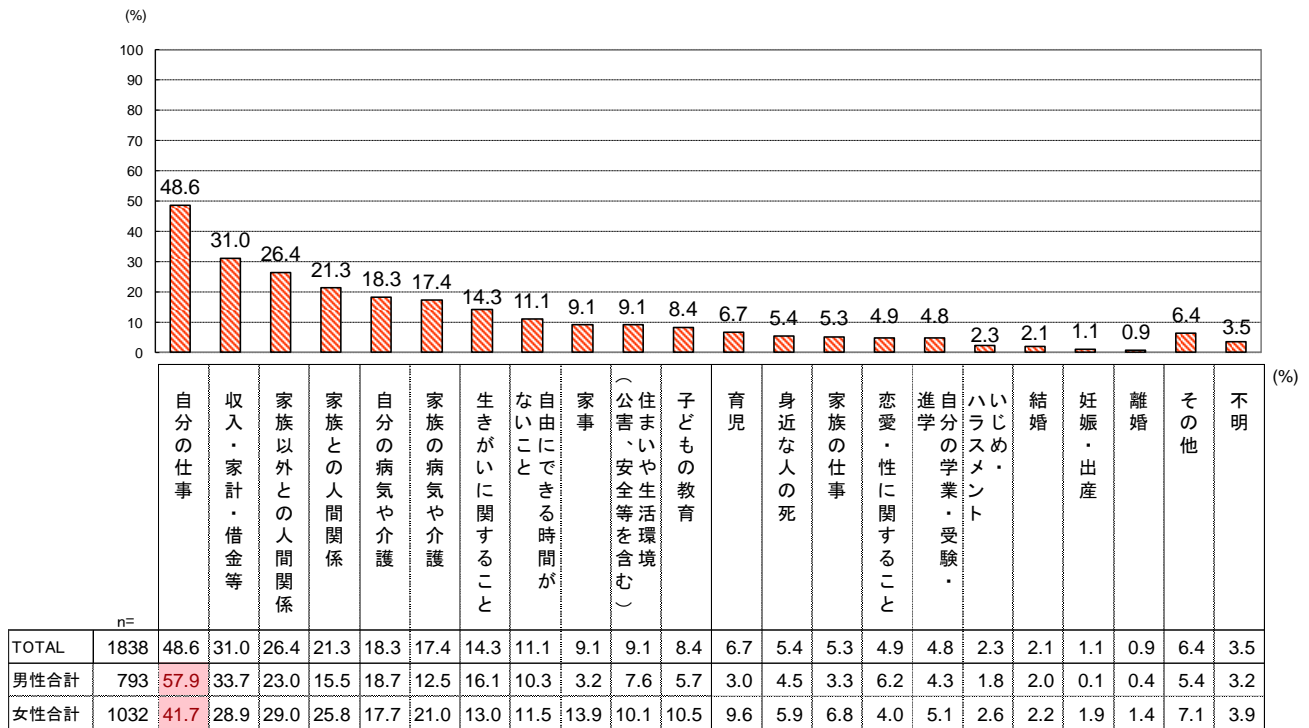
## 2) 問 22② ストレスの要因 (複数回答)

問 22①で1 または 2 と回答された方にお聞きします。

問 22② あなたが不安や悩み、ストレスを感じた原因は何ですか。(〇はいくつでも)

『自分の仕事』の割合が 48.6%と最も高く、次いで『収入・家計・借金等』の割合が 31.0%、『家族以外との人間関係』の割合が 26.4%となっている。

男女ともに『自分の仕事』が最も高い。男女で差がある項目としては、『自分の仕事』は男性が女性より 10 ポイント以上高く、『家族との人間関係』、『家事』は女性の方が男性より 10 ポイント以上高くなっている。

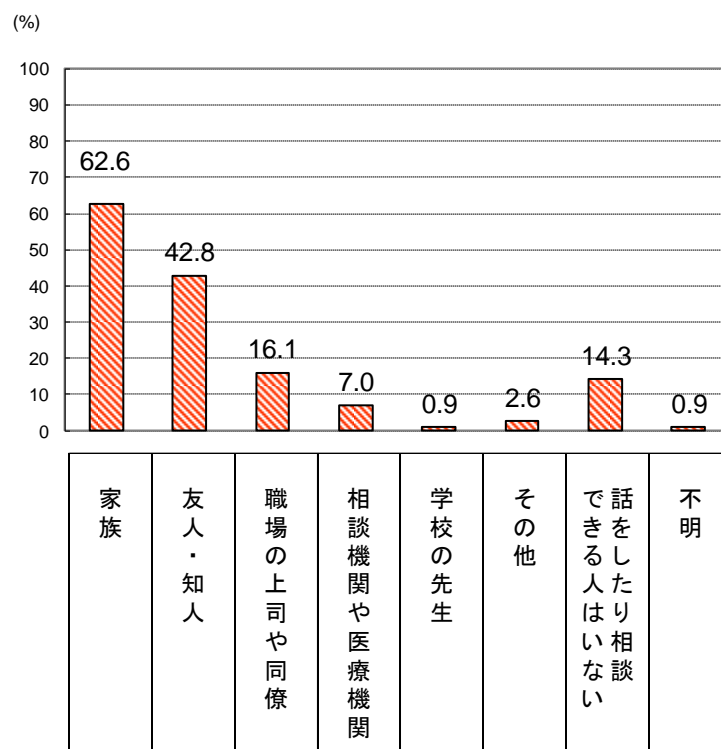


※網掛け部分は各行につき最も割合が高い項目を表す

### 3) 問 22③ ストレス等についての相談相手（複数回答）

問 22③ あなたが感じた不安や悩み、ストレスについて、話をしたり、相談をできる人はいますか。（〇はいくつでも）

『家族』の割合が62.6%と最も高く、次いで『友人・知人』の割合が42.8%、『職場の上司や同僚』の割合が16.1%となっている。



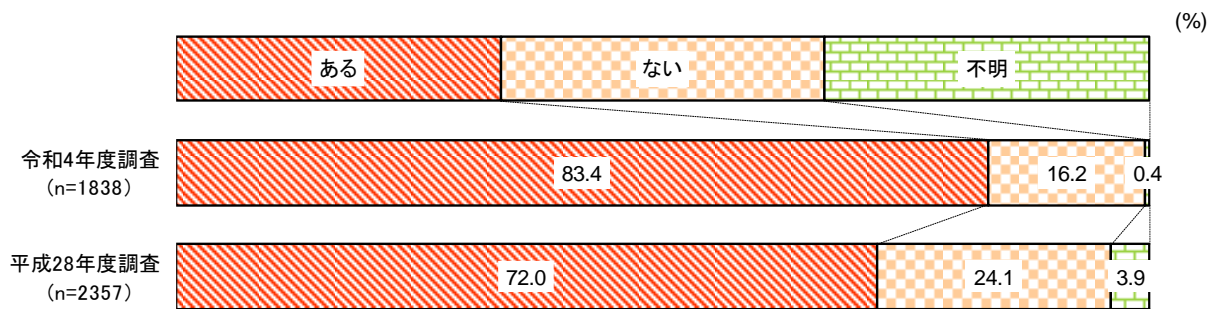
n=1838

#### 4) 問 23① ストレス解消法の有無

問 23① 自分なりのストレス解消法はありますか。(○は1つだけ)

『ある』の割合が83.4%と高くなっている。

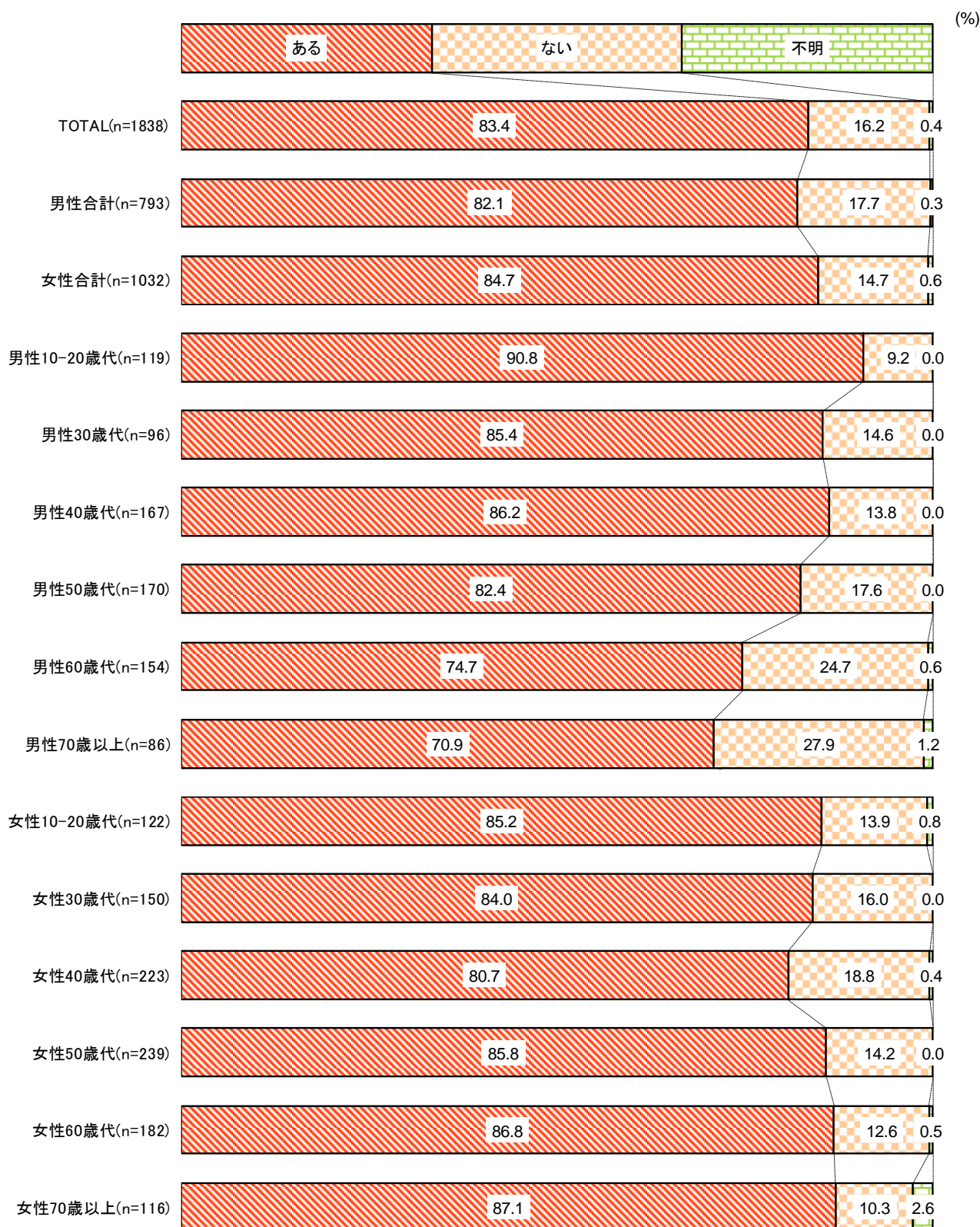
平成28年度調査と比較すると、『ある』の割合が11.4ポイント高い。





### 【性・年代別】

性・年代別でみると、男性 10-20 歳代は『ある』の割合が 90.8%と最も高く、男性 60 歳代以上は『ない』の割合が 20%以上となっている。また、女性はこの年代も『ある』の割合が 80%以上となっている。



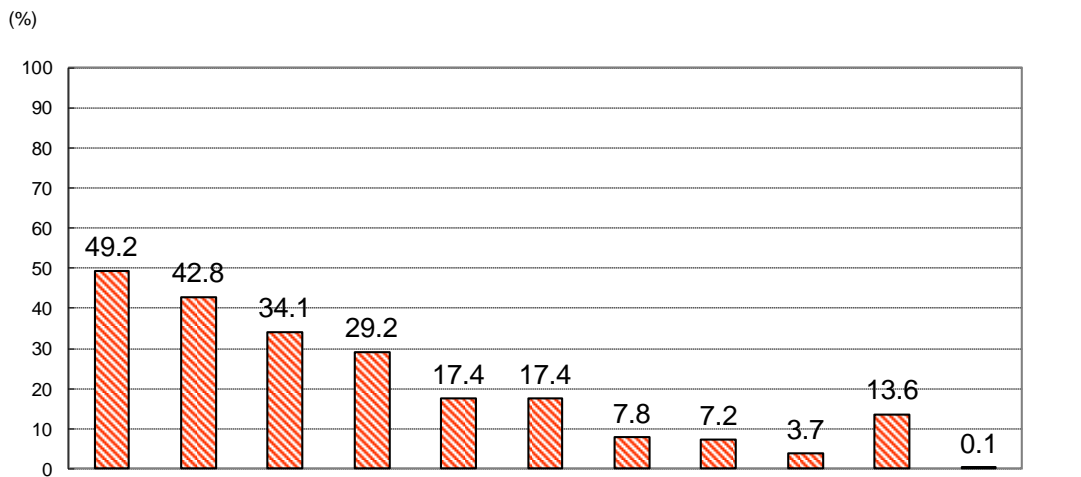
5) 問 23② ストレス解消法 (複数回答)

問 23①で1 と回答された方にお聞きします。

問 23② ストレス解消法を教えてください。(〇は3つまで)

『趣味』の割合が49.2%と最も高く、次いで『家族や友人とのおしゃべり』の割合が42.8%、『買い物』の割合が34.1%となっている。

男性では『趣味』が最も高く、次いで『運動』が高い。女性では『家族や友人とのおしゃべり』が最も高く、次いで『買い物』となっている。



	n=	趣味	おしゃべり	買い物	運動	旅行	飲酒	喫煙	カラオケ	ギャンブル	その他	不明
TOTAL	1532	49.2	42.8	34.1	29.2	17.4	17.4	7.8	7.2	3.7	13.6	0.1
男性合計	651	53.6	26.6	18.4	36.1	14.6	24.3	13.5	5.8	7.7	10.8	0.0
女性合計	874	45.4	54.8	46.0	23.9	19.6	12.4	3.7	8.2	0.7	15.6	0.2

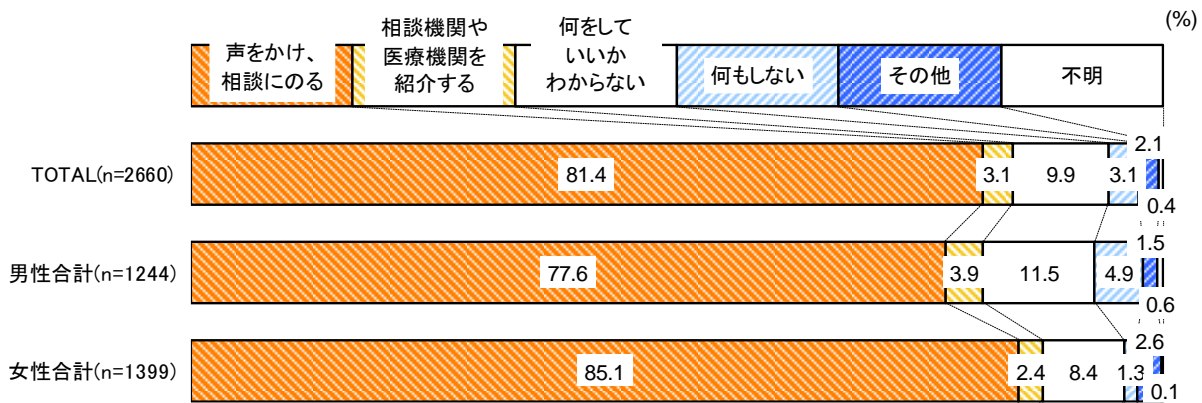
※網掛け部分は各行につき最も割合が高い項目を表す

6) 問 24 身近な人が悩んで様子が違う時の対応

問 24 もし、あなたの身近な人（家族・友人・知人）が悩んでいて、『様子がいつもと違うな』などと感じたとき、あなたならどのように対応しようと思いますか。（○は1つだけ）

『声をかけ、相談にのる』の割合が81.4%と最も高く、次いで『何をしたいかわからない』の割合が9.9%となっている。

性別で見ると、『声をかけ、相談にのる』の割合は、男性より女性の方が7.5ポイント高い。また、男性は『何もしない』の割合が4.9%となっている。

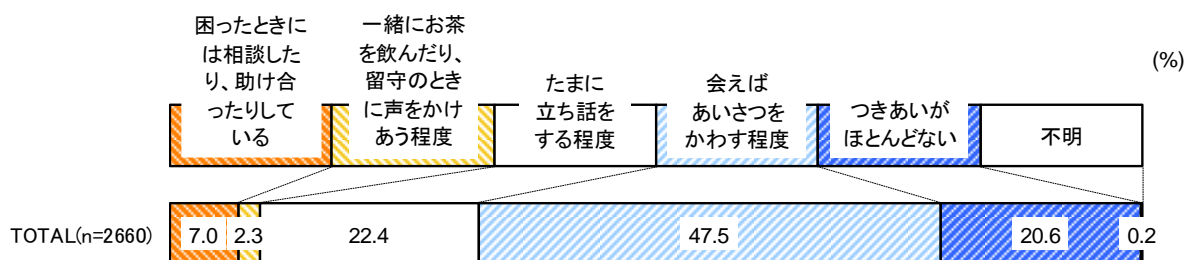


## 6 地域とのつながりについて

### 1) 問 25 地域の人とのつきあい方

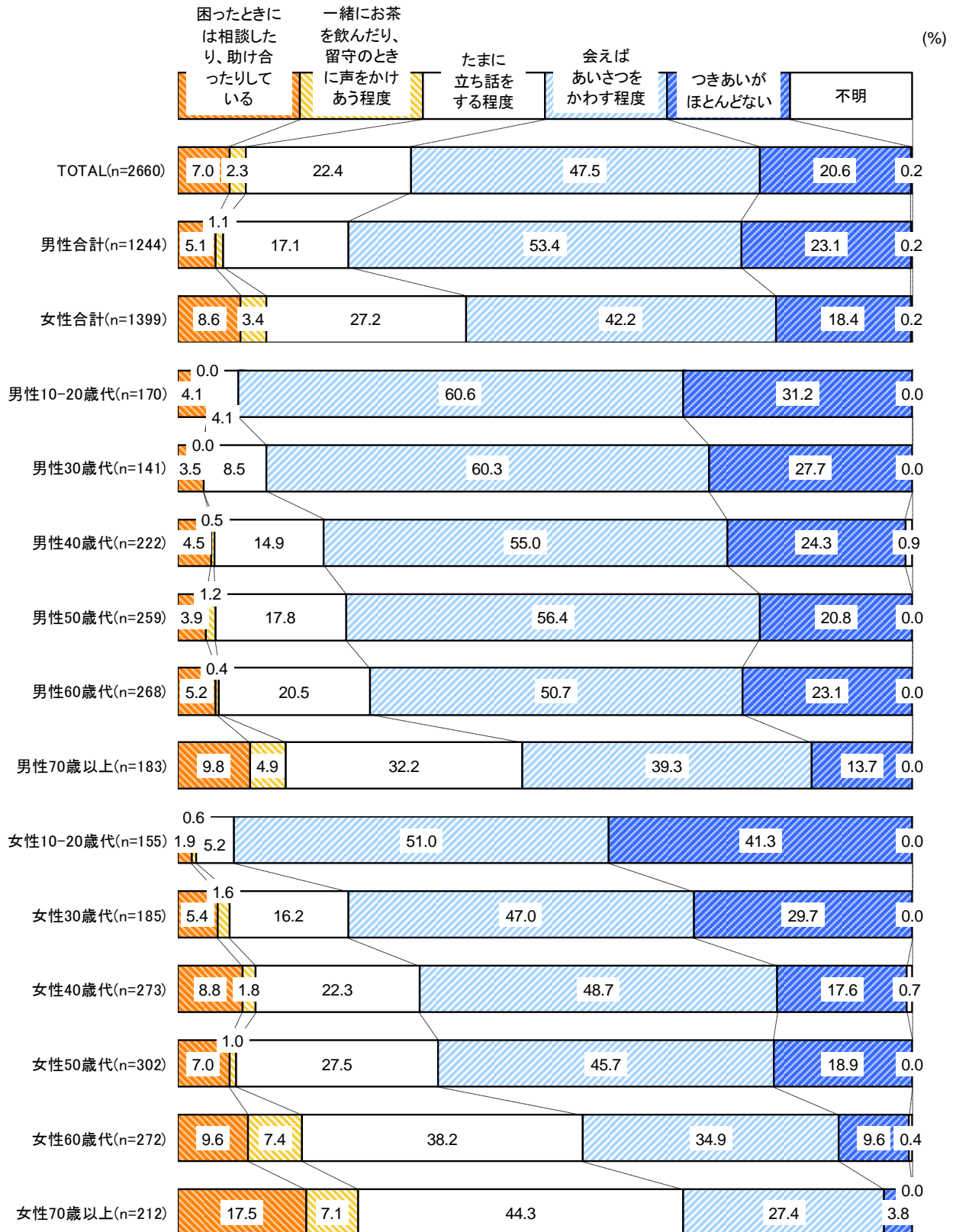
問 25 あなたは、日頃、地域の人とどのようなつきあい方をしていますか。(○は1つだけ)

『会えばあいさつをかわす程度』の割合が47.5%と最も高く、次いで『たまに立ち話を  
する程度』が22.4%、『つきあいがほとんどない』が20.6%となっている。



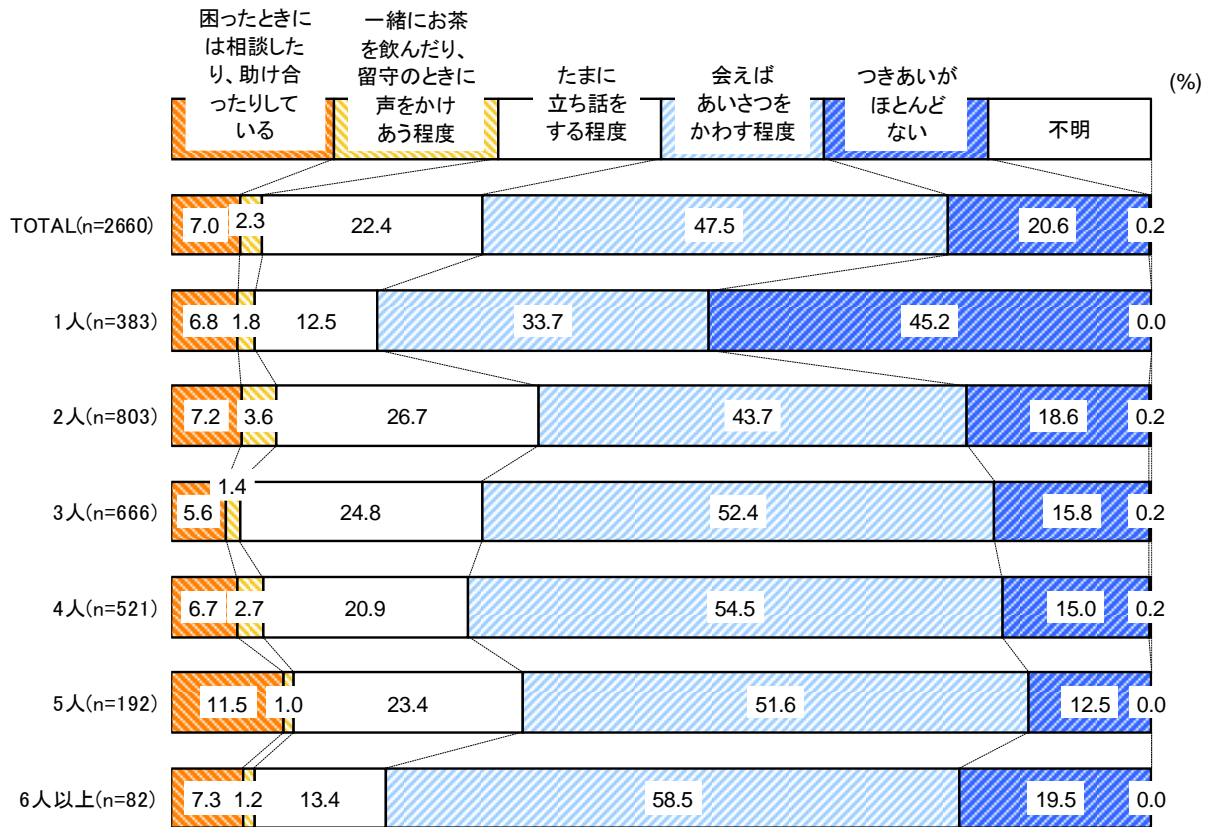
【性・年代別】

性・年代別でみると、男女ともに年代があがるにつれて『つきあいがほとんどない』の割合が低くなる傾向がみられる。



### 【同居人数別】

同居人数別にみると、「1人」で『つきあいがほとんどない』が45.2%と最も高く、「2人以上」では『会えばあいさつをかわす程度』が最も高くなっている。

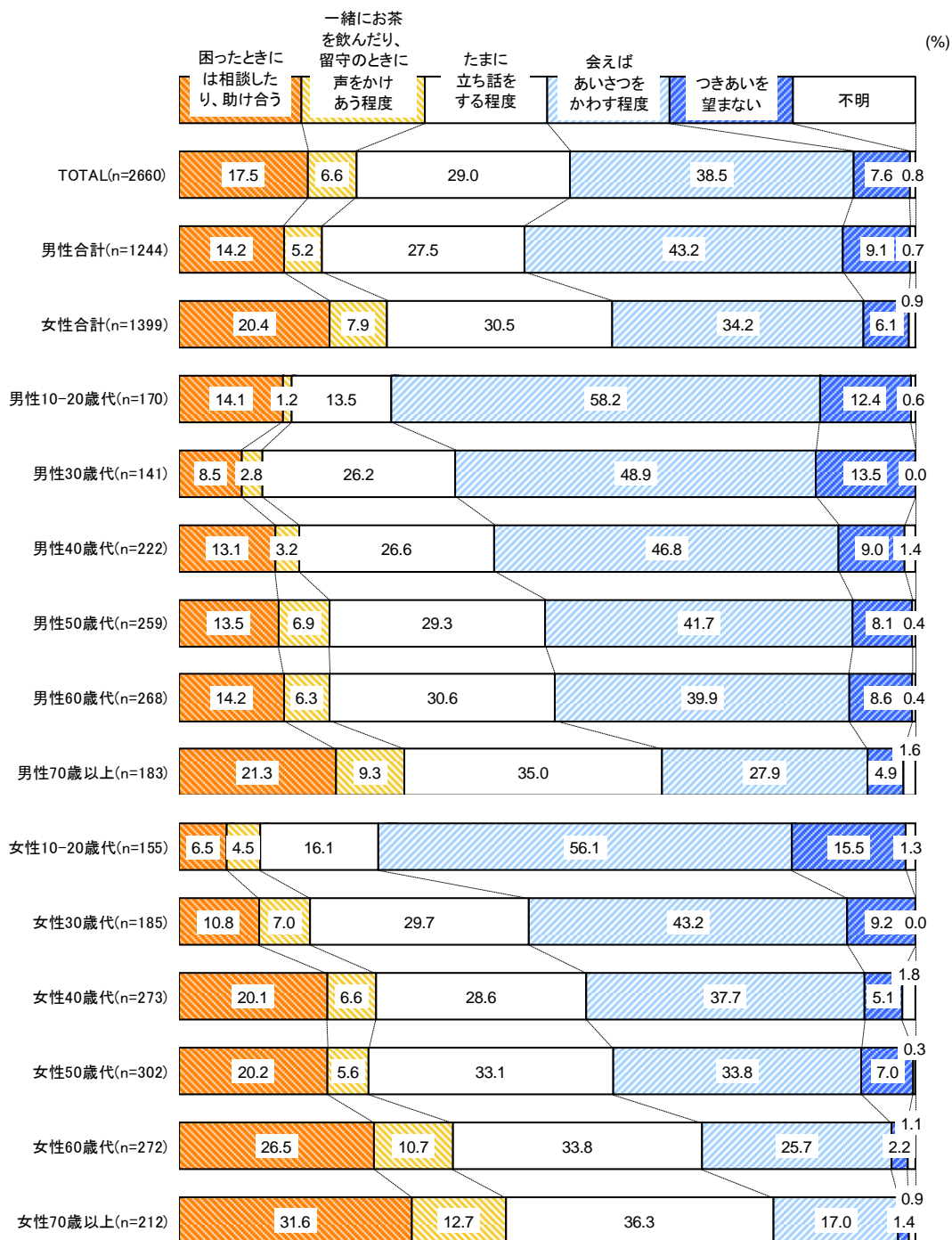


## 2) 問 26 地域の人とのつきあい方の意向

問 26 今後、地域の人とはどのようなつきあい方を望んでいますか。(〇は1つだけ)

『会えばあいさつをかわす程度』の割合が38.5%と最も高く、次いで『たまに立ち話を  
する程度』の割合が29.0%、『困ったときには相談したり、助け合う』の割合が17.5%となっ  
ている。

性・年代別でみると、男女ともに年代があがるにつれて『つきあいを望まない』の割合が  
低くなる傾向がみられる。

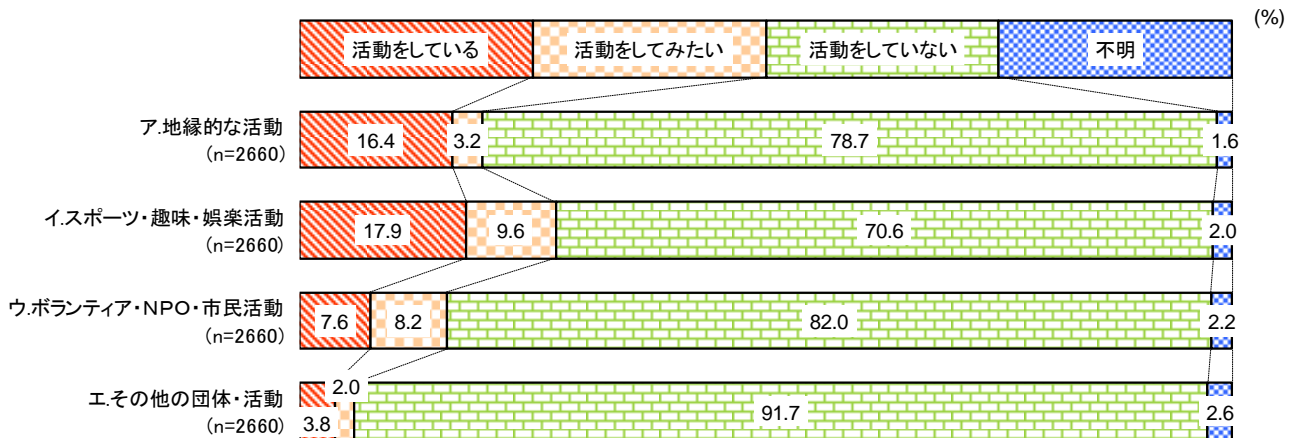


### 3) 問 27 地域活動の状況

問 27 あなたは現在、下表のア～エのような活動をされていますか。(○はそれぞれ1つだけ)

4つの活動のうち、『活動をしている』割合は、「スポーツ・趣味・娯楽活動」が最も高く17.9%、次いで「地縁的な活動」で16.4%、「ボランティア・NPO・市民活動」で7.6%、「その他の団体・活動」で3.8%となっている。

『活動をしてみたい』割合は、「スポーツ・趣味・娯楽活動」が最も高く9.6%、次いで「ボランティア・NPO・市民活動」で8.2%となっている。





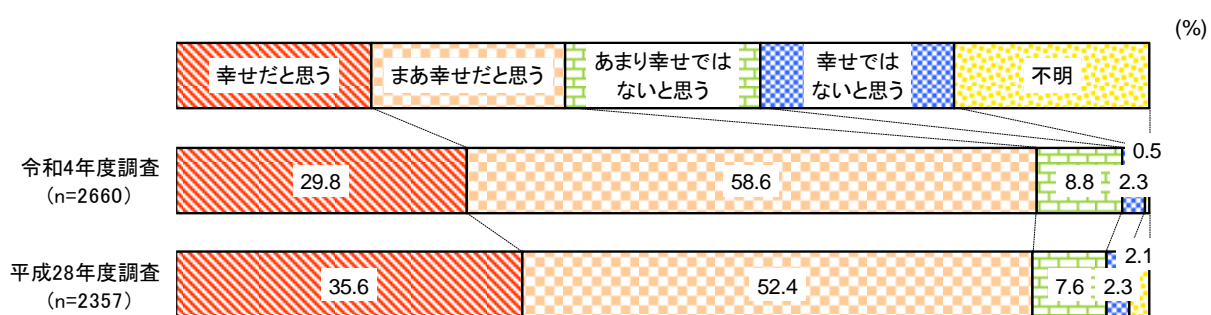
## 7 幸福度について

### 1) 問 28 幸福度

問 28 あなたは今、幸せだと思いますか。(○は1つだけ)

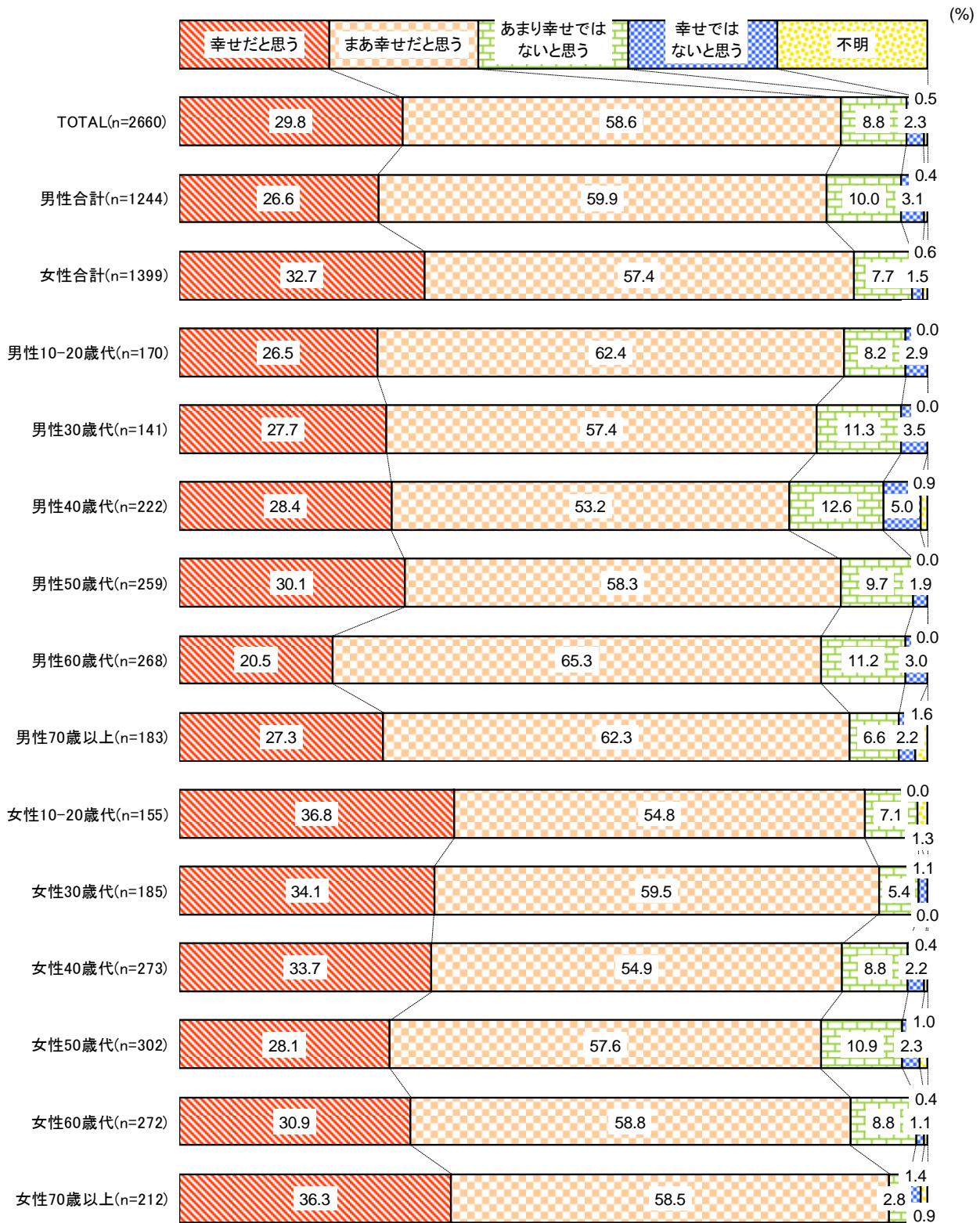
『まあ幸せだと思う』の割合が 58.6%と最も高く、次いで『幸せだと思う』の割合が 29.8%となっている。

平成 28 年度調査と比較すると、『幸せだと思う』の割合が 5.8 ポイント低い。



## 【性・年代別】

性別で見ると、男性より女性の方が『幸せだと思う』と『まあ幸せだと思う』をあわせた割合が3.6ポイント高い。また、性・年代別にみると、男性40歳代が『あまり幸せではないと思う』と『幸せではないと思う』の割合が17.6%となっている。



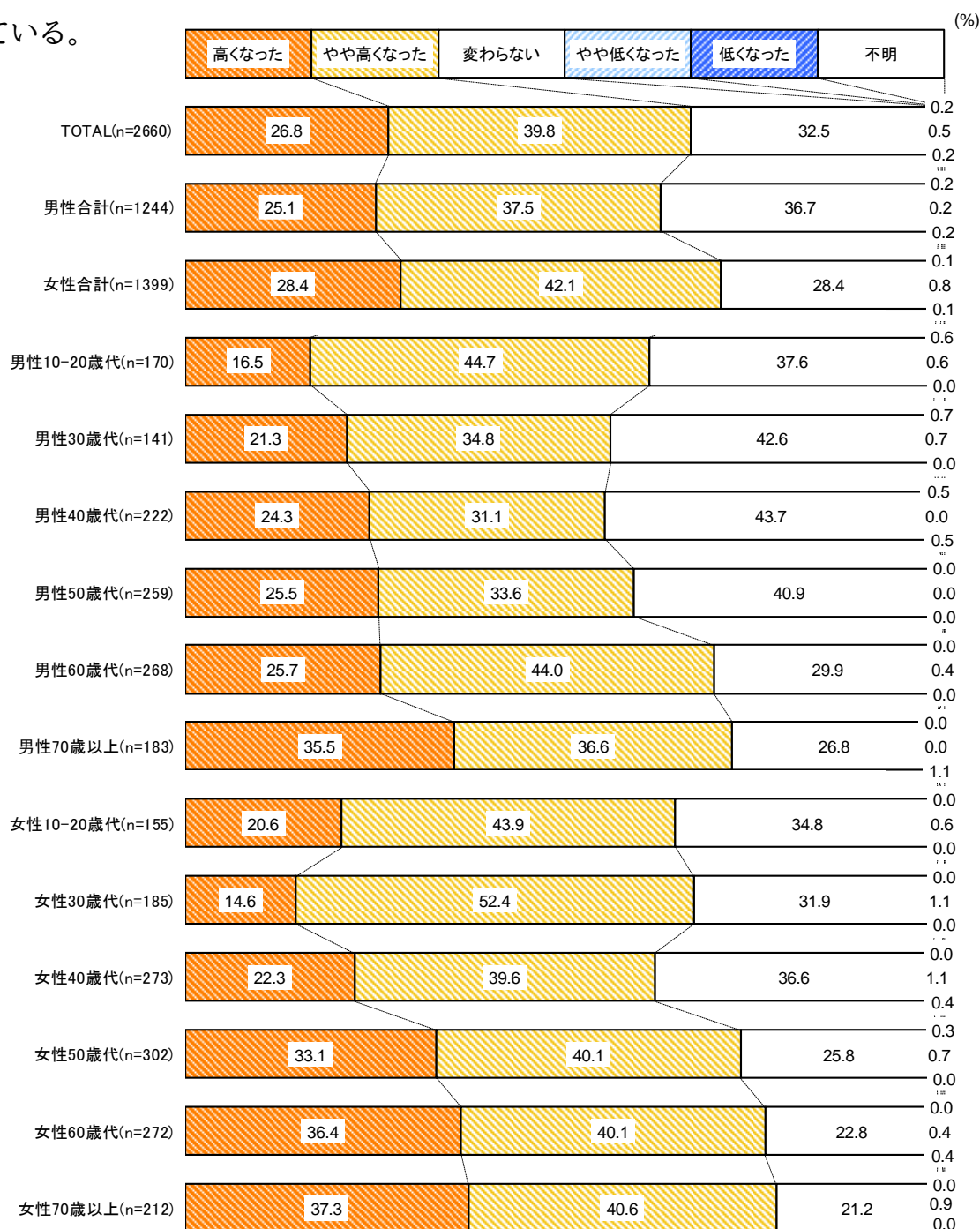
## 8 感染症について

### 1) 問 29 健康への意識の変化

問 29 あなたは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比較して、健康への意識はどのように変化しましたか。(○は1つだけ)

『やや高くなった』の割合が39.8%と最も高く、次いで『変わらない』の割合が32.5%となっている。

男性より女性の方が『高くなった』と『やや高くなった』をあわせた割合が7.9ポイント高い。性・年代別でみると、男性30-50歳代では『変わらない』の割合が40%以上となっている。

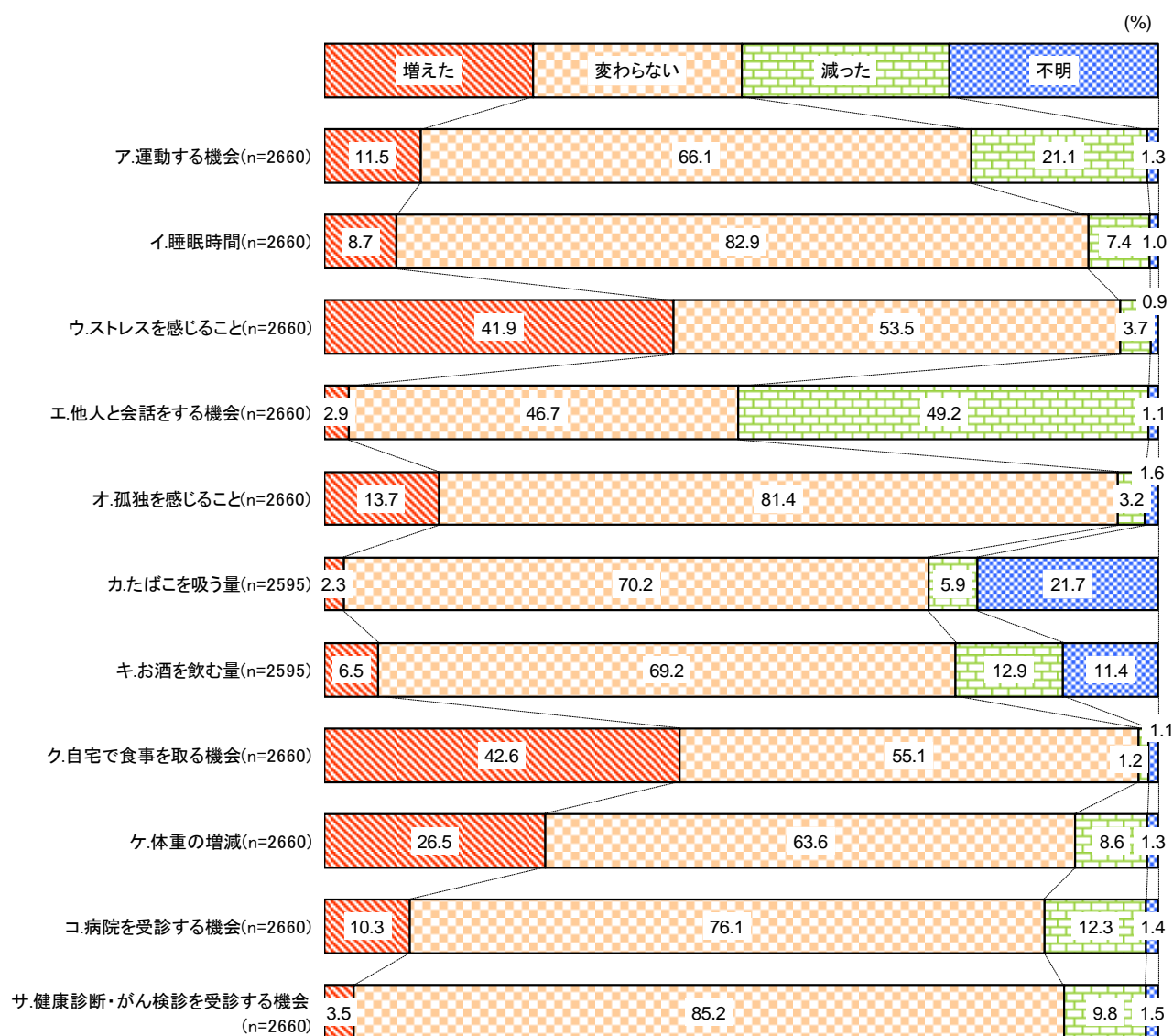


## 2) 問 30 健康面での変化

問 30 あなたは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比較して、以下のア～サの項目について、健康面でどのような変化がありましたか。(○はそれぞれ1つだけ)

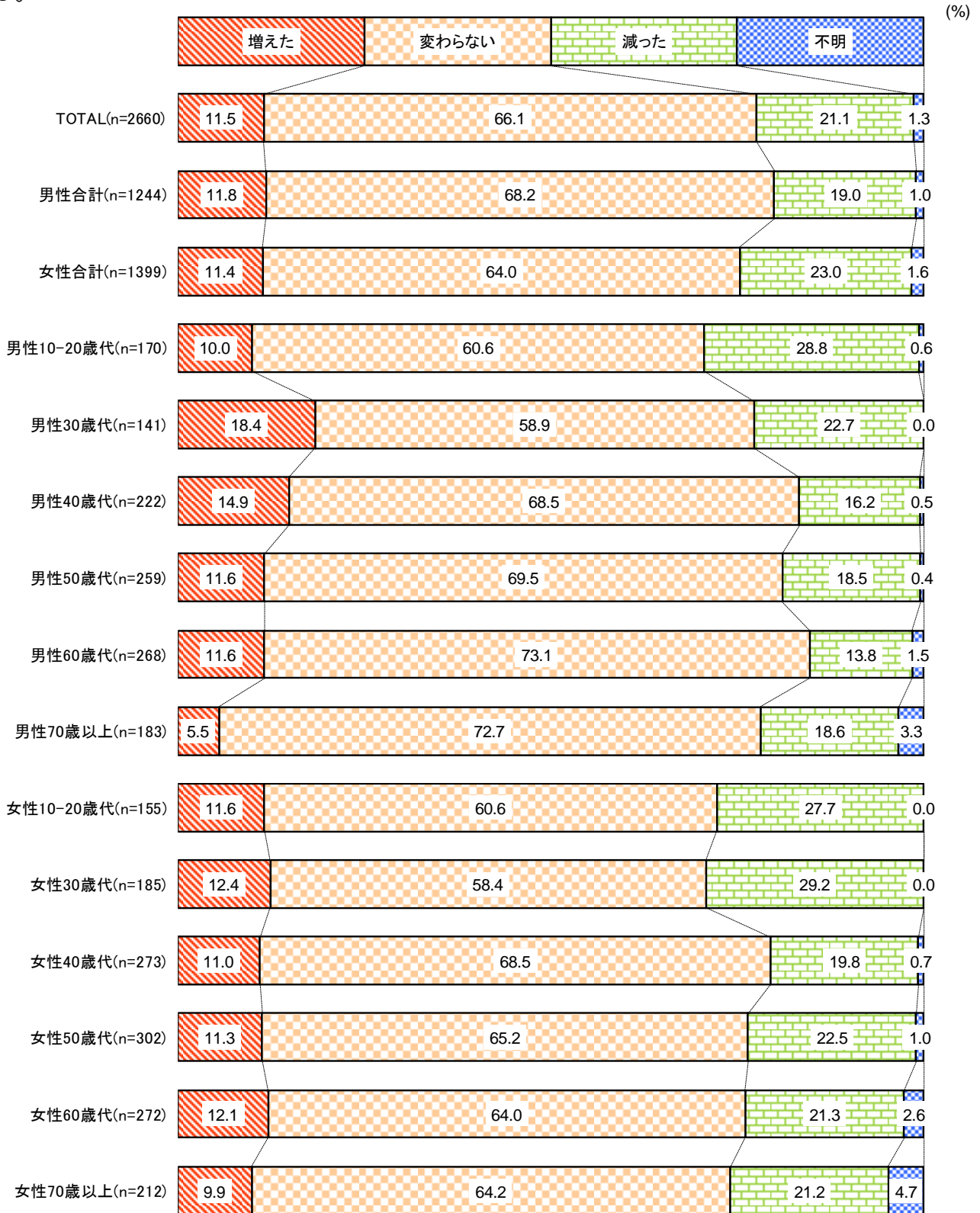
『増えた』の割合は、「ク. 自宅で食事を取る機会」が42.6%と最も高く、次いで「ウ. ストレスを感じること」が41.9%、「ケ. 体重の増減」が26.5%となっている。

一方、『減った』の割合は、「エ. 他人と会話をする機会」が49.2%と最も高く、次いで「ア. 運動する機会」が21.1%、「キ. お酒を飲む量」が12.9%となっている。



## ア. 健康面での変化 運動する機会

性・年代別で見ると、男性 30 歳代で『増えた』の割合が 18.4% となっている。また、男性 10-30 歳代、女性 10-30 歳代と 50 歳代以上で『減った』の割合が 20% 以上となっている。



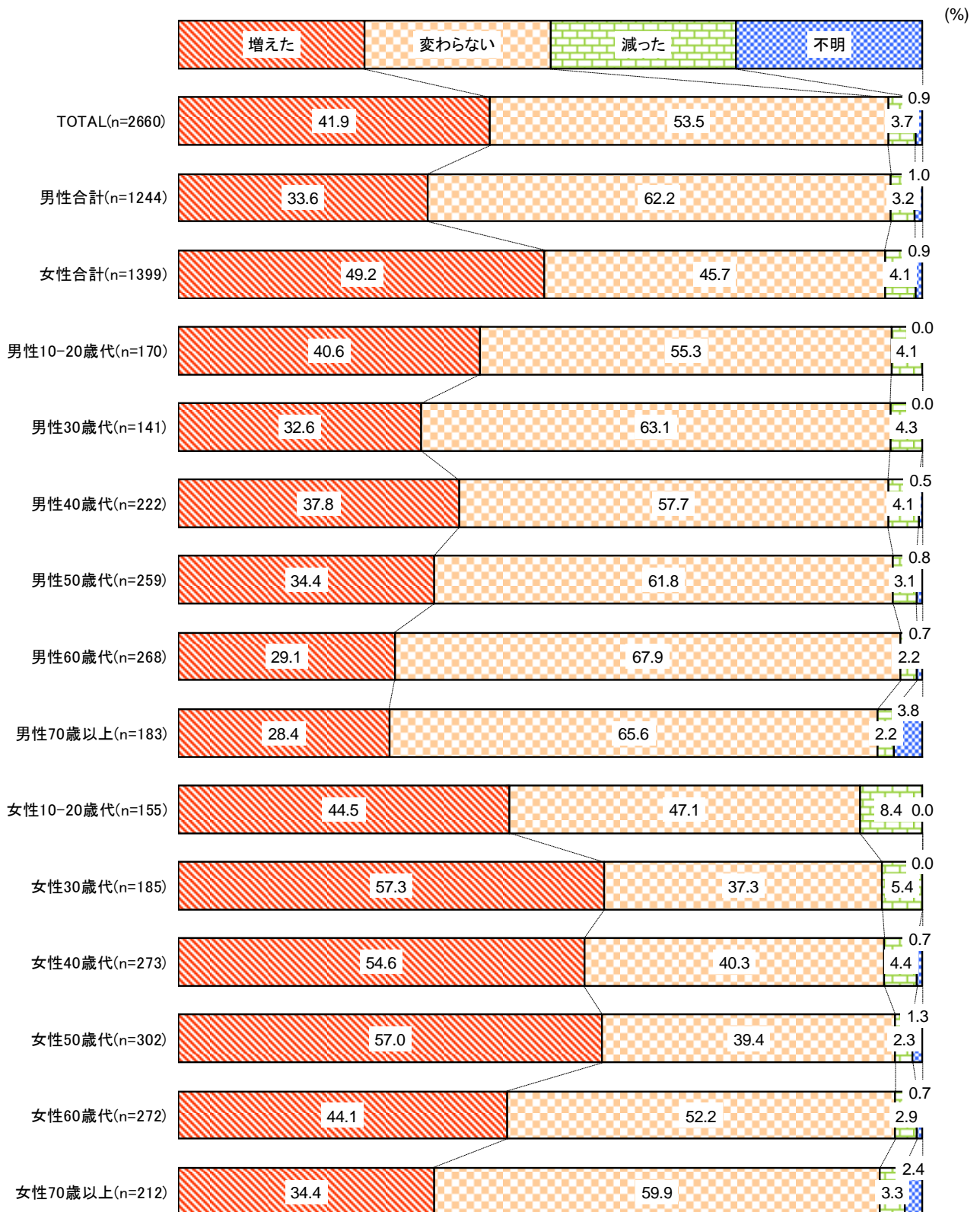
## イ. 睡眠時間

性・年代別で見ると、男性 10-20 歳代と 40 歳代、女性 10-30 歳代で『増えた』の割合が 10%以上となっている。また、女性 30-50 歳代で『減った』の割合が 10%以上となっている。



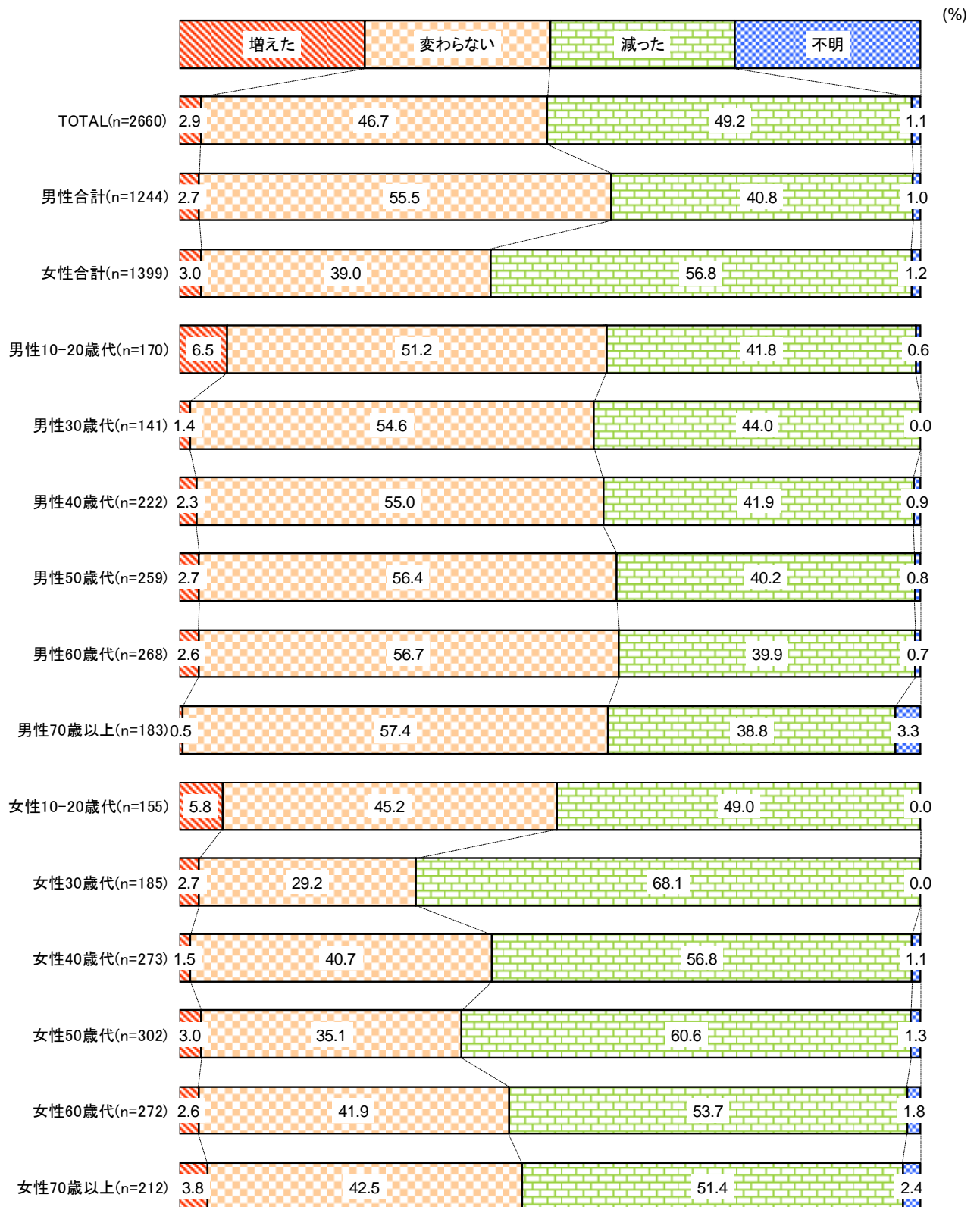
## ウ. ストレス

性別で見ると、男性より女性の方が『増えた』の割合が15.6ポイント高い。性・年代別で見ると、男性30歳代と50歳代以上が『変わらない』の割合が60%以上、女性70歳以上が59.9%となっている。



## 工. 他人と会話

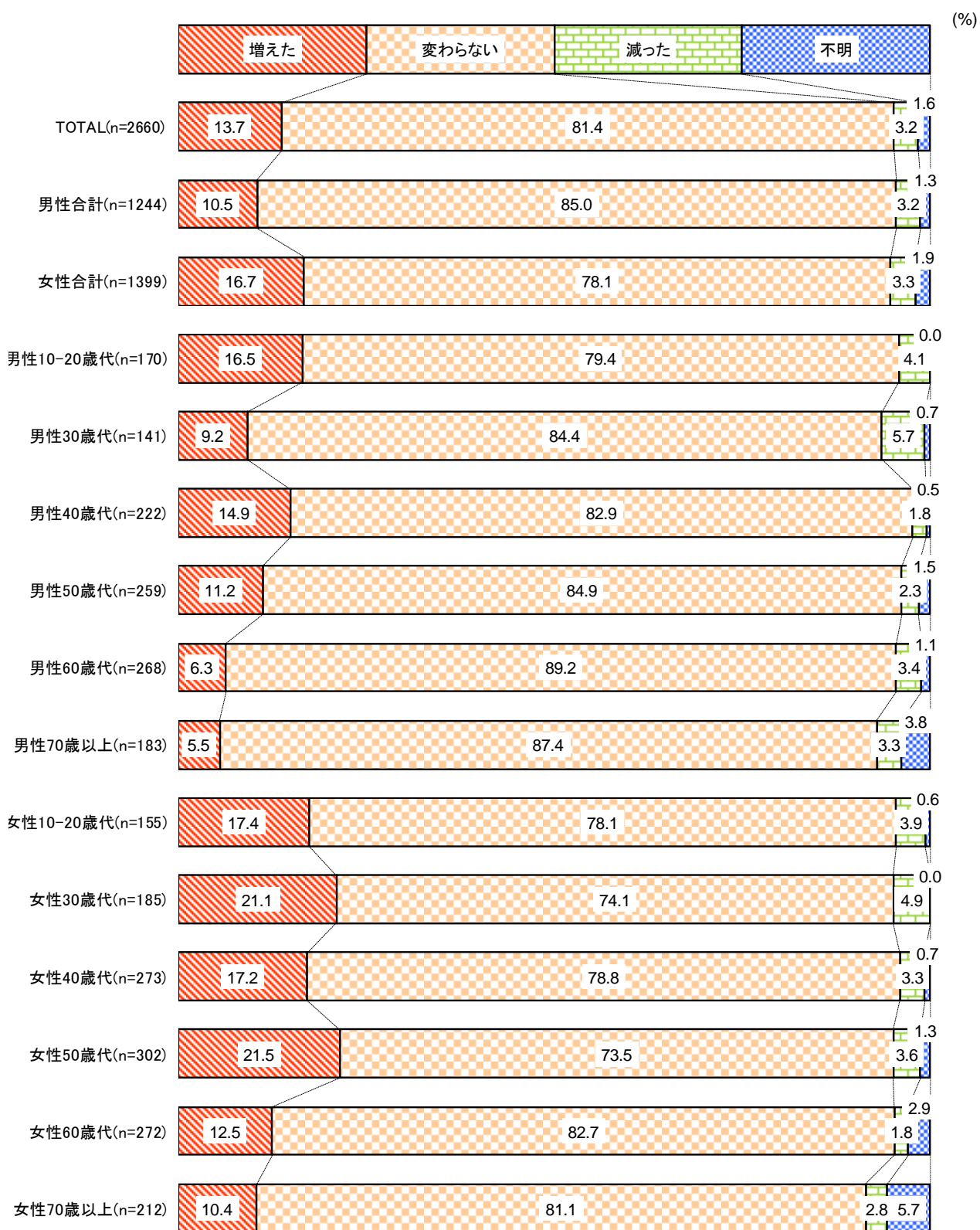
男性より女性の方が『減った』の割合が16.0ポイント高い。性・年代別でみると女性30歳代と50歳代で『減った』の割合が60%以上となっており、男性、女性とも10-20歳代で『増えた』の割合が5%以上となっている。





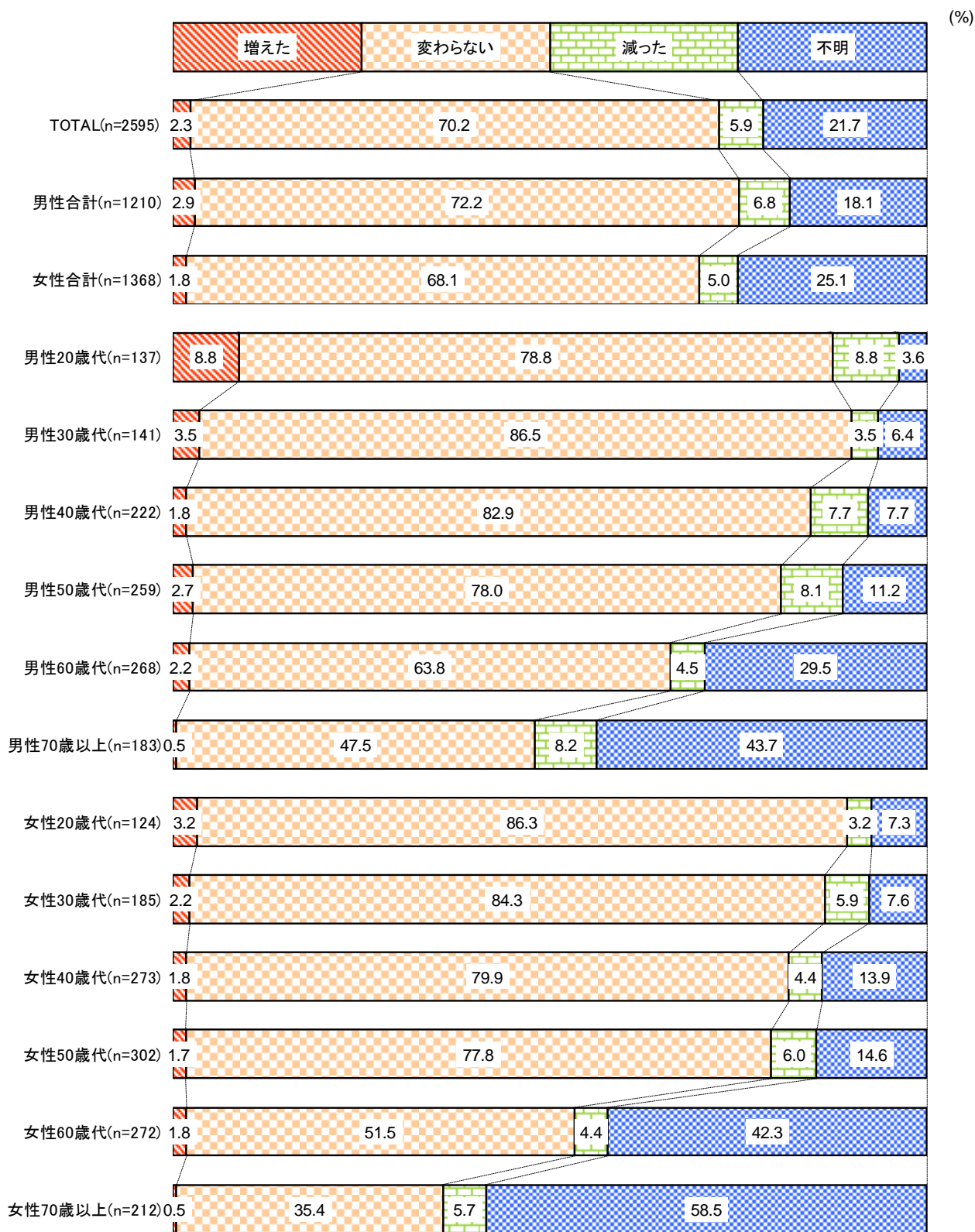
## オ. 孤独を感じること

男性より女性の方が『増えた』の割合が6.2ポイント高い。性・年代別でみると、女性30歳代と50歳代で『増えた』の割合が20%以上となっている。



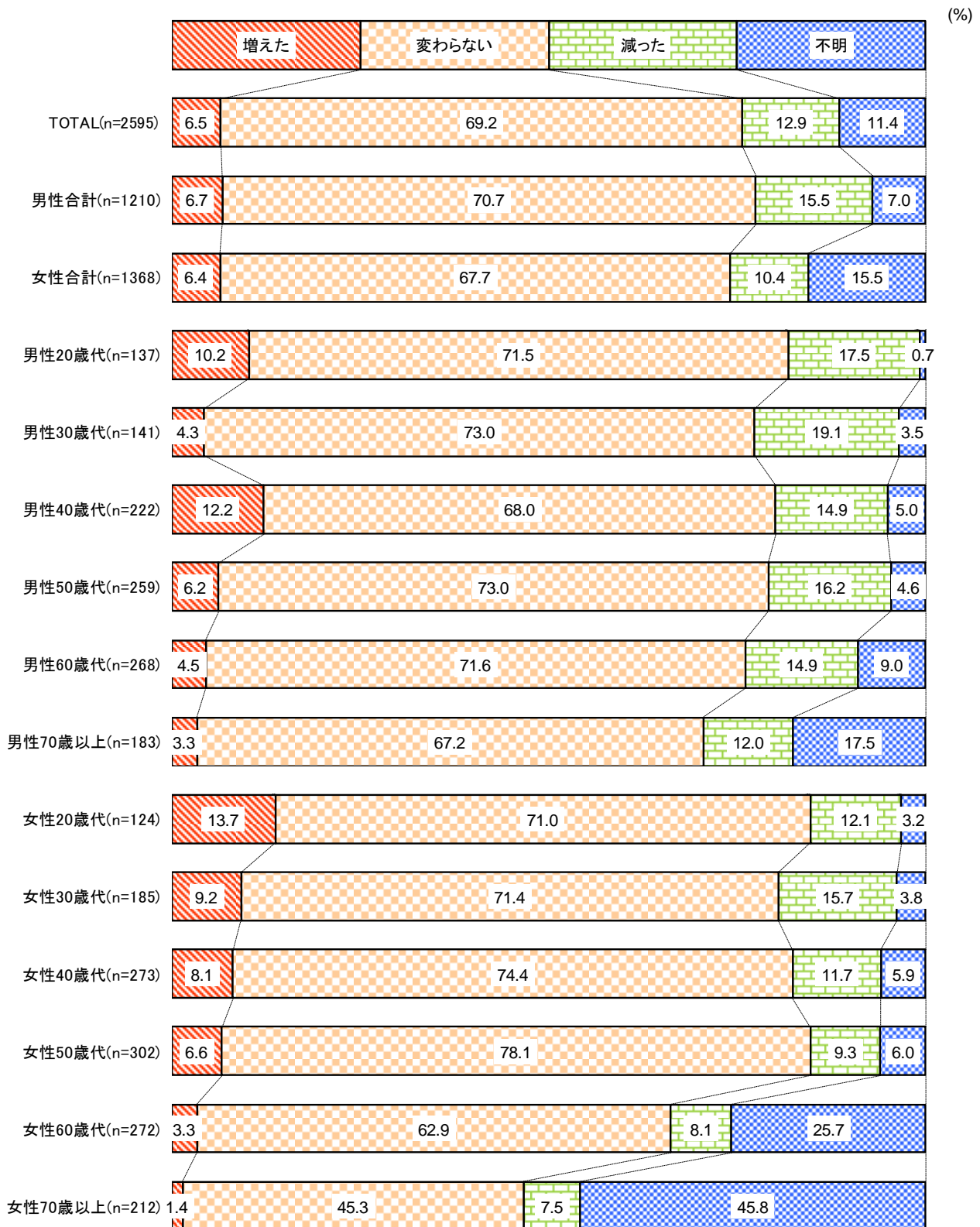
## カ. たばこを吸う量

性・年代別で見ると、男性 30-40 歳代と、女性 20-30 歳代で『変わらない』の割合が 80%以上となっている。また、男性 20 歳代で『増えた』の割合が 8.8%となっている。



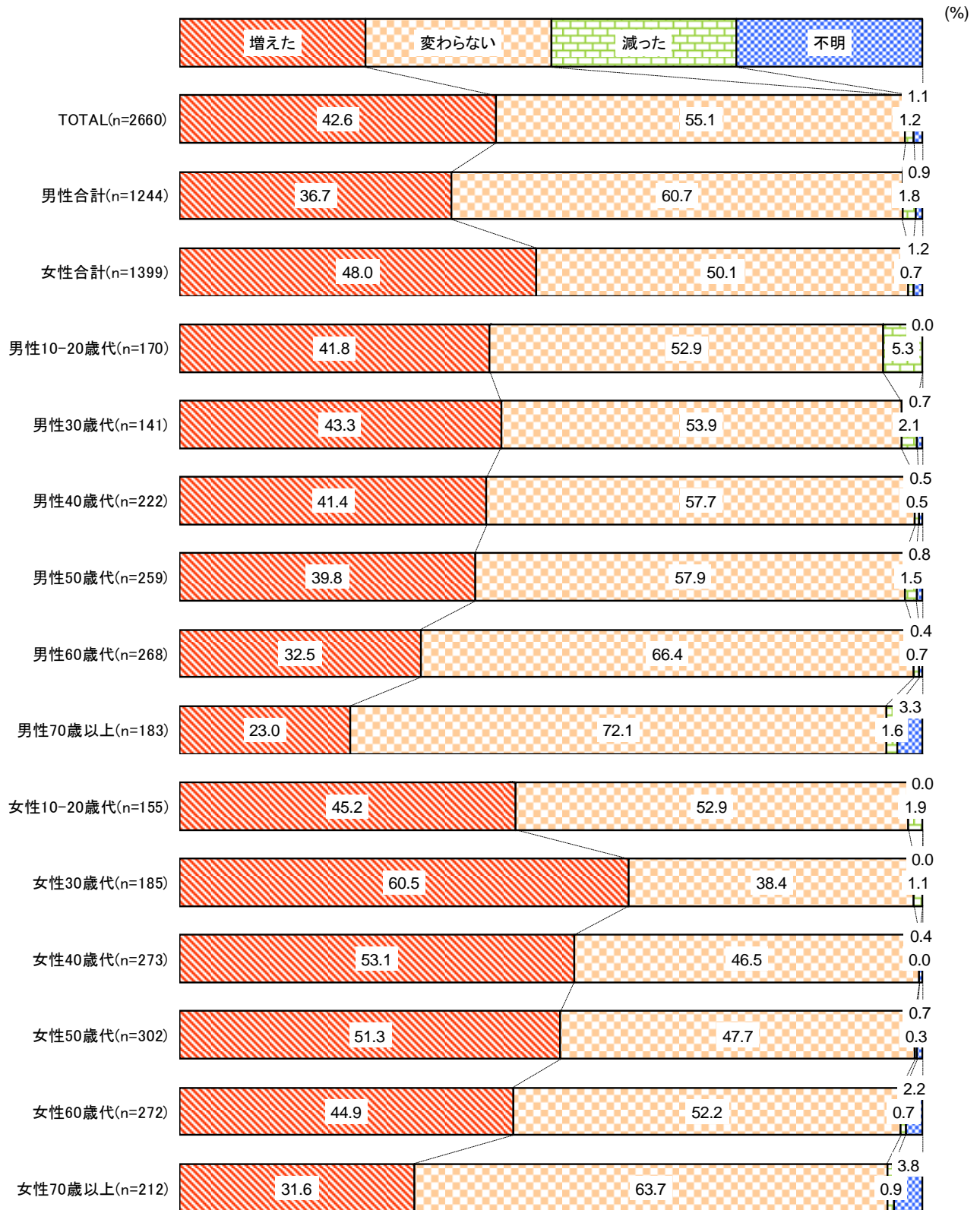
## キ. お酒を飲む量

女性より男性の方が『減った』の割合が5.1ポイント高い。性・年代別でみると、男性30歳代では『減った』が19.1%と他の性・年代より高い。一方、『増えた』の割合は、男女ともに20歳代と男性40歳代で10%以上となっている。



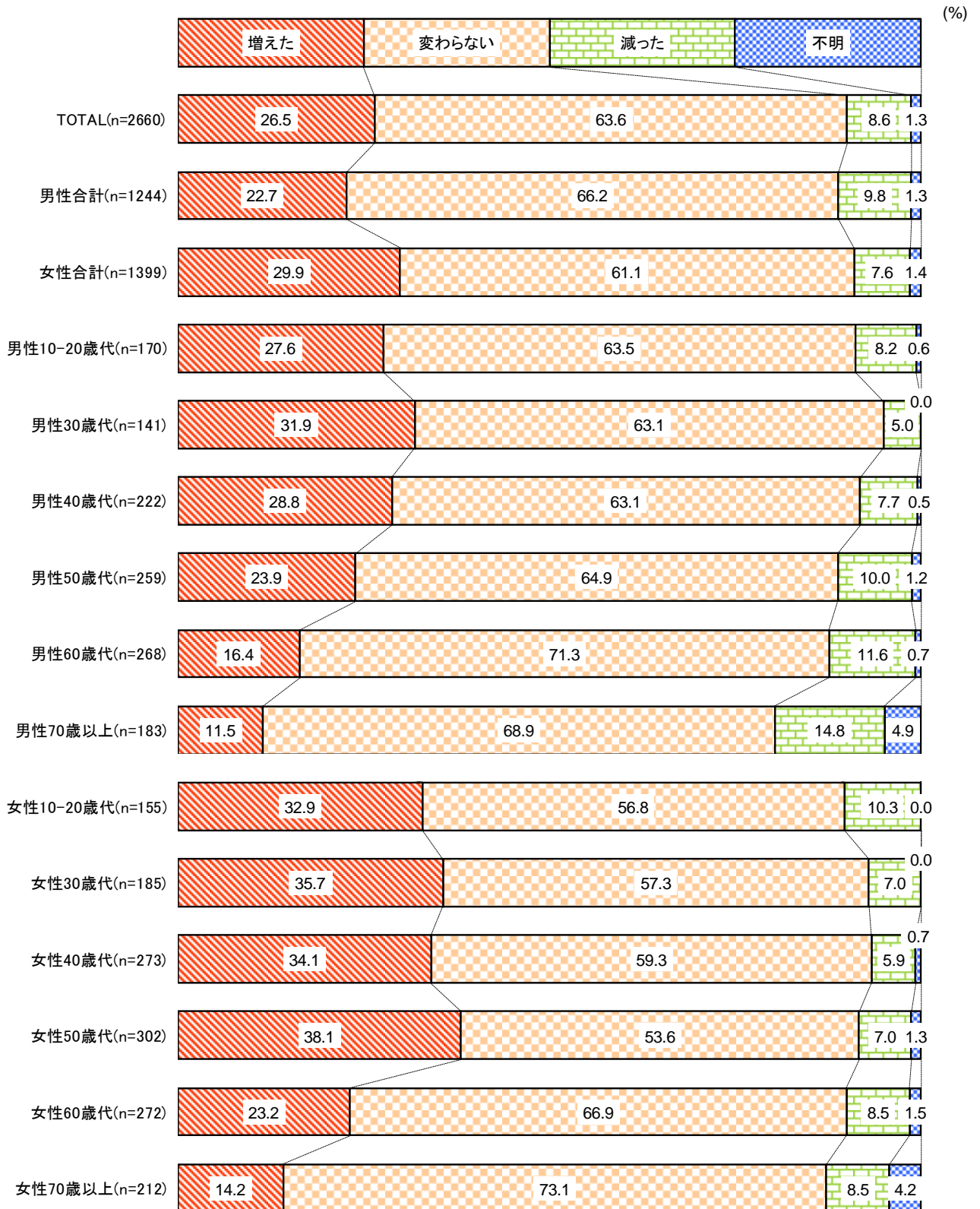
## ク. 自宅で食事を取る機会

男性より女性の方が『増えた』の割合が11.3ポイント高い。性・年代別でみると、女性30-50歳代は『増えた』が50%以上となっている。



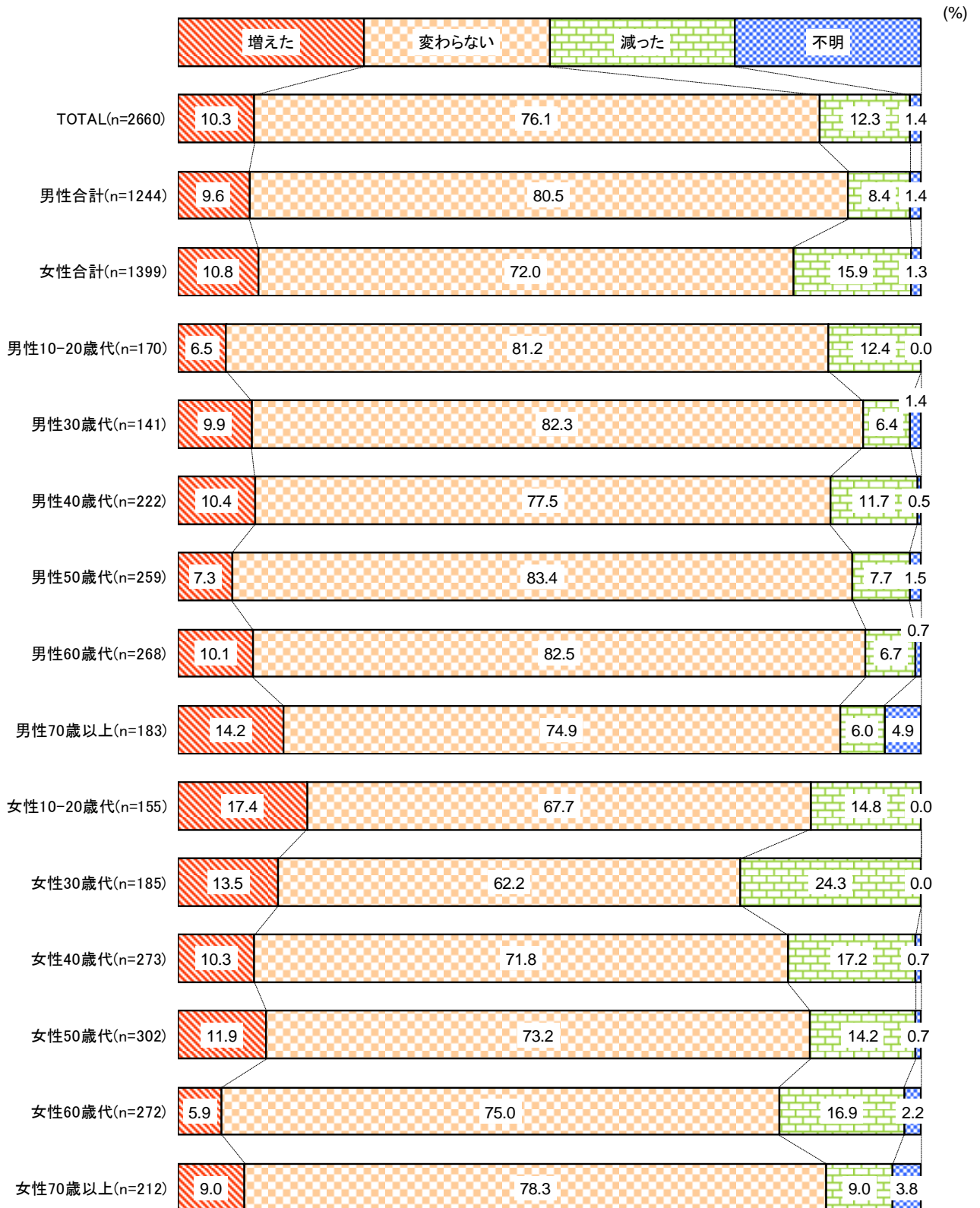
## ケ. 体重の増減

性・年代別で見ると、男性 30 歳代と女性 10-50 歳代で『増えた』の割合が 30%以上となっている。また、男性 70 歳以上で『減った』の割合が 14.8%となっている。



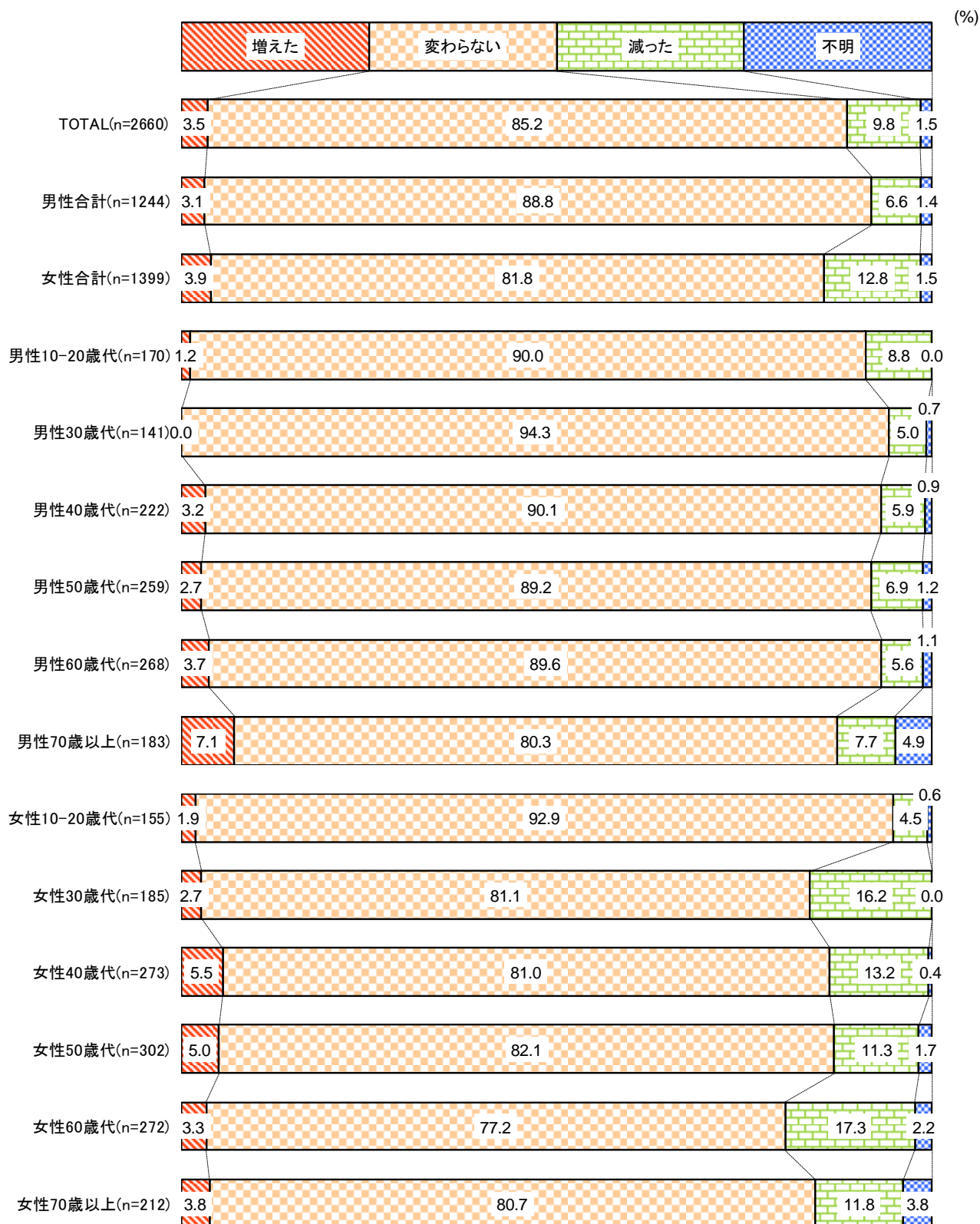
## コ. 病院を受診する機会

性別で見ると、男性より女性の方が、『減った』の割合が7.5ポイント高い。性・年代別で見ると、男性40歳代と60歳代以上、女性10-50歳代で『増えた』の割合が10%以上となっている。



### サ. 健康診断・がん検診を受診する機会

性別で見ると、男性より女性の方が、『減った』の割合が6.2ポイント高い。性・年代別で見ると、男性10-40歳代、女性10-20歳代で『変わらない』の割合が90%以上となっている。



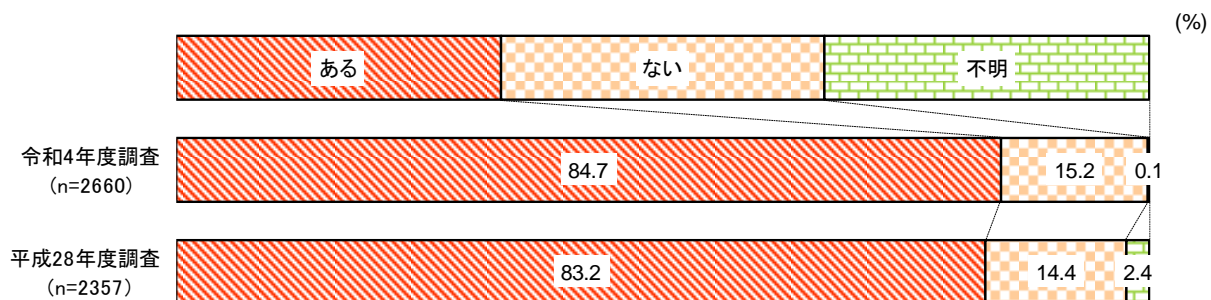
## 9 健康診断について

### 1) 問 31① 健康診断の受診状況

問 31① あなたはこの3年間に健康診断を受けたことがありますか。(がん検診を除く)

『ある』の割合が84.7%と高くなっている。

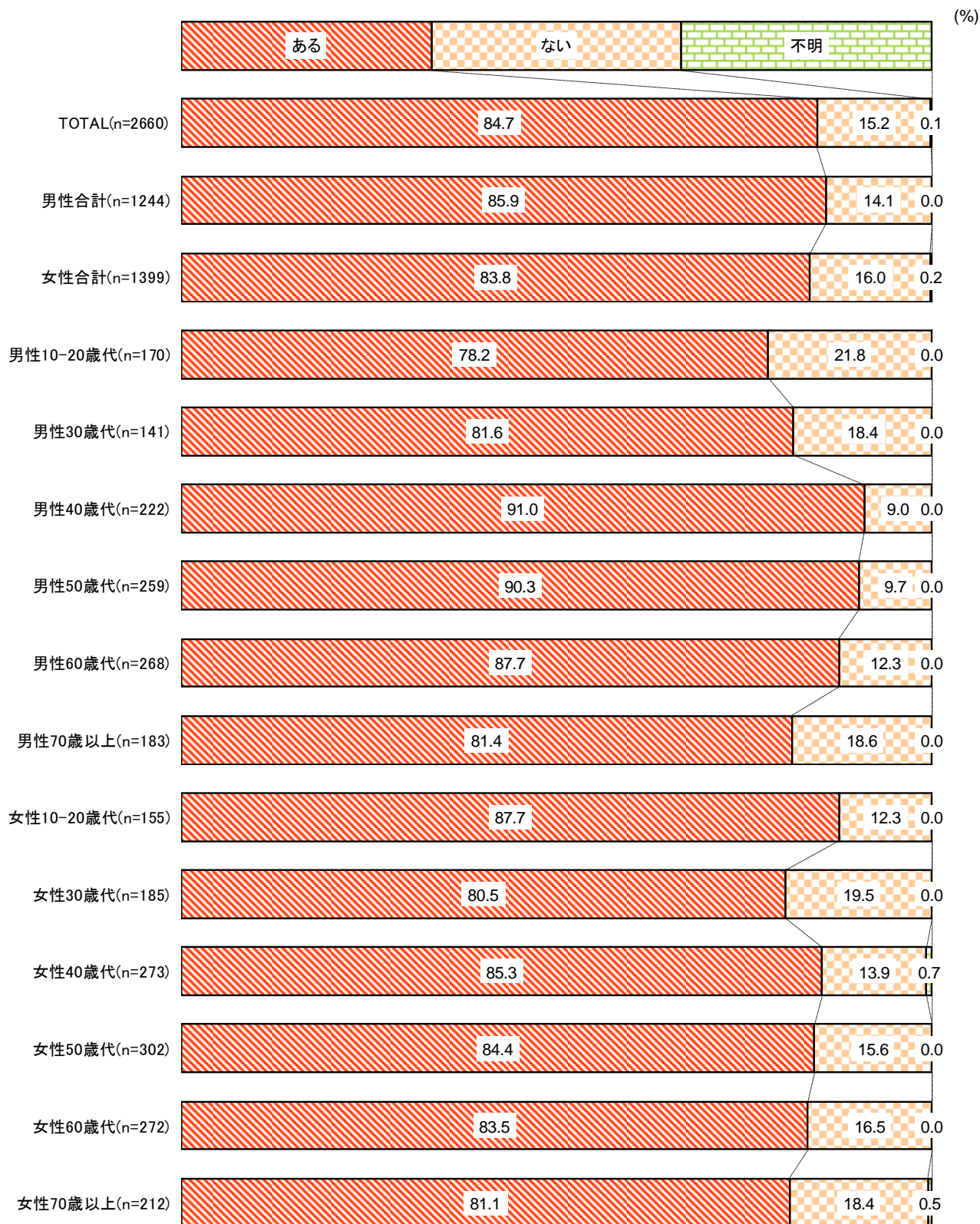
平成28年度調査と比較すると、目立った差はみられない。





### 【性・年代別】

性・年代別でみると、男性 40-50 歳代で『ある』の割合が 90%以上と高く、男性では 10-20 歳代が最も低く 78.2%、女性では 30 歳代が最も低く 80.5%となっている。



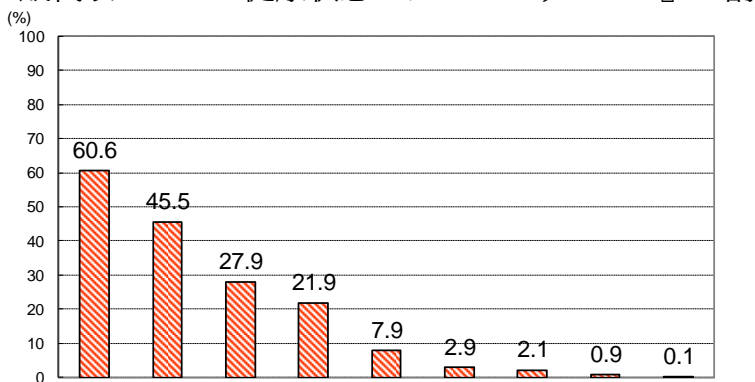
## 2) 問31② 健康診断の受診理由（複数回答）

問31①で1と回答された方にお聞きします。

問31② あなたが健康診断を受けたのはどうしてですか。（〇はいくつでも）

『職場や学校で決められているから』の割合が60.6%と最も高く、次いで『健康状態をチェックするため』の割合が45.5%、『病気を早期に見つけるため』の割合が27.9%となっている。

性・年代別でみると、男女ともに50歳代まで『職場や学校で決められているから』の割合が最も高く、60歳代以上では『健康状態をチェックするため』の割合が最も高い。



	n=	職場や学校で決められているから	健康状態をチェックするため	病気を早期に見つけるため	受診のお知らせがあったから	生活習慣を見直すため	医師に勧められたため	家族や友人に勧められたため	その他	不明
TOTAL	2253	60.6	45.5	27.9	21.9	7.9	2.9	2.1	0.9	0.1
男性合計	1069	67.7	39.9	24.2	17.4	6.3	2.7	2.3	0.6	0.0
女性合計	1172	53.8	50.9	31.6	26.1	9.4	3.0	2.0	1.3	0.2
男性10-20歳代	133	94.7	8.3	3.8	3.8	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0
男性30歳代	115	91.3	15.7	10.4	5.2	4.3	1.7	1.7	0.0	0.0
男性40歳代	202	76.7	34.7	17.8	13.9	3.5	0.5	2.0	0.0	0.0
男性50歳代	234	79.5	32.1	23.9	15.4	6.8	1.7	3.0	1.7	0.0
男性60歳代	235	51.9	59.1	36.6	25.5	7.7	3.4	3.0	0.9	0.0
男性70歳以上	149	20.1	75.8	43.0	34.2	11.4	8.7	3.4	0.0	0.0
女性10-20歳代	136	91.9	16.2	5.9	5.1	2.2	0.0	2.2	0.7	0.0
女性30歳代	149	77.2	29.5	14.8	14.1	3.4	0.7	0.7	0.0	0.0
女性40歳代	233	62.7	47.2	29.6	21.9	4.7	2.1	2.6	1.7	0.0
女性50歳代	255	61.6	51.0	34.1	23.5	9.4	2.4	0.8	0.8	0.4
女性60歳代	227	31.3	67.8	42.3	37.9	13.7	4.0	3.5	2.2	0.0
女性70歳以上	172	9.9	79.1	51.2	47.1	20.9	8.1	1.7	1.7	0.6

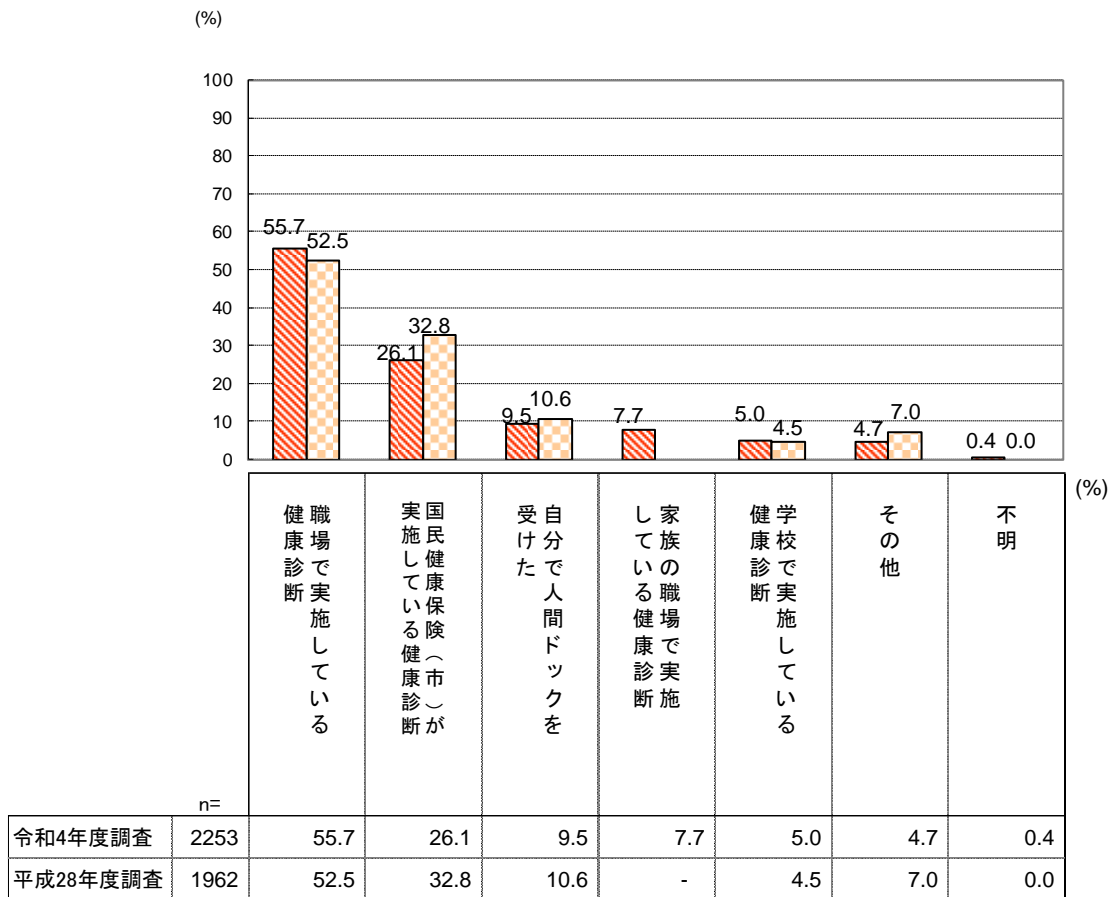
※網掛け部分は各行につき最も割合が高い項目を表す

### 3) 問 31③ 受診した健康診断の種類（複数回答）

問 31③ 受けた健康診断は、次のどれですか。（○はいくつでも）

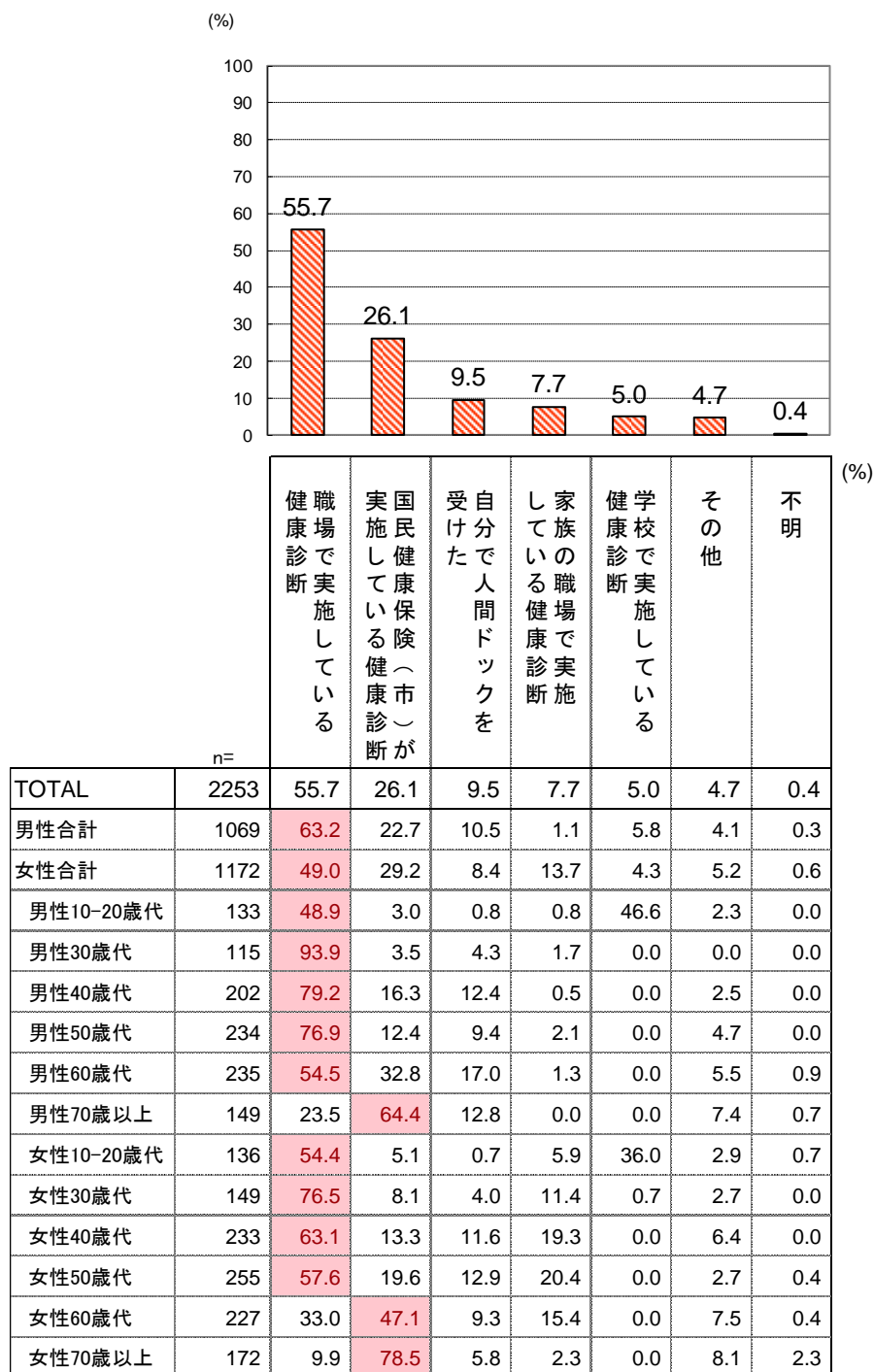
『職場で実施している健康診断』の割合が 55.7%と最も高く、次いで『国民健康保険（市）が実施している健康診断』の割合が 26.1%、『自分で人間ドックを受けた』の割合が 9.5%となっている。

平成 28 年度調査と比較すると、『国民健康保険（市）が実施している健康診断』の割合が 6.7 ポイント低い。



## 【性・年代別】

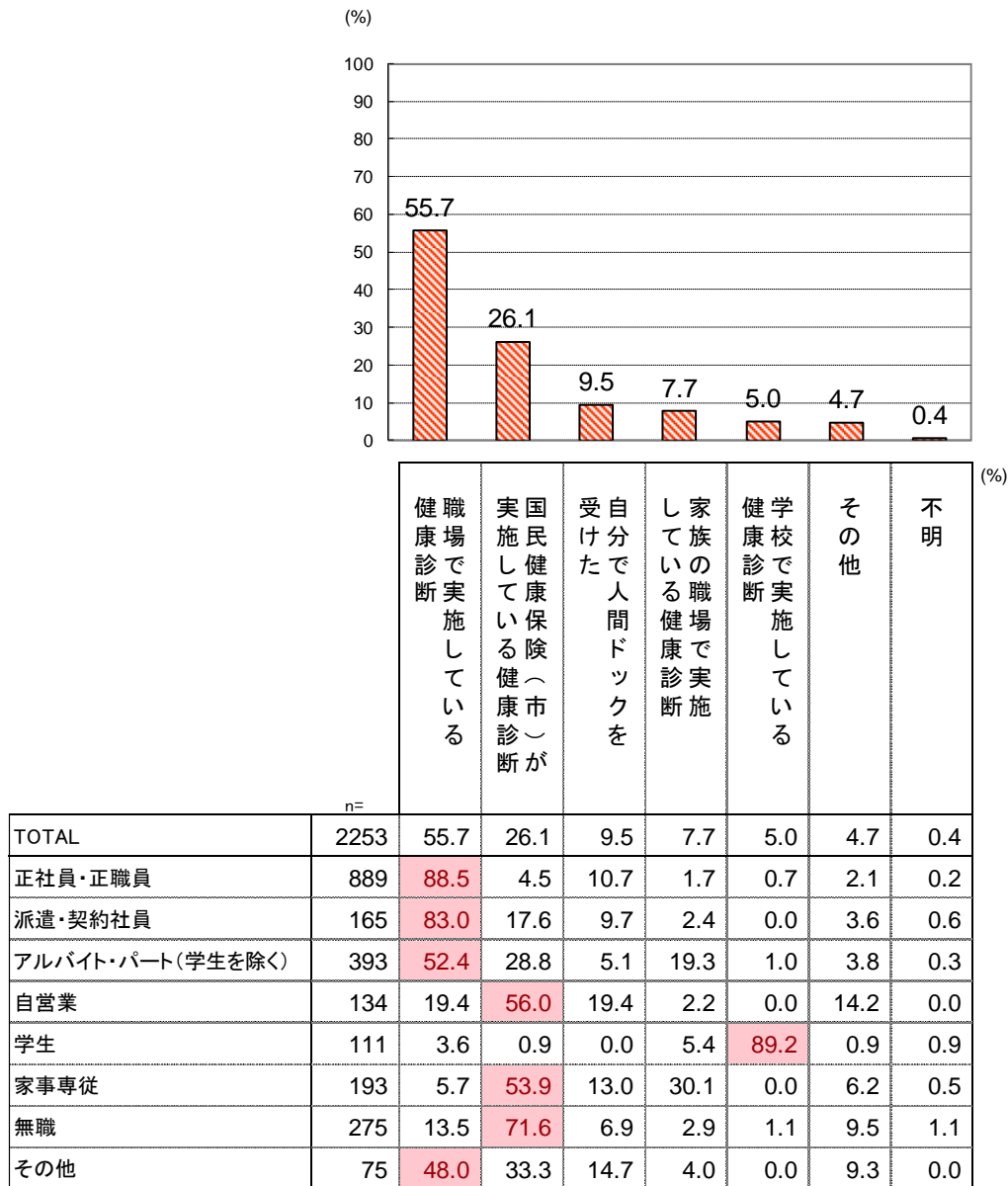
性・年代別でみると、男性 10-60 歳代、女性 10-50 歳代で『職場で実施している健康診断』の割合が最も高く、男性 70 歳以上、女性 60 歳代以上で『国民健康保険（市）が実施している健康診断』の割合が最も高い。



※網掛け部分は各行につき最も割合が高い項目を表す

**【職業別】**

職業別でみると、「正社員・正職員」「派遣・契約社員」「アルバイト・パート（学生を除く）」「その他」で『職場で実施している健康診断』の割合が最も高く、「自営業」「家事専従」「無職」で『国民健康保険（市）が実施している健康診断』、「学生」で『学校で実施している健康診断』の割合が最も高い。



※網掛け部分は各行につき最も割合が高い項目を表す

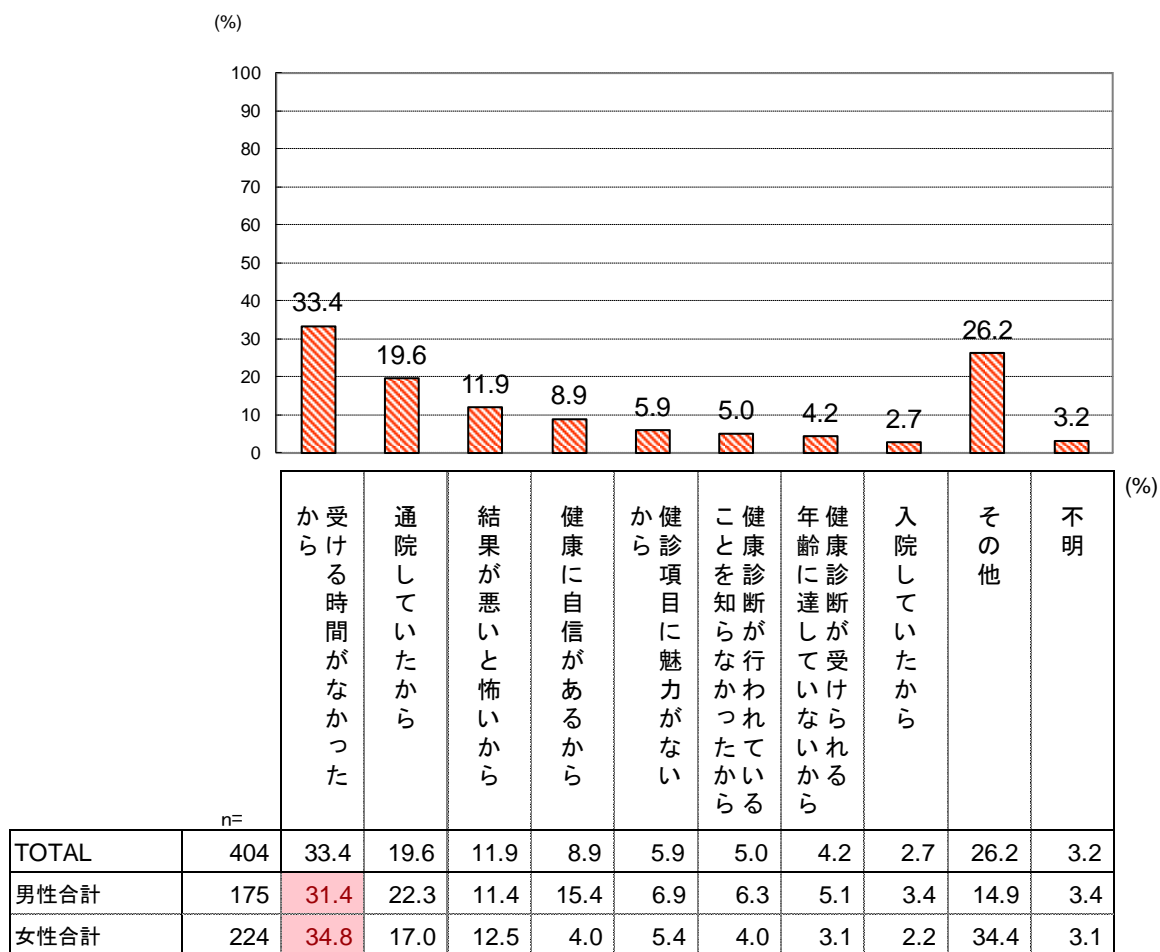
4) 問31④ 健康診断を受けていない理由（複数回答）

問31①で2と回答された方にお聞きします。

問31④ 健康診断を受けていないのはどうしてですか。（○はいくつでも）

『受ける時間がなかったから』の割合が33.4%と最も高く、次いで『通院していたから』の割合が19.6%、『結果が悪いと怖いから』の割合が11.9%となっている。

男女ともに『受ける時間がなかったから』が最も高く30%以上となっている。男性では、女性と比べて『健康に自信があるから』も高い。『その他』の理由としては、新型コロナウイルス感染症に関する意見が多くみられた。



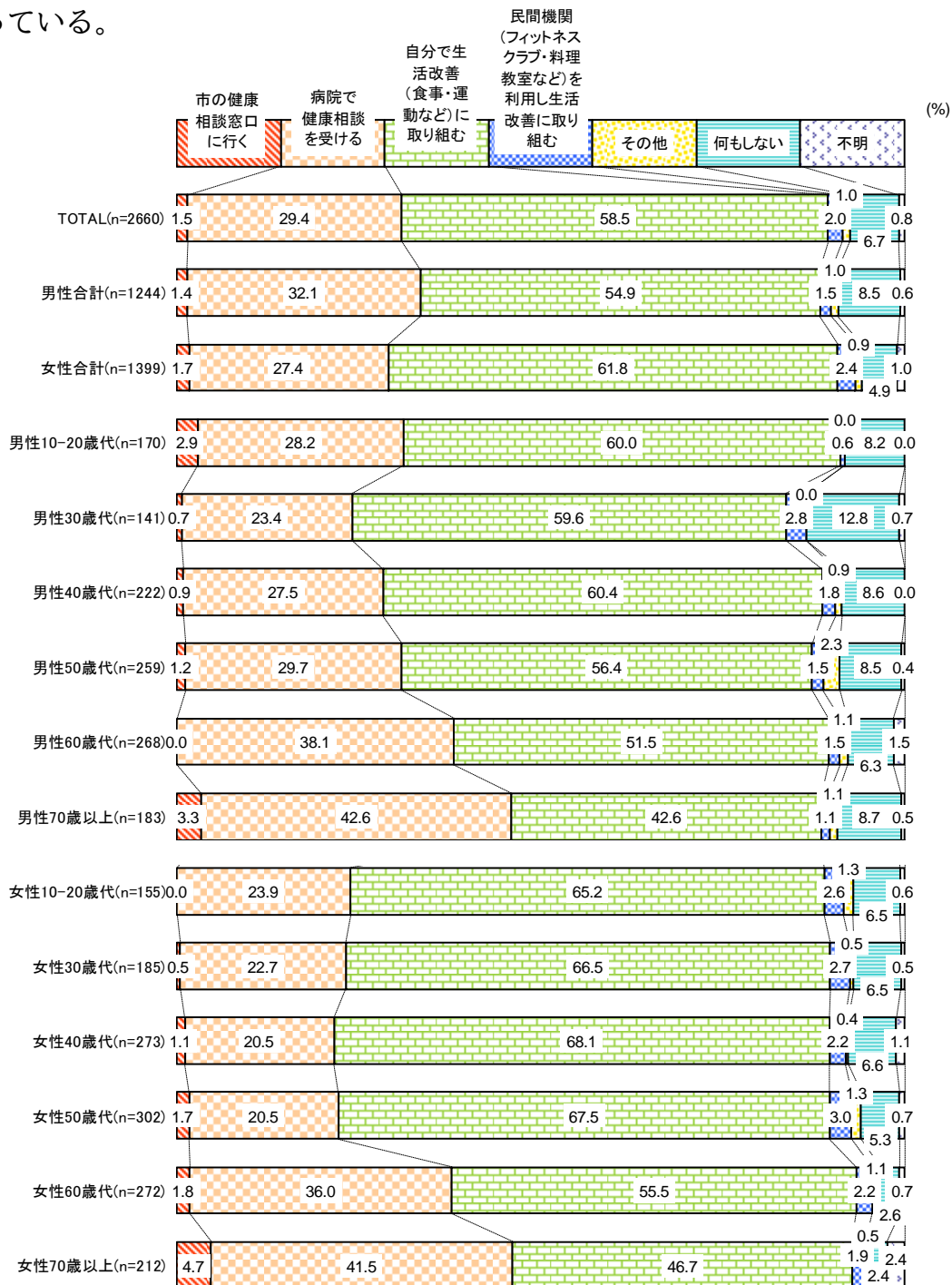
※網掛け部分は各行につき最も割合が高い項目を表す

5) 問 32 健康診断結果への対応

問 32 健康診断の結果、生活改善が必要と診断された場合どうしますか。(○は1つだけ)

『自分で生活改善（食事・運動など）に取り組む』が58.5%と最も高く、次いで『病院で健康相談を受ける』が29.4%となっている。

女性より男性の方が『病院で健康相談を受ける』『何もしない』の割合が高い。男性30歳代以降、女性50歳代以降では年代が上がるにつれ『病院で健康相談を受ける』の割合が高くなっている。

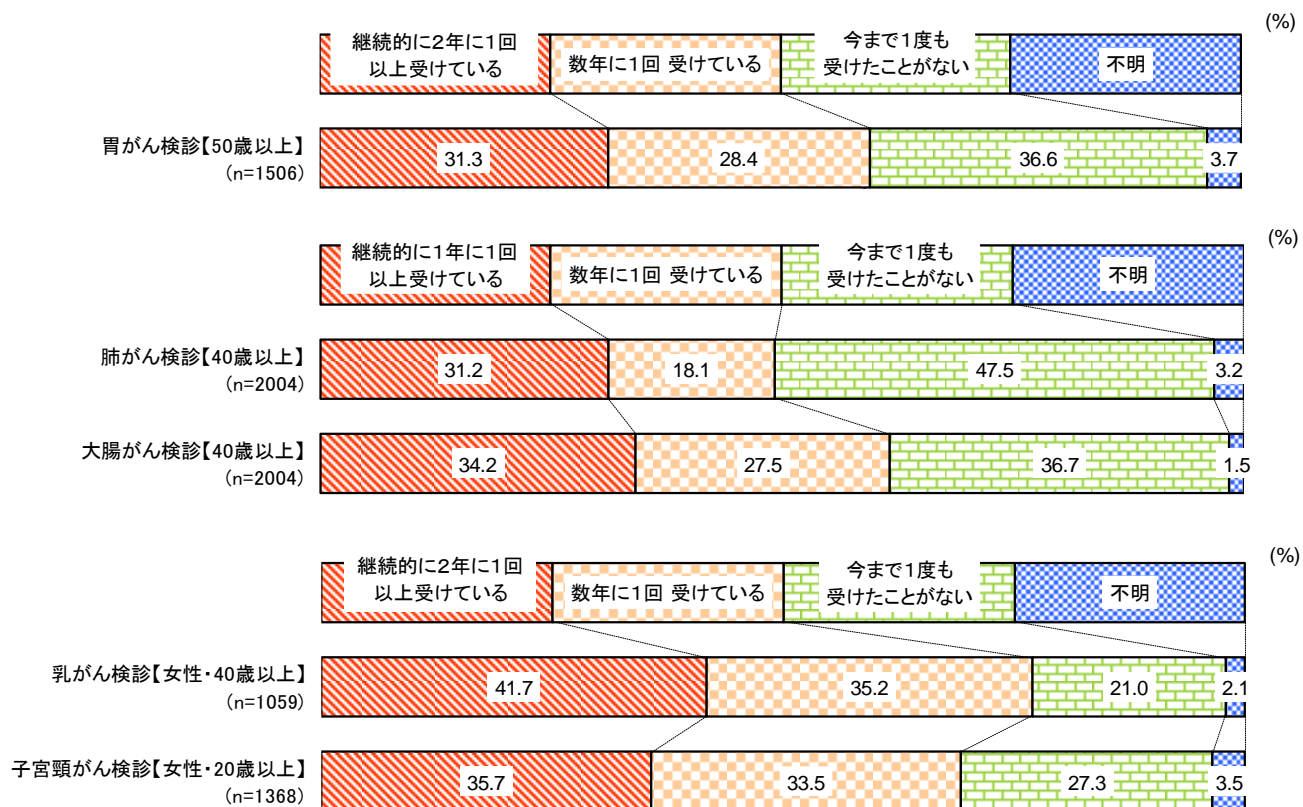


## 10 がん検診について

### 1) 問 33① がん検診の受診状況

問 33① がん検診を継続的に受けていますか。(○はそれぞれ1つだけ)

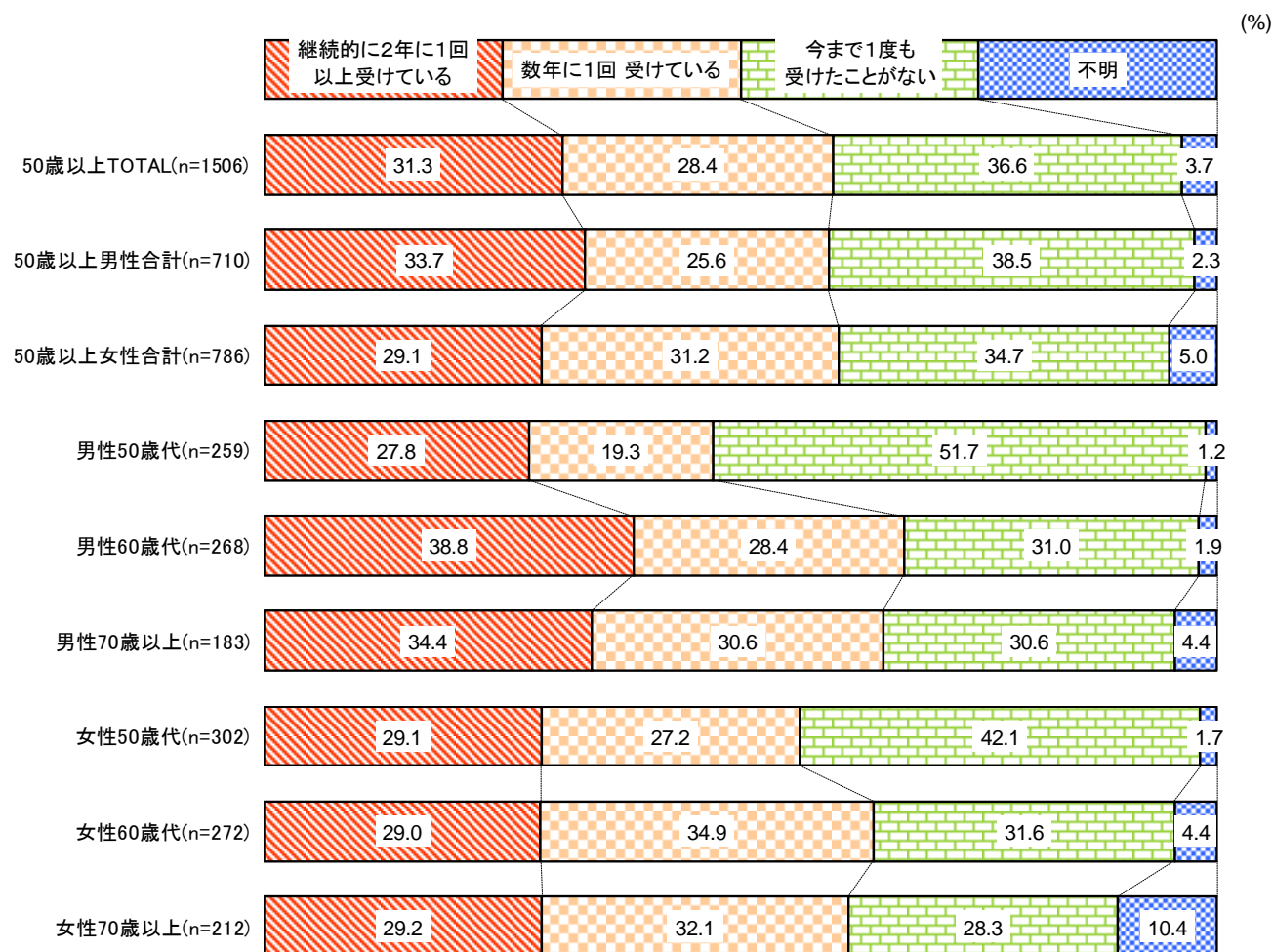
胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診は『今まで1度も受けたことがない』が最も高く、乳がん検診、子宮頸がん検診は『継続的に2年に1回以上受けている』が最も高く30%以上となっている。





## 胃がん検診

性・年代別で見ると、男性、女性とも 50 歳代で『今まで 1 度も受けたことがない』の割合が最も高い。また、男性 60 歳代以上は『継続的に 2 年に 1 回以上受けている』の割合が最も高く、女性 60 歳代以上は『数年に 1 回受けている』の割合が最も高い。

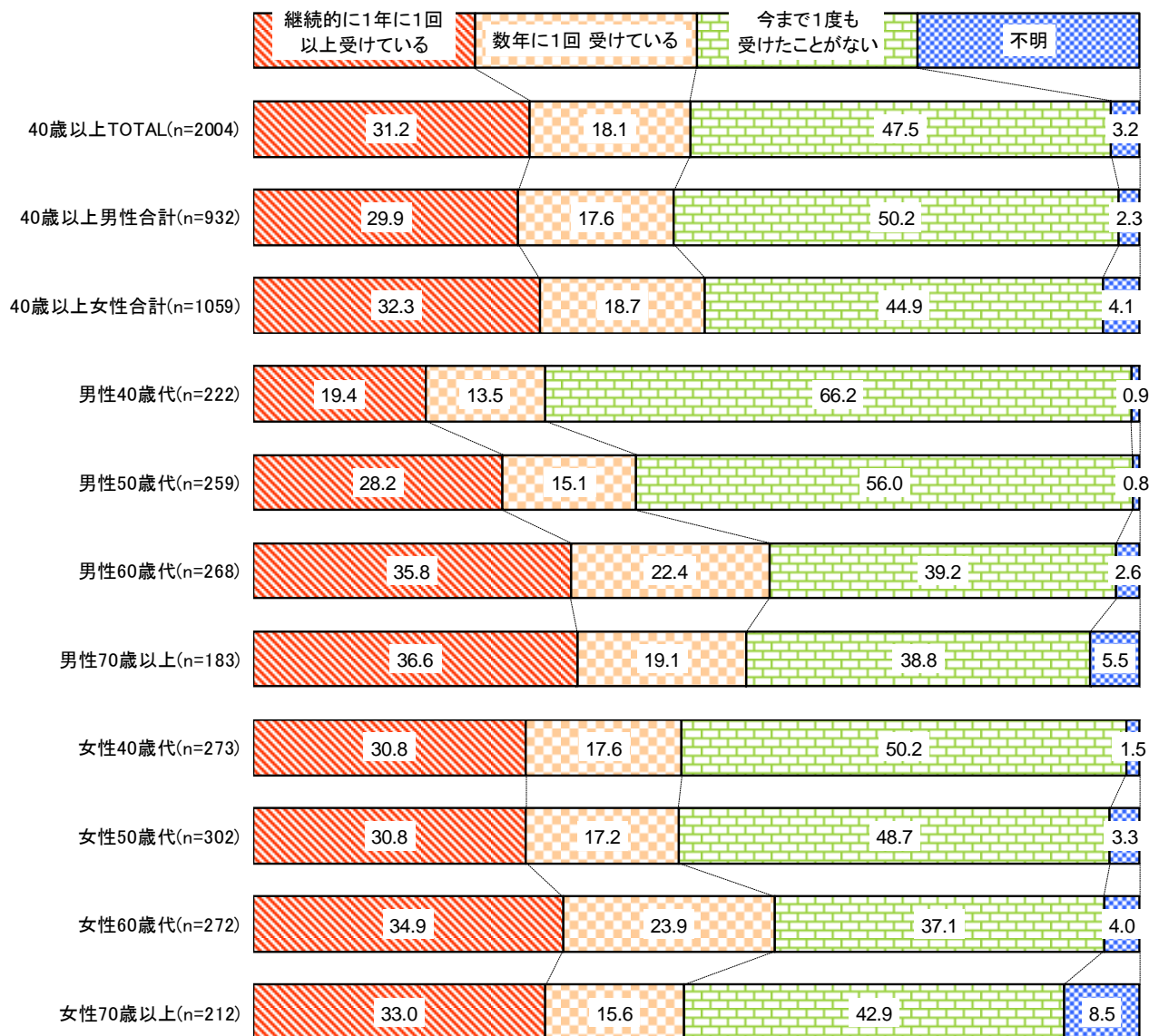


※男女ともに、胃がん検診対象年齢である 50 歳以上で集計

## 肺がん検診

性別で見ると、『今までに一度も受けたことがない』割合は、男性の方が女性より 5.3 ポイント高い。性・年代別で見ると、いずれも『今まで1度も受けたことがない』の割合が最も高い。男性 60 歳代以上、女性 40 歳代以上で『継続的に1年に1回以上受けている』の割合が 30%以上となっている。

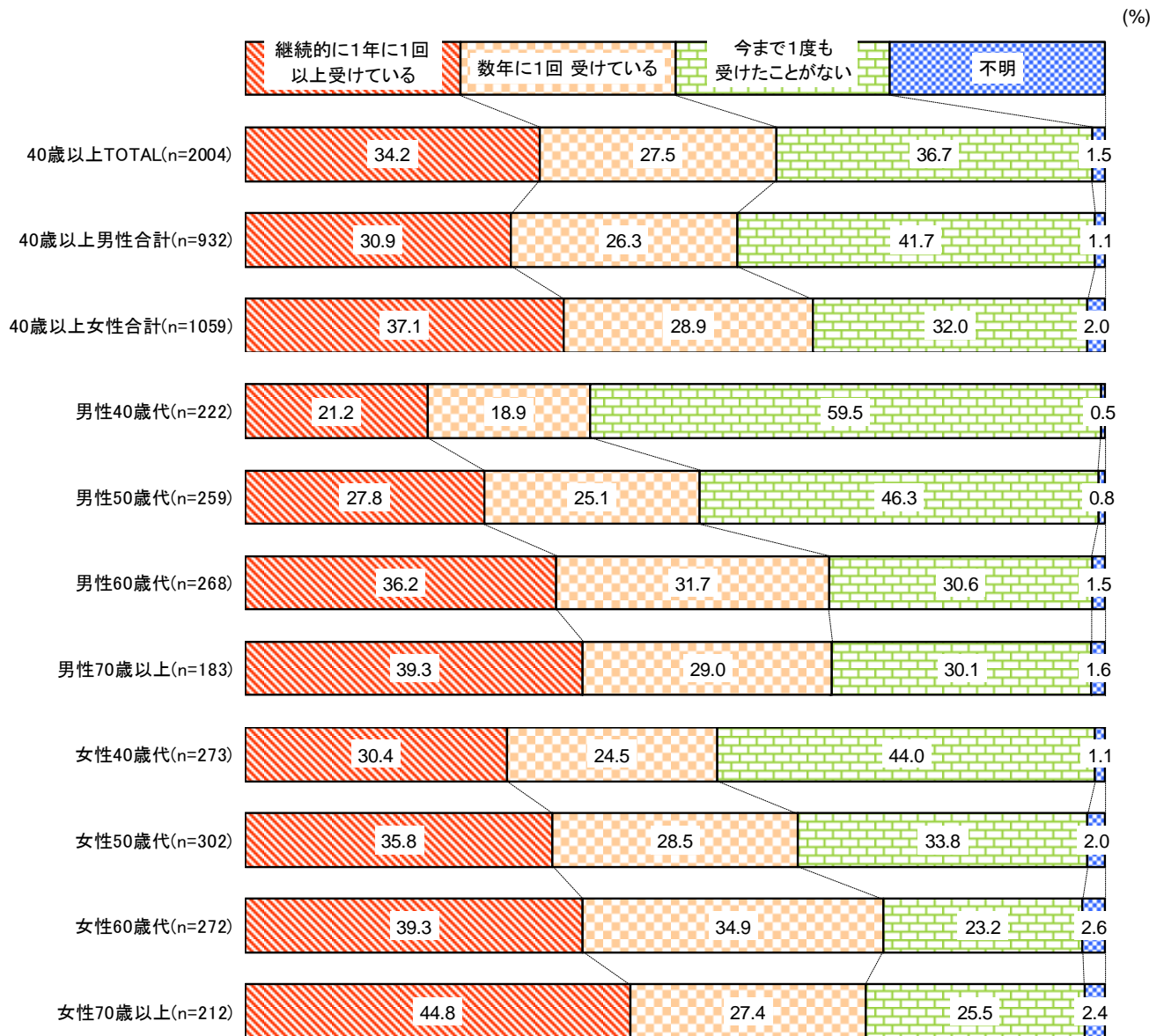
(%)



※男女ともに、肺がん検診対象年齢である 40 歳以上で集計

## 大腸がん検診

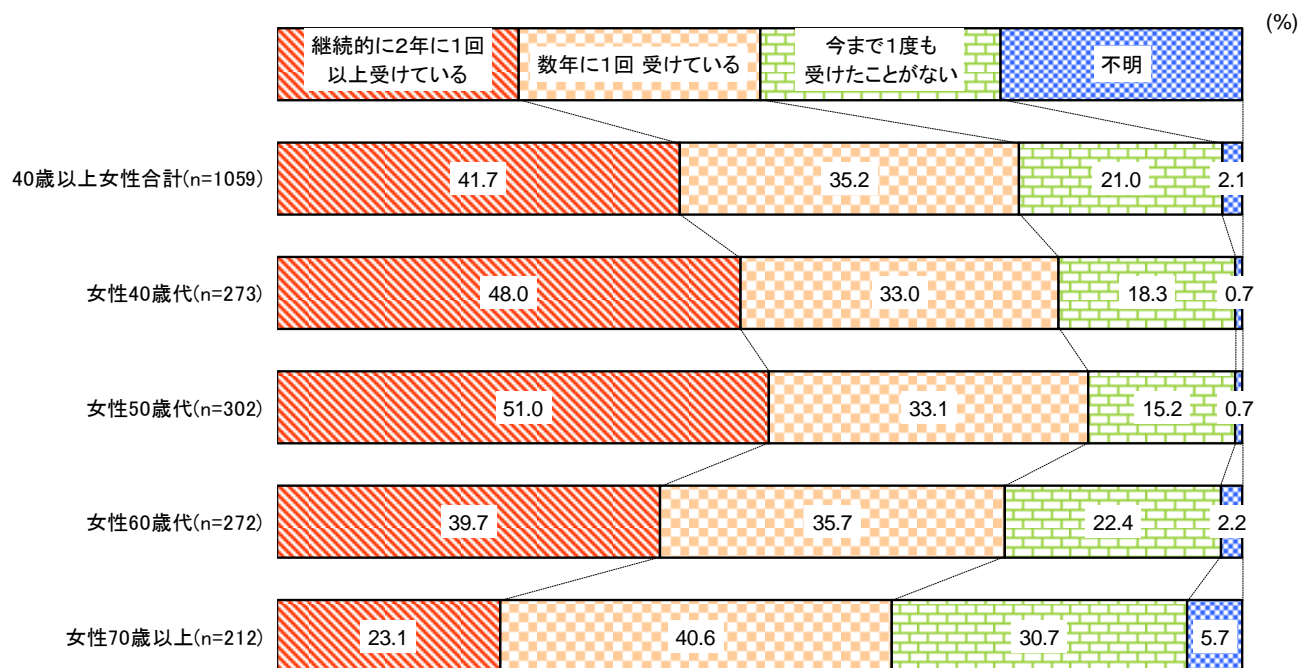
性別でみると、『継続的に1年に1回以上受けている』と『数年に1回受けている』を合わせた割合は、女性の方が男性より8.8ポイント高い。性・年代別でみると、男女ともに年代が上がるにつれ『継続的に1年に1回以上受けている』の割合が高くなっており、女性70歳以上では40%以上となっている。



※男女ともに、大腸がん検診対象年齢である40歳以上で集計

## 乳がん検診

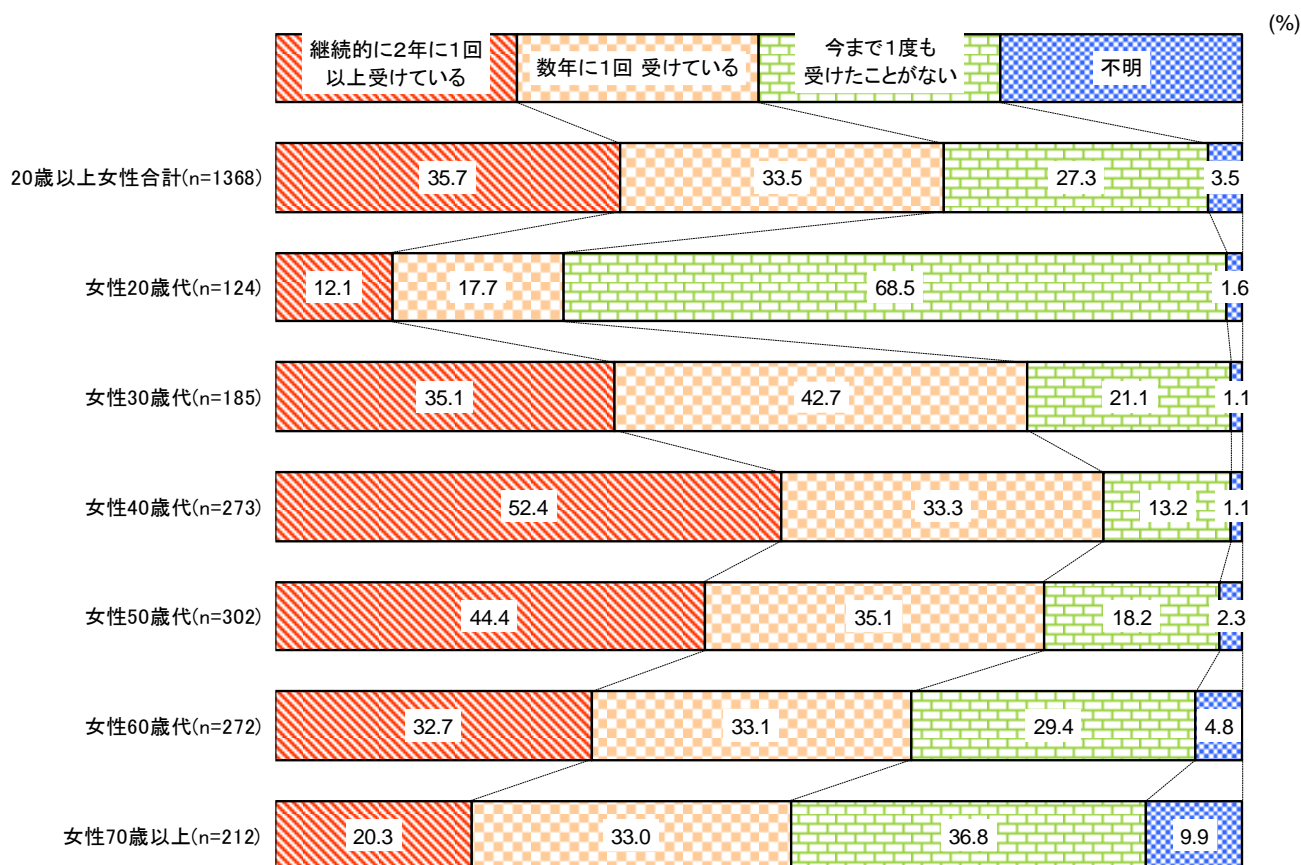
年代別でみると、女性 50 歳代は『継続的に 2 年に 1 回以上受けている』の割合が 51.0% と最も高い。



※乳がん検診対象年齢である女性 40 歳以上で集計

## 子宮頸がん検診

年代別でみると、女性 20 歳代で『継続的に 2 年に 1 回以上受けている』の割合が 12.1% と最も低く、女性 40 歳代で 52.4% と最も高い。



※子宮頸がん検診対象年齢である女性 20 歳以上で集計

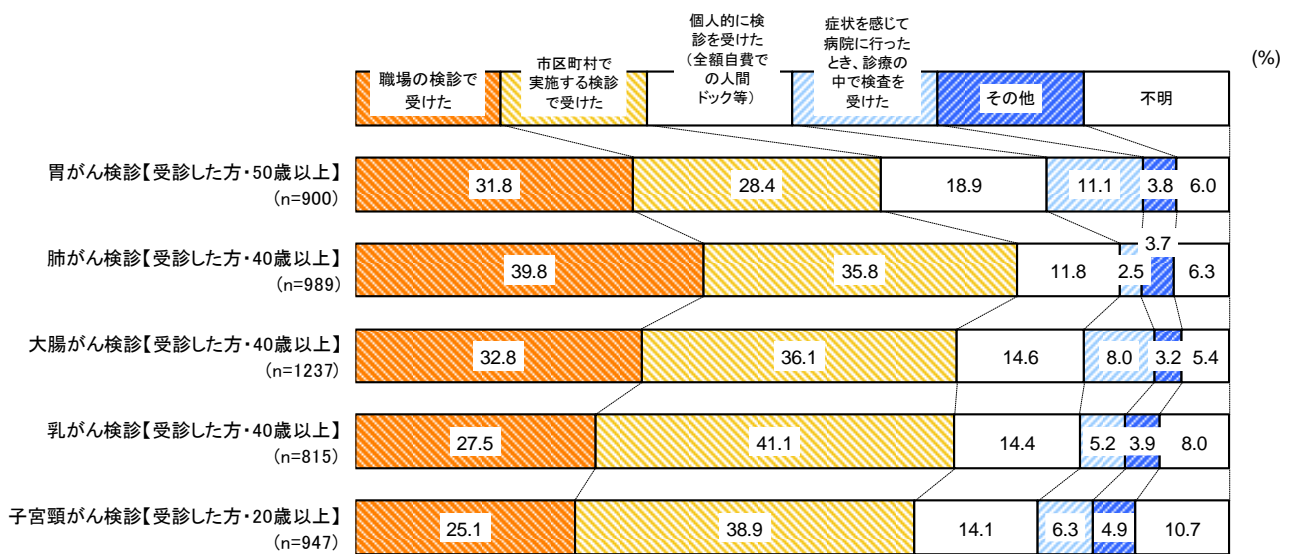
## 2) 問 33② がん検診の受診場所

【問 33①でがん検診を1つでも受けた方におたずねします。】

問 33② 各がん検診の種類ごとに、受診の状況についてお答えください。(〇はそれぞれ1つだけ)

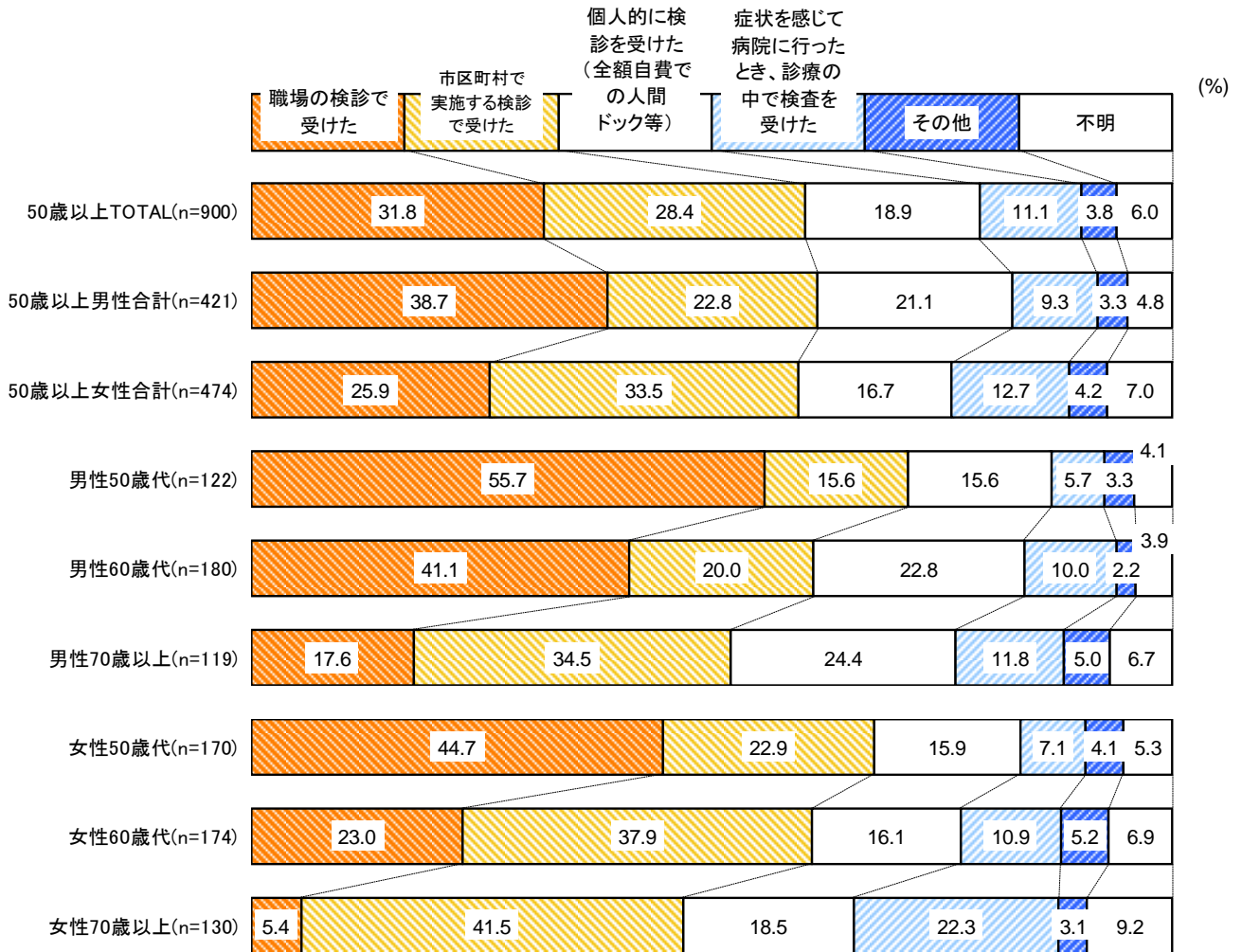
【問 33①でがん検診を1つでも受けた方&検証対象年齢の方】

胃がん検診、肺がん検診では『職場の検診で受けた』の割合が最も高く、大腸がん検診、乳がん検診、子宮頸がん検診では『市区町村で実施する検診で受けた』の割合が最も高い。



## 胃がん検診

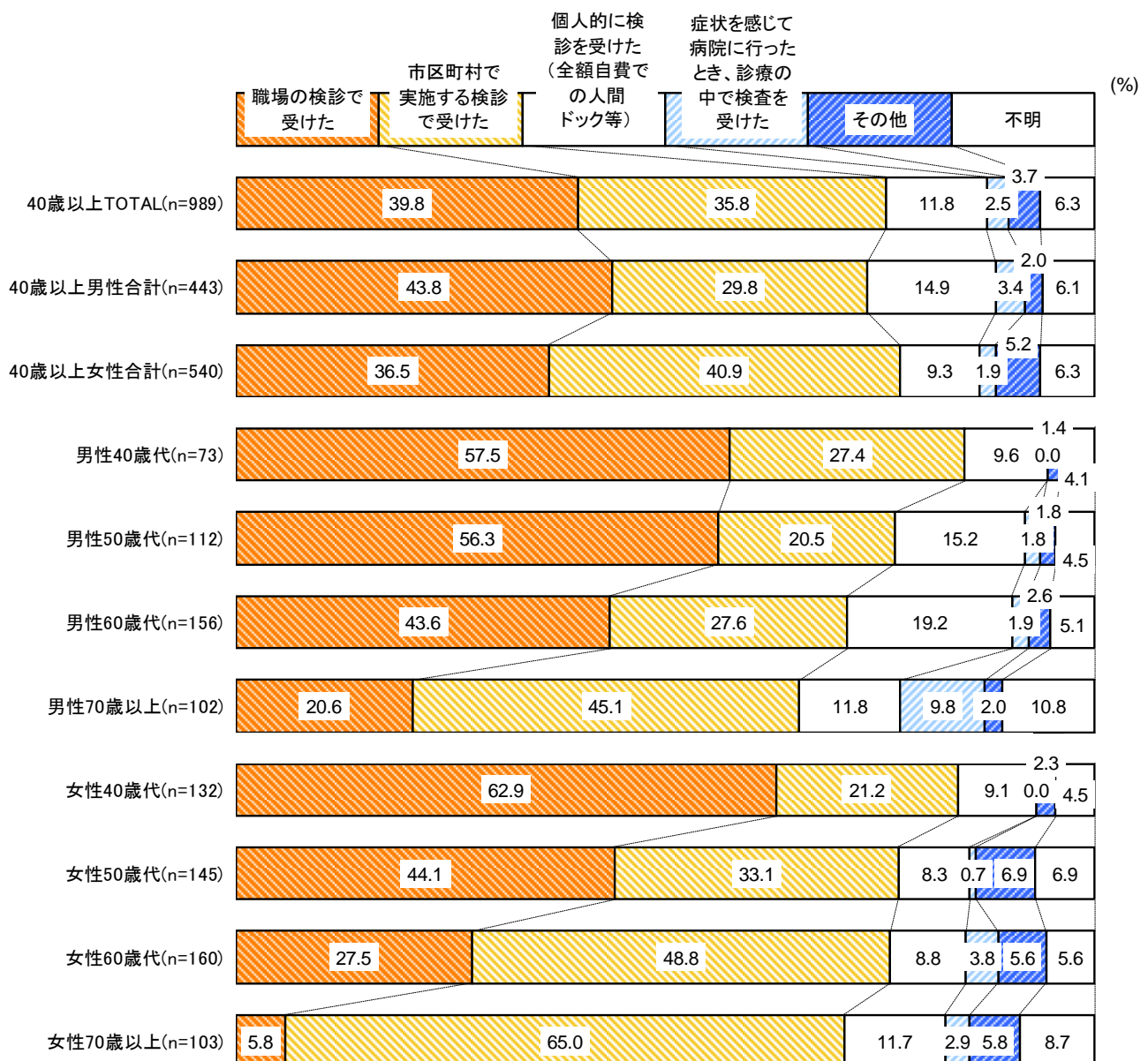
性別で見ると、男性では『職場の検診で受けた』の割合が38.7%、女性では『市区町村で実施する検診で受けた』割合が33.5%と最も高く、それぞれ30%以上となっている。性・年代別で見ると、男性50-60歳代、女性50歳代で『職場の検診で受けた』の割合が最も高い。また、男性70歳以上、女性60歳代以上で『市区町村で実施する検診を受けた』の割合が最も高い。



※男女ともに、胃がん検診対象年齢である50歳以上で集計

## 肺がん検診

性別で見ると、男性では『職場の検診で受けた』の割合が43.8%、女性では『市区町村で実施する検診で受けた』割合が40.9%と最も高く、それぞれ40%以上となっている。性・年代別で見ると、男性40-60歳代、女性40-50歳代で『職場の検診で受けた』の割合が最も高い。また、男性70歳代以上、女性60歳代以上で『市区町村で実施する検診を受けた』の割合が最も高い。

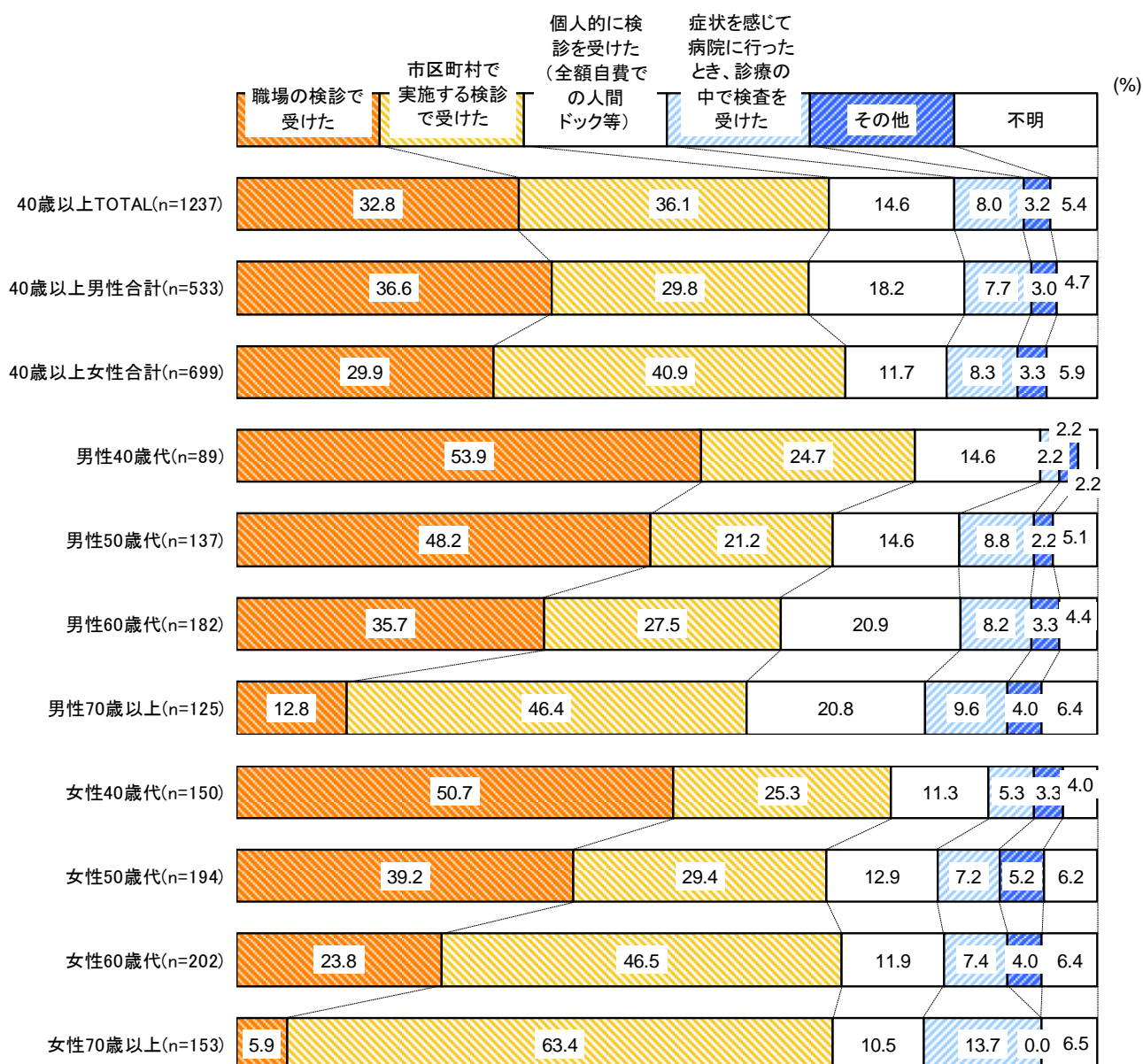


※男女ともに、肺がん検診対象年齢である40歳以上で集計



## 大腸がん検診

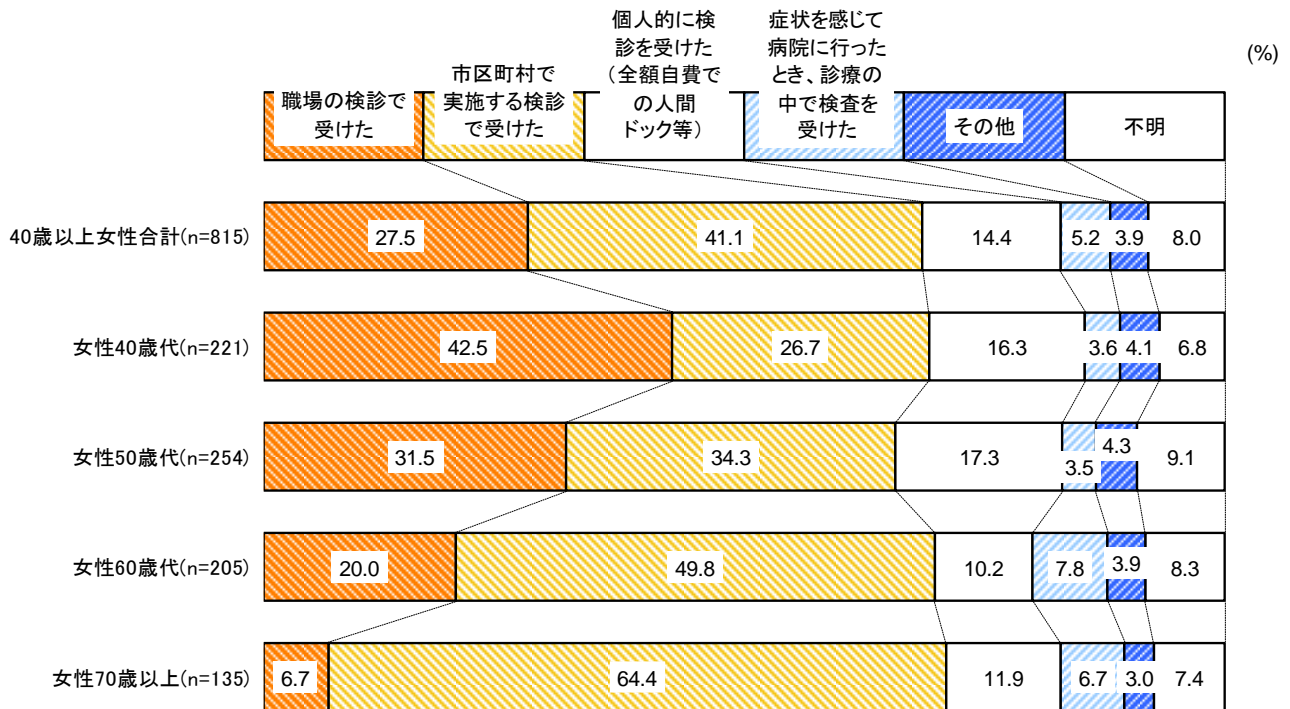
性別で見ると、男性では『職場の検診で受けた』の割合が36.6%、女性では『市区町村で実施する検診で受けた』割合が40.9%と最も高く、それぞれ30%以上となっている。性・年代別で見ると、男性40-60歳代、女性40-50歳代で『職場の検診で受けた』の割合が最も高い。また、男性70歳以上、女性60歳代以上で『市区町村で実施する検診を受けた』の割合が最も高い。



※男女ともに、大腸がん検診対象年齢である40歳以上で集計

## 乳がん検診

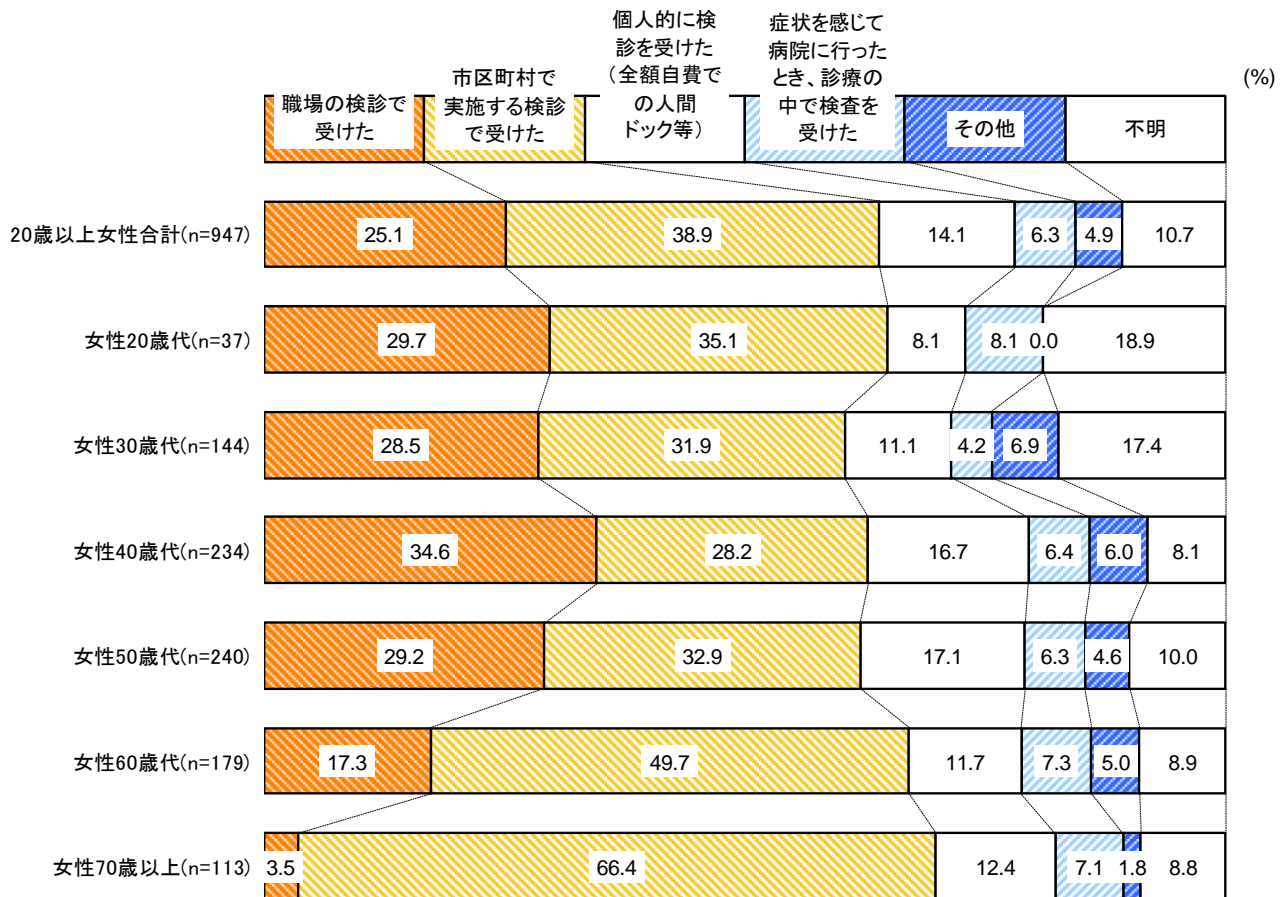
年代別で見ると、40歳代で『職場の検診で受けた』の割合が最も高く、50歳以上で『市区町村で実施する検診を受けた』の割合が最も高い。



※乳がん検診対象年齢である女性 40 歳以上で集計

## 子宮頸がん検診

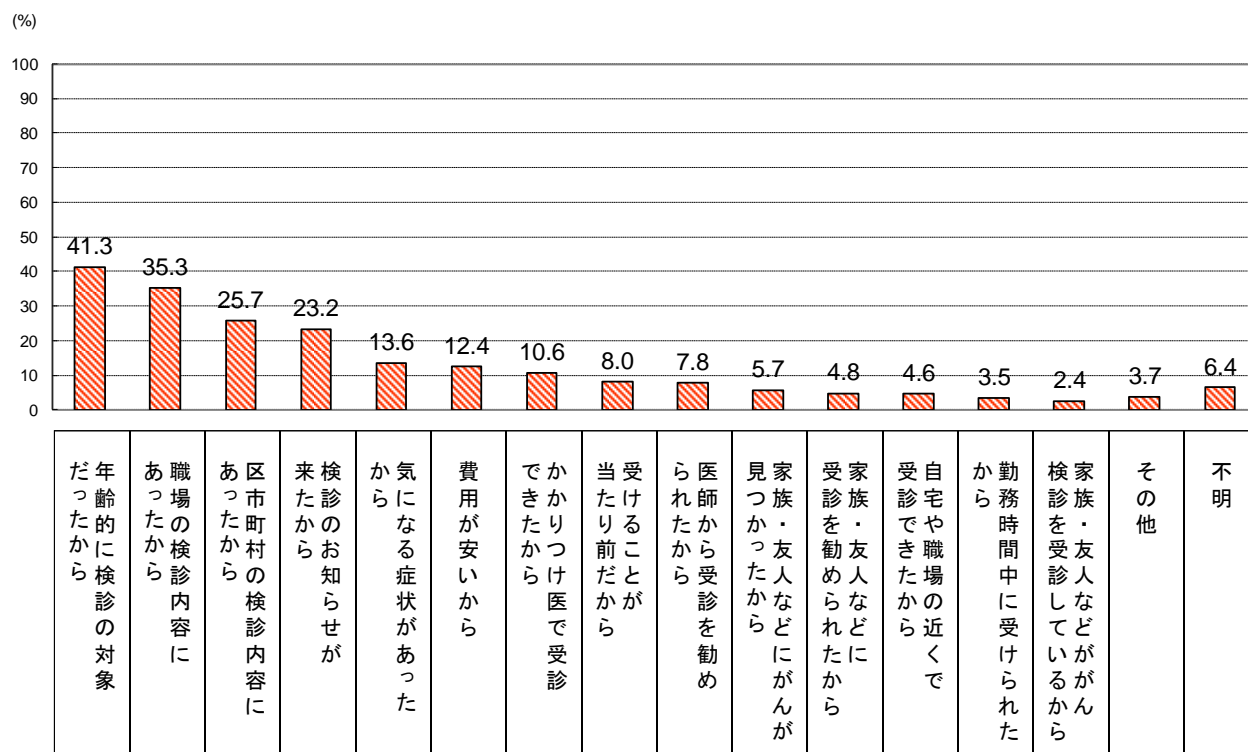
年代別でみると、20-30歳代と50歳代以上で『市区町村で実施する検診を受けた』の割合が最も高く、40歳代で『職場の検診を受けた』の割合が最も高い。



※子宮頸がん検診対象年齢である女性 20 歳以上で集計

### 3) 問 34 がん検診の受診理由（複数回答）

『年齢的に検診の対象だったから』の割合が41.3%と最も高く、次いで『職場の検診内容にあったから』の割合が35.3%、『区市町村の検診内容にあったから』の割合が25.7%となっている。

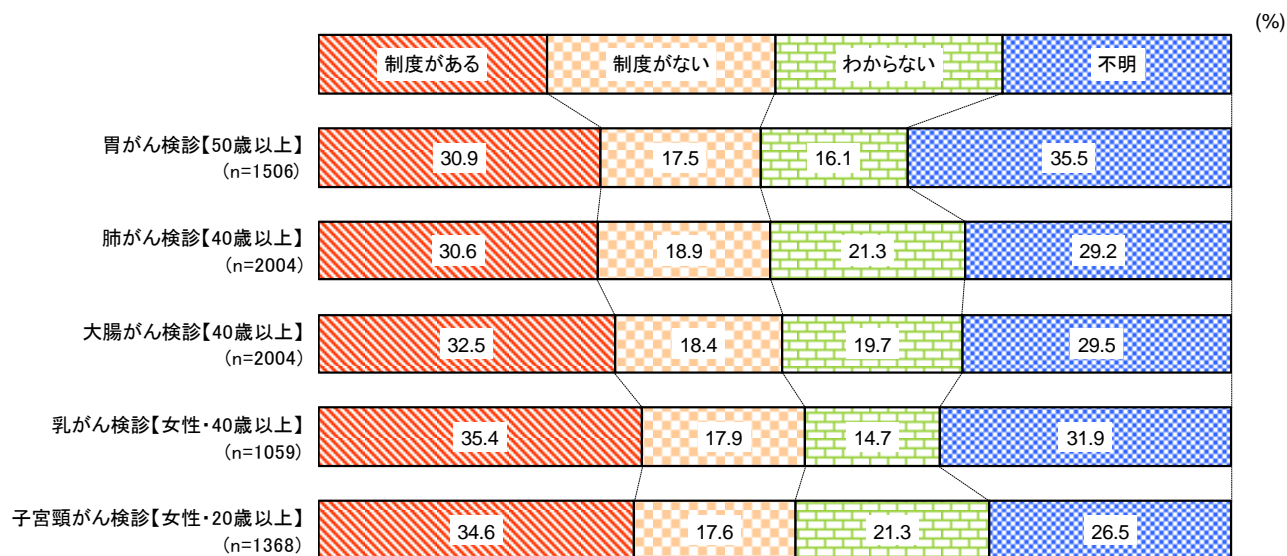


n=1709

#### 4) 問 35 がん検診制度の有無

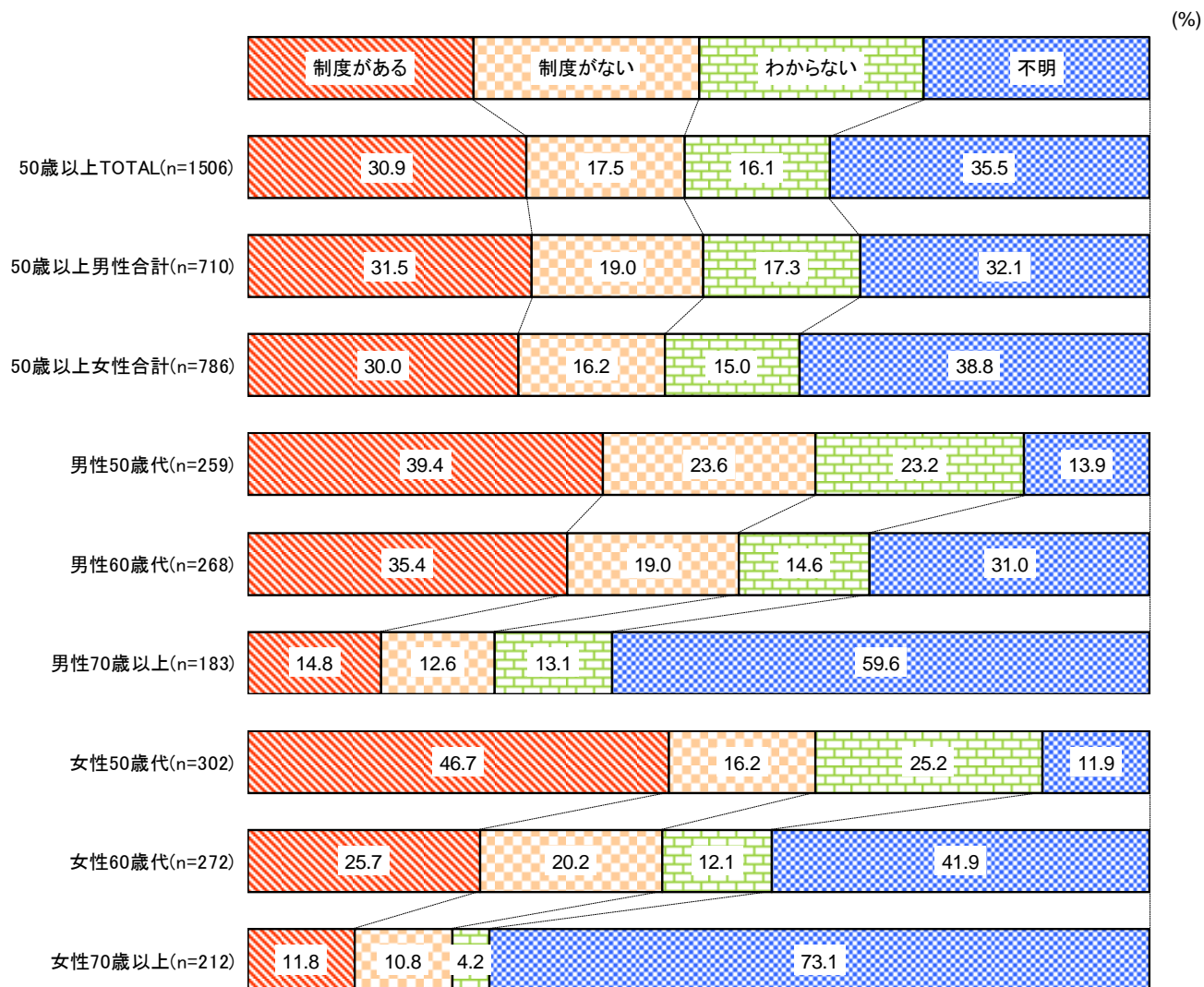
問 35 ご自身、もしくは配偶者のお勤め先で、社員または社員の家族ががん検診（人間ドックに含まれるがん検診を含む）を受けられる制度はありますか。（○はそれぞれ1つだけ）

『制度がある』の割合は、胃がん健診が30.9%、肺がん検診が30.6%、大腸がん検診が32.5%、乳がん検診が35.4%、子宮頸がん検診が34.6%となっている。



## 胃がん検診

性・年代別で見ると、『制度がある』の割合は、女性50歳代が46.7%と最も高く、次いで男性50歳代の39.4%、男性60歳代の35.4%となっている。

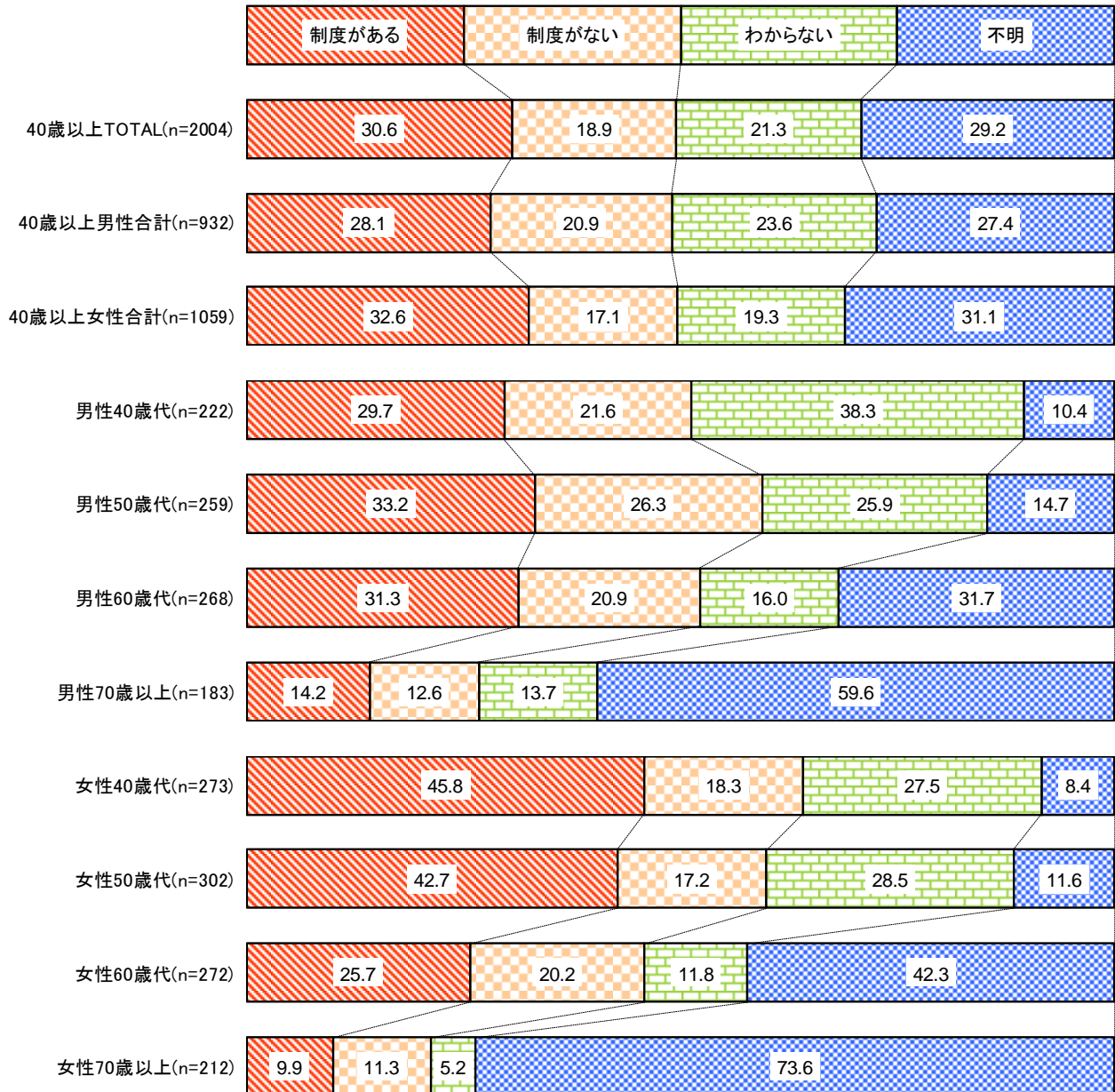


※男女ともに、胃がん検診対象年齢である50歳以上で集計

## 肺がん検診

性・年代別で見ると、『制度がある』の割合は、男性より女性の方が高く、女性40歳代が45.8%と最も高く、次いで女性50歳代の42.7%、男性50歳代の33.2%となっている。

(%)

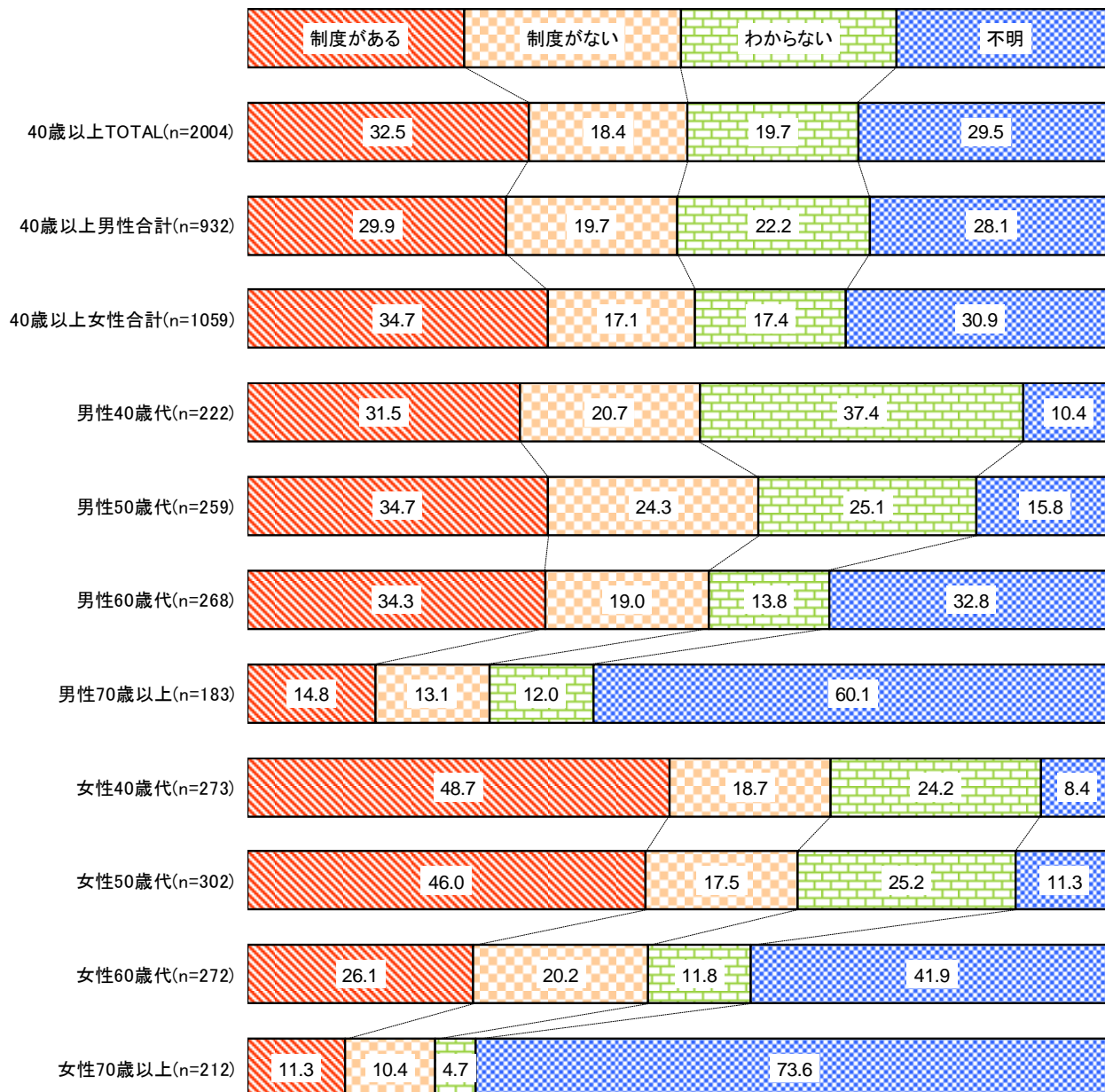


※男女ともに、肺がん検診対象年齢である40歳以上で集計

## 大腸がん検診

性・年代別で見ると、『制度がある』の割合は、男性より女性の方が高く、女性40歳代が48.7%と最も高く、次いで女性50歳代で46.0%、男性50歳代で34.7%となっている。

(%)

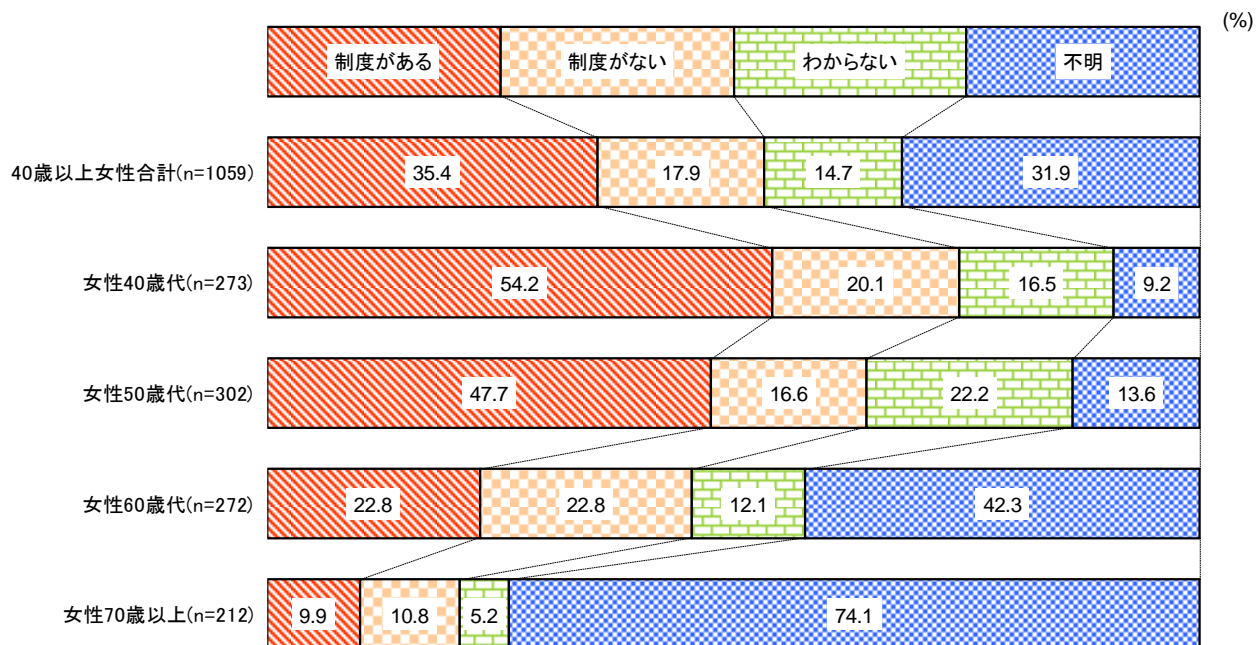


※男女ともに、大腸がん検診対象年齢である40歳以上で集計



## 乳がん検診

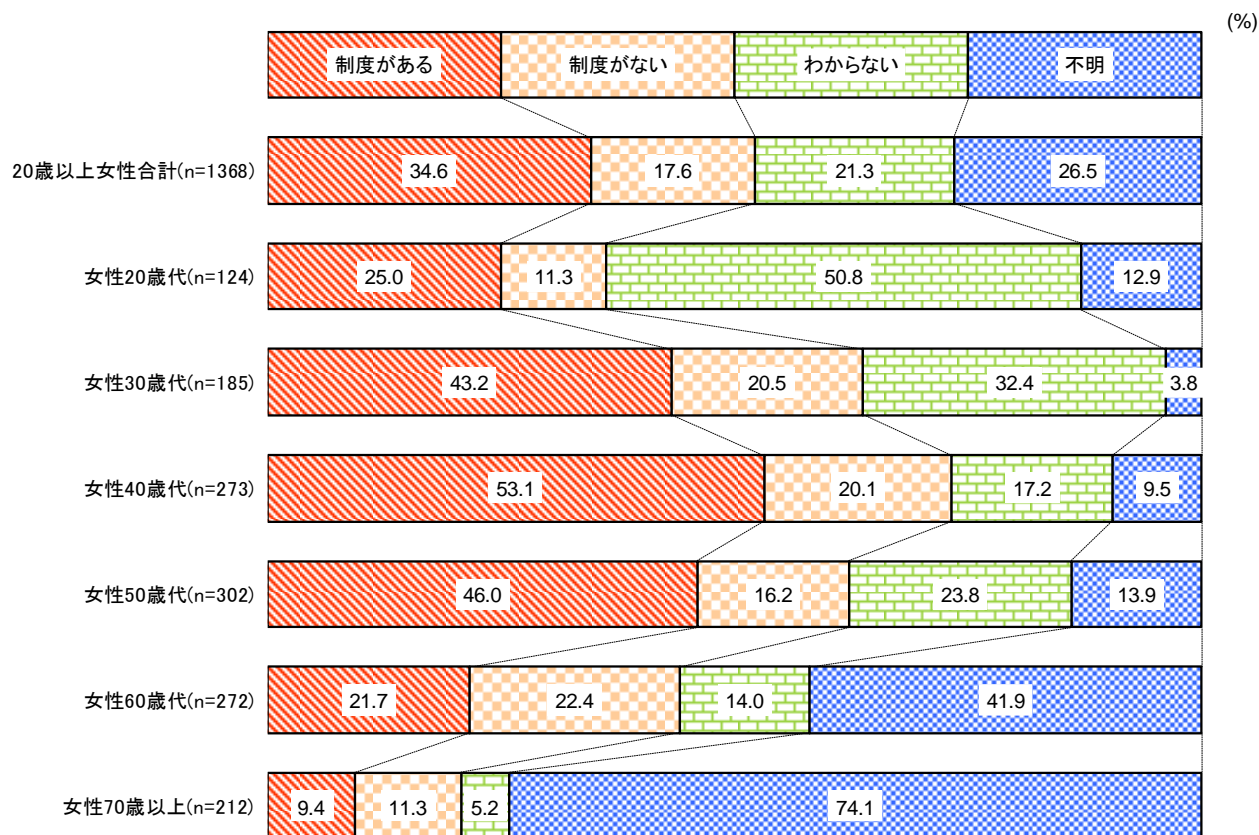
年代別でみると、『制度がある』の割合は女性 40 歳代が 54.2%と最も高く、次いで女性 50 歳代の 47.7%、女性 60 歳代の 22.8%となっている。



※乳がん検診対象年齢である女性 40 歳以上で集計

## 子宮頸がん検診

年代別で見ると、『制度がある』の割合は女性 40 歳代 53.1%と最も高く、次いで女性 50 歳代の 46.0%、女性 30 歳代の 43.2%となっている。



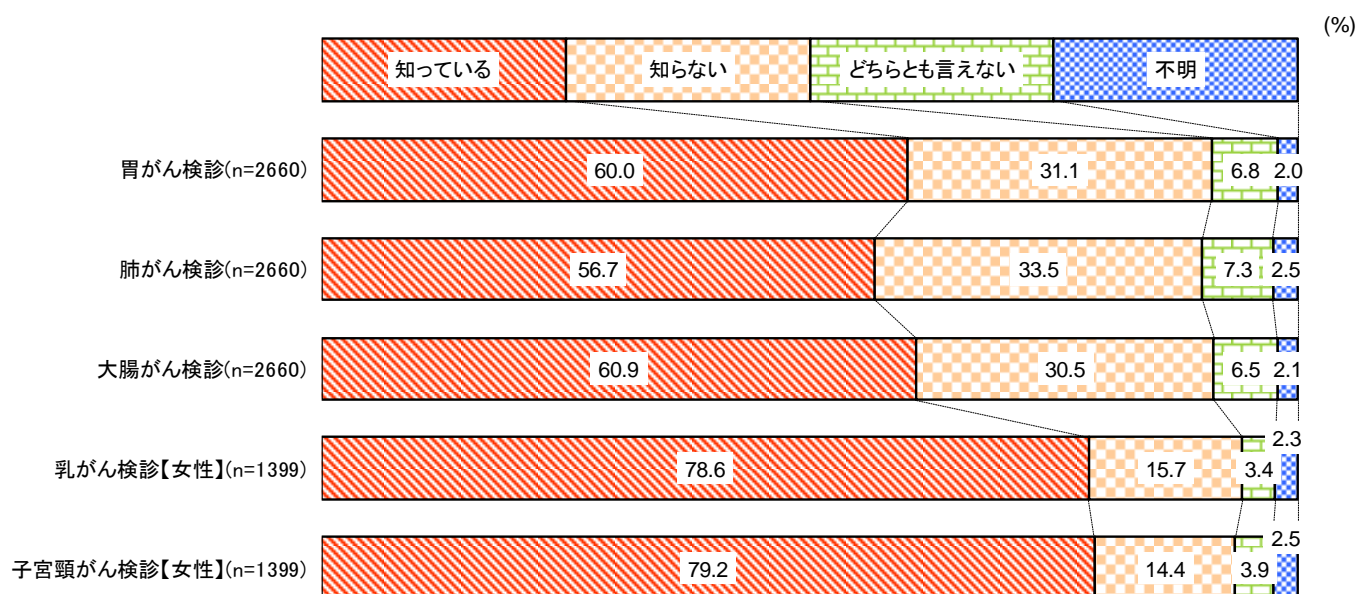
※子宮頸がん検診対象年齢である女性 20 歳以上で集計

## 5) 問 36 八王子市のがん検診制度の認知

問 36 現在お住まいの八王子市にがん検診の制度があることをご存じでしたか。

(○はそれぞれ1つだけ)

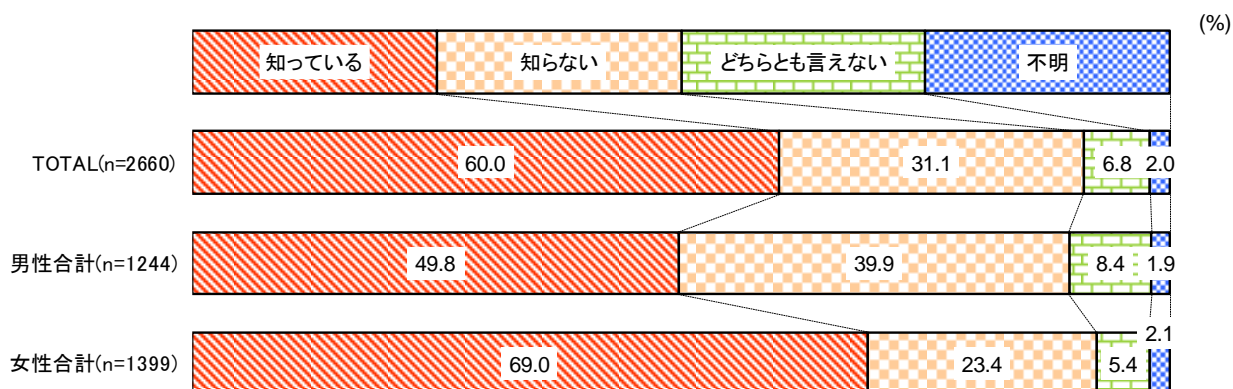
すべての検診で『知っている』の割合が最も高く、乳がん検診と子宮頸がん検診では70%以上となっている。



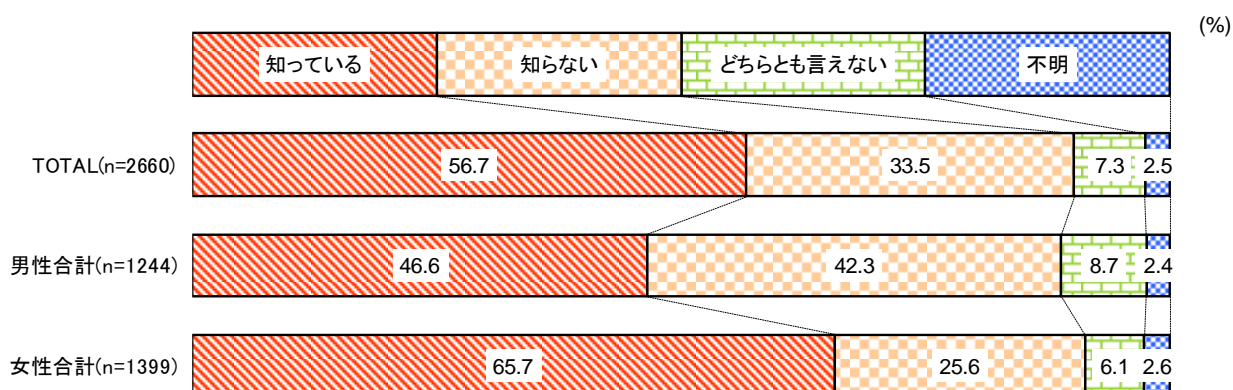
## 胃がん・肺がん・大腸がん検診

胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診はいずれも『知っている』の割合が50%以上となっている。また、性別でみると、いずれの検診も男性より女性の方が『知っている』の割合が高い。

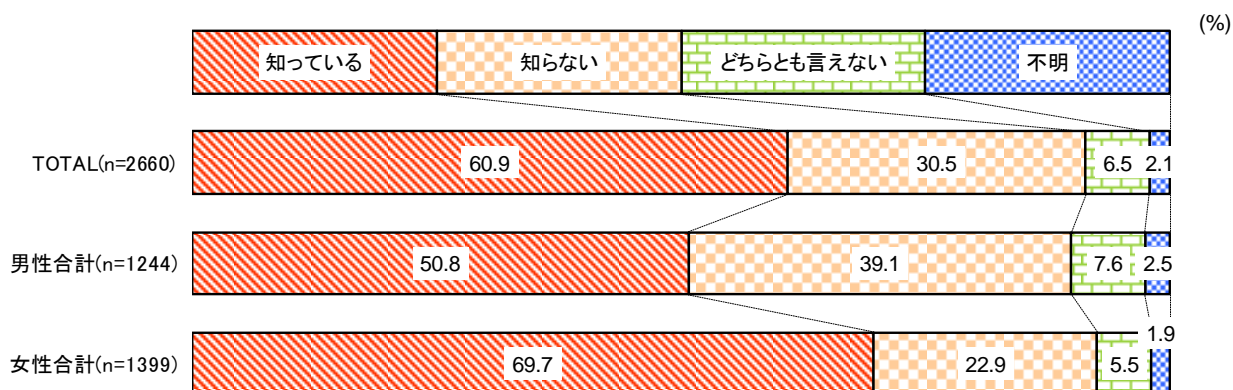
### 胃がん検診



### 肺がん検診



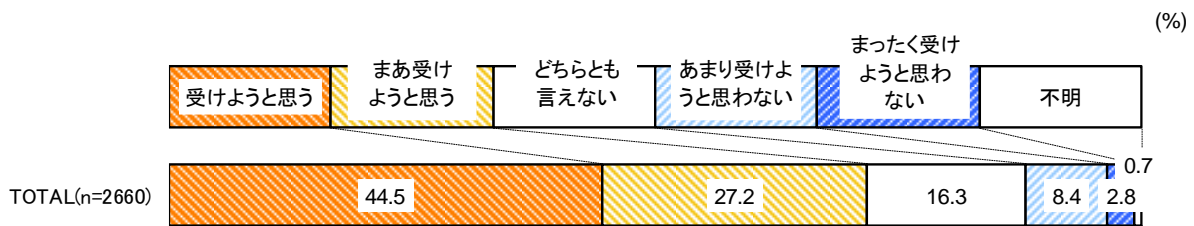
### 大腸がん検診



6) 問 37 がん検診の費用補助による受診意向

問 37 八王子市では、がん検診を受診する方に費用を一部負担していただき、残りの費用を市が補助しています。実費 10,000 円かかるがん検診を、2,000 円で受診できる場合、検診を受けようと思いますか。(○は1つだけ)

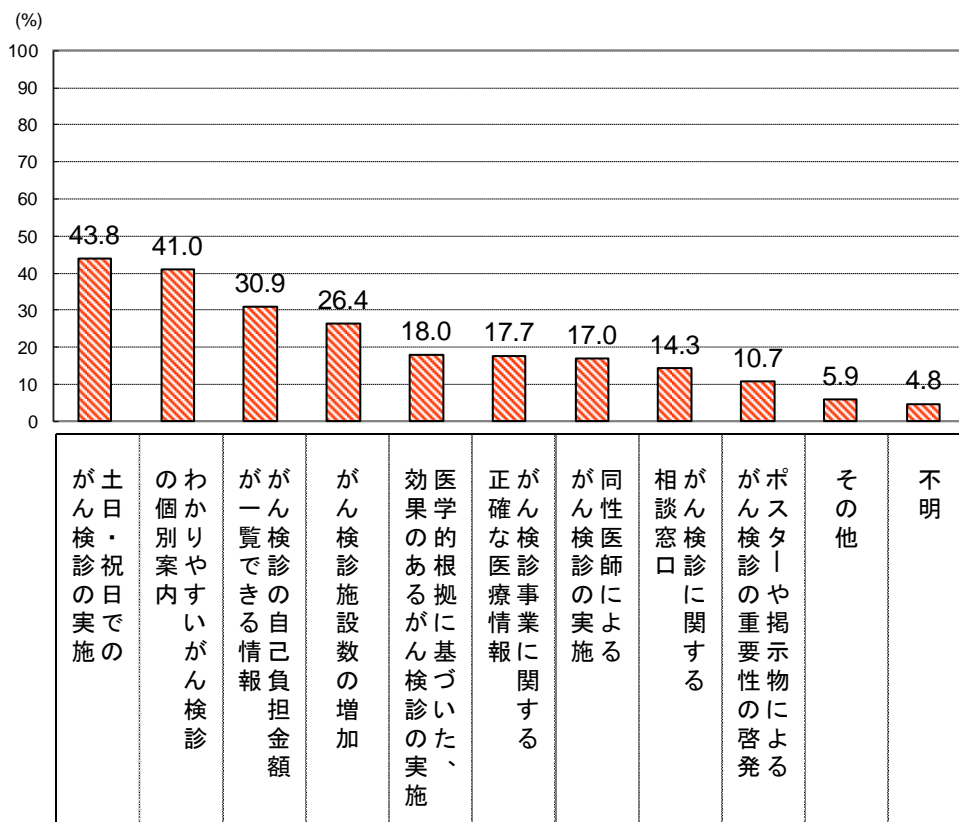
『受けようと思う』と『まあ受けようと思う』をあわせた割合が 71.7%、『あまり受けようと思わない』と『まったく受けようと思わない』をあわせた割合が 11.2%となっている。



7) 問 38 がん検診の受診推進に必要なこと（複数回答）

問 38 八王子市のがん検診を受けやすくするために、どのようなことが必要だと思いますか。  
 (〇はいくつでも)

『土日・祝日でのがん検診の実施』の割合が43.8%と最も高く、次いで『わかりやすいがん検診の個別案内』の割合が41.0%、『がん検診の自己負担金額が一覧できる情報』の割合が30.9%となっている。



n=2660

【性・年代別】

性・年代別にみると、男女ともに10-50歳代では『土日・祝日でのがん検診の実施』の割合が最も高く、男性60歳代以上、女性60歳代では『わかりやすいがん検診の個別案内』、女性70歳以上では『医学的根拠に基づいた、効果のあるがん検診の実施』の割合が最も高い。

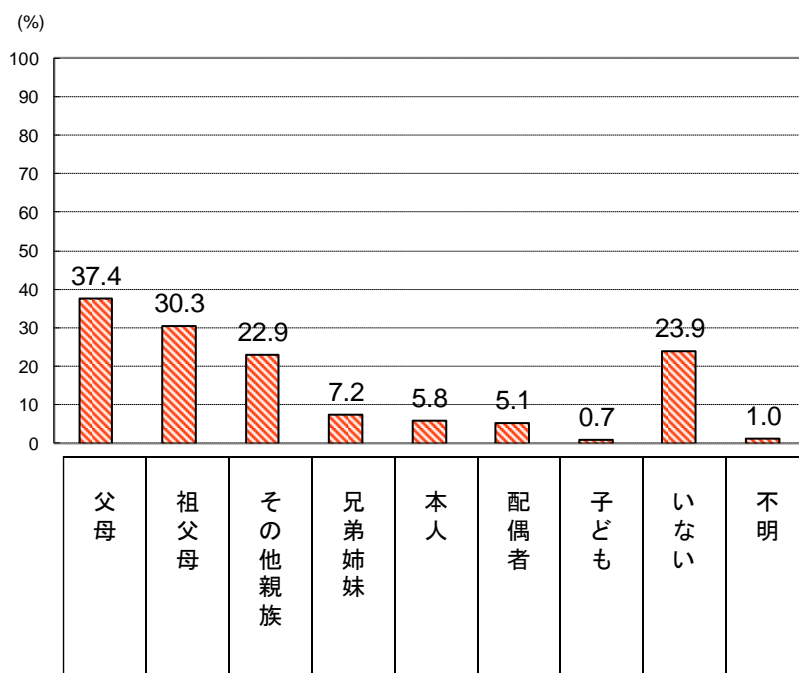
	n=	が土日・祝日での がん検診の実施	のわかりやすい 個別案内	ががん検診の自己 負担金額	がん検診施設数の 増加	医学的根拠に基づいた、 効果のあるがん検診の 実施	正確な検診事業に 関する医療情報	がん検診の実施 による医師の 実施	がん検診に関する 相談窓口	がん検診の重要性 の啓発	ポスターや 掲示物による 啓発	その他	不明
TOTAL	2660	43.8	41.0	30.9	26.4	18.0	17.7	17.0	14.3	10.7	5.9	4.8	
男性合計	1244	44.0	45.5	29.7	22.5	17.8	19.9	3.5	17.4	12.9	4.8	3.5	
女性合計	1399	43.6	37.0	31.7	29.7	18.2	15.9	28.8	11.6	8.9	6.9	5.8	
男性10-20歳代	170	50.6	45.3	35.9	17.6	12.4	21.8	6.5	17.6	24.1	6.5	0.6	
男性30歳代	141	57.4	54.6	38.3	22.7	14.2	17.0	5.0	17.0	19.9	5.0	1.4	
男性40歳代	222	49.5	48.2	29.7	21.6	17.1	14.9	6.3	15.3	11.3	6.8	2.7	
男性50歳代	259	55.6	42.5	27.4	28.2	13.5	15.4	1.9	16.2	8.5	1.9	2.7	
男性60歳代	268	32.8	44.0	25.7	23.5	23.5	26.5	1.9	16.8	10.1	4.9	5.2	
男性70歳以上	183	20.8	42.1	26.2	18.6	24.6	23.0	1.1	22.4	9.3	4.9	7.7	
女性10-20歳代	155	51.0	48.4	40.6	25.2	7.1	14.2	34.2	7.7	23.9	5.8	1.9	
女性30歳代	185	57.3	51.9	41.6	29.7	9.7	11.4	22.7	7.0	10.3	7.0	0.0	
女性40歳代	273	59.3	38.5	38.1	37.4	10.3	10.6	31.9	5.9	5.1	5.5	4.8	
女性50歳代	302	48.7	32.5	30.5	35.8	21.9	14.6	30.8	9.6	5.6	9.6	4.0	
女性60歳代	272	31.6	33.5	23.9	29.4	26.8	22.1	30.5	16.9	7.7	5.1	7.7	
女性70歳以上	212	14.2	25.0	20.3	15.1	27.8	22.2	21.2	21.7	8.0	7.5	15.1	

※網掛け部分は各行につき最も割合が高い項目を表す

8) 問 39 親族でがんになった人の有無（複数回答）

問 39 あなたを含め親族でがんになった人はいますか。（○はいくつでも）

『父母』の割合が37.4%と最も高く、次いで『祖父母』の割合が30.3%。一方、『いない』の割合は23.9%となっている。



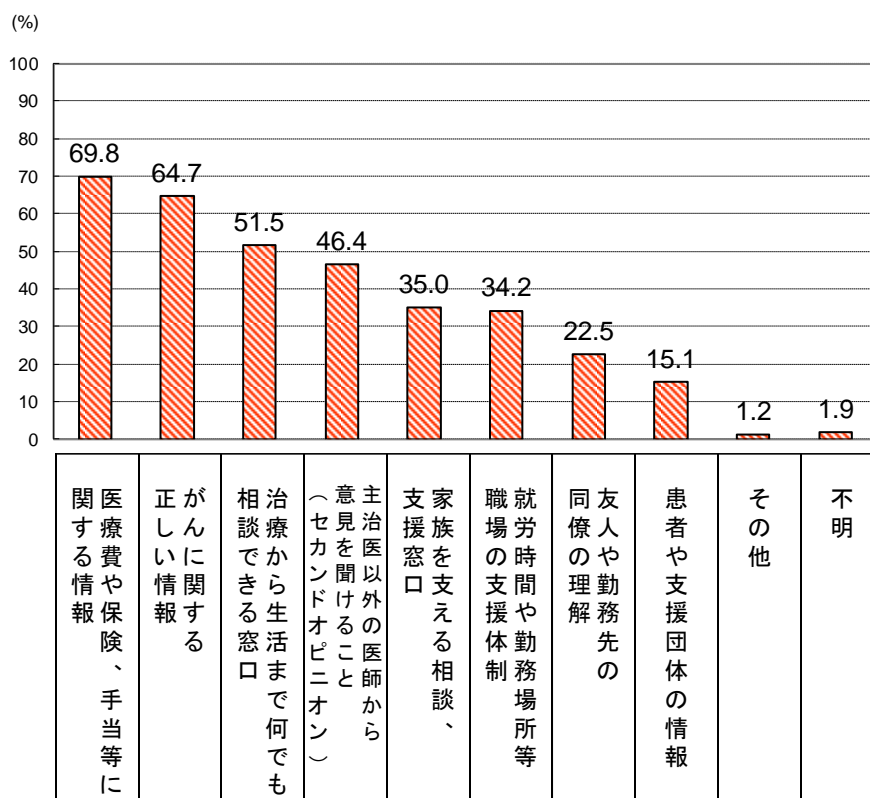
n=2660



9) 問 40 がん患者や家族のサポートに必要な情報（複数回答）

問 40 がん患者や家族をサポートするために、どのような情報が必要だと思いますか。  
 (〇はいくつでも)

『医療費や保険、手当等に関する情報』の割合が69.8%と最も高く、次いで『がんに関する正しい情報』の割合が64.7%、『治療から生活まで何でも相談できる窓口』の割合が51.5%となっている。



n=2660

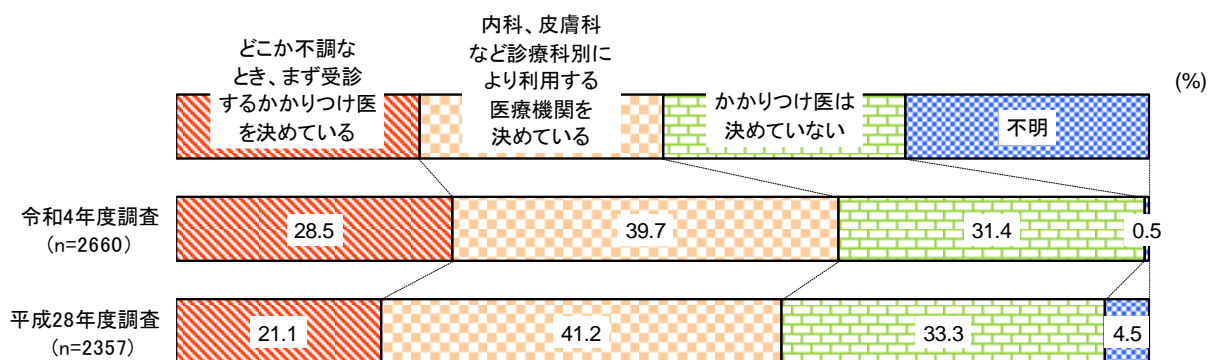
## 11 医療機関の利用について

### 1) 問 41 かかりつけ医の有無

問 41 あなたは、「かかりつけ医」を決めていますか。(○は1つだけ)

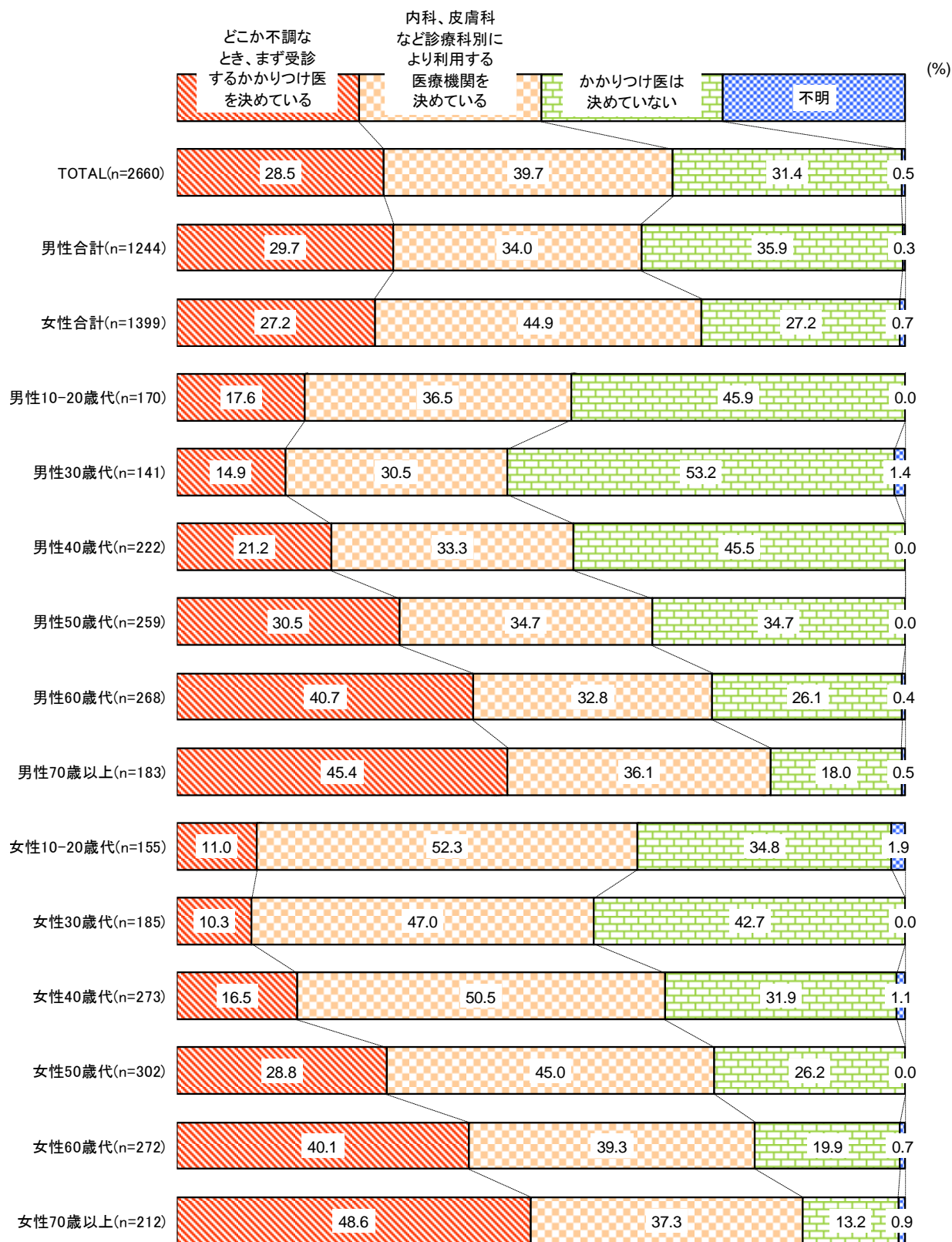
『内科、皮膚科など診療科別により利用する医療機関を決めている』の割合が39.7%と最も高く、次いで「かかりつけ医は決めていない」の割合が31.4%、「どこか不調なとき、まず受診するかかりつけ医を決めている」の割合が28.5%となっている。

平成28年度調査と比較すると、『どこか不調なとき、まず受診するかかりつけ医を決めている』の割合が7.4ポイント高い。



## 【性・年代別】

性・年代別で見ると、『どこか不調なとき、まず受診するかかりつけ医を決めている』の割合は男女ともに30歳代が最も低く、年代が上がるにつれ高くなっており、60歳代以上では40%以上となっている。

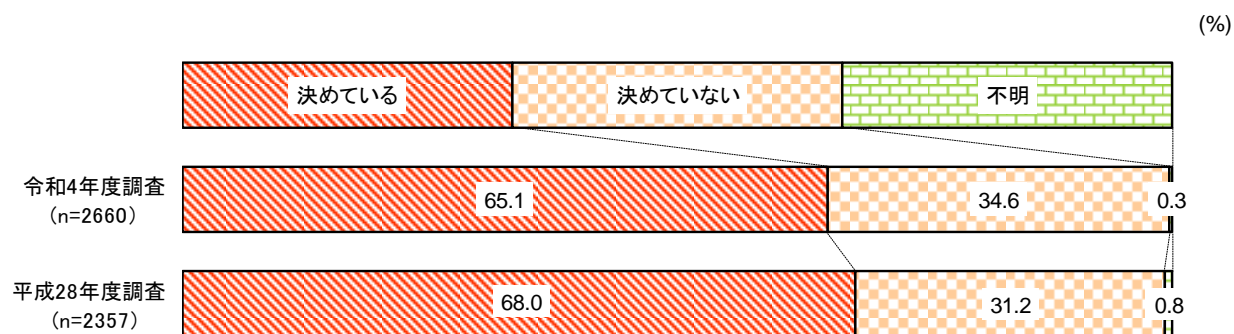


## 2) 問 42 かかりつけ歯科の有無

問 42 あなたは、「かかりつけ歯科医」を決めていますか。(○は1つだけ)

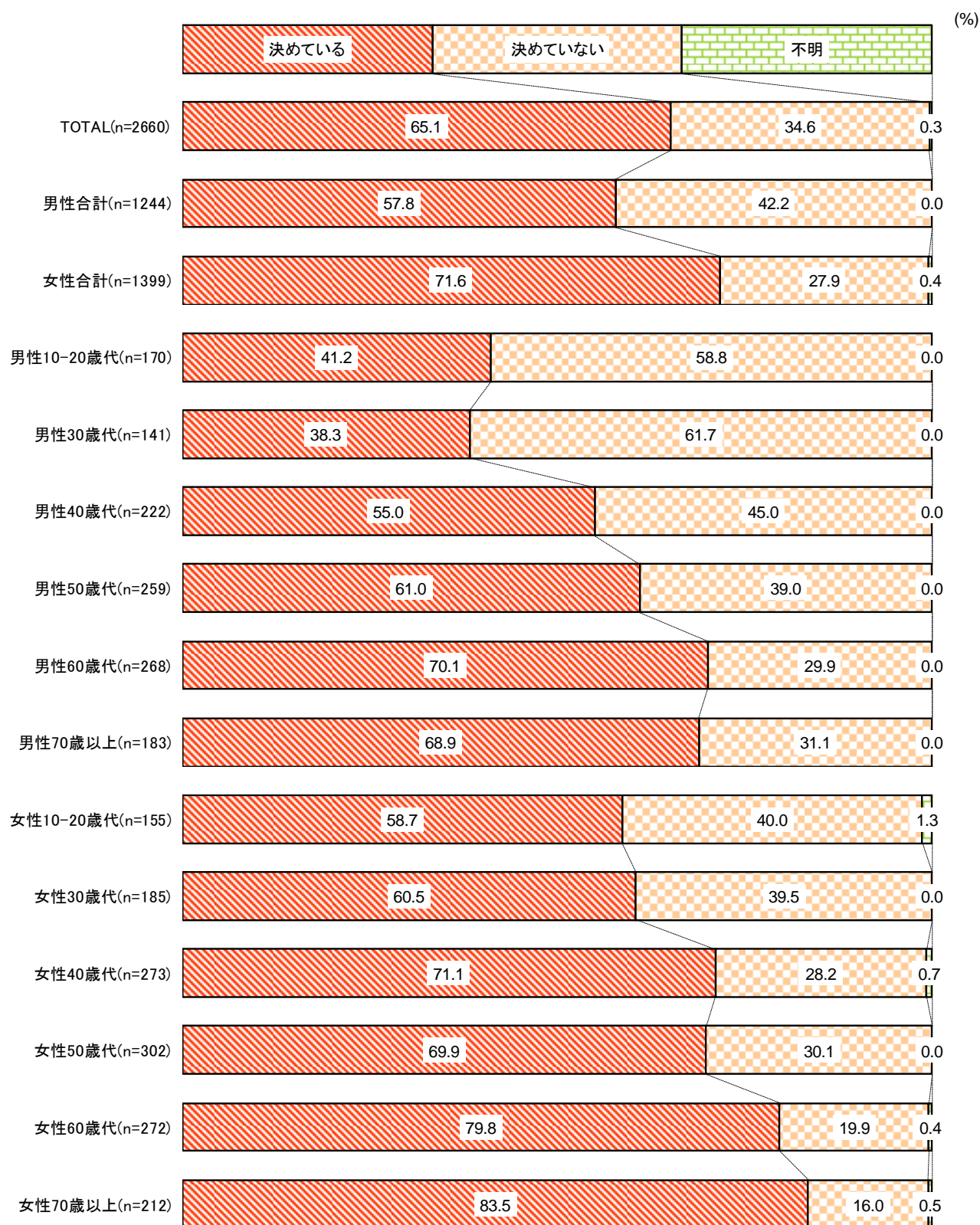
『決めている』の割合が 65.1%となっている。

平成 28 年度調査と比較すると、『決めていない』の割合が 3.4 ポイント高い。



### 【性・年代別】

男性より女性の方がかかりつけ歯科医を『決めている』割合が13.8ポイント高い。性・年代別でみると、男性10-30歳代が『決めていない』割合が50%以上となっている。

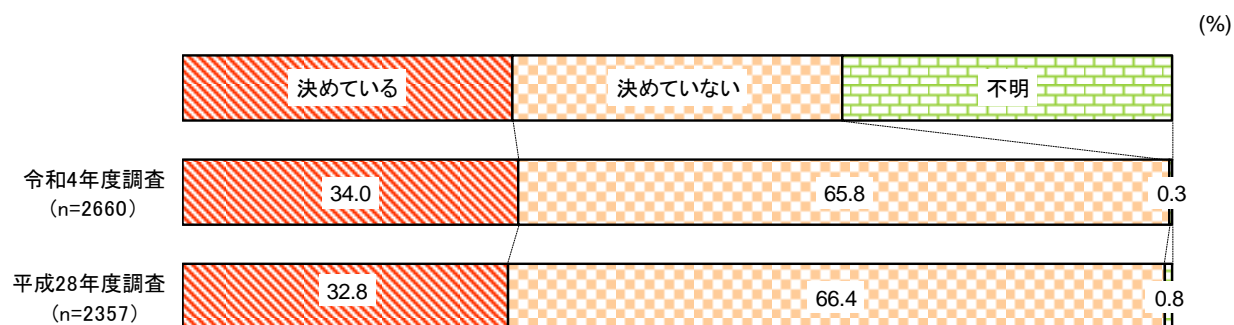


### 3) 問 43 かかりつけ薬局の有無

問 43 あなたは、「かかりつけ薬局」を決めていますか。(○は1つだけ)

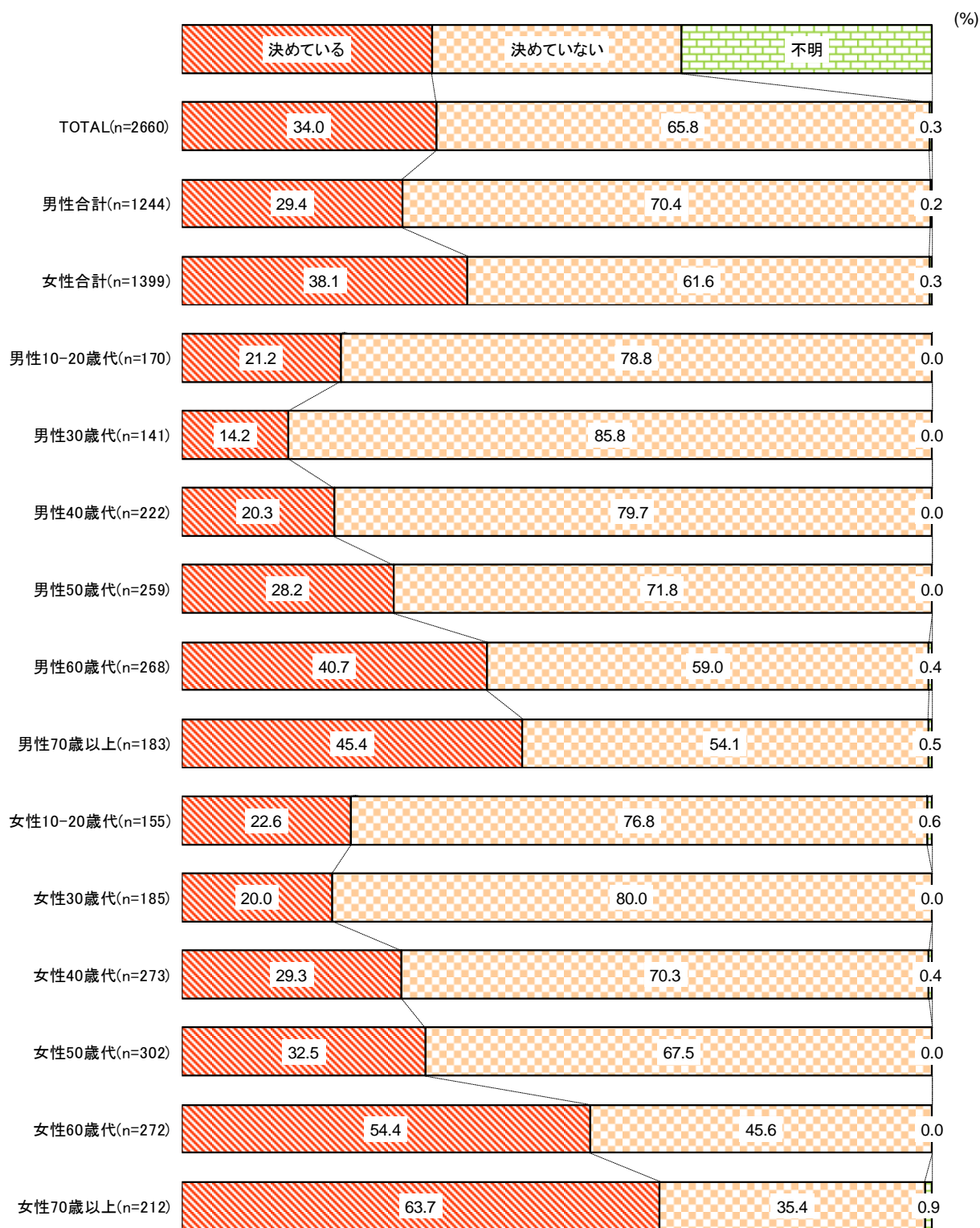
『決めていない』の割合が 65.8%となっている。

平成 28 年度調査と比較すると、特に目立った差はみられない。



### 【性・年代別】

性・年代別でみると、かかりつけ薬局を『決めている』割合は、男女とも30歳代が最も低く、年代が上がるにつれ高くなっている。女性60歳以上では『決めている』割合は50%以上となっている。

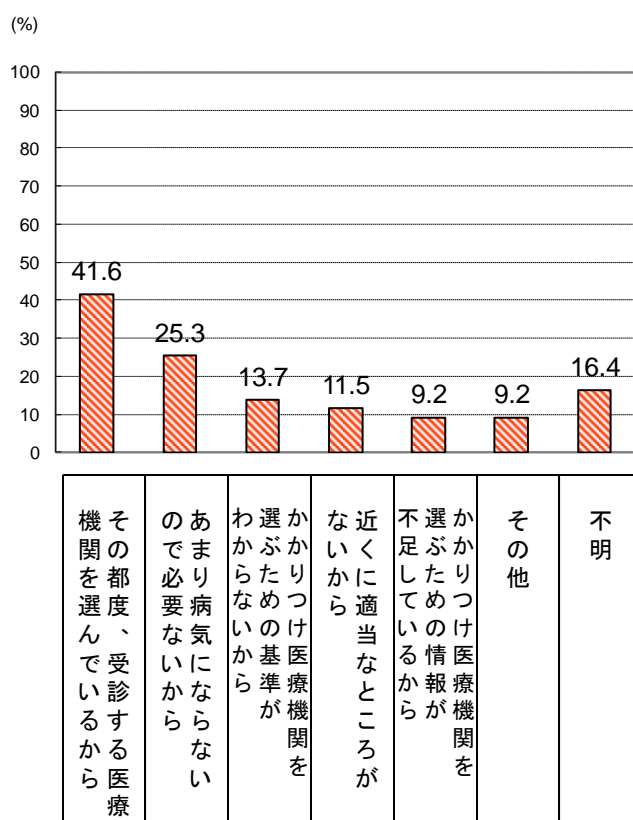


4) 問 44 かかりつけ医療機関を決めていない理由（複数回答）

問 41 で「3 かかりつけ医は決めていない」、または、問 42・問 43 のいずれかで「2 決めていない」と回答された方にお聞きします。

問 44 あなたが「かかりつけ医療機関」を決めていない理由は何ですか。（○は2つまで）

『その都度、受診する医療機関を選んでいるから』の割合が41.6%と最も高く、次いで『あまり病気にならないので必要ないから』の割合が25.3%、『かかりつけ医療機関を選ぶための基準がわからないから』の割合が13.7%となっている。



n=1947

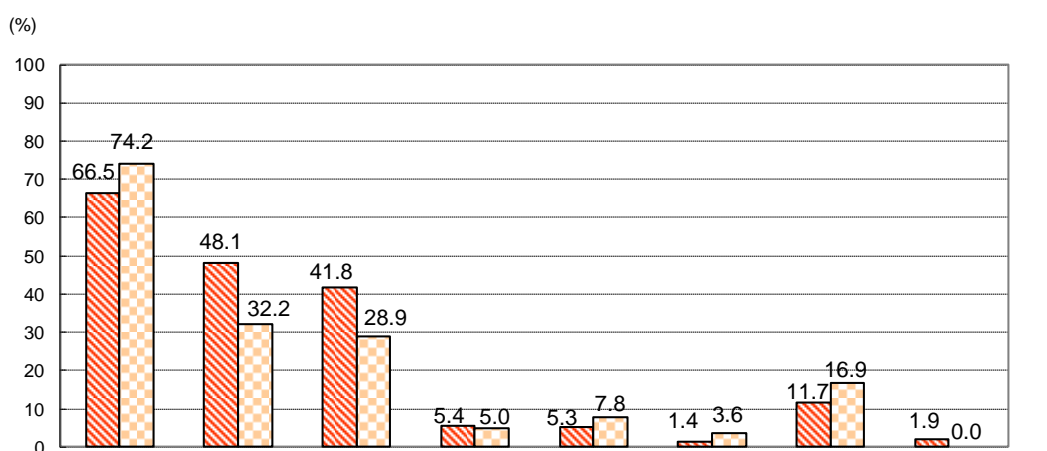


5) 問 45 医療機関選択時の参考情報（複数回答）

問 45 あなたは医療機関を選択する際に、何を参考にしていますか。（〇は3つまで）

『家族、友人等の評判』の割合が66.5%と最も高く、次いで『インターネットの評判、口コミ情報』の割合が48.1%、『医療機関のホームページ』の割合が41.8%となっている。

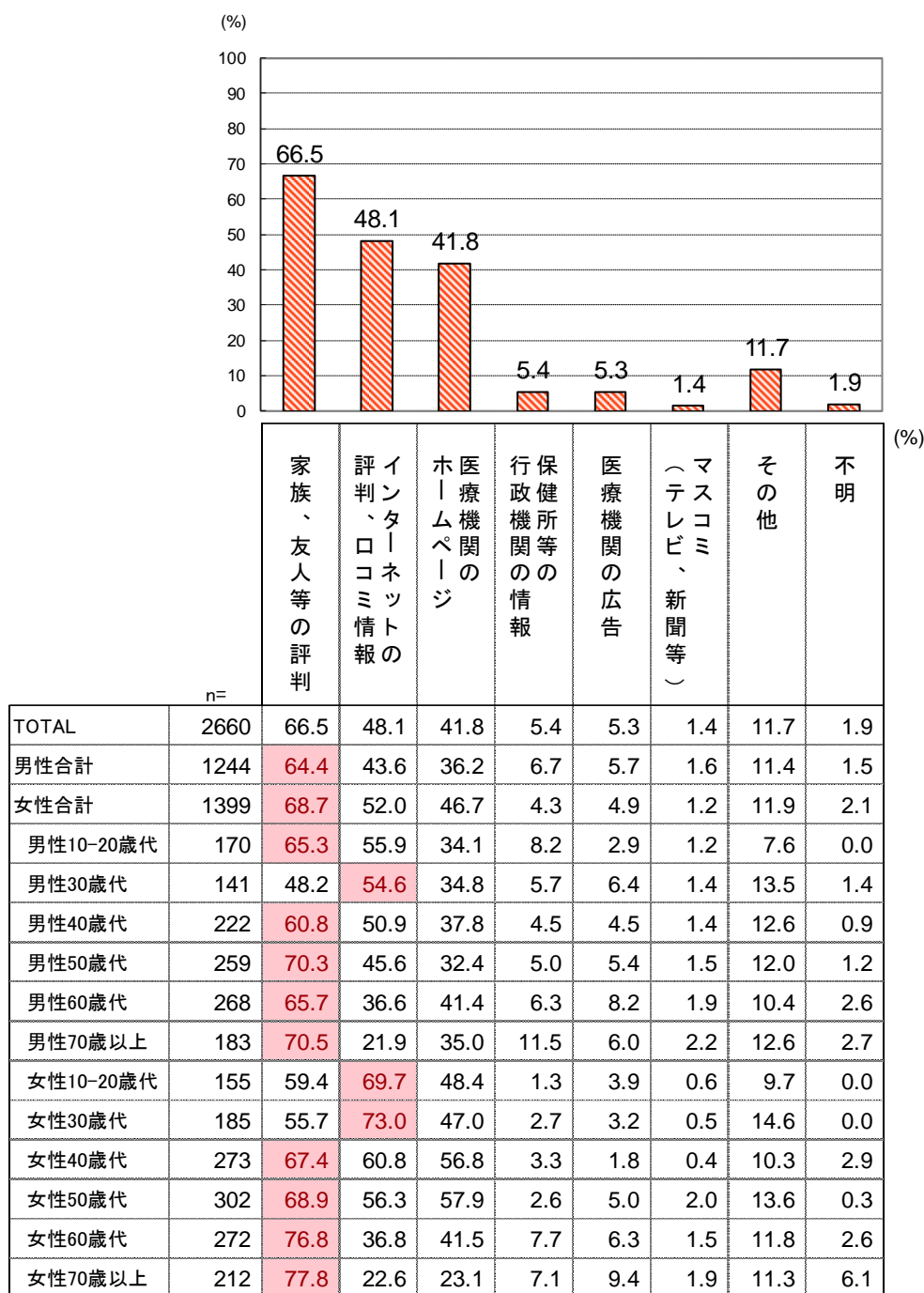
平成28年度調査と比較すると、『インターネットの評判、口コミ情報』『医療機関のホームページ』が10ポイント以上高くなっている。



n=		家族、友人等の評判	インターネットの評判、口コミ情報の	医療機関のホームページ	保健所等の行政機関の情報	医療機関の広告	マスコミ（テレビ、新聞等）	その他	不明
令和4年度調査	2660	66.5	48.1	41.8	5.4	5.3	1.4	11.7	1.9
平成28年度調査	2357	74.2	32.2	28.9	5.0	7.8	3.6	16.9	0.0

## 【性・年代別】

性・年代別でみると、男性 10-20 歳代と 40 歳代以上、女性 40 歳代以上が『家族、友人等の評判』の割合が最も高く、男性 30 歳代、女性 10-30 歳代が『インターネットの評判・口コミ情報』の割合が最も高い。



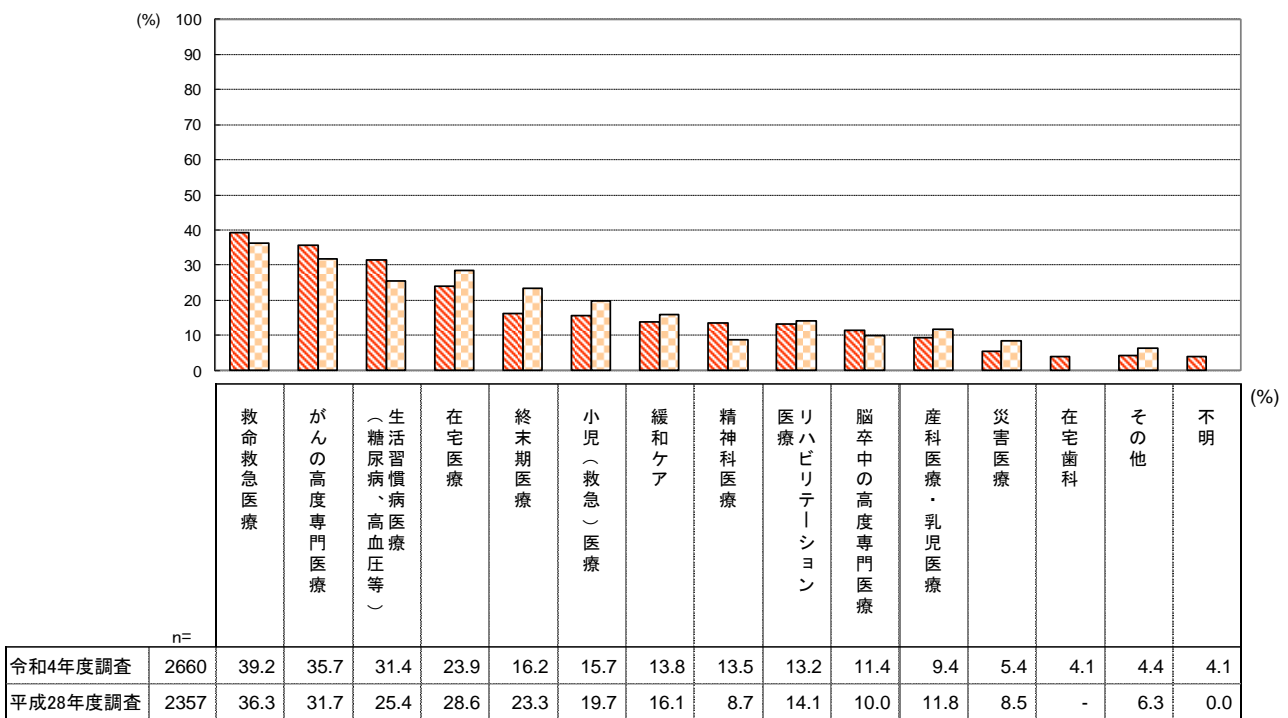
※網掛け部分は各行につき最も割合が高い項目を表す

6) 問 46 充実を望む医療（複数回答）

問 46 今後、充実を望む医療は何ですか。（〇は3つまで）

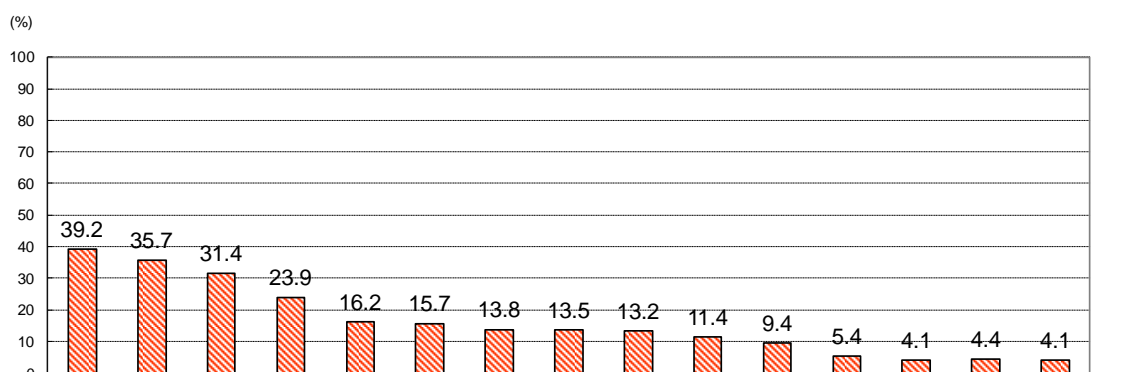
『救命救急医療』の割合が39.2%と最も高く、次いで『がんの高度専門医療』の割合が35.7%、『生活習慣病医療（糖尿病、高血圧等）』の割合が31.4%となっている。

平成28年度調査と比較すると、『終末期医療』が7.1ポイント低く、『生活習慣病医療（糖尿病、高血圧等）』が6.0ポイント高くなっている。



## 【性・年代別】

性・年代別でみると、男性 10-20 歳代と 40 歳代以上、女性 50 歳代以上で『救命救急医療』の割合が最も高く、男性 30 歳代で『生活習慣病医療（糖尿病、高血圧等）』の割合、女性 10-20 歳代と 40 歳代で『がんの高度専門医療』の割合、女性 30 歳代で『小児（救急）医療』の割合、女性 70 歳以上は『在宅医療』の割合も高くなっている。



	n=	救命救急医療	がんの高度専門医療	生活習慣病医療 (糖尿病、高血圧等)	在宅医療	終末期医療	小児(救急)医療	緩和ケア	精神科医療	医療リハビリテーション	脳卒中の高度専門医療	産科医療・乳児医療	災害医療	在宅歯科	その他	不明
TOTAL	2660	39.2	35.7	31.4	23.9	16.2	15.7	13.8	13.5	13.2	11.4	9.4	5.4	4.1	4.4	4.1
男性合計	1244	42.4	37.5	38.3	19.9	15.0	13.6	8.8	11.2	11.0	13.7	5.9	5.9	4.4	4.7	3.1
女性合計	1399	36.2	34.0	25.4	27.4	17.4	17.7	18.0	15.5	15.1	9.2	12.5	4.9	3.9	4.2	4.9
男性10-20歳代	170	45.3	37.1	40.6	14.7	10.6	12.9	5.9	18.8	8.8	12.4	7.6	4.7	7.1	3.5	1.8
男性30歳代	141	36.9	35.5	37.6	11.3	5.0	29.8	5.7	15.6	7.1	9.2	18.4	5.7	3.5	8.5	3.5
男性40歳代	222	44.6	42.8	39.2	11.7	10.8	20.7	10.8	13.5	6.3	11.3	7.7	5.0	4.1	6.3	2.7
男性50歳代	259	41.7	40.5	37.1	15.1	13.9	11.2	8.1	12.0	9.3	15.1	2.3	7.7	3.1	5.0	2.7
男性60歳代	268	42.5	35.4	36.9	29.9	22.4	5.6	11.6	7.5	17.9	16.8	2.6	4.5	4.1	3.0	3.4
男性70歳以上	183	42.1	32.2	39.3	33.3	22.4	7.7	8.7	2.2	14.2	15.3	1.6	8.2	5.5	2.7	4.4
女性10-20歳代	155	28.4	34.2	30.3	19.4	4.5	21.3	9.7	31.0	9.0	7.1	29.7	10.3	1.9	5.2	7.1
女性30歳代	185	31.4	33.0	17.3	13.5	5.4	45.9	7.6	18.9	5.4	5.9	30.8	3.8	3.2	5.4	4.3
女性40歳代	273	40.3	41.8	18.7	28.2	13.6	24.9	15.0	16.1	10.3	7.7	10.3	4.8	4.8	5.1	4.4
女性50歳代	302	37.7	34.4	28.5	28.5	22.5	9.9	25.2	14.2	17.9	8.3	7.3	5.0	4.0	6.0	2.6
女性60歳代	272	38.2	34.2	30.1	33.1	25.4	7.4	23.2	10.3	17.6	14.3	5.5	2.6	5.5	2.2	4.4
女性70歳以上	212	35.8	23.6	27.4	35.8	24.5	5.2	20.3	9.0	26.9	10.4	3.3	4.7	2.8	1.4	8.0

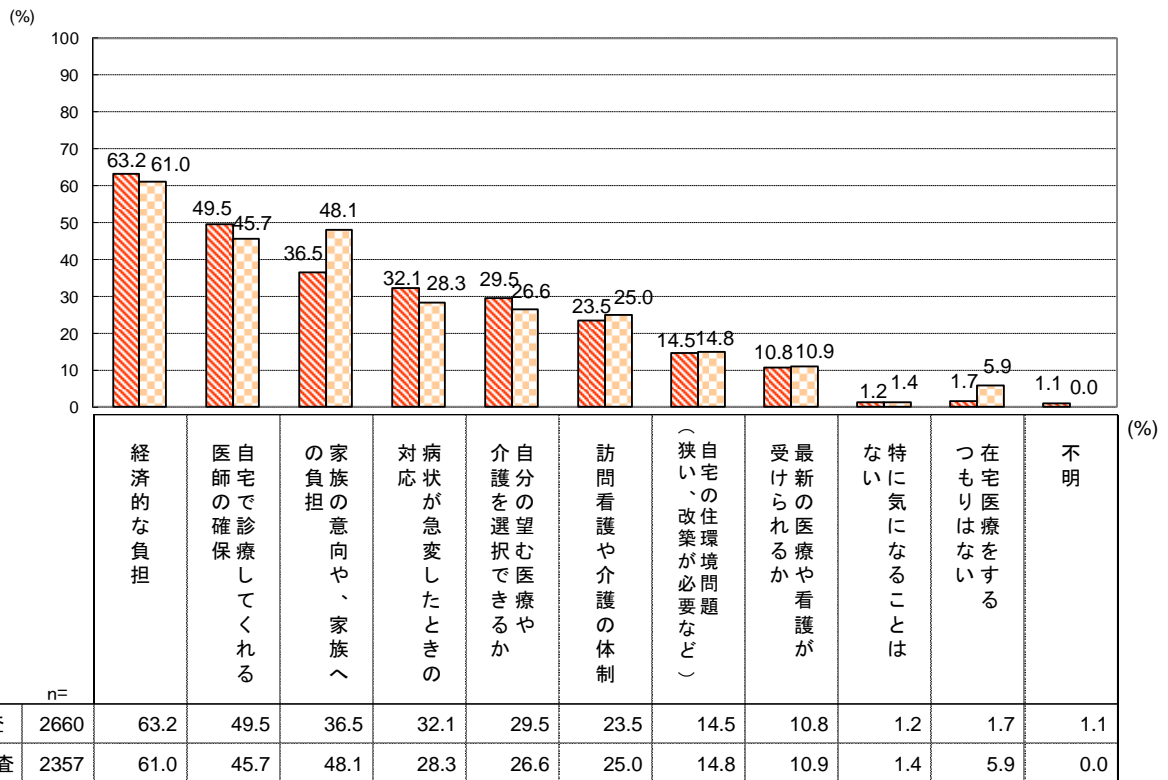
※網掛け部分は各行につき最も割合が高い項目を表す

7) 問 47 在宅医療で気になること（複数回答）

問 47 もし、あなたや家族が自宅で療養することになった場合、在宅で医療を受けることについてどのようなことが気になりますか。（○は3つまで）

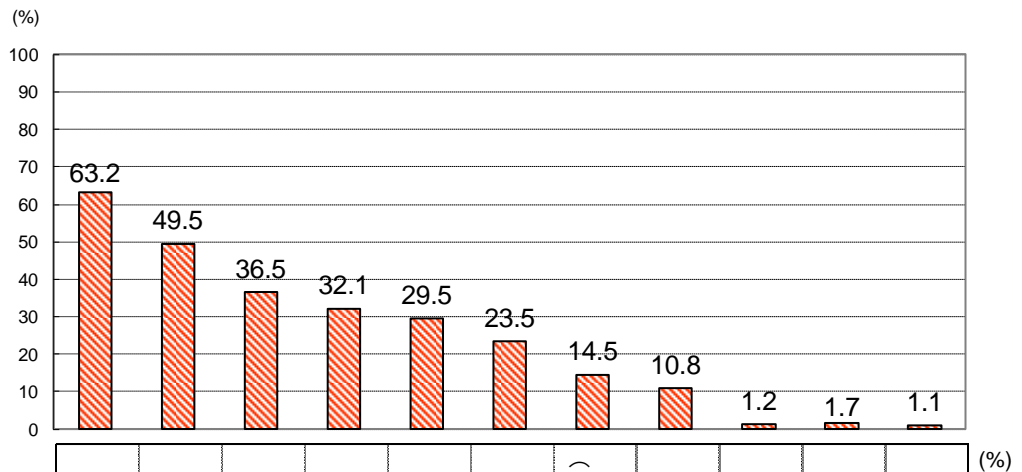
『経済的な負担』の割合が 63.2%と最も高く、次いで『自宅で診療してくれる医師の確保』の割合が 49.5%、『家族の意向や、家族への負担』の割合が 36.5%となっている。

平成 28 年度調査と比較すると、『家族の意向や、家族への負担』の割合が 11.6 ポイント低く、『在宅医療をするつもりはない』の割合が 4.2 ポイント低くなっている。



【性・年代別】

性・年代別にみると、男性10-60歳代、女性10-50歳代では『経済的な負担』の割合が最も高く、男性70歳以上、女性60歳代以上では『自宅で診察してくれる医師の確保』の割合が最も高い。



n=		経済的な負担	自宅で診察してくれる医師の確保	家族の意向や、家族への負担	病状が急変したときの対応	自分の望む医療や介護を選択できるか	訪問看護や介護の体制	(狭い、改築が必要など)自宅の住環境問題	最新の医療や看護が受けられるか	特に気になることはない	つもりはない在宅医療をする	不明
TOTAL	2660	63.2	49.5	36.5	32.1	29.5	23.5	14.5	10.8	1.2	1.7	1.1
男性合計	1244	67.4	48.9	35.2	29.3	28.1	19.0	12.9	11.6	1.7	1.5	1.0
女性合計	1399	59.3	50.1	37.8	34.5	30.6	27.5	15.7	10.2	0.8	1.8	1.0
男性10-20歳代	170	71.8	34.7	31.2	38.2	25.3	15.3	15.3	11.2	4.7	1.2	0.6
男性30歳代	141	72.3	32.6	32.6	37.6	22.7	12.8	14.2	11.3	2.8	2.8	1.4
男性40歳代	222	80.2	42.3	40.1	27.9	28.8	12.2	9.5	13.1	0.5	0.9	0.9
男性50歳代	259	69.9	52.5	38.2	25.9	25.1	19.7	13.9	10.0	0.8	2.3	0.4
男性60歳代	268	59.7	57.8	34.3	25.4	32.1	25.4	13.8	11.6	1.5	1.1	1.9
男性70歳以上	183	52.5	64.5	31.7	27.3	31.7	25.1	10.9	12.6	1.1	1.1	1.1
女性10-20歳代	155	69.7	34.2	47.1	44.5	21.9	15.5	16.1	9.0	0.6	2.6	0.0
女性30歳代	185	74.6	42.2	34.6	42.7	22.7	20.0	18.9	9.7	0.5	1.6	0.0
女性40歳代	273	71.1	46.2	41.0	27.5	25.3	27.5	19.8	10.3	0.7	1.5	2.2
女性50歳代	302	59.3	51.0	38.7	30.8	33.8	28.5	17.2	10.6	1.3	2.0	0.0
女性60歳代	272	47.1	59.6	33.1	34.9	36.4	33.5	14.0	11.0	0.4	1.8	1.8
女性70歳以上	212	39.2	60.4	34.4	33.5	38.7	34.0	7.5	9.4	0.9	1.4	1.4

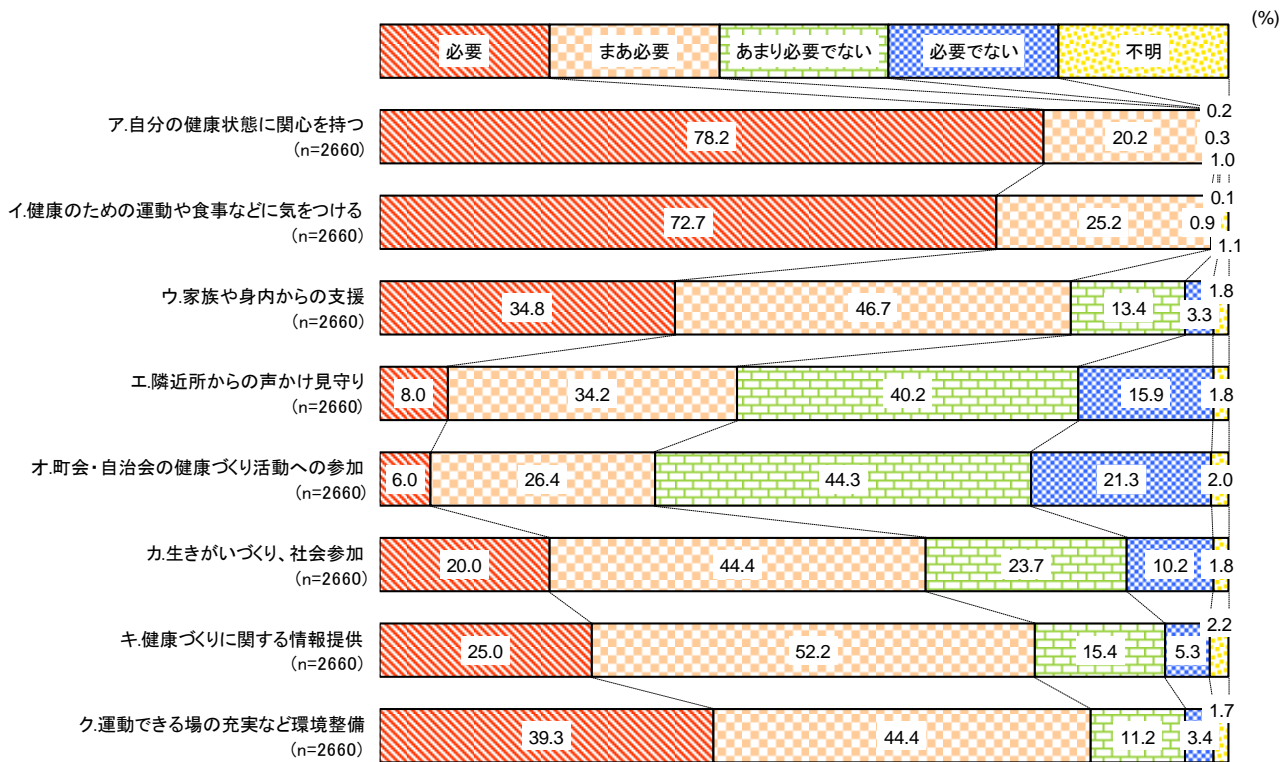
※網掛け部分は各行につき最も割合が高い項目を表す

## 12 その他

### 1) 問 48 健康で生活していくために必要なこと

問 48 あなたが健康で生活していくために、下表のア～クの項目がどれくらい必要だと思いますか。(〇はそれぞれ1つだけ)

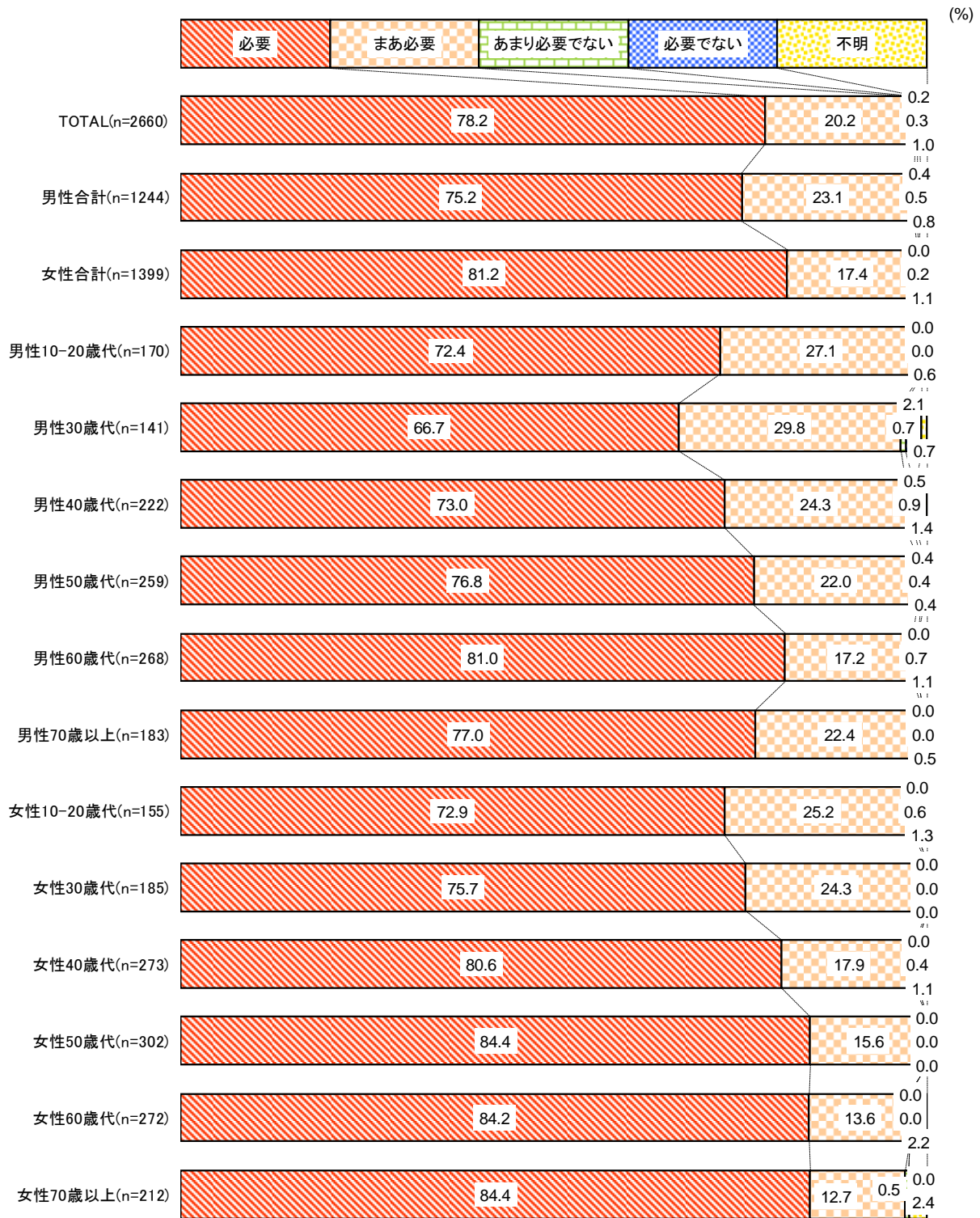
「ア.自分の健康状態に関心を持つ」「イ.健康のための運動や食事などに気をつける」では『必要』と『まあ必要』を合わせた割合が95%以上となっている。「エ.隣近所からの声かけ見守り」「オ.町会・自治会の健康づくり活動への参加」では『あまり必要でない』と『必要でない』を合わせた割合が半数以上となっている。



【性・年代別】

ア. 自分の健康状態に関心を持つ

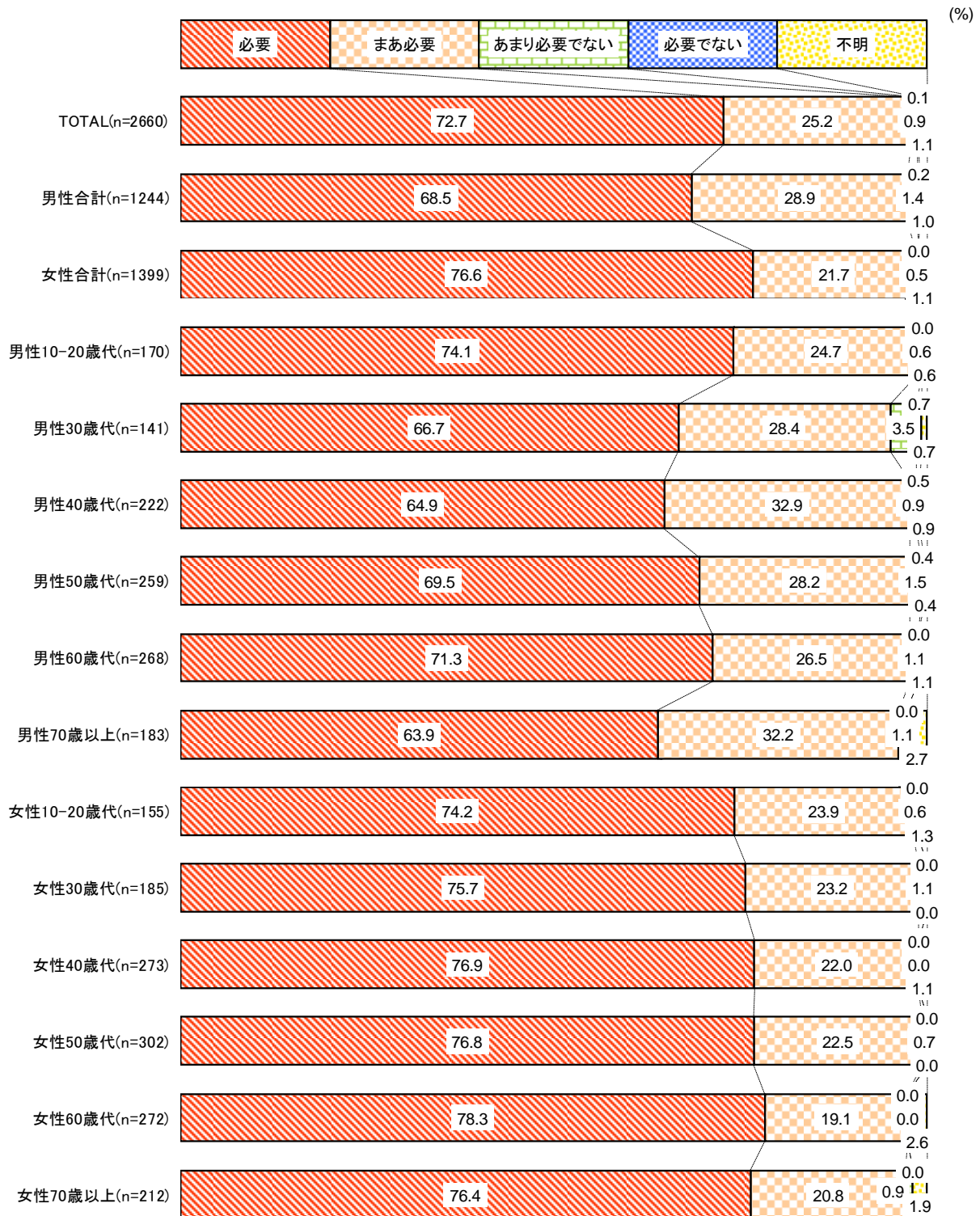
男性より女性の方が『必要』の割合が6ポイント高い。性・年代別でみると、男性60歳代、女性40歳代以上で『必要』の割合が80%以上となっている。『必要』の割合は男性30歳代が66.7%と最も低く、女性50歳代・女性70歳以上で84.4%と最も高い。





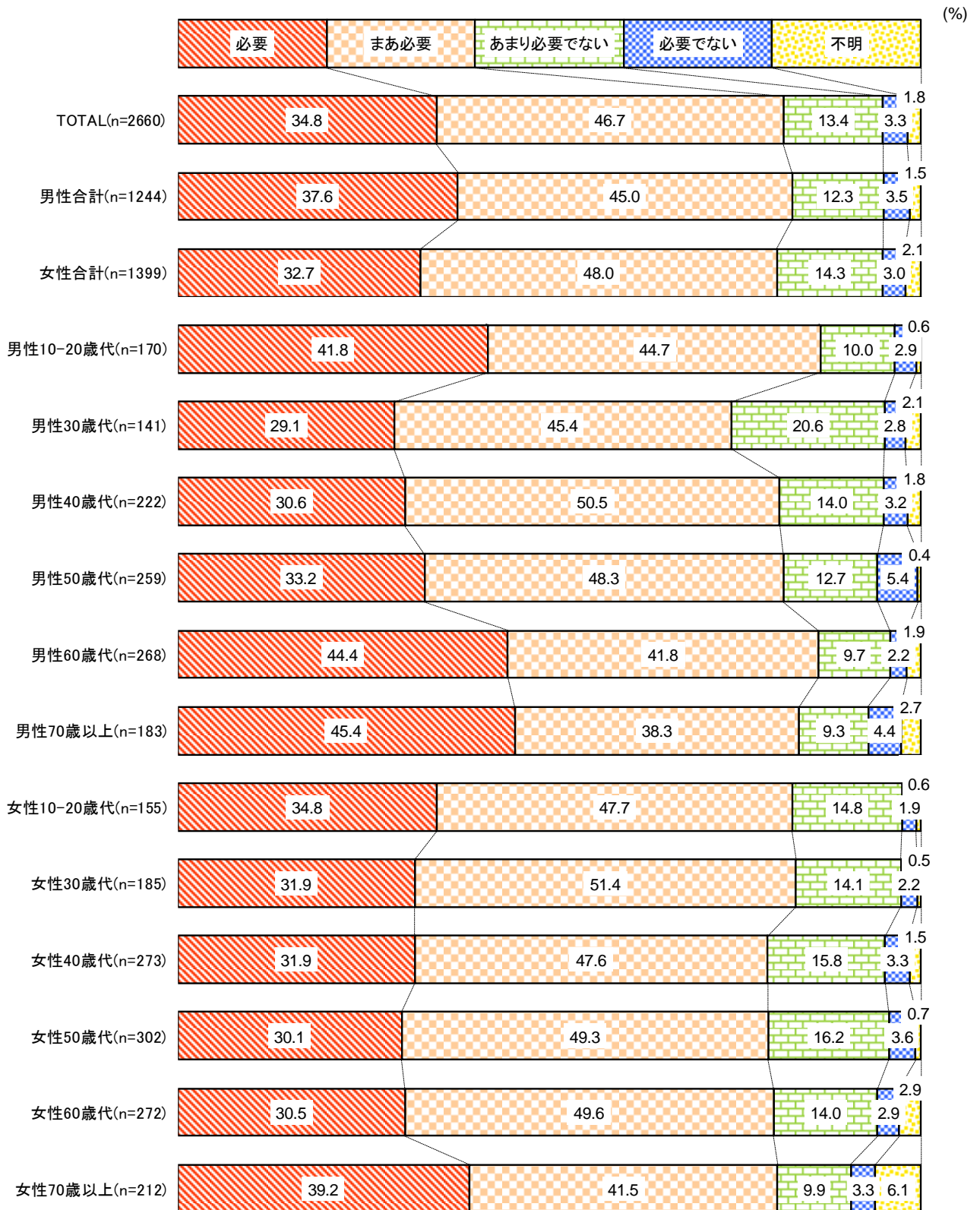
## イ. 健康のための運動や食事などに気をつける

男性より女性の方が『必要』の割合が8.1ポイント高い。性・年代別でみると、『必要』の割合は男性70歳以上が63.9%と最も低く、次いで男性40歳代が64.9%と低くなっている。



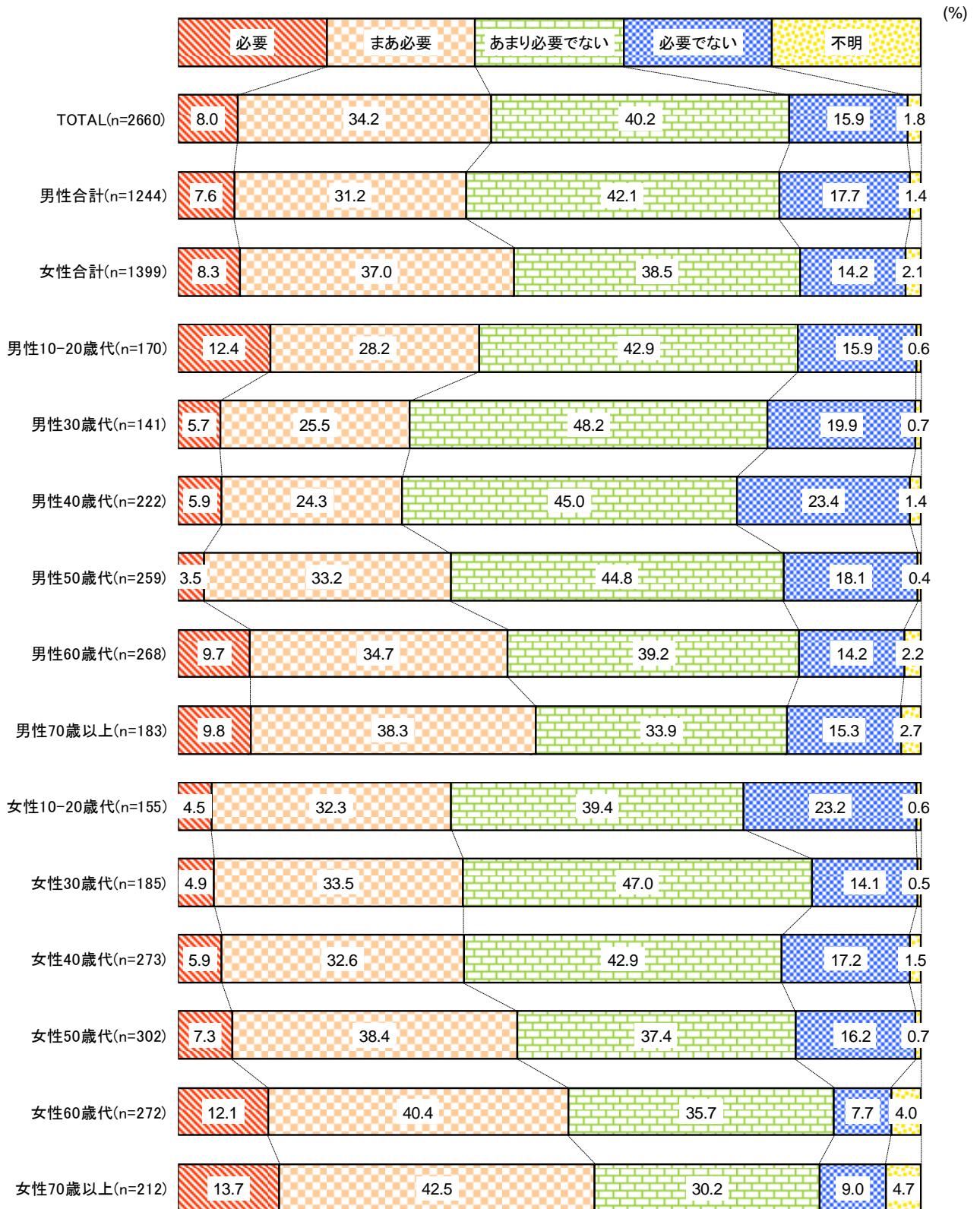
### ウ. 家族や身内からの支援

女性より男性の方が『必要』の割合が4.9ポイント高い。性・年代別でみると、『必要』の割合は男性10-20歳代と60歳代以上で40%以上となっている。



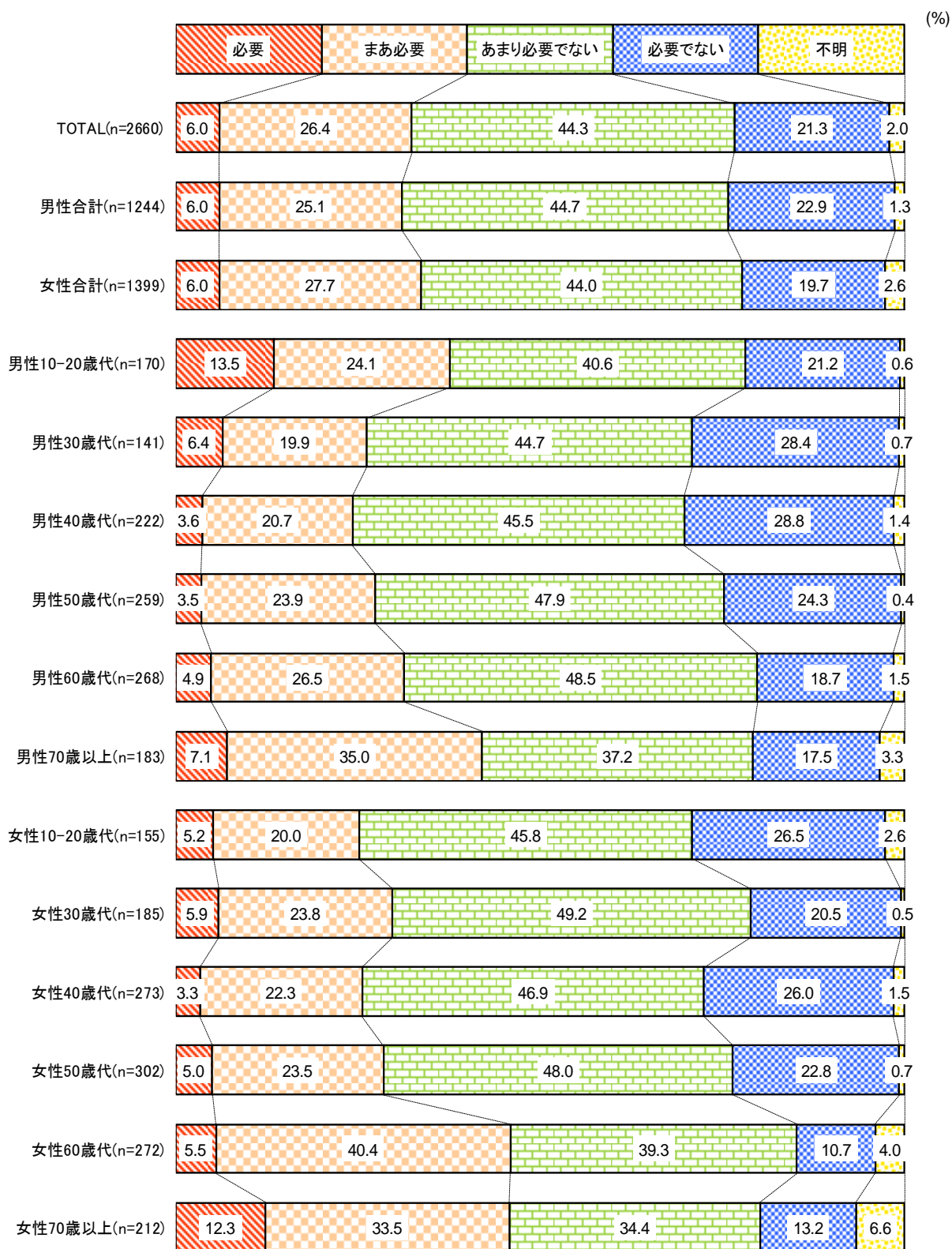
## 工. 隣近所からの声かけ見守り

性・年代別でみると、『必要』の割合は男性では10-20歳代が最も高く、50歳代が最も低いものの、女性では年代が上がるにつれ高くなっており、70歳以上が最も高い。



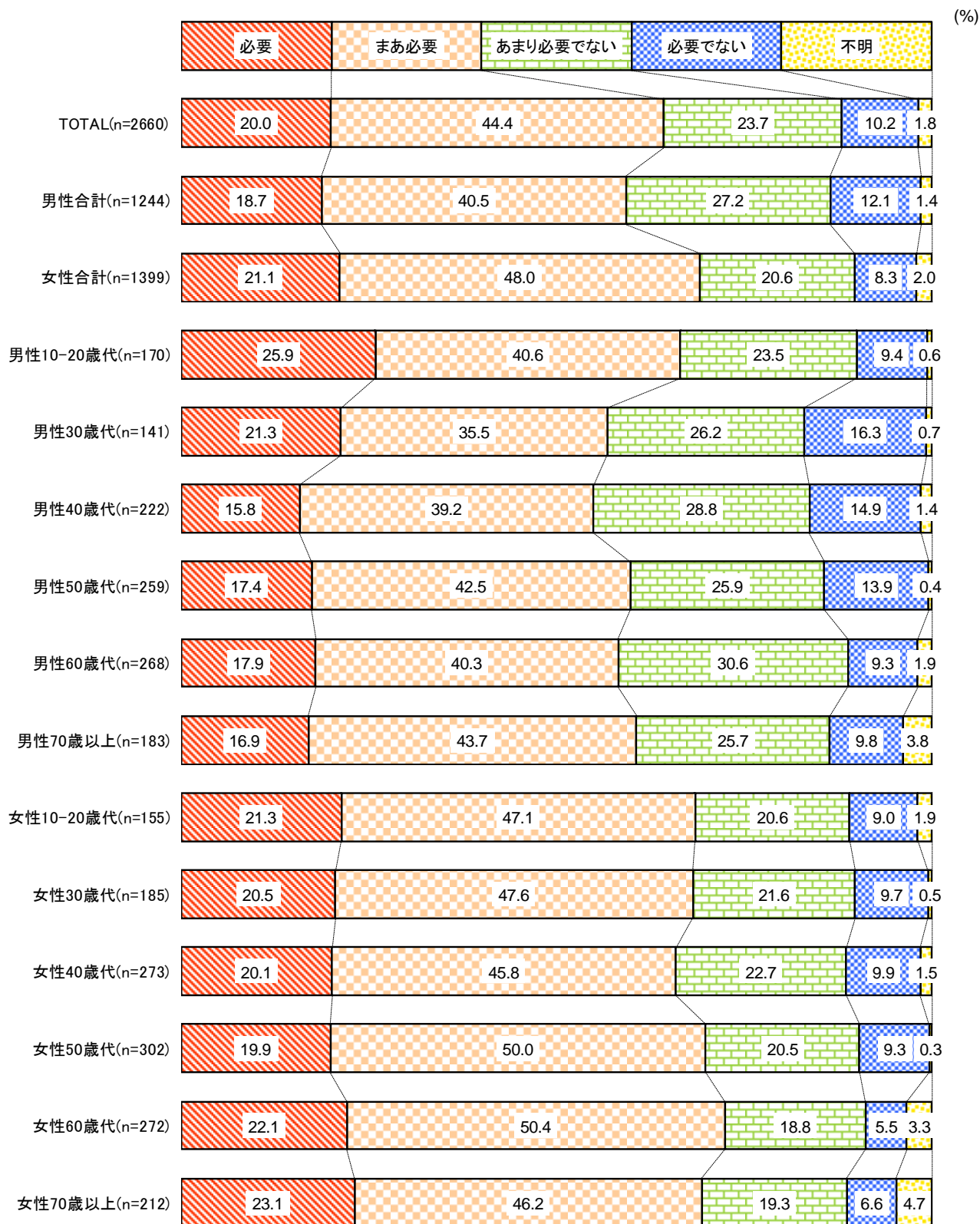
## オ. 町会・自治会の健康づくり活動への参加

性・年代別でみると、『必要』の割合は男性 10-20 歳代が最も高く 13.5%、次いで女性 70 歳以上が 12.3%。女性 60 歳代以上、男性 70 歳以上で『まあ必要』が 30%以上である。



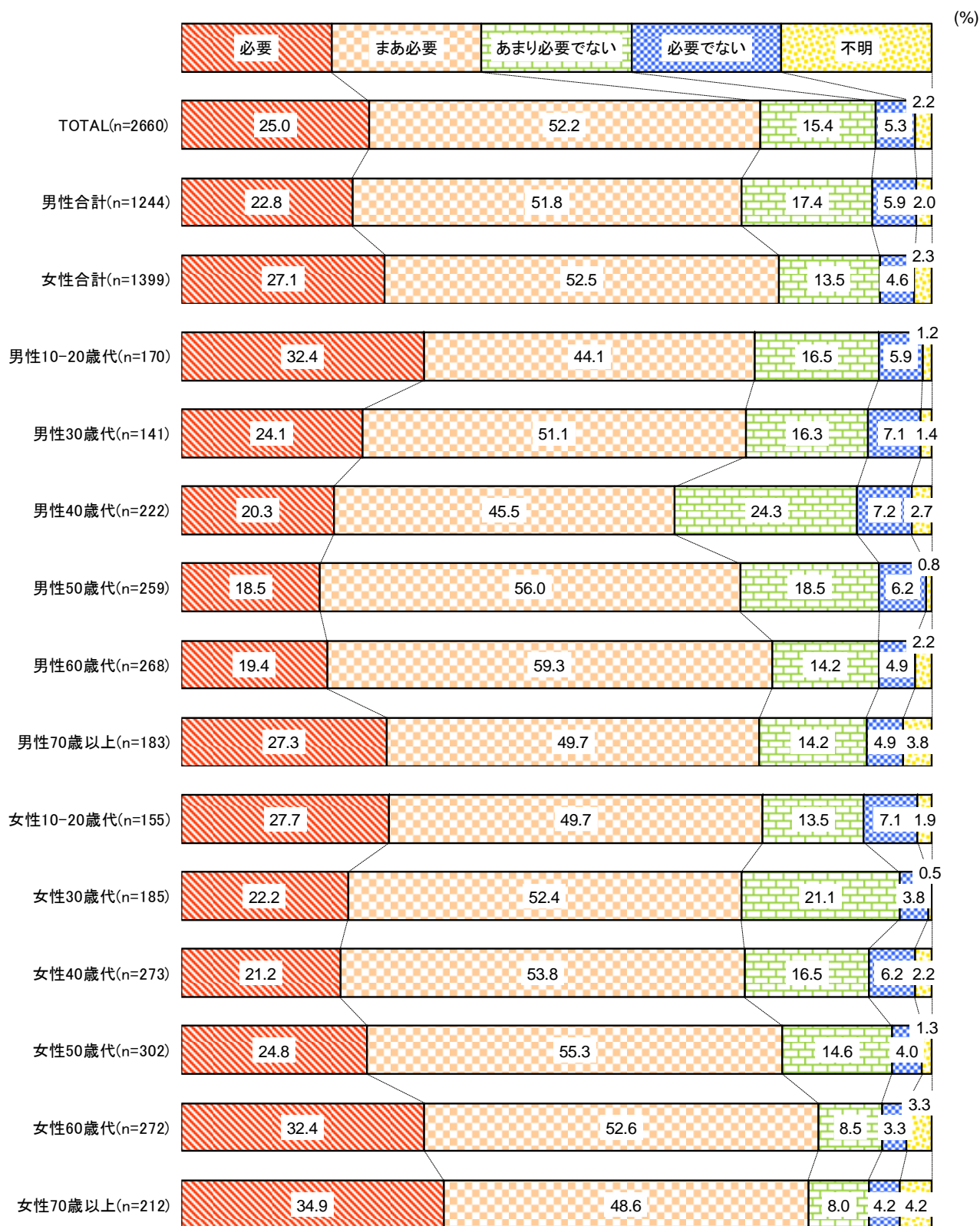
## カ. 生きがいづくり、社会参加

性・年代別で見ると、『必要』の割合は男性 10-20 歳代で 25.9%と最も高く、男性 40 歳代で 15.8%と最も低い。女性では年代で差はみられない。



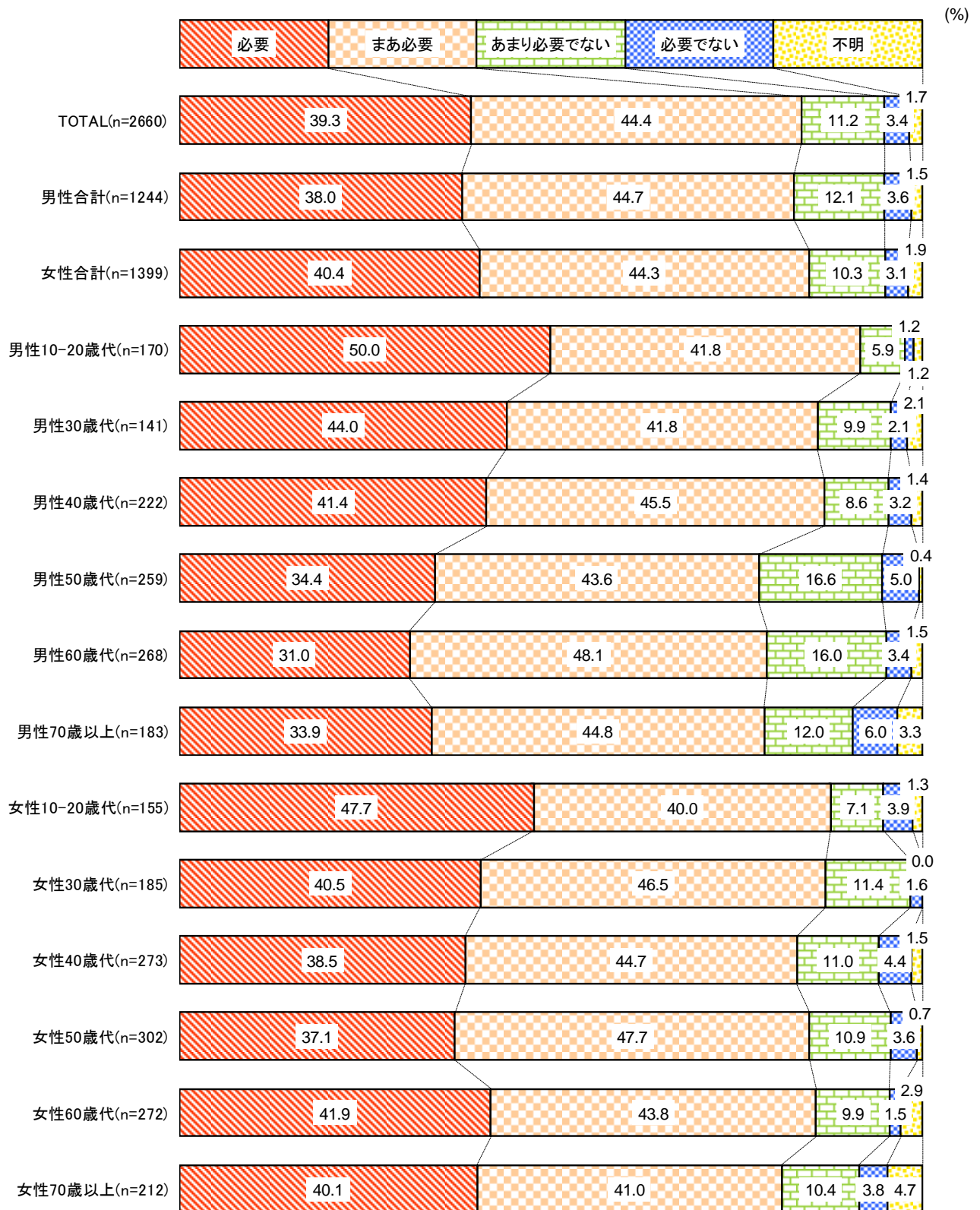
### キ. 健康づくりに関する情報提供

男性より女性の方が『必要』の割合が4.3ポイント高い。性・年代別でみると、『必要』の割合は男性10-20歳代と女性60歳代以上で30%以上となっている。



## ク. 運動できる場の充実など環境整備

性・年代別で見ると、男女ともに10-20歳代で『必要』の割合が最も高く男性10-20歳代で50.0%、女性10-20歳代で47.7%となっている。



## 2) 問 49 自由記述より～日頃取り組んでいること

問 49 日頃取り組んでいる健康づくり、八王子市の保健事業や医療、がん検診・がん予防について、お考えがございましたらご自由にお書きください。

自由記述については調査票に記載された内容をそのまま掲載している。

### 【運動・活動】

- ・ 都立陵南公園で毎朝、太極拳をやっています。私は毎日はいれませんが、殆どの人は毎朝やっています。コロナ的にも外での運動は便利です、様々なエネルギーを自然環境からもらえるので、良い活動だと思います。月1回、太極拳をベースとした健康づくりイベントも行っています。公報や、その他でも情報をシェアしていただきたいと思っています。
- ・ ボルダリングで健康維持しています。球技可能な公園が増えると若者の健康につながるかもしれません。
- ・ 私は週2回水泳をしています。八王子には50mの室内プールがありません。町田や相模原まで泳ぎに行っています。ぜひ、50mプールを作ってほしいです。
- ・ 八王子市民体育館等を利用し、運動するようにしているがプールもあるとより良いと思う
- ・ 富士森公園が近くにあり、運動の機会に恵まれています。
- ・ 富士森公園だんだん広場にて、365日早朝ヨガ体操を（笑いヨガを含め）、歌を唄ったり雑談したりと約一時間位ですが楽しい時間を過しています。そして広場内の掃除を毎日のようにやったり、春～夏にかけて草取り、花植え等も、ヨガが始まる前にやっています。日常、散歩する時は、なるべく階段を使うようにしています。自分の健康は、自分で守るよう、毎日のように参加させて頂いています。これが、私の健康づくりです。
- ・ 毎週一回富士森体育館のGYMで一時間程度体を動かしています。とても安価で助かっております。
- ・ 民間のスポーツクラブのプールでの水中ウォーキングを続けているが、ある程度の年になると、ふつうのウォーキングよりもこの水中ウォーキングの方がヒザなどに優しく、続けやすいと思う。民間だけでなく、公共のプールの専用レーンがあると利用者も増えると思う。
- ・ (1) 規則正しい生活 (2) 食事にタンパク質、野菜をとる (3) 週3の運動
- ・ 食事の時おこげを食べない様にしています。野菜をまず食べて他の物を食べる様にしています。近くの買い物は歩く様にころがけています。
- ・ 1日1万歩以上のウォーキングと脳トレを実行しています。野菜を多く使った食事、特に朝食に重点を置くようにしています。市のがん検診は、とても助かります。これからも宜しくお願いいたします。



- ・ コロナ太り（10kg増）をしたので、食事を考えなおし運動もして20kgやせました。健康のためには、運動と食事がすごく大事だということがわかりました。年をとって病気にならないようにこのまま気をつけて行こうと思います。
- ・ 必然的に歩く。いちよう祭りの手型ラリーや、八王子七福神めぐりは健康増進につながっていると思います。大和田・高倉地区に医療が少なく皮フ科、小児科がもっと近くにあると子育てにも優しいです。休日医療と（木）の午後の医療の体制整備。以前は、かなり調子が悪いのに休日診療で遠くの病院まで車を運転して行きました。けんしんのお知らせは個別に届いていてありがたいです。昔あった、夏休みの子ども向けラジオ体操などがあると、子どもも大人も楽しいと思います。住みやすい、誇りある八王子でありますように。
- ・ 毎日1時間程度のウォーキングに取り組んでいる
- ・ 3食きちんと、日本古来の食事をしている。食べたら体を動かす。○学校教育、低学年から体のしくみ、食事の栄養などの関係をもっと理解してもらおう。体の働きを知らない人が多い。一生使う自分の体のありがたさを知って大切にしてほしい。
- ・ 健康は、食と睡眠と言われてるので気をつけてはいますが、睡眠に関しては、長く寝ることが出来ないで、寝れる時に（5分でも）仮眠するようにしています。・運動に関しては、スポーツジム等に通う余裕はないので自宅で、ストレッチ、逆立ち、ラジオ体操、呼吸法などしています。・がんに対してですが、家族、身内のがんが多いのでそこは、遺伝と思い、罹ってしまった時は、そこが寿命と思い、今を過ごしています。検診にて、早期発見となっても、やはり費用（病院代、お薬等）の面で現実厳しいのかなと思います。
- ・ 私の住まいは浅川地区にあたります。日頃から取り組んでいる健康づくりの一環で浅川地区では「体力づくり」の方々が主催する町会対抗ソフトボール大会が毎年春、秋に開催されています。もうかれこれ40年近くなる歴史ある大会だそうです。（ちなみに私は体力づくりには属しておりません）私はこの地区に住まいを持ち、この地区のソフトボール大会に参加するに連れ、町内会の方々、他地区の方々と交流を持ち、現在も交流を続けております。しかしながら、近年は、少子高齢化の影響もあってか、大会に参加したくても出れない町会も出始めています。何が言いたいかというと、この由緒ある素晴らしい活動（ソフトボール大会）を後世に繋げていく為に今後、どうしていけば良いか、健康づくりの一環として行政の方にもバックUPをご検討頂けると幸いです。ちなみに八王子市内では各地域でソフトボール活動は、盛んに行われているそうです。（まあ、連盟も？あるくらいですから）以上、宜しく願い致します。

## 【健康管理】

- ・ （1）乳がん検診、子宮けいがん検診があることをとても有難く思っています。今は必要を感じませんが今後胃がん・大腸の検診もお願いするかと思います。（2）市の健康診断でLDLコレステロール値がとても高いことを知り、現在食事、運動の面で気をつけるようになりました。ありがとうございます。
- ・ 気になる事があったら病院に行く。野菜を食べる。ごはんをきちんと食べる。考えすぎたくない。疲れたくない。健康診断は必ず受診した方が良い。たばこは吸わない。お酒を飲みすぎない。昼でもいいからすい眠をとる。八王子で救急医療体制がとれるようにしてほしい。小児科を少し増やしてほしい。大きい病院をもう1つぐらいあると助かります。（でもむずかしいですかね。）

- ・ 2年前に糖尿病が悪化したため通院している。現在は安定している。そのため、スマホアプリ「あすけん」を利用し、カロリー、栄養管理している。体重も75kgから64kgに減量し、現在は64kg前後で保持している。運動については、毎日散歩で6000～8000歩くらい歩いている。また、エアロバイクを1日60分（300kcal）以上使用している。今後の課題は上半身の筋力をつけること。
- ・ 健康的な日常生活の維持のため地域のかかりつけ薬剤師を活用すると良いですよ。薬局薬剤師は医師には言いにくいことをきちんと聞いてくれます。
- ・ 事業、団体が色々あっても行ける所、行けない所、足がない。足があっても参加する気がない。けっきょく自分の身体は自分で何とかするしかない。自分の周りは現在痴呆の方が目立つ。いろいろ介護して来た自分が1人に成った時に痴呆に成った時の事を考え、子供に周りの知人に変な行動・話をしたら娘にすぐに知らせていいと言う事しか出来ない。少しずつ変になって自分で病院に行ける様にと日々考えが増えて来ている。ガンは遠い話です。いつ発病するかはわからない事ですが今の私にはです。
- ・ 身体を動かすこと、食生活、健康についての意識は高く持っている方だと思うが、それは習慣となってることである。今後、高令となり、1人暮らしの場合、様々な面で不安を感じている。
- ・ 生まれた時から、耳が聞こえない為、わからない事が多すぎて、困っています。ですが、自分の体の事なので、出来るだけ健康でいられるよう頑張る事位です。
- ・ 体の異状があったらすぐに医者へ行く。市の定期検診は受診する。
- ・ 八王子の健康づくりの取組は、各種案内により知っていますし、有難いことだと思っています。私の場合、50年近く前に、悪性腫瘍が発見され、手術；放射線治療を都心の病院で受け、ずっと今に至るまで定期的に診察を受けています。そのため、八王子市での健康診断を受けてきませんでした。それは、信頼できる主治医と、50年近くのデータが一つの病院に集約されているからです。安価で市の健康診断を受けられることは、とても興味あります。しかし、長年にわたって診ていただいている、病院があるので、このまま主治医のアドバイスを受けながら、健康に気をつけていこうと思います。
- ・ 病気になる前の、継続的な健康維持活動がとても大切であると感じるようになりました。そのために、自治体が様々な場を提供することは大きな意義と効果があると感じます。体育館や公民館などでの体操等の講座を行うのはとても有効だと思います。参加を考えているところです。
- ・ 毎日、体温管理をしている。一日のリズムを習慣化し、一年中通している。（食事も同様）⇒現役の頃から風邪をひいた事がほとんどなく、薬を飲む事もない。現在、常用している薬はない。

#### 【健診・検診】

- ・ 夫婦で、人間ドックを年1回受けています。夫婦でジム通いを始めました。
- ・ 48歳よりI型糖尿病を発病し、インシュリン生活となりより一層、歯科検診や眼科検診を定期的に行く様になりました。がん検診は、市から送って頂いている乳がん、子宮頸がんの検診

クーポンを利用は、欠かさず受診させて頂いているのでとても助かっています。今後、他のがん検診も利用してみようと思います。

- ・ がんになって7年目。年に何回かがん検診を医療センターでしています
- ・ がん検診については、重要で早期発見のために受けようと思うが、おじ気づく気持もある。しかし、市の検診の通知はありがたいと思う。
- ・ がん検診は連絡きたらとりあえず受ける派なので、もう2年たったんだなあと思いながら受けとっています。とてもありがたいです。
- ・ がん検診を受けた方が良いとは思っていますが、今の所受ける気がしません！
- ・ がん検診等は興味あるが会社の健康診断しか、受けるタイミングがないので受けられる機会があればいいと思う。
- ・ せっかく検診のサービスがあるのに、行かなくちゃ！！と思っているのに、なかなか行かない自分です。
- ・ 検診の補助は大変助かります。
- ・ 現在は現役時代の会社健保の指導等で対応しています。今後は、市の指導も受ける時が来ます。宜しくお願いします。
- ・ 人の退職後も“特例退職者健保”のため、年1回の人間ドックは必ず受診しています。よって女性に送られる八王子市からの婦人科、乳ガンの補助ありの権利も利用しながら受けています。また健康づくりについては昨年10月から開始された八王子市の“てくポ”が大変役立っています。また若い娘から続けている趣味（お花）や八王子市の高齢者ポイント制度（ボランティア）も利用しています。長年の在宅介護から早期発見・治療の大切さを学びましたが、三人の子どものうち2人が国際結婚のため、老後は私が親を、看てきたようにはいかないと思っています。
- ・ 職場での健診はあり、結果は通知されるが、その後のフォローがない。データが悪くても、会社側は放置。そのような健診意味があるのかと思ってしまう。要再診となっても、再検するかどうか本人次第。なかなか難しいが「ここに受診するように」とフォローしてくれれば病気の早期対応ができると思う。
- ・ 八王子の胃がん検診は、2年に一度受けています。人間ドックは、バリウムのため、カメラを2年に一度受けてる。
- ・ 病院で検査は平気だけどもし、自分ががんだったらと考えたら検査にいきたくない。生活に余裕がないので休んでられない。
- ・ 父はかかりつけ医のすすめで大腸がんの検診を受け、早期発見につながりました。本人の意思だけではなかなか受診するのはむずかしいのでまわりの声かけ（働きかけ）は重要だと思います。

## 【栄養】

- ・ 犬の散歩くらいしかしていないので野菜ジュースをのんだり、サプリをのんだり腸内環境はととのえようとしている。引きつづき検診等も増やしていこうと思う。
- ・ 最近、夜間は、間食をしない様にしました。飲酒については、ふだんは飲みません。紅茶を飲む時はストレートにして、歩けるところは、少しでも多く歩く様にしています
- ・ 私は、日頃から、野菜中心の食生活を心がけ、油はほぼ使わない、バランスの良い食材を！自分で食事を作る事を心がけてます。
- ・ 生活の中での有酸素運動（歩行）、7時間睡眠、バランスの良い食事を心掛けている。（仮に）がんと診断された場合の一般的な流れ、公的機関から受けられる補助などの不安に対する情報をわかりやすく発信してほしい。
- ・ 朝食は、野菜、果物、酵素をMixしたスムージー、昼食は自宅からお弁当を持参。食事をする際は野菜→たんぱく質→糖質の順番でとか、階段を利用する、出来る所から、生活に取り入れてやっています。
- ・ 添加物や残留農薬の少ない安全な食品をとることによりがんが予防できると思っています。市としても、その様な安全な食品を提供して頂ける取り組みをお願いしたいです。間食をやめ和食中心の生活をする事により10kgも体重が減り、今はとても体調が良く元気に過ごせています。検診も大事だと思いますが、まずは生活習慣が大事だと実感しております。
- ・ 日頃から食べ物でがんになりやすい食べ物をさけてがん予防になる食べ物を摂るように心かけている。
- ・ 無添加、国産、無農薬を積極的に食べるようにしている
- ・ 野菜を毎日摂るようにしている。

## 【口腔】

- ・ 健康への第1歩の為に歯科へ定期的に（メンテナンス）通っています。私は極度の歯科恐怖症の為に先生や衛生士さんに迷惑をかけています。市内で「笑気麻酔」を行っている歯科医が少ないと思います。知らないだけなのかもしれませんが、いろいろな情報がほしいと思います。

## 【心】

- ・ 日頃からなるべく車でなく歩く事を心がけている。毎日歩数を意識して暮している。1日に1度は、笑う事にしている。よく、噛んでゆっくり食事をする。
- ・ バランスの良い食事と睡眠時間の確保。ストレス発散できる趣味や、人とのつながりが健康維持に欠かせないと感じてます。
- ・ 免疫力を高めるために、メンタルの充実を大切にしています。ストレスの生活、趣味を楽しむ、そのようなことをしながら健康づくりをしています。多くの市民が市の保健事業に参加できたら良いと思います。

## 【その他】

- ・ 「高齢者あんしん相談センター」等がこのところ積極的に啓発活動をしていると感じています。良いことだと思います。地域医療の一層の充実化は今後、ますます必要になると思います。
- ・ おふろに入ること。ゆったり館をふっかつしてほしい。(老人は1人でふろに入るのが怖い) → {てんとう e t c . 体調の急変。市民全世代の健康づくりを促進するしせつをもっとつくってほしい。
- ・ ウォーキングしかしていない。情報は必要だが多すぎて何をしてよいか分からない。がんには「これがいい」と言うものが多すぎる。いい物をすべてやる事はできない。実際にやって効果があった物、実践事例が一番必要。
- ・ 意識調査を実施してもらったことによって、現在の私が抱えている問題や、医療や検診についての認識の不足を知ることができました。地域での健康作りや活動については、単身世帯なので疎外感があります。
- ・ 市よりがん検診のお知らせが届くのはがんに対する意識をもたせる良い制度だと思います。(安く受けられるのも良い) スポーツクラブは、健康づくり以外に、友人とのコミュニケーション作りに役立ってます。そのようなお年寄りも多く見られます。
- ・ 時間があり、調整がつく日、場所等を気にかけて、市や町の行事に参加したいと思いますが、人数の心配にもなります。
- ・ 自営業(フリーランス)なので、毎年、市の健康診断でお世話になっています。人間ドックを受けることも考えますが…市のしくみがありがたいです。ありがとうございます。近年、がんへの関心やケア体制も拡充していて素晴らしいと思っています。一方で私自身は両親それぞれがんになった親族がおらず、皆血管で脳卒中や狭心症とかばかりでこういう病気の情報ももっと知っておきたいと思っています。
- ・ 日頃取り組んでいるものはなく、知識不足などところがあるので、これから積極的に情報を取り入れていこうと思う。私個人としては、がん診断用の新規診断薬の開発研究を会社でしているため、この技術が広まって、より多くのがんの早期発見に貢献したいと考えている。
- ・ 保健医療福祉業務に従事しているので、常日頃研修や啓発活動を行っている。これからも、行政と共に市民の啓発に努めたい。

### 3) 問 49 自由記述より～市への要望・意見

問 49 健康診断の結果、生活改善が必要と診断された場合どうしますか。(○は1つだけ)

#### 市への要望・意見

##### 【健康】

- ・ 私の住んでいる地域は住民の高年齢化が進んでいます。(子育てのピークが過ぎ、夫婦のみ世帯が増えてきた。)公園の整備も以前ほど気にならなくなり、利用者も減っているようです。そういった公園に高齢者向けの☆健康遊具を設置していただけたら、有効活用にもなりますし、地域の方々の交流の場にもなるような気がします。☆フットストレッチ、ロッキングボードなど…
- ・ がん検診を受けたいと思った時に予約がとりづらい。検診を受けられる近所の病院が少ないので予約がとれなかったことがある。もっと受診できる病院が増えてくれるといいな、と思う。公園とか公共の施設で安く運動できる場所があればと思う。お金を払ってまでは…と。運動するいよくがわくような町づくりをしていただけるとありがたいです。
- ・ このような意識調査や検診や予防の案内やチケットのようなものをIDやPWを付与して、パソコンやスマホなどでダウンロードできると良いと思いました。スポーツジム等の市民割のようなものがあっても良いかと思いました。
- ・ 気軽に必要なときに相談できる「市民に寄り添った」健康相談窓口が設置できればいいです。また、健康づくり、体を動かす場所の充実と見直しを希望します。(地域によって片寄りがあると思う)
- ・ 健康づくりで運動がもっと気軽にできる施設や場所が欲しいと思う。予約がとれないなど難しいことがとても多い。
- ・ 広報をよく見っていますが、あったかホールで実施している健康促進の教室？が行ってみたいなあと思うのですが、事前予約が必要なため、なかなか一步ふみだせず…。難しいと思いますが、週この日〇時～やっています、位だと、時間が合えばフラッと参加してみたいなという気持ちになります。公園に健康ゾーン、(はだしで歩く石がゴツゴツしたものとかぶらさがり棒反復横とびができる線とか)があったら子供からお年寄りまで使いやすいのでは？危ない機具でもなさそうですし。子供と一緒に行ってついでに親も利用できれば、幅広い方の健康増進につながるのではないのでしょうか。
- ・ 子供から大人まで、運動できる場の充実など環境整備に力を入れて欲しいと思います。病気になってからの医療体制も大切ですが、まずはならない為の身体作り！これが大切だと思います。例えば浅川沿いのジョギングコースの整備や、サイクリングコースの設置、八王子市は土地がたくさんあるのに全然整備されていないと思います。私はランニングが趣味で毎日走っていますが、浅川沿いなどは車両の進入もあったり、自転車と同じレーンを走ったりしなければならず時々、ヒヤッと命の危険も感じます。途中、一般道に出たりと何とも快適ではありません。もっともっとスポーツしやすい八王子になって欲しいです。

- ・手軽に運動ができるよう、八王子市大塚周辺は公園が広く、遊具で健康的になれるものを設置してもらいたいです。ゴミ捨いなど、街灯をもう少し明るくしてつけて下さると夕方以降も安全に河川敷を歩けると考えます！ボランティアで市内クリーンキャンペーンをし、心も身体も気持ちよく過ごせると考えます。よろしくをお願いします！
- ・健康づくりについて、子供が野球をしているが、野球を練習できる環境が少なすぎる。どこの公園も野球禁止としているのはおかしい！
- ・健康体操教室など近くにあったら参加したい。
- ・私の住まいは浅川地区にあたります。日頃から取り組んでいる健康づくりの一環で浅川地区では「体力づくり」の方々が主催する町会対抗ソフトボール大会が毎年春、秋に開催されています。もうかれこれ40年近くなる歴史ある大会だそうです。（ちなみに私は体力づくりには属していません）私はこの地区に住まいを持ち、この地区のソフトボール大会に参加するに連れ、町内会の方々、他地区の方々と交流を持ち、現在も交流を続けております。しかしながら、近年は、少子高齢化の影響もあってか、大会に参加したくても出れない町会も出始めています。何が言いたいかというと、この由緒ある素晴らしい活動（ソフトボール大会）を後世に繋げていく為に今後、どうしていけば良いか、健康づくりの一環として行政の方にもバックUPをご検討頂けると幸いです。ちなみに八王子市内では各地域でソフトボール活動は、盛んに行われているそうです。（まあ、連盟も？あるくらいですから）以上、宜しくお願い致します。
- ・八王子市内のスポーツ施設の数が少なく、歩いていけるところがないし、また、車に乗っていても、内容が充実しているとは思えない（あとかホールなど）戸吹のおふろがなくなったのがすごく残念。あそこを起点にもっと「健康促進」活動が出来たのではないかと思う。八王子市役所はもう少しがんばってほしい。
- ・保健事業は年代別にされるのが一般的だと思うが、広く世代間交流できる場があると心身の健康にメリットがあると思う。

## 【医療】

- ・検診が無料もしくは負担があると受診しやすいです。子供が小さいのであづける人が周りにいないので、主人が休みの土・日に空いている病院があればより受けやすいです。
- ・高倉町近くに皮フ科耳鼻科がないと思いました。日野市まで行って診療していますがあまり良い皮フ科がなくて悩んでいます。
- ・市内に入院施設などが充実した大きな総合病院が有ると安心出来る。
- ・若年層のがん検診は有効と思いますが、高齢者に対しての医療は縮小しても良いのではないか。団塊J r. が高齢者になった時、ますます医療がひっ迫するため安楽死を選択できる様な社会に変換していく方が有効だと思います。
- ・多くの病院が有るのは分かるのだがどこが等の情報が分かりづらいネットで見ても数多く有るし、ネットの情報、口コミ等が全てでは無いと思うので、病院のHPは本人が造ってるので八王子の町内ごとの医療機関のススメでも有ればと思う。市で働いている社員さんが行っている良き病院なども有るのでは？大、小にかかわらずウデの良い病院が知りたいと思う！

- ・ 保健センターの相談を必要な時に受けてほしい公報の申しこみの日程だけでは、なかなか相談に行けない時がある。明神町の新設の場所に受けられると子安町から行きやすい。現在大横町まで行ってます。(時々)
- ・ 民間の病院では難しいのかもしれないが、もっとバリアフリーに積極的な病院を増やしてほしい。特に、院内はバリアフリーを謳っていても、建物に入るまでに段差があったり、駐車場がない、遠い、などで入りにくいところが多い。市で補助金を出すなどして、対応できないものではないでしょうか？
- ・ 私は運動していますが、周囲の人々を見ると、運動習慣がない方がほとんどです。時間的余裕がなさそうです。精神科は敷居が高いが、メンタルが疲れた時は簡易にかかれるカウンセリングが充実すると思います。がん検診の結果が、“3週間後あたりにポストにハガキでお知らせ”というのはどうにも不安になります。10日後、5日後など日時を決めて、短期間で確認できたら、受診率はもっと上昇するのではないかと考えます。
- ・ コロナの影響が大きく、病院や検診に行く事のリスクを考え、必要最低限となってしまった。家から出る事も少なくなり、体力低下している検診の具体的なコロナ対策等安全面を明示してほしい(検診が良い事は判っている)
- ・ 大学病院などの総合病院がもう何件かあってもよいのでは…
- ・ 夜間診療が増えると安心します。
- ・ ※子宮体がんの啓蒙に関して約15年間人間ドックの婦人科検診を受けていますが子宮体がんを発見できませんでした。(これに関する検査を受けていなかったのがその理由の1つです)。子宮頸がんに関する啓蒙はかなりされていますが、体がんに関する啓蒙はほとんどされていません。(最近はこのがんの罹患者も同様に増えています)。啓蒙を増すことにより、早期発見ができると思います。今後より一層の啓蒙を望みます。※在宅医療(訪問看護)に関して身内の者が在宅医療を受けていました。ある日、病状が悪化し担当医に連絡しましたが生憎お盆の休日でした。どんな理由かは分かりませんが、不在で担当医は来てくれませんでした。不幸にもその当日亡くなりました。その結果、救急車、警察の検視が必要となり、家族としてはとても辛く悲しい思いをしました。仕組として在宅医療は賛成ですが、担当医が不在でもバックアップ体制を義務化し必ず対応できる仕組にして欲しいと思います。
- ・ がんに関する補助金申請の仕方を八王子市のHPに載せて欲しい。電話で問い合わせしかなく不便。他の市ではがんになった際に「かつら」に補助金が出る。八王子市でも検討して欲しい。また、毎回とにかく待たされる。感染症予防の面からも、なるべく待ち合い室で待たせない医療体制を整えて欲しい。
- ・ がん検診に関しては、特にありませんそれよりも、救急車を呼んでから病院が決まるまでの八王子ルールだの、東京都ルールだの、1時間以上も自宅前に停まって、病院さがし、している現状をどうか改善して下さい。マスコミで八王子市にすばらしい体制なんて報道しているのを見ると、腹立ちます
- ・ 以前健康診断を受けていましたが、医師によっては何の健康管理もなく安易に薬の服用を指示する事が有り、不信感を持ち余り健康診断を受診しなくなりました。余りの薬の多用に市からも指摘を受ける事が有りました。それからは自身で健康に気をくばると共に、セカンドオピニオンを考るようにした。セカンドオピニオンをもっと気がるに受けられるようにしてもらいたい。



- ・ 子どもが不登校になりましたが、児童の精神科は予約が取れず、保健所も地区担当の方が不在が多く、医師に繋がるまで1～2カ月かかりました。リストカットなどの自傷行為もあり、すぐに受診できる体制が必要であると思う。児童精神科の充実をお願いしたいです。学校に行けないのだから、スクールカウンセラーは不必要となった。現在も登校できていないが、学業の遅れについて不安がある。
- ・ 持病を持っている為、医療費がかなりかかり、限度額適用をしているが、それでもかなりの負担があり、病院に行くのをためらう時もあるので持病がある人で医療費が高額になる人の負担を減らして欲しい（限度額の金額を見直して欲しい）病気の種類によってかかる金額も変わると思うのでとにかく、医療費の負担が大きいので何とかして欲しい治療費が高額で病院に行きたくても治療を受けられない人もいます。八王子市には何とか医療費負担の軽減が実現出来る様期待しています。

### 【健診・検診】

- ・ <日頃取り組んでいること>・臨床心理学の知識を活用して、自分と周りの人々のメンタルケア（趣味を楽しむ、ワークショップの開催 e t c）・自炊（和食、薬膳、野菜を沢山摂る）<八王子市に対して>・新宿区に住んでいた頃は、がん検診など個別のお知らせがよく届いていたので、利用する機会が多かった。八王子市は高齢者に視点が向いているのか、我々の世代が使いやすいサービスや制度があまりないように感じる。利用方法も昔ながらの方法ばかりで多様性がないので、仕事に時間をとられ、ゆっくりTELしたり役所等へ出向く時間のない私にとっては、全体的に利用しづらいイメージです。せめてがん検診制度等、健康に関する個別案内を頂きたいです。
- ・ 健康づくり…1日1万歩/ウォーキング。若年層でも、ガン検診へ受診しやすい環境と意識づくり。
- ・ がん検診に対してのガイダンスがわかりづらいです。項目（食道、胃、大腸、すいぞう、胆道、肝ぞう、肺がん）一律2000円なのか、全項目で2000円なのか、わからないですよ。また、どのようにして、がんがわかるか知りたいです。
- ・ がん検診予約取れない
- ・ 検診を受ける時に、この病院がよいのか、選べばよいのかわからなくて困る事があります。もう少し気軽に検診を受けられればよいと思います。
- ・ 今日までがん検診に興味がありませんでした。ですが、がんになる可能性もあるので他人事のように感じません。もう少しがん検診を身近に感じれるようにハガキやチラシを届けて欲しいです。
- ・ 産後、ガン検診をうけたくても子供を連れて病院に行くのがむずかしく、ガン検診のときだけでも子供を無料であずかってくれるサービスや場所があるといいなと思います。
- ・ 乳がん検診や子宮頸がん検診は同性の医師ではないとやはり精神的に負担が大きい。女性医師の病院だと受診希望者が多く、待ち時間が長い（土日は3時間だったり）なので、検診に行こうとなかなか思えないのが実情です。
- ・ がん検診のweb（ウェブ）申し込みができるシステム

- ・ 案内を送ってほしい。気軽にがん検診を受けたい。
- ・ 私自身がガン家系という事もあり、30年以上、毎年、健診を受けてまいりました。主人の健保で、昨年、乳がんの初期のステージ「0」で発見され今年6月に八王子医療センターにおいて手術を行い、その後、放射線治療をし、現在、経過観察中です。とにかく毎年、毎年の健診が一番だと思います。八王子市の胃と大腸の健診も受診しております。これからもより多くの受診者が増える様にして頂けると良いと思いますが、何より、私の乳がんも若い人達が多いと思いますので健診を、もっと、より多くの若い人達が受診する事が出来る様に促す事も必要かと思っております。
- ・ 食事は、外食、コンビニ、スーパーなどのごはんにたよらず、自分で作ることを意識しています。又、週4～5の運動をする。7時以上の睡眠、日光をあびる、水を飲むなど。ストレスをためないこと、リフレッシュできる環境を見つけること。八王子は高齢の方が多いため、より多くの医療検診の機会を増やすべきである。若者にも機会を増やして、習慣化させることを八王子市の政策に求めます。
- ・ 乳がん・子宮頸がん検診の補助制度の対象年齢を引き下げて欲しいです。若い頃から関心を持つことは大事だし、若くても病気に対する不安があるので。
- ・ かかりつけ医が市外の病院でそこから往診を受けているので市外の病院でも手続きをすれば検診ができるとありがたいです。
- ・ 年齢のこともあり、全身の人間ドックを受けたいですが、高額すぎるため、手が出せません。自営なので、職場からの支援は受けられず、国や市からのサポートをもう少し手厚くしていただけると助かります。自分だけでなく、家族にも受けてほしいですが、本当に余裕がありません。しかし、病気になってからでは遅いので、今、とても不安です。去年は市の健康診断（大腸ガンなどオプション付き）を受けましたが、より広範囲でないと不安です。予防が大切だと思うので、誰もが手軽に人間ドックを受けられるようお願いしたいです。お野菜も高くなってきていて、買いづらいものがたくさんあります。お野菜の支援もできると、より多くの市民が野菜を食べられると思います。野菜を食べないのか、食べられないのかあると思いますので、良い制度ができるとうれしいです。

## 【がん】

- ・ がん検診のクーポンはスマートフォンで持ち歩けると楽です。封書だと引き出しに入れたままになってしまうので…
- ・ がん検診の補助がとても助かります。マンモグラフィーの検査を受けられる医療機関が増えてもらえると助かります。
- ・ 休日・祝日でのがん検診を実施してほしい。
- ・ 八王子市の地域医療全体での「がん対策」の推進と、学校教育での「がん教育」の推進の二本柱での取り組みを期待します。できればこの二本が連動したものになると、より理想的と考えます。小中学生の親ががんになった…こういう時にこの二本の連動が力を発揮すると考えています。
- ・ 八王子市は高齢者が多い割には、往診や大学病院等の大きな病院が少ないと思う。“がん”という病名を他人に知られたくない傾向なので、もっと“だれもがかかると病気”と認識し、同じ病気（がん）になった人の情報（病院、治療法等）の情報を得るべきだと思う。

## 【環境整備】

- ・ 健康器具などを備えた公園を充実させると良い。散歩コースの紹介などがあると良い。同時に散歩しやすいコース整備。八王子市が主催・紹介している健康に関するイベント等は高齢または子ども向けが多いように感じる。20～50代が参加しやすい、または情報が届きやすい仕組み・取り組みがあると良い。
- ・ 程よく運動器具が揃っている（大人が懸垂出来るぐらいの高さがある雲梯e t c. が1つ、2つ）公園や広場がもっとあるか、もしくは設置して頂けると良いなと思いました。
- ・ 八王子市から毎年の健康診断の案内が郵送されてくることありがとうございます。届くと、健診を受けなくては…と意識が高まります。～健康づくりに関する環境整備～健康のために浅川の河せん敷を歩いているのですが、このご時世なので早朝や夕方に一人で歩くとき、少しこわいです… 「何かあったとき助けを求めても周りに誰もいないし…」と考えるときもありまして…、何かしらの防犯や抑止になる対策を検討していただくことは可能ですか？（防犯カメラや、お巡りさんのパトロールなど…）
- ・ 1人ぐらしの不安をもっている年配の人などが立ち寄れる。気軽な場所が身近にあると良いと思います
- ・ 健康は自己管理がとても大事だと思います。（本人次第）気軽に検査を受けられる環境が必要だと思います。がんは「早期発見」これしかありません。治療にはお金がかかります。医療費の助成なども必要です。病気にならない整備も大切ですが、安心して治療を受けられる整備も必要だと思います。お金の心配が病気の発見を遅らせます。
- ・ 市の体育館施設をよく利用しています。富士森弓道場。施設の充実を願います。アーチェリー場（富士森）の建設の話も消えたまま。狭いので利用控える方もいます。利用できる回数／週が増えれば良いなあと考えています。
- ・ 陣馬街道沿の川小田野中央公園から八王子に向っての自転車、歩行者の道を延ばしてもらえたら地域の皆が健康的に利用できると思うがん検診等は個別に利用券等配布してゆくといい。

- ・ 認知症（要介護にはならない程度）の高齢者に対する福祉制度がなくて困った。健康な高齢者には、色々参加できるイベントがあるが、認知症になりかけているがならないために参加（家族も一緒に）できるような集まりがあれば良いと思う。家族だけでフォロー、対策するのに限度があると感じた。
- ・ 健康作りのため片倉駅をランニングしていますが公園にゴミが多い（藤谷戸公園等）ため、走るのが嫌になる場合があります。また、藤谷戸橋付近の川に土が溜まって見栄えが悪いため、環境整備等をして、ランニングをしやすい八王子市の街にしたら健康になる方が増えると思いました。
- ・ 八王子の保健事業について 広報はちおうじを見て祝・日曜日の受診先を市民の方は検討されていると思いますが、メンタルクリニックなども輪番制で設けていただけると良いかと思えます。3次救急医療機関を増設していただきたい。軽装又は、スニーカー以外の靴で高尾山に来られる方が増えているように感じます。ケガする方もおり、体調不良で密なスケジュールでの登山。楽しく登山し元気に下山してほしいので、利用される方へ駅などでお知らせしていただければと思います。高尾山は自然の山。蜂もへびもいるので注意を呼びかけ、駅周囲に虫よけなど購入できる店を設置してほしいです。高尾山で救急車を一日何度も見ます。

## 【福祉】

- ・ 健康づくりを勧める為の、事業ハイキングコースの充実、公園の整備（高レイ者が利用できるもの）。八王子の地の利を生かした。初心者、中級者上級者、別の色々なコース整備。高尾山を取り巻く山々（陣馬山・今熊山）
- ・ 年齢に応じて市で無料又は、有料での健康づくりの為に運動できる場所の宣伝をお願いしたい。→気軽に参加できるような、できれば無料で、身体を動かす、一スポーツ的、リハビリ的等の宣伝！！寿命はのびているけど、寝たきりや認知症の人がとても多い。では、困ります。
- ・ スポーツ・スイミング施設が手軽に利用できること。地域にそういった施設があるかどうか。あるとしても経営がきびしくて廃棄に陥ってしまうことはないだろうか。図書館の充実も重要である。シルバーパスがあっても、バスが来ないとか、バスの本数が少ないとかいうことはないだろうか？アクセスできることが大事である。病院・保健所にバスで行けるのがありがたい。
- ・ 受診したくても足がない方もいると思う。人のサポートに抵抗を感じている方が多い。八王子市は高齢者が家の中で困っている人が多いと感じる。ERに運ばれてくるときに治療の選択する知識が少ないと感じています。いざという時にどのような治療を望むのかを意思表示することがあたりまえになるといい。
- ・ 60才や65才以上の健康づくりの教室が多く60才以上という枠をなくしてほしい。これでは高齢者の方ばかり優遇されているように感じます。中高年ではガンの進行が早く、気づいた頃にはステージが進行している場合があります。年齢関係なく健康づくり、スイシン事業に参加できるように取り組んでほしいと思います。バスのシルバーパスがあるように、収入の低い人（130万以下の扶養の人）にも何かしらコロナ禍で今にこもりがちなので今健康週間でいくらかで乗り放題何回までとか今月はいくらか払えば乗り放題とか50才以上などこれから高齢に向かう人々が健康でいることが医療費削減につながると思います。今の高齢の方は年金はもらっていますが、今の中高年以下の人々は、若い人々はどんどん減らされていくわけで

す。皆が平等には難しいですが、高齢者の方の方が今のところ優遇されているように感じます。若い人に未来が感じられないから自殺が増えているわけです。

- ・ がん検診の時に、脳の検診もしたいけれど、高額で受けられません。年金と週何回のバイトでは無理です。三年に一度でいいですから、65才以上の高齢者は脳の検診（MRI）をして欲しいです。
- ・ がん治療には、早期発見、早期治療が大切です。そのためにも、かかりつけ医は大事だと思うので、気軽に相談できる体制づくりを望みます。65歳以上は1対1で対応できているが確認していてもいいと思います。
- ・ これから先、治療ではなく予防に力を入れていくべきだと思います。高齢者の閉じこもりやフレイルを予防することが地域全体の健康づくりにも役に立つと思います。地域密着型のリハビリテーションの活性化などを行うのはどうでしょうか。
- ・ コロナになる前、父がねたきりの状況で夜中に体調が悪化。かかりつけでも受け入れをことわられてしまい、遠くの病院でようやくみてもらえましたが、処置？してもらっただけで夜中に帰ってくれ、と言われました。こんな状況でこれから在宅で高令になってすごせるのか？？と不安です。高令者は増える一方です。八王子は大丈夫ですか？
- ・ シニア向けの健康体操教室などの開催場所は、いつも同じ場所が、多いようですが、順番に市内各所で、行なえば、より、多くの方が、参加できるのでは、ないでしょうか。
- ・ どんな人でも運動しやすい環境づくりをお願いします。（特に障害者）
- ・ 介護保険や後期高齢者等の社会保険料が高い上に、毎年値上りしている。子供の医療費負担軽減にも合わせ、高齢者の負担も軽減する必要がある。全世代型社会保障を口実にして、高齢者の社会保険料負担を増加させている。
- ・ 健康にしている老人の生きがい作り、地域サークル、デイサービスに行かなくてもよい、行くレベル前の活動以上のサポートがあるとよいと思います。
- ・ 高齢者の健康問題で積極的に外出出来る様に公衆トイレ、ベンチの設置
- ・ 今回のコロナ禍で、地域の行政と医療機関との連携が重要なことが、よくわかった。八王子市はその先進例とされているが、救急体制だけでなくアンケート項目にあるような慢性的な成人病などにも広げ、そのネットワークの質を高めて欲しい。特に「がん」だけでなく、認知症への対策も考えてもらいたい。
- ・ 若い人、ある程度元気な人（自由に身体が動かせる人）は健康づくりに関する事は沢山あると思います。（ジムに行ったり自身でウォーキングしたりできる）。ただ高齢で身体が思うように動かない、杖を使用しないと上手に歩けない人などはそのような場所や機会がないと思います。要支援の介護では週1の半日しか運動の施設は通えないし、町内会での老人会などのグラウンドゴルフなども1回4ゲーム？最後までできないと利用すると言われて（1ゲームでも参加できれば少しでも体力維持のために参加したかった）増々家の中にこもりっきりになって動くことが少なくなりました。これは私の父の事になってしまいましたが（八王子市在住一人暮らし）もう少し高齢者に対する体を動かせる取り組みについて考えていただけたらと常々思っています。
- ・ 障がいある者でも無理なくがん検診が受診出来るよう先進医療が進むと良いです。現在では検診を受けたくても授診出来ない状況です。

- ・ 障がいをもつ家族への支援が少なく、2次障害が起こりやすくなっているのでは、ないのか。
- ・ 精神医療自宅にひきこもってる人の行き場所を増してほしい体を動かせる場所など健常者とは別の施設→病院のデイケアとは別に八王子は精神病で苦しんでる人が多いと思うため
- ・ 認知症の祖母が、1人暮らしの家から施設に入ったとたん症状が緩和したので、人との会話が大切ということを感じました。今はあまり近所づきあいもないですが、老後は地域の活動に参加したりしてすぐ会える距離にたくさん友人ができるといいなと思います。
- ・ 八王子の場合はまだまだ他に比べていい方であると思う。だけど、年よりが多く、どこに行っても年よりが多く、良い部分も悪いトコも目立ちすぎていると言う点では余り良くなくなってきているし、年よりを大事にしすぎている分そのたのしせつや病院もかなり少ない。あげく介護タクシーの高さ…そのほかたくさんあると思う。(介護タクシーを使った時の分も(かかったお金に対し)少しは返せるように出来ないのか？
- ・ 八王子市で募集している健康関連の募集年齢が65才以上が多く、年齢制限枠をもう少し下げしてほしい。(例. 太極拳、ヨガ、山歩き、体操など) 同じく、会場も、増やしてほしい。
- ・ 母がフレイルのような状態で、私一人で食事作り、見守りなどしています。それで働きにいかれません。日タイライラすることが多くてよくねむれません。要介護前でも、もう少し支援があると助かります。街中で高齢者が一人で危なっかしくたくさん歩いています。街中でサポートしてくれる人がいたらいいのではと思います。ご検討下さい。何でも予防に力を入れてほしいです。・市の特定健診の際、65歳以上くらいから、認知度の検査をセットで必ず受診できるとよいなと思います。なかなか本人は病院には行かないので、世の中に認知症なのに、そのまま生活が続いている方々はたくさん存在していると思います。できればフレイルの時に、いろいろサポートを受けて自立の状態に戻れるとよいと思います。・胃がん検査はありますが、ピロリ菌の検査があればもっと胃がんになるリスクはへると思います。全てピロリ菌のしわざだとか。私はまだピロリ菌有無の検査をうけてませんが、後悔しています。(血流検査もあり)・高齢者には目の検査も必要かと思えます。白内障、緑内障などリスク高く、自分では眼科にいきません(母のこと)・がん検診も高齢者にはつらすぎますので、血液検査でわかるシュヨウマーカールをとり入れてもよいのかなと思えます。少し補助をだして頂けるとか。あるいはそういう検査もありますと教えて頂けるだけでもよいと思います。・とにかく高齢者が八王子市内とても割合高くなってきています。いろいろご配慮ご検討下さい。市の検診に期待しています。高齢者は一人で病院に行こうとしないし自分の病気に気がつかないことが多いです。

## 【子育て】

- ・ 市の定期健診はありがたい。中学生までは、医療費を無料にしてほしい(現在無料?) 超高齢化になり、対応が難しいでしょうが、よろしくお願いします。
- ・ 歩きタバコや喫煙所以外での喫煙が気になります。子供にも悪影響なので喫煙者のモラル向上を含む改善が市民の発がん予防につながると考えます。1歳児検診などが公費で受けられるのはありがたいですが、実施時間が12~14時など昼寝の時間とかぶっているのが気がかりです。お医者様の都合などもあると思いますが、改善を望みます。
- ・ お疲れ様です 様々な取り組みをされていることに感謝申し上げます やはり小児医療・受け入れに力を入れるべきかと思えます。

- ・ 検診はもっと気軽に受けれるようにしてほしい。仕事を休まなくてはいけなかったり、会社がそれを良く思わないかもしれない。費用も無料なら行きたいと思うかもしれない。年収の低い中高生を育てる親は体が大事だが、子供の為に貯金もしなくてはいけない。何事も40～50代が一番子供にお金のかかる年代なのに八王子市は他の市より支援が少ない。
- ・ 子供（9才・3才）がおり、土日祝日や夜間に病気になるとどこへ連れて行けば良いかわからない。小児総合医療センターのような施設が八王子市内にもできると良いと思う。また、がんの高度専門医療が八王子市内でも受けられるのか知りたい。
- ・ 子供の発達について、発達検査を受けれる病院が少なかったり、予約が半年待ちだったりとても大変でした。療育の為の受給者証も得るのには検査結果があるとスムーズですが、そもそも検査がタイミング良くできないのです。最近10人に1人は障害があるとされているのに、もう少し制度など整えてほしいです。ガンについて、無料の検診の案内が来たら予約して受診しているので助かります。しかし、毎年案内が来ているのか2年に1度なのか、送られている対象がよく分からないのと、乳ガンは40代にならないと市で助成できないので年齢を引き下げて欲しいです。
- ・ 東浅川のプールのように市民が活用できるプールや体育館といった運動施設をもっと充実させてほしい。テニスコートや子供とボールを使える公園も。
- ・ 日頃取り組んでいる健康づくりー以前住んでいた横浜市、に、徒歩5分のところに区民スポーツセンターがあり、早日夜30分ー1時間位でも行って汗を流していた。（1回300円とか）八王子は有料フィットネスセンターが乱立するが、やっぱり「近くに安く動ける場所」があると日常的に運動をとり入れやすくて助かるのですが…ムリですよ…。学生～高齢者までにぎわってました。ヨガのクラスとか、子もやれるダンス教室とか。
- ・ 八王子市の医療について→違う2つの病院の小児科で同じ先生に診てもらったことがあり、病院同士で協力しあって小児科を支えてくれているんだなと思い、今後も続けてほしいと思いました。小児科があることで八王子で暮らす上で安心できます。
- ・ 保育園、幼稚園の子どもがいる家庭への支援やイベント的なものは多くあると思うけれど小学校へ入学してからは親むけのイベントとかも少ないし参加できるものもなかなかないので、子育てで悩む人や社会的なつながりなどをもてるイベントとかがもっとあったらよいなと思います。

### 【予防接種】

- ・ がん検診、予防接種などについて良いという人もいれば問題があるという人もいて、よくわからず不安がある。副作用が出た人の状態や割合を正しく知りたい。
- ・ 検診の補助などがあり、感謝しています。今の年齢でいうと、乳ガン検診は、マンモでない物を希望しています。又、帯状疱疹のワクチン補助があると、とてもうれしいです。宜しく願い致します。
- ・ 新型コロナのワクチン接種はかかりつけ医で健康診断と同日にできるのが理想ご検討下さい。
- ・ 内視鏡検査は、毎年できるように補助すべき 帯状疱疹ワクチン補助を早急にすべき

## 【情報】

- ・ 都立陵南公園で毎朝、太極拳をやっています。私は毎日では出れませんが、殆どの人は毎朝やっています。コロナ的にも外での運動は便利ですし、様々なエネルギーを自然環境からもらえるので、良い活動だと思います。月1回、太極拳をベースとした健康づくりイベントも行っています。公報や、その他でも情報をシェアしていただきたいと思います。
- ・ 医療機関に勤めていますが、市民への啓蒙活動が足りないと感じています。又、わかりづらい、理解が難しいと思います。
- ・ 市のがん検診などの案内をもらったことがありません。40代、50代と病気が増える年代です。転入してきた人にも必要な案内は必ずいただきたいと思います。もしくは、八王子市にはそのような制度がないのでしょうか。もう少し情報発信していただきたいです。
- ・ 日常的に運動し、食生活にも気をつけていますが、引越直後で医療機関を探すのに苦労しています。せっかく見つけても医師が高齢で治療が旧時代的なこともあり、また探し直しか…と思うこともちらほら、普段気軽に診てもらえる医療機関についても、最低限新しい治症法についてはフォローしておいて欲しいし、そういう機関、クリニックを紹介してくれるサービスが欲しいです。
- ・ 検診は今まで以上にすすめ、それ以上に予防に重点を置くべきかと考えます。市の広報を高齢の方はよく読んでいます。この中にもう一工夫して情報を掲載するなど。他に、市の配信できる何かがあればよいのではないかと考えます。TVのこのチャンネルを選ぶと八王子市の八王子専用のチャンネル番組につながる、この中でいろいろ発信していくなど。(TVは高齢者の家には必ず有ります。)いかがでしょうか?このアンケートの結果は何らかの形でお知らせいただければと思います。よろしくをお願いします。
- ・ 八王子駅南口の広場にて時折バザーのような催し物を見かけますが、そういった場に合わせて健康をテーマにした体験コーナーのようなものがあると家族として意識する機会になると思われれます。折角の充実した八王子市の制度も広範囲(特に若い方々)には知れ渡っていないかもしれませんので、人が集まる駅周辺にてイベントのようにPRしていただければと感じます。
- ・ 病気ごとに各々の医療機関の紹介と情報をもっと充実する。スムーズに診療へたどりつけるシステムを作る、又、I.Tを使いこなせない人々への電話対応をしっかりと。とにかく時短で各々の人の希望する医療がしっかり受けられるようにして欲しい
- ・ ゲーム感覚で八王子市を学べる(歴史、様々な機関、事業計画情報など)アプリがあると良いと思う。
- ・ 女性への予防接種や検診の案内は手厚い反面、男性への個別案内(郵便等)がなく、制度の認知についてきっかけがないと、情報を仕入れられない点は改善頂きたいです。例えば、全戸に、男性向け情報配信のページを作成した上でQRコードが記載された案内を郵送(広報はちおうじは読まないなので別の手段が良いと思う次第)など。興味ある人、概当する人が家族にいる人が登録する等、より情報を発信する側も受ける側も便利になると思う。フローチャート、あなたのタイプは?のように心理クイズ形式にすると参加しやすい。
- ・ 同じ年なのに、がん検診のお知らせが届かないこれは、主人の扶養家族だからなのか、大腸ガン、胃ガン婦人科のガン検診は、まったく知らせられない。友達は、扶養家族の時も届いていたのに、どういう選別をしているのか、知りたい(67才女性)。



## 【意見】

- ・ がんはストレスと大きな関係があると思うので、悩みやストレスを相談できる所を気軽に利用できると思いいます。食生活については、どうしても既製の惣菜を買ってしまう事があるのですが、スーパーの惣菜は揚げ物が多かったり、塩分が多かったり、食品添加物を多く使っていたりするが気になります。市も「食育教育」としてスーパーなどの事業者にヘルシーで安全な惣菜を販売するよう働きかけて頂けると有難いです。日頃取り組んでいる事は、駅などで階段を上る事と、食生活ではバナナやブロッコリースプラウトやアボカド、トマトなど中心とした野菜を積極的に摂ることです。
- ・ 他市ではコロナ対策として給付金等の助成金が出ていたりします。八王子市としての取り組みの予定は無いのでしょうか。市民プール市民ジム等の常設希望します。歩きタバコが市の条例で禁止されているにも関わらず、ルールを守らない人が大勢います。取り締りを含めた罰則の強化など対策をお願いします。
- ・ 足が不自由な為検診バスに乗って、検診が受けられない。現在は会社での健康診断場所で受けているので問題はないが、今後年齢を重ねていくうえで、安心して受けられるようなバリアフリー化をお願いできる、場所（検診）がほしい。
- ・ 歩く事を楽しくするために sportstown 等万歩計ソフトによる歩数管理ガン予防については、望まない受動喫煙をしたくないので、八王子市内全域屋外での喫煙禁止と有効な罰則、罰金を条例化することタバコを吸わない人にとってはニオイだけでもとても不愉快になるので、ぜひ市議会で検討してほしいです他の自治体で実施しているか分かりませんが、前例がないのであれば、初の自治体になると思うのですが。

### Ⅲ 調査票

### Ⅲ 調査票

#### 第4期八王子市保健医療計画及び第2期八王子市がん対策推進計画策定に係る市民意識調査

##### ご記入にあたってのお願い

- ・こちらのページから質問が始まり、おおよそ15分程度お時間をいただく内容でございます。お忙しい中恐縮ですが、ご協力の程、よろしくお願いいたします。
- ・ご記入は個人を対象にしていますので、あなた様(封筒のあて名の方)ご本人にお願いいたします。
- ・調査票や返信用封筒に、お名前やご住所をご記入する必要はありません。
- ・ご記入は、黒または青の鉛筆やボールペンでお願いいたします。
- ・問1から順に質問ごとに用意した回答項目の中から、あてはまるものの番号を○で囲んでください。「その他( )」にあてはまる場合は、( )内に具体的な内容をご記入ください。
- ・一部の方だけ答えていただく質問もありますが、その場合は矢印(→)で示したり、説明文がありますので、該当する方のみお答えください。
- ・ご記入いただきました調査票は、**11月4日(金)までに**、同封の返信用封筒に入れてご投函ください(切手の貼付および封筒裏面のお名前等の記載は不要です)。
- ・本調査は、令和4年10月17日(月)における住民基本台帳に基づきお送りしております。

##### 《1.ご自身のことについて》

問1 あなたの性別をお答えください。(○は1つだけ)

- |      |      |       |
|------|------|-------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 無回答 |
|------|------|-------|

問2 あなたの年齢(令和4年11月1日現在)をお答えください。(○は1つだけ)

- |        |        |         |
|--------|--------|---------|
| 1 10歳代 | 4 40歳代 | 7 70歳以上 |
| 2 20歳代 | 5 50歳代 |         |
| 3 30歳代 | 6 60歳代 |         |

問3 あなたは八王子市に住んで何年になりますか。(○は1つだけ)

- |          |            |         |
|----------|------------|---------|
| 1 1年未満   | 3 5～10年未満  | 5 30年以上 |
| 2 1～5年未満 | 4 10～30年未満 |         |

問4 あなたのお住まいの町名をお答えください。

<input type="text"/>	町
----------------------	---

問5 あなた自身も含めて何人でお住まいですか。(○は1つだけ)

1 1人	3 3人	5 5人
2 2人	4 4人	6 6人以上

問6 あなたはペットを飼っていますか。(○はいくつでも)

1 犬	2 猫	3 その他 ( )	4 飼っていない
-----	-----	-----------	----------

問7 あなたのご職業は次のうちどれですか。(○は1つだけ)

1 正社員・正職員	5 学生
2 派遣・契約社員	6 家事専従
3 アルバイト・パート(学生を除く)	7 無職
4 自営業	8 その他

問8 あなたの世帯の年収はどのくらいですか。(○は1つだけ)

1 100万円未満	5 600万円以上～800万円未満
2 100万円以上～200万円未満	6 800万円以上
3 200万円以上～400万円未満	7 わからない
4 400万円以上～600万円未満	

問9 あなたが加入している健康保険の種類は次のどれですか。(○は1つだけ)

1 八王子市国民健康保険	4 共済組合
2 協会けんぽ(全国健康保険協会)	5 後期高齢者医療保険
3 健康保険組合	6 その他

問10 あなたの現在の身長と体重をご記入ください。(数字を記入)

<p>① 身長</p> <table style="width: 100%;"><tr><td style="width: 25%; height: 20px; border: 1px solid black;"></td><td style="width: 25%; height: 20px; border: 1px solid black;"></td><td style="width: 25%; height: 20px; border: 1px solid black;"></td><td style="width: 25%; height: 20px; border: 1px solid black;"></td></tr><tr><td colspan="4" style="text-align: right;">cm</td></tr></table>					cm				<p>② 体重</p> <table style="width: 100%;"><tr><td style="width: 25%; height: 20px; border: 1px solid black;"></td><td style="width: 25%; height: 20px; border: 1px solid black;"></td><td style="width: 25%; height: 20px; border: 1px solid black;"></td><td style="width: 25%; height: 20px; border: 1px solid black;"></td></tr><tr><td colspan="4" style="text-align: right;">kg</td></tr></table>					kg			
cm																	
kg																	

「2.健康状態について」

問 11 あなたは、ご自身の健康状態をどのように感じていますか。(○は1つだけ)

1 よい	3 あまりよくない
2 まあよい	4 よくない

問 12① 現在あなたの健康に関して気になることはありますか。(○は1つだけ)

1 ある	3 あまりない
2 ややある	4 ない



問 13①へお進みください。

問 12①で1または2と回答された方にお聞きします。

問 12② 気になっていることは何ですか。(○はいくつでも)

1 持病がある	7 食習慣が乱れている
2 体力が衰えてきた	8 健康診断を受けていない
3 ストレスがある・精神的に疲れる	9 健康づくりのための時間がない
4 体型が変わってきた	10 健康について相談できる人がいない
5 運動をしていない	11 健康のために何をしたらよいかわからない
6 睡眠がとれていない	12 その他 ( )

「3.生活について」

○食生活についてお聞きします。

問 13① 朝食は食べますか。(○は1つだけ)

1 ほぼ毎日食べる	2 週3～4日は食べる
⇒ 問 13③へお進みください。	3 週1～2日は食べる
	4 食べない



問 13①で2、3または4と回答された方にお聞きします。

問 13② 朝食を毎日食べないのはどうしてですか。(○はいくつでも)

1 時間がないから	4 食べないことが習慣化しているから
2 減量中だから	5 その他
3 朝は食欲がわかないから	( )

問 13③ 普段から野菜を多く食べることを意識していますか。(○は1つだけ)

1 ほぼ毎日意識して食べている	3 週1～2日は意識して食べている
2 週3～4日は意識して食べている	4 意識していない

○運動についてお聞きします。

問 14 階段の積極的な使用や、近所に出かけるときは自動車を使わないなど、日ごろから、健康の維持・増進のために体を動かすようにしていますか。(○は1つだけ)

- |            |             |
|------------|-------------|
| 1 いつもしている  | 3 まったくしていない |
| 2 ときどきしている |             |

○睡眠についてお聞きします。

問 15① あなたはこの1か月、睡眠が十分にとれていますか。(○は1つだけ)

- |             |              |
|-------------|--------------|
| 1 十分に取れている  | 3 あまり取れていない  |
| 2 まあまあ取れている | 4 まったく取れていない |

問 15② この1か月、あなたの1日の平均睡眠時間はどのくらいでしたか。(○は1つだけ)

- |              |              |
|--------------|--------------|
| 1 5時間未満      | 4 7時間以上8時間未満 |
| 2 5時間以上6時間未満 | 5 8時間以上9時間未満 |
| 3 6時間以上7時間未満 | 6 9時間以上      |

○飲酒についてお聞きします。※18歳・19歳の方は次ページ問 17⑥へお進みください。

問 16① お酒を飲む頻度はどれくらいですか。(○は1つだけ)

- |          |          |                  |
|----------|----------|------------------|
| 1 毎日飲む   | 3 3～4日/週 | 5 ほとんど飲まない       |
| 2 5～6日/週 | 4 1～2日/週 | ↳ 問 17①へお進みください。 |

問 16①で1～4と回答された方にお聞きします。

問 16② あなたの1回あたりの飲酒量はどれくらいですか。(○は1つだけ)

\* 清酒1合(180ml)の目安:ビール中瓶1本(約500ml)、アルコール度数35度の焼酎(80ml)、ウイスキーダブル1杯(60ml)、ワイン2杯(240ml)

- |          |          |
|----------|----------|
| 1 1合未満   | 3 2～3合未満 |
| 2 1～2合未満 | 4 3合以上   |

○たばこについてお聞きします。

問 17① あなたはたばこ(電子たばこを含む)を吸いますか。(○は1つだけ)

- |                                      |
|--------------------------------------|
| 1 吸っている                              |
| 2 過去に吸っていたが今は吸っていない ⇒ 問 17④へお進みください。 |
| 3 吸わない ⇒ 問 17⑥へお進みください。              |

次の設問 問 17②へお進みください。



**問 17①で1と回答された方にお聞きします。**

問 17② あなたは喫煙する際に周囲に対しどのようなことに気を付けていますか。(〇はいくつでも)

- |                                    |
|------------------------------------|
| 1 子どもや喫煙をしない人が近くにいるときは喫煙しないようにしている |
| 2 喫煙所以外の場所で喫煙しないようにしている            |
| 3 歩きたばこはしないようにしている                 |
| 4 吸い殻をポイ捨てしないようにしている               |
| 5 気を付けていることは特にない                   |

問 17③ あなたは禁煙したいと思っていますか。(〇は1つだけ)

- |                    |                  |
|--------------------|------------------|
| 1 近いうちに禁煙したいと思っている | 3 禁煙したいと思わない     |
| 2 いつかは禁煙したいと思っている  | ⇒ 問 17⑤へお進みください。 |



**問 17①で2または問 17③で1・2と回答された方にお聞きします。**

問 17④ たばこをやめた(やめようとしている)理由は何ですか。(〇は2つまで)

- |                        |                         |
|------------------------|-------------------------|
| 1 結婚、妊娠、出産などライフステージの変化 | 5 街中などたばこを吸える環境が減ってきたから |
| 2 職場が完全禁煙になったから        | 6 健康が気になって              |
| 3 友人、知人などの周りがたばこをやめたから | 7 医師から勧められたから           |
| 4 たばこの値上げ              | 8 何となく                  |

⇒問 17⑥へお進みください。

**問 17③で3と回答された方にお聞きします。**

問 17⑤ どのような状況であれば禁煙をしようと思いますか。(〇はいくつでも)

- |                             |                           |
|-----------------------------|---------------------------|
| 1 結婚、妊娠、出産などライフステージの変化があったら | 5 街中などたばこを吸える環境がさらに減ってきたら |
| 2 職場が完全禁煙になったら              | 6 健康が気になったら               |
| 3 友人、知人などの周りがたばこをやめたら       | 7 医師から勧められたら              |
| 4 たばこの更なる値上げ                | 8 どのような状況でも禁煙しようと思わない     |

問 17⑥ あなたは、この1か月で望まない受動喫煙を受けたことがありますか。(〇は1つだけ)

- |      |      |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

≪ 4. 口腔内の健康について ≫

問 18 あなたは、1回5分以上の時間をかけて歯みがきをしていますか。(○は1つだけ)

- |            |         |
|------------|---------|
| 1 毎日している   | 3 していない |
| 2 ときどきしている |         |

問 19① あなたは、歯科検診を受けていますか。(○は1つだけ)

- |              |          |
|--------------|----------|
| 1 年1回以上受けている | 3 受けていない |
| 2 ときどき受けている  |          |

→ 問 20 へお進みください。



問 19①で3と回答された方にお聞きします。

問 19② 歯科検診を受けていないのはどうしてですか。(○はいくつでも)

- |                   |                         |
|-------------------|-------------------------|
| 1 痛みなど気になる症状がないから | 4 痛みや入れ歯に不具合はあるが我慢できるから |
| 2 受ける時間がないから      | 5 その他                   |
| 3 すでに通院しているから     | ( )                     |

問 20 口の中で特に気になることはありますか。(○はいくつでも)

- |             |              |                |
|-------------|--------------|----------------|
| 1 口の中が乾きやすい | 7 むし歯がある     | 13 活舌が悪い       |
| 2 歯並び       | 8 口臭が気になる    | 14 食べこぼす       |
| 3 歯の着色汚れ    | 9 歯ぐきの腫れ、出血  | 15 固いものが食べづらい  |
| 4 歯の本数      | 10 口がねばつく    | 16 特に気になる症状はない |
| 5 かみ合わせ     | 11 食事中によくむせる |                |
| 6 歯がしみる     | 12 飲み込みにくい   |                |

問 21 歯周病が全身の健康に影響することを知っていますか。(○は1つだけ)

- |         |        |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

≪ 5. こころの健康について ≫

問 22① あなたは、この1か月、不安や悩み、ストレスなどを感じましたか。(○は1つだけ)

- |          |              |
|----------|--------------|
| 1 大いに感じた | 3 ほとんど感じなかった |
| 2 多少感じた  | 4 まったく感じなかった |

→ 問 24 へお進みください。

↓  
次の設問 問 22② へお進みください。



**問 22①で1または2と回答された方にお聞きします。**

問 22② あなたが不安や悩み、ストレスを感じた原因は何ですか。(〇はいくつでも)

1 家族との人間関係	12 妊娠・出産
2 家族以外との人間関係	13 育児
3 恋愛・性に関すること	14 家事
4 結婚	15 自分の学業・受験・進学
5 離婚	16 子どもの教育
6 いじめ・ハラスメント	17 自分の仕事
7 生きがいに関すること	18 家族の仕事
8 自由にできる時間がないこと	19 住まいや生活環境（公害、安全等を含む）
9 収入・家計・借金等	20 身近な人の死
10 自分の病気や介護	21 その他（ ）
11 家族の病気や介護	

問 22③ あなたが感じた不安や悩み、ストレスについて、話をしたり、相談をできる人はいますか。  
(〇はいくつでも)

1 家族	5 相談機関や医療機関
2 友人・知人	6 その他（ ）
3 職場の上司や同僚	7 話をしたり相談できる人はいない
4 学校の先生	

問 23① 自分なりのストレス解消法はありますか。(〇は1つだけ)

1 ある	2 ない ⇒問 24 へお進みください。
------	----------------------

**問 23①で1と回答された方にお聞きします。**

問 23② ストレス解消法を教えてください。(〇は3つまで)

1 運動	6 家族や友人とのおしゃべり
2 趣味	7 飲酒
3 カラオケ	8 喫煙
4 買い物	9 ギャンブル
5 旅行	10 その他（ ）

**■全員におたずねします。■**

問 24 もし、あなたの身近な人（家族・友人・知人）が悩んでいて、『様子がいつもと違うな』などと感じたとき、あなたならどのように対応しようと思いますか。(〇は1つだけ)

1 声をかけ、相談にのる	4 何もしない
2 相談機関や医療機関を紹介する	5 その他
3 何をしたいかわからない	

## 《 6. 地域とのつながりについて 》

問 25 あなたは、日頃、地域の人とどのようなつきあい方をしていますか。(○は1つだけ)

- |                             |
|-----------------------------|
| 1 困ったときには相談したり、助け合ったりしている   |
| 2 一緒にお茶を飲んだり、留守のときに声をかけあう程度 |
| 3 たまに立ち話をする程度               |
| 4 会えばあいさつをかわす程度             |
| 5 つきあいがほとんどない               |

問 26 今後、地域の人とはどのようなつきあい方を望んでいますか。(○は1つだけ)

- |                             |
|-----------------------------|
| 1 困ったときには相談したり、助け合う         |
| 2 一緒にお茶を飲んだり、留守のときに声をかけあう程度 |
| 3 たまに立ち話をする程度               |
| 4 会えばあいさつをかわす程度             |
| 5 つきあいを望まない                 |

問 27 あなたは現在、下表のア～エのような活動をされていますか。(○はそれぞれ1つだけ)

活動内容	活動をしている	活動をしてみたい	活動をしていない
ア 地縁的な活動 (自治会、町内会、婦人会、老人会、青年団、子供会等)	1	2	3
イ スポーツ・趣味・娯楽活動 (地域でのスポーツ、芸術文化活動、生涯学習等)	1	2	3
ウ ボランティア・NPO・市民活動 (まちづくり、高齢者・障害者福祉や子育て、スポーツ指導、美化、防犯・防災、環境、国際協力、提言活動など)	1	2	3
エ その他の団体・活動 (商工会・業種組合など)	1	2	3

## 《 7. 幸福度について 》

問 28 あなたは今、幸せだと思いますか。(○は1つだけ)

- |            |                |
|------------|----------------|
| 1 幸せだと思う   | 3 あまり幸せではないと思う |
| 2 まあ幸せだと思う | 4 幸せではないと思う    |

「8. 感染症について」

問 29 あなたは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比較して、健康への意識はどのように変化しましたか。(○は1つだけ)

1 高くなった	4 やや低くなった
2 やや高くなった	5 低くなった
3 変わらない	

問 30 あなたは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比較して、以下のア～サの項目について、健康面でどのような変化がありましたか。(○はそれぞれ1つだけ)

	増えた	変わらない	減った
ア 運動する機会	1	2	3
イ 睡眠時間	1	2	3
ウ ストレスを感じる事	1	2	3
エ 他人と会話をする機会	1	2	3
オ 孤独を感じる事	1	2	3
カ たばこを吸う量	1	2	3
キ お酒を飲む量	1	2	3
ク 自宅で食事を取る機会	1	2	3
ケ 体重の増減	1	2	3
コ 病院を受診する機会	1	2	3
サ 健康診査・がん検診を受診する機会	1	2	3

「9. 健康診断について」

問 31① あなたはこの3年間に健康診断を受けたことがありますか。(がん検診を除く)

(○は1つだけ)

1 ある	2 ない ⇒ 問 31④へお進みください。
------	-----------------------



問 31①で1と回答された方にお聞きします。

問 31② あなたが健康診断を受けたのはどうしてですか。(○はいくつでも)

1 健康状態をチェックするため	5 医師に勧められたため
2 病気を早期に見つけるため	6 家族や友人に受診するように勧められたため
3 受診のお知らせがあったから	7 職場や学校で決められているから
4 生活習慣を見直すきっかけにするため	8 その他 ( )

問 31③ 受けた健康診断は、次のどれですか。(〇はいくつでも)

1 国民健康保険(市)が実施している健康診断	5 自分で人間ドックを受けた
2 職場で実施している健康診断	6 その他
3 家族の職場で実施している健康診断	
4 学校で実施している健康診断	

問 31①で2と回答された方にお聞きします。

問 31④ 健康診断を受けていないのはどうしてですか。(〇はいくつでも)

1 受ける時間がなかったから	6 通院していたから
2 健康に自信があるから	7 健康診断が行われていることを知らなかったから
3 健康診断が受けられる年齢に達していないから	8 健診項目に魅力がないから
4 結果が悪いと怖いから	9 その他
5 入院していたから	( )

■全員におたずねします。■

問 32 健康診断の結果、生活改善が必要と診断された場合どうしますか。(〇は1つだけ)

1 市の健康相談窓口に行く	
2 病院で健康相談を受ける	
3 自分で生活改善(食事・運動など)に取り組む	
4 民間機関(フィットネスクラブ・料理教室など)を利用し生活改善に取り組む	
5 その他( )	
6 何もしない	

《10.がん検診について》

問 33① がん検診を継続的に受けていますか。(〇はそれぞれ1つだけ)

男女とも	ア 胃がん検診	1 継続的に2年に1回以上受けている	2 数年に1回受けている	3 今まで1度も受けたことがない
	イ 肺がん検診	1 継続的に1年に1回以上受けている	2 数年に1回受けている	3 今まで1度も受けたことがない
	ウ 大腸がん検診	1 継続的に1年に1回以上受けている	2 数年に1回受けている	3 今まで1度も受けたことがない

\* 国では、胃がん検診を50歳以上の男女が2年に1回、肺がん・大腸がん検診を40歳以上の男女が毎年受診することを推奨しています。

女性のみ	エ 乳がん検診	1 継続的に2年に1回以上受けている	2 数年に1回受けている	3 今まで1度も受けたことがない
	オ 子宮頸がん検診	1 継続的に2年に1回以上受けている	2 数年に1回受けている	3 今まで1度も受けたことがない

\* 国では、乳がん検診(40歳以上の女性を対象)・子宮頸がん検診(20歳以上の女性を対象)を2年に1回受診することを推奨しています。



【問 33①でがん検診を1つでも受けた方におたずねします。】

※いずれのがん検診についても1度も受けたことがない方は、問 35 へお進みください。

問 33② 各がん検診の種類ごとに、受診の状況についてお答えください。(○はそれぞれ1つだけ)

		職場の検診 で受けた	市区町村で 実施する 検診で 受けた	個人的に 検診を受け た(全額自 費での人間 ドック等)	症状を感じ て病院に行 ったとき、 診療の中で 検査を受け た	その他
男女 とも	ア 胃がん検診	1	2	3	4	5
	イ 肺がん検診	1	2	3	4	5
	ウ 大腸がん検診	1	2	3	4	5
女性 のみ	エ 乳がん検診	1	2	3	4	5
	オ 子宮頸がん検診	1	2	3	4	5

問 34 がん検診を受けた理由についてお答えください。(○はいくつでも)

※検診を「受けた」理由についてお聞きします。がん検診を1度も受けたことがない方は、

問 35 へお進みください。

1 年齢的に検診の対象だったから	9 家族・友人などに受診を勧められたから
2 職場の検診内容にあったから	10 家族・友人などががん検診を受診しているから
3 区市町村の検診内容にあったから	11 家族・友人などにがんが見つかったから
4 気になる症状があったから	12 医師から受診を勧められたから
5 検診のお知らせが来たから	13 費用が安いから
6 自宅や職場の近くで受診できたから	14 受けることが当たり前だから
7 かかりつけ医で受診できたから	15 その他 ( )
8 勤務時間中に受けられたから	

問 35 ご自身、もしくは配偶者のお勤め先で、社員または社員の家族ががん検診(人間ドックに含まれるがん検診を含む)を受けられる制度はありますか。(○はそれぞれ1つだけ)

※現在、ご自身や家族にお勤めの方がいない場合は、問 36 へお進みください。

	制度がある	制度がない	わからない
ア 胃がん検診	1	2	3
イ 肺がん検診	1	2	3
ウ 大腸がん検診	1	2	3
エ 乳がん検診(女性のみ)	1	2	3
オ 子宮頸がん検診(女性のみ)	1	2	3

問 36 現在お住まいの八王子市にがん検診の制度があることをご存じでしたか。

(○はそれぞれ1つだけ)

	知っている	知らない	どちらとも言えない
ア 胃がん検診	1	2	3
イ 肺がん検診	1	2	3
ウ 大腸がん検診	1	2	3
エ 乳がん検診 (女性のみ)	1	2	3
オ 子宮頸がん検診 (女性のみ)	1	2	3

問 37 八王子市では、がん検診を受診する方に費用を一部負担していただき、残りの費用を市が補助しています。実費 10,000 円かかるがん検診を、2,000 円で受診できる場合、検診を受けようと思いますか。(○は1つだけ)

- |             |                 |
|-------------|-----------------|
| 1 受けようと思う   | 4 あまり受けようと思わない  |
| 2 まあ受けようと思う | 5 まったく受けようと思わない |
| 3 どちらとも言えない |                 |

問 38 八王子市のがん検診を受けやすくするために、どのようなことが必要だと思いますか。

(○はいくつでも)

- |                           |                          |
|---------------------------|--------------------------|
| 1 がん検診に関する相談窓口            | 6 わかりやすいがん検診の個別案内        |
| 2 医学的根拠に基づいた、効果のあるがん検診の実施 | 7 ポスターや掲示物によるがん検診の重要性の啓発 |
| 3 がん検診事業に関する正確な医療情報       | 8 がん検診の自己負担金額が一覧できる情報    |
| 4 がん検診施設数の増加              | 9 同性医師によるがん検診の実施         |
| 5 土日・祝日でのがん検診の実施          | 10 その他 ( )               |

問 39 あなたを含め親族でがんになった人はいますか。(○はいくつでも)

- |        |       |         |       |
|--------|-------|---------|-------|
| 1 配偶者  | 3 父母  | 5 祖父母   | 7 本人  |
| 2 兄弟姉妹 | 4 子ども | 6 その他親族 | 8 いない |

問 40 がん患者や家族をサポートするために、どのような情報が必要だと思いますか。

(○はいくつでも)

- |                                     |                     |
|-------------------------------------|---------------------|
| 1 がんに関する正しい情報                       | 5 医療費や保険、手当等に関する情報  |
| 2 主治医以外の医師から意見を聞けること<br>(セカンドオピニオン) | 6 友人や勤務先の同僚の理解      |
| 3 治療から生活まで何でも相談できる窓口                | 7 就労時間や勤務場所等職場の支援体制 |
| 4 患者や支援団体の情報                        | 8 家族を支える相談、支援窓口     |
|                                     | 9 その他 ( )           |

## 《11. 医療機関の利用について》

問 41 あなたは、「かかりつけ医」を決めていますか。(○は1つだけ)

- |                                 |
|---------------------------------|
| 1 どこか不調なとき、まず受診するかかりつけ医を決めている   |
| 2 内科、皮膚科など診療科別により利用する医療機関を決めている |
| 3 かかりつけ医は決めていない                 |

\* 「かかりつけ医」とは…

日常的な診療や健康管理等を行ってくれる身近な医師のことで、普段の健康管理、病気の初期治療のほか、大病院での専門的な検査や治療が必要かどうかの判断、紹介などをしてくれます。

問 42 あなたは、「かかりつけ歯科医」を決めていますか。(○は1つだけ)

- |         |          |
|---------|----------|
| 1 決めている | 2 決めていない |
|---------|----------|

\* 「かかりつけ歯科医」とは…

身近な歯科医としてむし歯や歯周病を定期的に検査し早期発見・早期治療を行うだけでなく、患者さんの症状や治療の経過、持病や体質、生活習慣などを把握し、よりの確な治療に結びつけてくれます。

問 43 あなたは、「かかりつけ薬局」を決めていますか。(○は1つだけ)

- |         |          |
|---------|----------|
| 1 決めている | 2 決めていない |
|---------|----------|

\* 「かかりつけ薬局」とは…

身近にある薬局のことで、処方箋や一般薬の購入だけでなく、これまで使っていた薬や今使っている薬の履歴をまとめて管理し、よき相談相手になってくれて、薬の正しい使用や健康をサポートしてくれます。

**問 41 で「3 かかりつけ医は決めていない」、または、問 42・問 43 のいずれかで「2 決めていない」と回答された方にお聞きします。**

問 44 あなたが「かかりつけ医療機関」を決めていない理由は何ですか。(○は2つまで)

- |                              |
|------------------------------|
| 1 あまり病気になるので必要ないから           |
| 2 その都度、受診する医療機関を選んでいるから      |
| 3 かかりつけ医療機関を選ぶための基準がわからないから  |
| 4 かかりつけ医療機関を選ぶための情報が不足しているから |
| 5 近くに適当なところがないから             |
| 6 その他 ( )                    |

\* 「かかりつけ医療機関」とは…

ここでは「かかりつけ医」、「かかりつけ歯科医」、「かかりつけ薬局」の総称をいいます。

■全員におたずねします。■

問 45 あなたは医療機関を選択する際に、何を参考にしていますか。(○は3つまで)

1 家族、友人等の評判	5 保健所等の行政機関の情報
2 医療機関の広告	6 インターネットの評判、口コミ情報
3 マスコミ(テレビ、新聞等)	7 その他
4 医療機関のホームページ	( )

問 46 今後、充実を望む医療は何ですか。(○は3つまで)

1 救命救急医療	8 緩和ケア
2 がんの高度専門医療	9 リハビリテーション医療
3 生活習慣病医療(糖尿病、高血圧等)	10 災害医療
4 脳卒中の高度専門医療	11 終末期医療
5 産科医療・乳児医療	12 在宅医療
6 小児(救急)医療	13 在宅歯科
7 精神科医療	14 その他( )

問 47 もし、あなたや家族が自宅で療養することになった場合、在宅で医療を受けることについてどのようなことが気になりますか。(○は3つまで)

1 自宅で診療してくれる医師の確保	6 自分の望む医療や介護を選択できるか
2 経済的な負担	7 自宅の住環境問題(狭い、改築が必要など)
3 家族の意向や、家族への負担	8 訪問看護や介護の体制
4 病状が急変したときの対応	9 特に気になることはない
5 最新の医療や看護が受けられるか	10 在宅医療をするつもりはない

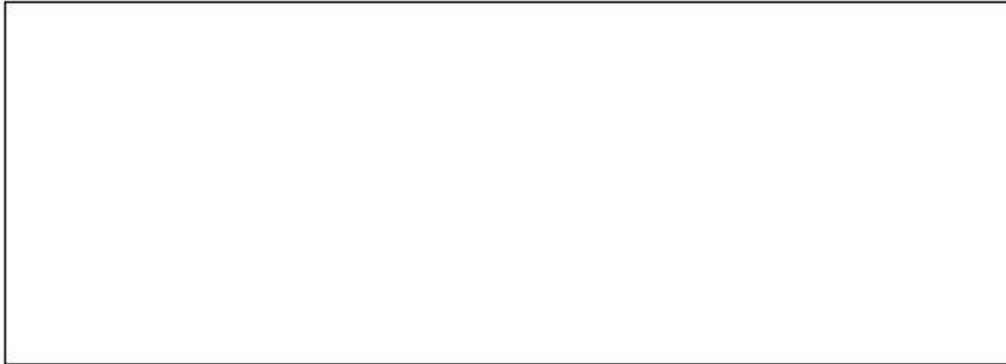
《12.その他》

問 48 あなたが健康で生活していくために、下表のア～クの項目がどれくらい必要だと思いますか。(○はそれぞれ1つだけ)

	必要	まあ必要	あまり必要でない	必要でない
ア 自分の健康状態に関心を持つ	1	2	3	4
イ 健康のための運動や食事などに気をつける	1	2	3	4
ウ 家族や身内からの支援	1	2	3	4
エ 隣近所からの声かけ見守り	1	2	3	4
オ 町会・自治会の健康づくり活動への参加	1	2	3	4
カ 生きがいづくり、社会参加	1	2	3	4
キ 健康づくりに関する情報提供	1	2	3	4
ク 運動できる場の充実など環境整備	1	2	3	4



問 49 日頃取り組んでいる健康づくり、八王子市の保健事業や医療、がん検診・がん予防について、  
お考えがございましたらご自由にお書きください。



ご協力ありがとうございました。

この調査票は、11月4日（金）までに、返信用封筒に入れ、  
投函してください（切手の貼付および封筒裏面のお名前等の記載は不要です）。

第4期八王子市保健医療計画及び第2期八王子市がん対策推進計画策定に係る市民意識調査結果  
報告書

令和5年2月 発行

発行 八王子市保健所(健康医療部)保健総務課

〒192-0046 東京都八王子市明神町三丁目19番2号 東京たま未来メッセ 庁舎・会議室棟5階  
電話:042-645-5112 ファクシミリ:042-644-9100

実施 株式会社インテージリサーチ

〒203-0053 東京都東久留米市本町一丁目4番1号  
電話:03-5294-8325 ファクシミリ:042-476-5303  
ホームページ:<http://www.intage-research.co.jp/>